

史料目録 第98集

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録

平成26年3月

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館
調査収集事業部

史料目録 第98集

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録



写真1 乍恐以書付奉願上候（地頭浅井武次郎儀父楯之助実家同居に付）[271-1]

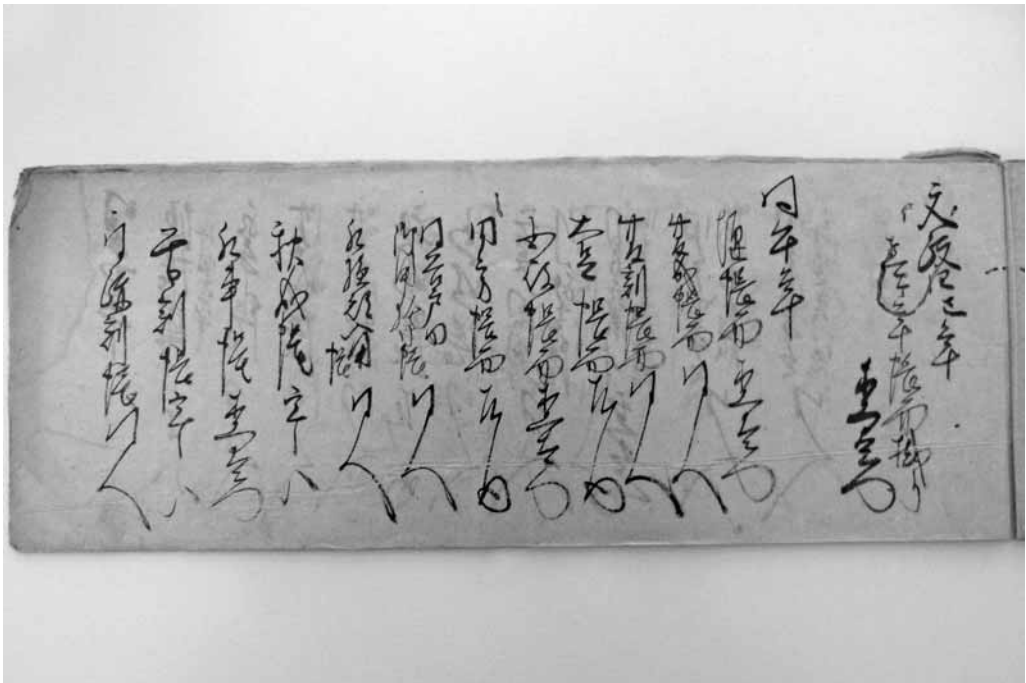


写真2 村方諸帳面引訳帳 [378]

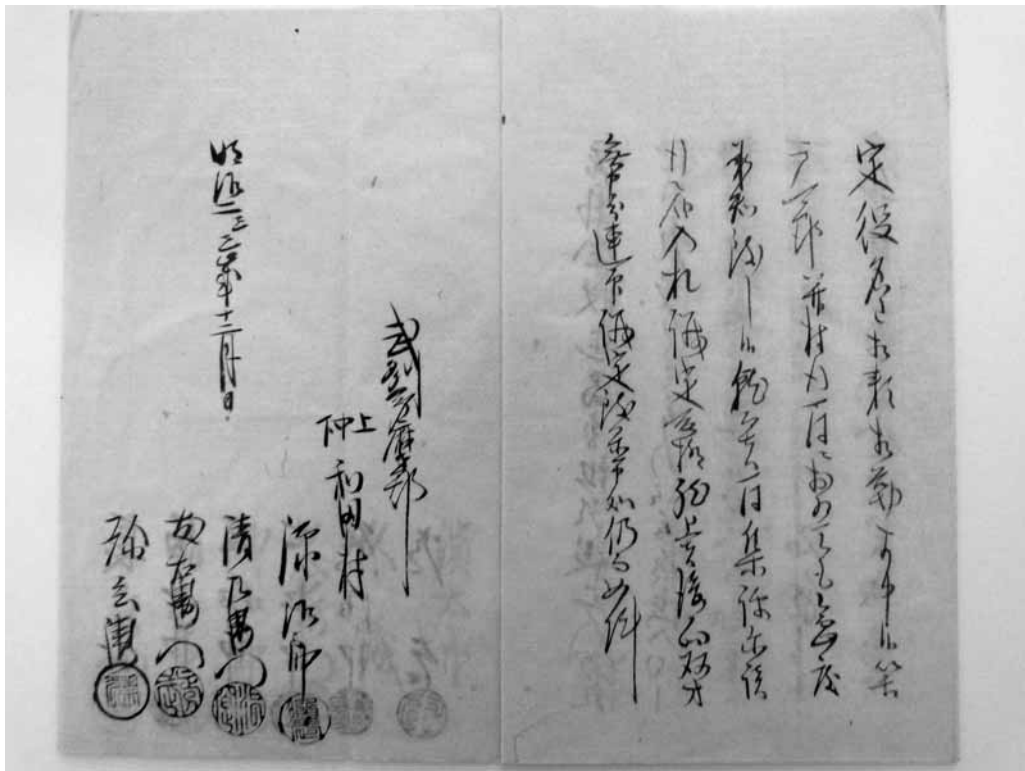


写真3 御一新二付村役人取極議定書 [457]



写真4 大木箱の現状記録

凡 例

- 本目録は、『史料目録』第98集として「武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録」(32V)を取めた。
- 文書群の編成にあたっては、ISAD(G) (国際標準：記録記述の一般原則) の考え方も参考にしつつ、文書群を発生させた組織体・集団の役割や活動に留意し、文書群の持つ内的構造を復元することに努めた。各頁の肩に「1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /1. 先納金・御用金」などと示し、各文書の階層中における位置を把握できるように配慮した。
- 項目中の文書の配列は、原則として年代順とし、年欠文書は末尾に配列した。ただし、包紙入り、こより紐で結ばれた文書などについてはそのままとまりを尊重し、原則として最も適切と考えられる項目に一括掲載した。したがって、文書1点ごとのレベルで見ると、必ずしも当該項目にふさわしくない内容のものが含まれている場合がある。
- 本文記載はほぼ、(1) 表題、(2) 作成者または差出人、(3) 宛名、(4) 作成年月日、(5) 形態・数量、(6) 整理番号の順である。包紙入りなどの一括情報は、(5) 形態・数量に続けて / (斜線) で区切った上で、これを明記した。また、紙質、文書の保存状態などの情報も同様に適宜註記した。
- 表題は原表題のあるものはそれを採り、ないものについては () を付して仮表題を与えた。また、表題のみでは内容が判別できないものについても、簡単な内容摘記を行い、同様に () を付した。
- 作成年月日は和年号で示し、干支だけの場合はそれを採録した。推定年次については、() を付した。
- 史料の形態は、冊子型史料では、半 (半紙堅折判)、美 (美濃堅折判)、横長半 (半紙横折判)、横長美 (美濃横折判)、横半半折 (半紙横折紙半折判)、横半列 (半紙横折紙列帖装) などの略称によって原書の大概を示した。こうした表記の詳細については、『史料館所蔵史料目録』第50集の解題を参照されたい。書付型史料は、堅紙、堅折紙、堅切紙、堅継紙、横折紙、横切紙、横切継紙、小切紙などと表記した。また、明治以降の文書で罫紙が用いられているものについては、罫線の色および半面の行数を記し、版心に組織名等が記されている場合にはこれを註記した。
- 整理番号は、仮整理時に付与されたものを踏まえ、一部に関しては今回新たにこれを付与した。枝番号の付与基準は必ずしも物理的な関係を示すものとはなっていない。

本目録は、太田尚宏がこれを担当し、調査収集事業部の日裏祥子・上川准・武子裕美がこれを補佐した。また、文書の目録データの作成にあたっては岩浪恵梨子・澤村怜薫・芹口真結子・武林弘恵・古畑侑亮の各氏の協力を得た。目録作成にあたっては、財団法人多摩市文化振興財団バルテノン多摩歴史ミュージアムの方々にも情報や調査についてのご協力を賜った。

総目次

口 絵

凡 例

総目次

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録 本文細目次	1
解題	9
武蔵国多摩郡和田村石坂家文書の伝来と整理方針	9
石坂家の歴史	9
文書群の階層構造と内容	12
出版物	28
武蔵国多摩郡中和田村村役人一覧表	29
石坂家系図	32
目録本文	33
1. 中和田村名主・組頭	33
2. 和田村名主・元名主	104
3. 和田村村用掛	109
4. 和田村戸長	147
5. 戸長以外の役職	172
6. 石坂家	175
7. 和田村公職・石坂家混在文書	211

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録 本文細目次

1. 中和田村名主・組頭	33
1. 公儀・地頭所	33
1. 御用留	33
2. 触書・達書・御用状	34
3. 吟味・仕置	35
1. 三笠欠所一件	35
2. 仁右衛門一件	36
3. その他	38
4. 願書・伺書・請書	39
5. 地頭系譜	40
6. 知行所	40
2. 土地	40
1. 検地	40
2. 高反別	41
3. 地境	42
3. 入会	42
1. 秣場	42
2. 入会争論	42
4. 年貢・諸役	43
1. 名寄帳	43
2. 年貢割付状	43
3. 夏成年貢	44
4. 畑方年貢勘定（夏）	46
5. 水車運上	47
6. 大豆納	47
7. 秋成年貢	48
8. 秋成年貢・大豆納	49
9. 国役金	50
10. 検見・引方	53

11. 開発地・見取場年貢	56
12. 田方年貢	57
13. 石代納・払米	58
14. 餅米納・小豆納・駄賃	59
15. 小割年貢人別請取帳	59
16. 弁納・延納	60
17. 田方・畑方年貢勘定（冬）	60
18. 年貢皆済目録	64
19. 地頭所年貢請取状	67
20. 年貢・諸役書上	67
5. 村方諸色勘定	68
1. 立替金・当座帳	68
2. 村方日待・勸化・合力入用	69
3. 雨乞入用	70
4. 村入用夏割	71
5. 村入用冬割	72
6. 村益割渡し	76
7. 諸色ノ出し	77
8. 村入用跡割	77
9. 訴願・出役入用	78
6. 地頭所上納金	79
1. 先納金・御用金	79
2. 地頭所借入金引請	84
3. 他借	85
4. 御下げ金	85
5. 地頭無尽金	85
7. 人別	85
1. 人別改め	85
2. 人別送り	87
3. 久離・帳外し	87
8. 村政	87
1. 村定	87
2. 村役人	87
3. 五人組	89

4. 跡式・相続	89
5. 詫書	90
6. 加印	90
7. 夫食・種糶・下げ米	90
8. 旧記・古帳面写	90
9. 訴訟・争論	91
1. 平内木伐取一件	91
2. 栄蔵・林蔵一件	92
3. 林蔵一件	92
4. その他の村方出入	93
5. 訴訟入用	94
6. 扱人・引合人	94
10. 普請	94
1. 橋修復・橋勧化	94
2. 高礼場修復	95
11. 井堰・用水組合	95
1. 井堰・用水管理	95
2. 堰水代	95
3. 井堰・用水普請	95
4. 扶持方・下げ金	97
12. 伝馬・助郷	100
1. 日野宿伝馬・助郷	100
2. 川崎宿当分助郷	101
13. 日野宿寄場組合	101
1. 取締方	101
2. 寄場入用	102
3. 書状	102
14. 軍事	102
15. 断簡・白紙・その他	102
2. 和田村名主・元名主	104
1. 上申・届書	104
2. 土地	104
1. 高反別	104
2. 土地移動	104

3. 年貢・村入用	104
1. 名寄帳	104
2. 検見	104
3. 取立・勘定	104
4. 戸籍区経費	105
5. 戸籍	105
6. 村政	106
1. 村役人	106
2. 引継ぎ・運営	107
7. 出入	107
8. 井堰・用水普請	108
9. 伝馬・助郷	108
3. 和田村村用掛	109
1. 布告・令達	109
1. 諸廻達控帳	109
2. 通達書	109
2. 処罰	119
3. 上申・届書	119
4. 土地・地租改正	119
1. 地押丈量・反別取調	119
2. 等級・地価・地租取調	120
3. 荒地	126
4. 山野	128
1. 官民有区分	128
2. 堰山官林・寺社上知官林	129
5. 売買・譲渡	131
6. 地券	132
7. 地目変換	133
5. 租税	134
6. 諸費	134
1. 大小区費	134
2. 村費	135
3. 地租改正入費	136
7. 戸籍	137

1. 戸籍取調	137
2. 出生届・死亡届	138
3. 受籍・送籍・寄留籍	138
4. 分家	139
5. 家出人	139
8. 村総代人・代議人	140
9. 兵事	140
10. 衛生	140
11. 勸業	140
1. 産物・営業取調	140
2. 諸願・届書	141
12. 変災	141
1. 渴水	141
2. 蝗害	141
3. 風水害	142
13. 井堰・用水管理	144
14. 道路・橋梁等修復	144
15. 学校	145
16. 寺社	146
17. 諸書付	146
4. 和田村戸長	147
1. 布告・令達	147
2. 上申・届書	149
1. 諸進達書控簿	149
2. 上申書・届書	150
3. 訴訟	150
4. 土地	151
1. 反別・等級・地価取調	151
2. 地券	152
3. 地目変換	153
4. 貸借・売買・譲渡	154
5. 荒地	154
6. 共有地	154
7. 山野	155

8. 土地図面	156
5. 租税	156
6. 諸費	158
1. 村費・協議費	158
2. 民費	160
7. 戸籍	160
1. 戸籍取調	160
2. 戸籍増減届	161
3. 受籍・送籍・寄留籍	161
4. 分家	162
5. 埋葬	162
8. 兵事	162
9. 衛生	164
10. 勸業	165
1. 産物・営業取調	165
2. 諸願・届書	166
11. 変災・備荒	167
1. 火災	167
2. 年賦金返納	167
3. 備荒	167
12. 井堰・用水管理	168
13. 道路・橋梁等修復	168
14. 学校	168
15. 寺社	168
16. 人事	169
1. 戸長	169
2. 筆生	169
17. 村会	169
18. 役場	170
1. 事務	170
2. 来状	170
5. 戸長以外の役職	172
1. 衛生委員	172
2. 勸業委員	172

3. 多摩村和田区会議員	172
4. 多摩村農会評議員	173
5. その他の委員	173
6. 石坂家	175
1. 経営	175
1. 万扣帳	175
2. 当座帳	176
3. 金銀出入帳	176
4. 仕入れ	179
1. 仕入帳	179
2. 酒・醤油等通帳	180
3. 仕入書付	181
5. 売掛け	182
1. 売掛帳	182
2. メ出し帳	182
6. 大福帳	184
7. 土地・小作	184
8. 金銭貸借	190
1. 貸借書類	190
2. 貸方勘定	193
9. 山林	195
10. 養蚕・生糸売買	196
11. 水車	197
12. 売米	197
13. 頼母子講	197
14. 組合	198
2. 家政	198
1. 家格・相続	198
2. 分家・親類	199
3. 奉公人	199
4. 家計	200
1. 公租・公課	200
2. 購買・出費	200
5. 家作・普請	200

6. 火災	201
7. 係争・交渉	201
8. 教育	201
9. 選挙	201
10. 爱国婦人会	201
11. 慶事・弔事	201
12. 信仰・寄進	203
13. 氏子中	206
14. 薬方・呪法	208
15. 和歌・俳諧	209
16. 教養・蔵書	209
17. 書状	210
18. 名札	210
3. 白紙・その他	210
7. 和田村公職・石坂家混在文書	211

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録解題

文書群記号 32V

文書群名 むさしのくに た まぐん わ だむらいしざか けもんじょ
武蔵国多摩郡和田村石坂家文書

年代 寛永 14 年（1637）～昭和 18 年（1943）（近世後期から明治 20 年代のものが大半である）

数量 3178 点（枝番号も含めた本目録上でのレコード数）

入手の経過

昭和 32（1957）年度に原蔵者より文部省史料館（国文学研究資料館の前身）へ譲渡。

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書の伝来と整理方針

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書（以下、石坂家文書）は、昭和 32（1957）年度に原蔵者の石坂好文氏より文部省史料館へ譲渡されたものである。このとき史料館において、1～573 番の史料番号を付けて封筒詰めが行われている。ただし、同種の内容の文書を一つの封筒にまとめて入れる場合などがあったため、点数は 1590 点（1095 冊、487 通、6 綴、1 鋪、1 巻、1 括）及び大木箱 1 基として把握され、大木箱分以外のデータは仮目録・カード目録に採録されて閲覧に供せられた。この際の史料館での編成方針は、おおむね主題別分類をとったものと考えられ、同種の文書には近接する番号が付与されている。今回の編成では、原則として史料館時代に付与された番号を生かしつつ、複数の文書が一括されて封筒に入れられたものや綴などには、新たに枝番号を付ける方法をとった（ただし、史料館の整理過程において誤って混入した他の文書群の文書については除外した）。

未整理状態であった大木箱（内法 41.0cm × 69.3cm × 27.5cm）については、今回の編成にあたり、現状記録をとりつつ、箱の上部から取り上げた順に、旧番号から続けて 1023 番までの番号を付与した。また、紙縷・紐・包紙・折込み・巻込みなどで一括されていた文書については、適宜枝番号を付けた。

現状記録の結果、大木箱に収納された文書には、石坂家文書以外に、同時期に収集した武蔵国多摩郡寺方村佐伯家文書などが混在していた。大木箱の中は、おおむね上層部に石坂家文書が置かれ、中層部では石坂家文書と佐伯家文書が混在、下層部にはおもに佐伯家文書が収納されていた。虫損・鼠食損で空いた穴の位置関係などから考えて、下段部の佐伯家文書には人為的な移動の痕跡が見られず、整理の手が付けられていないと考えられるので、この大木箱は、佐伯家文書が収納されていたものに、整理過程で石坂家文書が順次積み重ねられた可能性が高いと考えられる。今回の目録編成にあたっては、これらの混入文書について記録保存を行ったうえで、それぞれの文書群の目録へ掲載する方針をとった。

石坂家の歴史

石坂家（現在は石阪性）は、享保 18 年（1733）より武蔵国多摩郡中和田村の組頭・年番名主、ときには定

名主を務め、明治2年7月に上ヶ和田村・中和田村・関戸並木が合併して和田村が成立した後は、村用掛・戸長を歴任した家である。屋号は遠堀（登保利・とほり）で、農業経営のかたわら、金融活動や酒・醤油の小売りなどを手がけた。また明治以降には、地主経営・金融活動とともに養蚕・生糸の売買にも携わっている。

石坂家がある和田村は、近世には武蔵国多摩郡に属し、寛永14年（1637）に福村長右衛門政直による検地を受けた。正保期（1644～48）の村高は430石5斗4升6合（田方243石5斗6升4合・畑方186石9斗8升2合）で、高室喜三郎御代官所（96石9斗9升）・中山七左衛門知行所（264石9斗）・山角藤兵衛知行所（68石6斗5升6合）・高蔵院領（5石）の相給村であった。このうち、山角氏知行分は「関戸並木」と呼ばれ、独自の名主が置かれず、同じ山角氏の知行所であった近隣の関戸村の名主が「関戸並木」の名主を兼帯した。また、承応2年（1653）には山中氏知行分が幕府領へと編入されている。

寛文年間（1661～72）、和田村は、中和田村と上ヶ久和田村（上ヶ久は「上ヶ給」の意味で、上知された山中氏知行分を指す。のちに上ヶ和田村と改められる）とに分村し、元禄7年（1694）に幕領分の一部（中和田村分）が旗本浅井氏の知行所となった。中和田村の村高は99石1斗3合、家数は明和～寛政期（1764～1801）で15～18軒、文政～天保期（1818～44）には12～13軒に漸減している。

石坂家の系譜関係が判明するのは、享保18年（1733）より中和田村名主代（のちに名主）を務めた杵之丞（宝永7年生まれ。宝暦5年以前に茂兵衛と改名）以降である。同年、中和田村の名主であった源内が三笠付のために退転して出奔し、領主の浅野氏より欠所の処分を受けた。このとき代わって名主代に選任されたのが杵之丞であった。これ以降、石坂家は中和田村の名主・組頭として村政を司ることになる。なお、石坂家文書の中には、伊右衛門という人物に宛てた宝永～享保期の土地譲渡証文が10点ほど残されている。伊右衛門は、享保15年に中和田村の組頭を務めていたことが確認できるが、この人物と石坂家との関係は判然としない。

石坂家の系譜は、後掲の「石坂家系図」のようになる。①杵之丞（茂兵衛）以後の同家の当主は、②甚右衛門（享保20年生まれ）—③茂兵衛（明和7年生まれ、改名前は幾八）—④杵右衛門（寛政元年生まれ、改名前は品太郎）—⑤戸一郎（杵右衛門の嫡孫、天保9年生まれ）—⑥元三郎（戸一郎の養子、明治9年生まれ）—⑦好文（明治39年生まれ）—⑧勝全（現当主）と続く。

①杵之丞（茂兵衛）は、享保18年に名主代となった後も、3名の組頭の中から年番名主が選任される中和田村の村役人制のもとで組頭の地位にあり、元文4年（1739）・寛保2年（1742）には年番名主を務めた。寛延4年（宝暦元年・1751）正月には、浅井氏より杵之丞・仁右衛門の両名が交互に年番名主と組頭を務めるように申し渡され [No.559]、これ以後、茂兵衛と仁右衛門の2家による年番名主・組頭制がとられた。杵之丞はその後の一時期、組頭役を休役していたが、宝暦5年には浅井氏より組頭役および年番名主への復帰を命じられた [No.560]。このときの申渡書には「中和田村元組頭 茂兵衛 杵之丞事」とあり、この頃までには杵之丞から茂兵衛へと改名していたことがわかる。杵之丞こと茂兵衛は、安永6年（1777）には名主（定名主）となって、隠居する寛政3年（1791）までその職を務め、同5年に84歳で死去した。

茂兵衛の跡役には倅の②甚右衛門が就いたが、寛政5年の時点で59歳と高齢であったこともあり、翌6年2月にはいったん名主の退役を願い出て認められ、息子の幾八（③の茂兵衛）が後継の名主に就いた [No.572-9-1]。しかし、江戸払いの処罰を受けた元名主の仁右衛門が内密に帰村して他村と出入を起こしたことが発覚し、公儀から再処罰を受けるという事件（仁右衛門一件）の処理に茂兵衛が関わっていたこともあり、甚右衛門は

村政に復帰し、寛政8年から12年まで名主役として史料上にあらわれる。

茂兵衛(③)が本格的に名主・組頭を務めたのは享和元年(1801)頃からとみられるが、石坂家を含む当時の年番名主2家は勝手「不如意」の状態、文化元年(1804)より栄蔵が名主役に就任し、茂兵衛は組頭としてこれを補佐する役割を担った。茂兵衛は、文化9年には「年寄」の肩書で史料上に登場するが[No.103-3]、これは長年の出精を領主の浅井氏により認められたもので、一代限りで手当米が下付された。

栄蔵とその息子林蔵が名主就任時の専横ぶりを村方から非難されて村方騒動が発生した後、茂兵衛の忤の空右衛門(④)が左内・宇八とともに村役人に名を連ねるようになる。空右衛門は、天保8年(1837)に名主代、同9年からは名主の肩書で史料上に登場し、藤左衛門・富次郎とともに文久年間(1861～64)まで名主・組頭を交代で務めた。

空右衛門には実子の伊三郎がいたが、天保6年12月に死去する[497-12]。その後、石坂家では天保8年12月に茂七を入聳として迎え[No.492-5-2]、翌9年には、その息子戸一郎(⑤)が誕生している。しかし、天保11年以降の宗門人別改帳には茂七の名は見られず、この間に死去または離縁となったとも考えられる。空右衛門は、文久2年11月に家督を孫の戸一郎へ譲って別家した。

戸一郎は翌3年10月、領主の浅井氏の養子熟談にともない冥加金60両を贈った褒賞として名字帯刀を許され、1人扶持を与えられるも[No.43]、扶持方を当分の間返上する旨を申し出、これを奇特であると賞されて、慶応3年(1867)4月に名主役就任を命じられた[No.532]。

明治維新後の行政区画の変更にもない明治2年(1869)7月に中和田村・上ヶ和田村・関戸並木が合併して神奈川県武蔵国多摩郡和田村が成立すると、戸一郎は、もとの中和田村に相当する中組の名主となった。同年12月には、和田村全体の名主に就任するものの、その直後に重病にかかり、全快するまで組頭3名が村政を執行した。なお、戸一郎は明治5年2月、年番名主として村政に復帰している。同年4月には、名主・組頭が廃されて戸長・副戸長を置くことが定められたが、和田村では村内が紛糾して戸長を決められず、戸一郎は暫定的に「元名主」という肩書で村政事務を司った。

明治9年9月、戸一郎は神奈川県第八大区六小区和田村の村用掛に就任し、さらに明治12年3月からは神奈川県南多摩郡和田村の戸長を務めた。石坂家文書の戸長関係文書の残存状況から推測すると、明治17年まで戸長の職に就いていたものと思われる。戸一郎はさらに、同16年3月より東中野村ほか2ヶ村の学務委員、明治17年9月からは和田村ほか8ヶ村の衛生委員に就任、また、同18年頃から同21年にかけて勸業委員も務めていた。戸一郎は、明治24年5月に南多摩郡多摩村の和田区会議員に当選し、このほか多摩村農会評議員や多摩村伝染病予防委員なども歴任したが、大正4年(1915)12月14日に死去し、石坂家は養子の元三郎(⑥)が相続した。元三郎は、昭和28年(1953)7月15日に没し、その後は好文(⑦)が引き継いだ。

石坂家の持高は、寛政5年(1793)には26石8斗5升3合で、近世後期の家族構成はおおむね当主夫妻・息子夫妻が中心の5～6人前後であった。奉公人として下男や下女を1人程度雇っていた時期もあるが、経営に必要な必要労働力は、おおむね日雇や小作人に依存していた。

土地集積は、宝暦～天明期(1751～89)および弘化～文久期(1844～64)に行われているが、規模はそれほど大きくなく、農業以外の経営は、金銭の貸し付けが中心であった。文政期(1818～30)以降になると、酒・醤油・酢・塩などの小売りを始め、多数の仕入れ・売掛け関係帳簿が作成されるようになる。前述したように、

文化年間（1804～18）は石坂家が勝手「不如意」であった時期であり、石坂家ではこれを挽回するために商業活動へ進出したとも考えられる。また、酒・醤油などの小売りに関わる帳簿類の作成年代は、おおむね文久年間（1861～64）が下限となっており、杵右衛門から戸一郎へ家督相続が行われた文久2年前後を境にして、酒・醤油などの小売り関係帳簿が別家した杵右衛門のもとに置かれ、戸一郎のもとには集積されなかったのではないかと推測される。

杵右衛門の隠居・別家にもなう石坂家の家産支配分け書上 [No. 459] によると、同家では田方・畑方からの小作米金や貸し金・封金講などからの収入を主としていた。このうち小作米金は、年間で田方が64俵、畑方が金12両2朱程度であった。貸し金の規模は72両程度であったが、同時に借金も80両前後に達している。一方「封金講身入」は161両2分で、この時期の中心的な収入源となっていた。なお、開港以降の横浜における生糸貿易の影響で後背地の養蚕・生糸売買が活発化したことから、具体的な内容は不明であるが、石坂家でも明治期以降、養蚕・生糸売買を手がけるようになった。大正期の「(石坂元三郎戸籍届書)」[453-4] には、「副業及ビ副業上ノ地位」欄に「養蚕業主」と記入しており、この頃になると地主経営や金融活動とともに、養蚕が主要な経営手段になっていたと思われる。

文書群の階層構造と内容

本目録では、文書群の階層構造をもとに編成するように努め、石坂家の内部組織を明らかにしたうえで、その組織を大項目（サブフォンド）とし、そこにおける機能を重視して中項目（シリーズ）・小項目を設定した。ただし、村方文書などでは、村役人の家が行政組織の役所として利用されたこともあって、公的組織の文書がその家の文書として取り込まれ、私的な文書と未分離で混在している例が圧倒的に多い。そこで本目録では、歴代の石坂家の当主が務めていた役職などをもとに組織を推定して大項目を設定し、さらに石坂家そのものに伝来した経営・家政文書を加える形で編成を行った。その結果、大項目は、**1. 中和田村名主・組頭**、**2. 和田村名主・元名主**、**3. 和田村村用掛**、**4. 和田村戸長**、**5. 戸長以外の役職**という公的組織に関わる6つの項目と、**6. 石坂家**という家に関わる私的な文書、さらに、文書保存時に折込み・巻込みなどで一括されながらも、まとまりの意図を判別しがたい**7. 和田村公職・石坂家混在文書**の7項目とした（以下、 は大項目、 は中項目を示す）。

1. 中和田村名主・組頭（1269レコード、収録年次は年代判明分で寛永14～明治2年、以下同様）

この大項目には、石坂家の歴代当主が中和田村の名主・組頭の職に就任していた際に作成・収受した公的文書を収録した。

中和田村における村役人制は、2～3名の組頭の中から年番名主が選ばれる年番名主・組頭制が中心であったが、領主の浅井氏からの指示、吟味筋や村方騒動の影響、経済的困窮などで特定の家が連続して名主役を務める場合も多かった（後掲の「武蔵国多摩郡中和田村 村役人一覧表」参照）。また、文政～天保期（1818～44）の一時期には、組頭が特定の職務を分担する当番制を敷いており [No. 378 など]、さらに嘉永7年（安政元年・1854）から翌安政2年頃には月番制がとられることもあった [No. 553 など]。

また、名主の交替にあたって行われる文書の引き継ぎでは、寛永14年（1637）の「水帳」・「村方名寄帳」、

慶安2年(1648)の「新田畑改帳」、享保15年(1730)の「村方検見帳」、宝暦8年(1758)の「村高帳」、寛政6年(1794)の「田畑高帳」など、土地や年貢収取に関わる基礎台帳を中心とした9～10点ほどの文書のみが引き継がれ、毎年作成される村政関係の文書・帳簿類は、年番や当番であった名主の家に分散保管されていた。そのため石坂家文書における名主・組頭作成・收受文書は、名主に就いていた年次には多く蓄積され、名主役を務めていなかった年の分は極端に少ないという特徴を有している。

この大項目では、村政事務の性格や機能にしたがって、1.公儀・地頭所、2.土地、3.入会、4.年貢・諸役、5.村方諸色勘定、6.地頭所上納金、7.人別、8.村政、9.訴訟・争論、10.普請、11.井堰・用水組合、12.伝馬・助郷、13.軍事、14.断簡・白紙・その他の14項目に編成した。

1. 公儀・地頭所 (127レコード、正徳6～慶応4年)

この項目には、幕府および中和田村領主の旗本浅井氏から発せられた触書・達書や、村方が幕府・地頭に対して提出した文書を収録した。

旗本浅井氏は、初代元近が三河国額田郡大樹寺村に住して徳川家康に仕えて以来、歴代にわたり徳川家に仕えた家柄で、元貞・元吉(武蔵国・近江国で1563石を知行)・元久(元吉の次男、546石を分知)を経て、5代元忠(通称は七郎左衛門・七平)が当主であった元禄7年(1694)に、知行替えにより入間郡鯨江郷のうち220石を同国多摩郡中和田村・寺方村(いずれも多摩市)および下田村(日野市)に移された。元忠の後の浅井氏の系譜は、元重(七郎左衛門・七平)一元武(七歳・小右衛門、享保5年5月29日相続)一元知(元武の嫡孫、喜太郎・小右衛門、寛政3年3月相続)一元豹(楯之助、文化元年12月25日相続)一元定(吉太郎・小右衛門、文政2年閏4月相続)一元褒(永之丞、天保10年12月27日相続)一元義(武次郎・小右衛門)と続き、歴代にわたり御書院番・御小性組など番方の諸職を務めた。

「1.御用留」(30レコード、天明6～慶応4年)および「2.触書・達書・御用状」(17レコード、正徳6～弘化3年)では、幕府・地頭役所から発せられた法令を書き留めた御用留および個別の触書・達書・御用状を収録した。

「3.吟味・仕置」(63レコード、享保18～弘化3年)には、村内の者が幕府・地頭所による処罰を受けた際の関係書類を3つのグループに分けて収めた。[1.三笠欠所一件](8レコード、享保18年)は、石坂家の空之丞が名主代を務める契機となった元名主源内の出奔事件に関するものである。享保18年(1733)、源内は三笠付により家産を失った上、出奔して行方不明となった。領主の浅井氏は源内を欠所の処分とし、空之丞ら村役人に対して家屋敷や田畑などの売却を命じた。この項目には、このときの家財調書や売却関係の文書を配列した。[2.仁右衛門一件](42レコード、寛政5～9年)は、寛政5年(1793)に吟味筋により江戸払いとなった元名主の仁右衛門(倉之助・蔵之助)が御構場所となっている自村へ内密に帰村した上、同8年に殿田橋修復のための勸化金を募って近隣の中野村の者らと紛争を起こし、その際に「名主」の肩書を詐称したことが露見して幕府から重追放の処罰を受けた事件の関係文書である。[3.その他](13レコード、明和7～弘化3年)には、寛政2年の欠落百姓文治の吟味に関わる文書や弘化3年(1846)の潰百姓平蔵所持の田畑の処置をめぐる吟味に関する文書などを収めた。

「4.願書・伺書・請書」(6レコード、享和元～弘化3年)には、領主の浅井氏に対して村方が提出した願書・

伺書や地頭役所からの令達に対する請書などの上申文書を収録した。「5. 地頭系譜」(4レコード、天保12年)には、地頭浅井氏の系譜書および浅井氏の知行や埋葬に関わる由緒書付などを、「6. 知行所」(7レコード、天保14～明治2年)には、天保上知令や明治維新の際に作成された知行所に関する取調書上などを収めた。

2. 土地 (23レコード、寛永14～明治2年)

この項目には、寛永14年(1637)の「武州多磨郡日野領和田邑百姓田畑軒(検)地水帳」をはじめ、検地帳・惣高帳や反別・石高書上など、村内の土地・石高に関する事務文書を「1. 検地」(2レコード、寛永14年)、「2. 高反別」(19レコード、宝暦8～元治元年)、「3. 地境」(2レコード、宝暦6年)の3つに分けて収録した。

3. 入会 (16レコード、延宝2～弘化4年)

本項目では、草肥や薪炭用樹木の採取など、村の共同利用にかかる入会関係の文書を「1. 秣場」(10レコード、明和5～弘化4年)、「2. 入会争論」(6レコード、延宝2～文政元年)の2つに分けて収録した。

4. 年貢・諸役 (484レコード、寛永14～明治2年)

この項目では、年貢・諸役の收取・賦課に関わって作成された文書を、おおむね1年間の事務の流れに沿って編成した。

「1. 名寄帳」(6レコード、寛永14～弘化3年)は、検地帳の記載内容を名請人ごとに整理したもので、年貢賦課台帳として機能した。「2. 年貢割付状」(10レコード、寛保2～嘉永2年)は、各年に上納すべき年貢額に関する領主からの下達書で、形式的には夏成年貢からの総額が記載されるが、実際には田方の収穫状況を把握する必要があったため、毎年秋から冬に発給されるのが通例であった。「3. 夏成年貢」(44レコード、宝暦8～慶応4年)、「4. 畑方年貢勘定(夏)」(12レコード、寛政11～慶応3年)は、畑方を中心とする夏成年貢の取立て・勘定に関する帳簿である。「5. 水車運上」(1レコード、文政7年)は、1例のみであるが、7月に割掛けが行われている。

8月から9月にかけて行われる大豆納と秋成年貢の取立てに関しては、天保8年(1837)まではそれぞれ別に帳簿が作成されていたが、ほぼ同時期に行われるため、天保9年からは双方を合わせて帳簿が作成されるようになった。そこで、今回の編成にあたっては、天保8年までの分を「6. 大豆納」(33レコード、宝暦8～天保8年)、「7. 秋成年貢」(17レコード、寛政6～天保8年)として立項し、同9年以降の分を「8. 秋成年貢・大豆納」(21レコード、天保9～慶応3年)として別に項目立てした。

「9. 国役金」(50レコード、明和5～慶応3年)には、おおむね9月～11月に行われる国役金の取立帳を収めた。「10. 検見・引方」(56レコード、享保12～文政8年)は、定免制のもとで荒地・不作地などが生じた際に行われる破免検見に関するものが中心で、坪切合毛勘定帳や内検見勘定帳の控や、検見入用の取立帳などがある。「11. 開発地・見取場年貢」(17レコード、文政元～慶応4年)には、一般の田畑とは別に扱われて開発地や見取場と推測される谷戸田・前広地・十二所・殿田などに関する文書および起返し地に関する文書を収録した。「12. 田方年貢」(28レコード、文政元～安政6年)は、11月から12月にかけて行われる田方年貢取立ての帳簿、「13. 石代納・払米」(19レコード、宝暦10～弘化2年)は、村方の願いにより石代納を行った際の下知書や相場に関する書付、ならびに年貢米の地払いに関する文書、「14. 餅米納・小豆納・駄賃」(5レコード、宝暦8～天明6年)は同時期に取立てが行われた餅米納・小豆納および駄賃に関する帳簿である。「15. 小割年貢人別請取帳」(1レコード)には、弘化4年(1847)の百姓仙右衛門分の「田畑御年貢請取帳」を収めた。

この種類の文書は本来、小前百姓のもとに残るべき性質のものであるが、石坂家文書にこの史料が残されている具体的な理由については不明である。潰百姓などの年貢弁納に関わるとすれば、次の「16. 弁納・延納」に収録すべきものとも考えられるが、理由が判然としないため、別に項目立てをした。続く「16. 弁納・延納」(9レコード、寛政6～文政10年)には、寛政～文化年間(1789～1818)に起こった茂兵衛の組合に属する平蔵・太左衛門という2人の百姓の年貢弁納に関わる文書、ならびに村内の者の年貢延納願に関わる文書を収めた。「17. 田方・畑方年貢勘定(冬)」(74レコード、元文4～嘉永6年)には、11～12月に行われた田方年貢勘定および一部の畑方年貢勘定に関わる帳簿を収録した。なお、このうち文政5年(1822)の「田方御年貢勘定帳」は、例外的に6月の改めとなっているが、これは同時期に起こっていた村方騒動の影響によるものと思われる。「18. 年貢皆済目録」(56レコード、享保18～明治2年)は、年貢の完納を証して領主側が下付する文書であるが、中和田村の場合は、村方が作成した年貢勘定目録に地頭役所が裏書する形で皆済を証する形式をとる場合が多かった。また、地頭役所が年貢を皆済目録の通りに受納した旨を証文にして下付する場合もあり、これらを「19. 地頭所年貢請取状」(7レコード、宝暦12～天明7年)として収録した。「20. 年貢・諸役書上」(18レコード、嘉永6～慶応3年)には、年貢額の取調書付や内容が判然としない年貢・諸役に関わる書付類などを収めた。

5. 村方諸色勘定 (214レコード、宝暦10～慶応3年)

中和田村では、村入用・勸化入用などの共同出費や、入野で刈り取った茅の代金・入会山で伐採した樹木の代金などの共同収入を村方諸色勘定という名目で取立てあるいは分配した。この項目では、これらに関わる文書類を収録した。

村入用は、村役人らが経費を立替え、その後に村全体で割り合って徴収する形式をとる。「1. 立替金・当座帳」(19レコード、享和3～慶応4年)では、名主・組頭を中心とした村入用の立替えに関わる文書および立替え額を記録した当座帳を収めた。「2. 村方日待・勸化・合力入用」(37レコード、寛政12～弘化4年)には、村方で行われる日待行事ならびに寺社への勸化・浪人などへの合力に関する史料を収録した。これらを1つの項目に編入したのは、関係する文書を合わせて綴じ込んだものが残されており、当時これらが一定の共通性のあるものとして認識されていたことによる。「3. 雨乞入用」(4レコード、天保8～嘉永6年)には、中和田村と近隣の村々3ヶ村または4ヶ村が共同で実施した雨乞い行事の入用に関する取立帳や書上を収めた。

中和田村における村入用の取立ては、年間で3回に分けて行われた。文政元年(1818)までは冬(12月)の取立てが通常であったが、翌2年から夏割(7月)と冬割(12月)の2回へと変更されている。なお、例外的な夏期の取立て事例として天明2年(1782)6月の「村入用割帳」が残されているが、これは日野宿の大助郷が課された影響で人馬入用および日メ入用が高んだため、臨時に行われたものと推定される。また、地頭所御用に関わる共同経費など、夏と冬の割掛け・取立てが終了した後に徴収する必要が生じた場合には、「跡割」と称する追加徴収が実施された。一方、入会地から収穫した茅や樹木類の売却代金は、村の共同利益(村益・村易)として把握され、毎年12月に勘定が行われて分配された。ここでは、以上のような村入用取立ての過程を示す文書を「4. 村入用夏割」(34レコード、天明2～慶応3年)、「5. 村入用冬割」(64レコード、宝暦10～明治元年)、「6. 村益割渡し」(20レコード、安永4～安政6年)、「7. 諸色メ出し」(12レコード、天保9～安政2年)、「8. 村入用跡割」(19レコード、安永4～安政2年)の各項目に分けて収録した。また「9. 訴願・出役入用」(5レコード、慶応3年)には、村方が共同で負担した訴訟に関わる入用の割合帳、地頭の出役が

廻村してきた際の雑用書上などを収めた。

6. 地頭所上納金 (125 レコード、寛延4～慶応4年)

旗本領の村々では、毎年上納される年貢・諸役以外にも、領主の生活を支える賄金や臨時の御用金など、さまざまな上納金を負担した。この項目では、こうした地頭所関係の上納金に関する事務文書を収録した。

「1. 先納金・御用金」(98 レコード、天明4～慶応4年)には、先納金や地頭所賄金・御用金などの上納に関わる文書を収めた。なお、先納金は年貢の先行徴収であるため、事務系統としては年貢・諸役関係に編入するのが妥当であろうが、他の賄金・御用金などと合わせて集められる場合もあり、村方では地頭所関係の上納金の一環として認識されていたため、本項目に収録することにした。「2. 地頭所借入金引請」(18 レコード、文政2～天保14年)には、地頭所において行った借入金の返済を村方に転嫁した際の文書を収めた。地頭の浅井氏は、江戸小石川の伊勢屋長兵衛、同じく江戸の町人と推測される三河屋藤七、さらには幕府の公金貸付役所などから借入金を行い、その返済を中和田村へ引き受けさせていた。「3. 他借」(6 レコード、寛延4～文政4年)には、地頭所への上納金を工面するため、中和田村が独自に借入金を行った際の文書を収めた。村方では、八王子宿の近江屋権平へ無心金を依頼したり、幕府の道中方貸付役所からの借り入れを行ったりして、当座の資金を捻出していた。「4. 御下げ金」(1 レコード、文久3年)は、地頭所が村方へ上納させた御用金を返済したときの文書である。万延元年に外国奉行附出役を仰せ付けられた浅井主税が知行所村々から借用した頼み金を、文久3年(1863)12月に年賦金と相殺して返済する旨の申渡書1通が残されている。「5. 地頭無尽金」(2 レコード、嘉永元～明治2年)には、地頭所の御用金を捻出するために知行所村々が行った無尽の掛金に関する文書を収めた。中和田村から出された掛金は、その後、村の共同経費として村内の者へ割り掛けられている。

7. 人別 (27 レコード、明和5～嘉永5年)

ここでは、宗門人別改帳など中和田村の戸口に関する事務書類を「1. 人別改め」(20 レコード、明和5～嘉永5年)、「2. 人別送り」(1 レコード、近世)、「3. 久離・帳外し」(6 レコード、寛政11～文政4年)の3項目に分けて編入した。ただし、人別送りに関する書類は、包紙が1点のみである。

8. 村政 (47 レコード、元文2～明治2年)

この項目には、中和田村の村政に関する文書を8つの小項目に分けて収録した。

「1. 村定」(2 レコード、天明8～明治2年)は、幕府や明治政府の博奕禁制の法度をうけて村方で取り決められた村定である。「2. 村役人」(19 レコード、寛延4～慶応3年)には、名主・組頭の任免や文書の引継ぎ、さらには定使役に関する文書を収めた。「3. 五人組」(3 レコード、文政8～天保14年)には、五人組帳前書の写などを収録した。「4. 跡式・相続」(10 レコード、寛政2～安政7年)には、潰百姓や欠落百姓の跡式の処理、村の農民の相続に関わる文書を収めた。なお、寛政2年(1790)の潰百姓太左衛門・欠落百姓文治に関しては、4. 年貢・諸役の「16. 弁納・延納」の項にも関連文書がある。「5. 詫書」(3 レコード、元文2～享和2年)には、元文2年(1737)の平右衛門の組内抜け、享和2年(1802)の友次郎の身持不行跡、年次未詳の兵吉妻による印形取違えなど、百姓から提出された詫書を収録した。「6. 加印」(2 レコード、宝暦11～天保9年)には、名主の立場で加印した質地証文ならびに加印した証文について記録した天保8年(1837)「村方田畑質地書入年限扣」を収めた。「7. 夫食・種籾・積米」(6 レコード、明和9～弘化4年)には、村内の生活や生産を維持

するために領主などから借用した種耨代・夫食金の村内への割渡帳、水害の際の下げ米の割付帳などを配列した。「8.旧記・古帳面写」(2レコード、嘉永3年)は、名主・組頭の手元で記録された古書類の書留帳である。

9. 訴訟・争論 (45レコード、明和3～慶応3年)

この項目には、村内で起こった出入に関する訴状・返答書・済口証文・内済取替証文などの文書を5つの小項目に分けて収録した。

「1.平内木伐取一件」(14レコード)は、明和4～5年(1767～68)に起こった百姓平内持山の立木伐採に関する出入である。明和4年正月、中和田村の平内は、自分が所持する新開の畑付山の立木を惣百姓が相談のうえ無断で伐採したとして出訴した。これに対しては惣百姓が立木代を出銭することで落着したが、この騒動によって、本来禁止されていたはずの秣場周辺の新規開発が発覚し、平内は領主の浅井氏より手錠封印のうえ村預けを仰せ付けられた。この項目の文書は、これら一連の訴訟・吟味の過程について記したものである。「2.栄蔵・林蔵一件」(9レコード、文化5～文政3年)は、文化元年(1804)より名主役を務めていた栄蔵およびその息子林蔵と村方の百姓らとの対立が契機となって起こった村方騒動である。中和田村の名主は、組頭の茂兵衛家(石坂家)と初五郎家らが交替で務めていたが、両家が勝手「不如意」に陥ったため、同年より栄蔵が代わって名主役を務めた。栄蔵は、それ以前の村方の慣習を無視した態度をとり、たびたび村の者たちと紛争を引き起こし、また息子の林蔵にも専横の振る舞いが目立ったため、村方・出作の者たちは文化14年9月、初五郎を代表として栄蔵・林蔵の私欲押領を地頭所へ訴え出るに至った。栄蔵は同年12月にいったん退役を仰せ付けられたが、栄蔵側の巻き返しにより文化15年(文政元年)5月には再び名主役へ復帰する達書が出され、これに反発した村方が難洪を訴え出るなど、双方の対立は激化の一途をたどった。結局、地頭所の吟味により、栄蔵・林蔵は、同年9月に名主役退役のうえ100日間の村預けの処罰を受けたが、林蔵側はおさまらず、翌文政2年に旧村役人の年貢・村入用の取り計らいに関する不正を訴え出て再論となった。この項目に収めた文書は、右の一連の騒動に関するものである。「3.林蔵一件」(5レコード、文政11～13年)は、林蔵が村役人の指示を無視して年貢を領主へ直納し、伝馬銭などの諸役銭を渡さず、さらには諸帳面を借り出したまま返却せずに不法を申し出るなど、数々の振る舞いに対して、村役人総代の空右衛門らが地頭所へ訴え出たという騒動である。この争論は、翌12年3月に上ヶ和田村・連光寺村の名主の扱いにとって内済している。この項目には、このときの訴状・済口証文・一件入用の勘定帳などを収めた。「4.その他の村方出入」(10レコード、文政6～慶応3年)は、上記3件以外の村内で発生した出入に関する文書を収録した。「5.訴訟入用」(4レコード、享和2年)は、村内・村外に関わる出入に関する入用の割り掛けについての文書である。また「6.扱人・引合人」(3レコード、寛政11～文化15年)には、中和田村の名主・組頭が扱人・引合人として関わった争論に関する文書を収録した。

10. 普請 (10レコード、天保10～文久4年)

ここには、村内の橋や高札場の普請に関する事務文書を収録した。

中和田村の字殿田には、大栗川(柚木川)に架かる橋があり、殿田橋と称した。殿田橋の修復には当初、村内ならびに近隣の村々からの勤化金が充てられていたが、文久4年(元治元年・1864)になると、殿田橋永代相続講が組織されて、無尽による費用捻出に方法が改められた。この永代相続講の発願主は、中和田村村役人の藤左衛門と冨次郎で、世話人には中和田村の空右衛門ならびに上ヶ和田村・大塚村・寺方村などの村役人

が名を連ねた。「1. 橋修復・橋勸化」(9レコード、天保10～文久4年)には、殿田橋の修復、勸化金の勘定、ならびに殿田橋永代相続講に関する文書、安政3年(1856)の「くぼの下橋」に関する「勸化并諸掛り帳」を収録した。「2. 高札場修復」(1レコード)は、弘化3年(1846)の「御高札修復目論見帳」1冊のみである。

11. 井堰・用水組合 (97レコード、天明2～慶応4年)

中和田村には、大栗川の水を大塚村で分水した用水が流れ、堰が1ヶ所、小堰が1ヶ所設置されていた。また、谷戸川の水を引き入れる用水もあり、小堰1ヶ所が置かれた。このうち大栗川から分水した用水および堰・小堰については、普請に際して地頭の浅井氏より「用水井堰定式御下金」という名目で人足扶持・土俵代永などが下付され、中和田村と上ヶ和田村が組合を組織して、扶持方の下渡しなどを担当した。「1. 井堰・用水管理」(2レコード、天明2～寛政11年)は、用水引入れに際しての番水に関わるもの、「2. 堰水代」(6レコード、文政3～嘉永5年)は、用水利用にともなって取り立てる堰水代に関わる帳簿など、「3. 井堰・用水普請」(42レコード、享和元～慶応4年)は、普請人馬や普請入用に関する書類、「4. 扶持方・下げ金」(47レコード、天明2～慶応4年)は、地頭の浅井氏から下付される扶持方・諸色代などの村内割渡しに関する文書である。

12. 伝馬・助郷 (24レコード、安永3～慶応4年)

この項目には、中和田村が勤めた日野宿への助郷役および臨時に勤めた川崎宿への当分助郷に関する文書を収録した。

和田村は、甲州道中日野宿の定助郷37ヶ村(分村した村を1ヶ村と数えると40ヶ村)の中に組み入れられていた。勤高は336石9斗となっており、中和田村・上ヶ和田村の2ヶ村が1ヶ村として取り扱われた。「1. 日野宿伝馬・助郷」(23レコード、安永3～慶応4年)には、中和田村分の伝馬役に関わる差出し人馬と入用に関する文書、助郷に関わる嘆願文書などを取めた。「2. 川崎宿当分助郷」(1レコード)は、慶応元年(1861)の14代将軍徳川家茂の御進発にともなう当分助郷の触書に対して、乞田村・和田村・落合村が道中奉行所へ差し出した伺書の下書1点のみが残る。

13. 日野宿寄場組合 (15レコード、文政10～明治5年)

文政10年(1827)、関東諸国における浪人・無宿・悪党・博徒らの徘徊と、それによる治安の悪化・社会秩序の混乱に対応するため、関東取締出役の下部組織として改革組合村が設置された。このうち和田村(上ヶ和田・中和田・関戸並木)が属した日野宿組合は44ヶ村から構成され、寄場役人に日野宿役人名主の隼人・同彦右衛門、大惣代には連光寺村名主の忠右衛門が就任している。日野宿組合では、組下の村々を8つの小組合に編成しており、和田村は百草村・落合村・乞田村とともに小組合を組織していた。

慶応3年(1867)より名主役を務めた石坂家の戸一郎は、同4年(明治元年)から翌明治2年にかけてこの小組合の小惣代を務めた。本文書群において、戸一郎が小惣代の肩書で登場するのは、慶応4年と推定される辰8月3日付の書状1通のみであるが、『多摩市文化財調査資料 文書篇Ⅱ』に収録されている石坂家・多摩市教育委員会所蔵分の目録には、戸一郎が小惣代として作成・收受した文書が14点ほど残されている。しかし、本目録に収録した当館所蔵の改革組合村関係の文書は、ほとんどが中和田村名主・組頭の立場で作成・收受されたものであるため、これらの職務の一環として編入するのが妥当と考え、「1. 取締方」(12レコード、文政10～天保13年)、「2. 寄場入用」(2レコード、天保8年)、「3. 書状」(1レコード、慶応4年)の3つの小項目に分けて収録した。

14. 軍事 (2レコード、慶応2～4年)

この項目には、慶応2年(1866)7月に医師の泰蔵という人物が起草した「関八州其外国々御備馬御仕法取調書出願」の写、慶応4年(明治元年・1868)正月の鳥羽・伏見の戦いの勃発による不穏な情勢に対処するため、一ノ宮村の渡船場の見張場に派遣された人足に関する書上帳の2点を収録した。

15. 断簡・白紙・その他 (13レコード、近世)

この項目には、近世期中和田村で作成されたと推定される断簡や白紙・紙縫などを収めた。

2. 和田村名主・元名主 (70レコード、明治2～6年)

明治2年(1869)7月、上ヶ和田村・中和田村・関戸並木の合併が了承され、神奈川県武蔵国多摩郡和田村が成立し、旧村はそれぞれ和田村上組・中組・下組と称すことになった。石坂家の戸一郎は、中組名主となり、同年12月には和田村全体の名主役に就任するが、その直後に戸一郎が重病となり、全快まで組頭3名が村務を代行し、翌3年3月、和田村は入札で選ばれた組頭3名(久蔵・弥兵衛・浅次郎)が年番で名主を務めることになった。なお、戸一郎は、明治5年2月に名主役に復帰し、「申年年番名主」となっている。また同年4月、村の名主・組頭を廃して戸長・副戸長を置くことが定められたが、和田村では村内が紛糾して戸長・副戸長を決められず、戸一郎はこの間、暫定的に「元名主」という肩書で村政事務を執った。

この大項目には、戸一郎が和田村の名主・元名主として村政事務を執行した時期の公的文書を1. 上申・届書、2. 土地、3. 年貢・村入用、4. 戸籍、5. 村政、6. 出入、7. 井堰・用水普請、8. 伝馬・助郷の8つの中項目に分けて編成した。

1. 上申・届書 (3レコード、明治5年)

ここには、和田村から「関戸村御惣代」へ提出された取調書付2点および畑永増税に関する請書1点を収めた。明治4年4月の戸籍法施行にともない、寄場組合が廃止され、戸籍区が設定された。日野宿組合の村々は神奈川県第32区に属し、その下にさらに8つの小区が設けられて、戸籍事務を担当する戸長・副戸長が置かれた。ここに出てくる「関戸村御惣代」は、関戸村の名主で第32区の副戸長を務めた井上惣兵衛を指すと考えられる。

2. 土地 (3レコード、明治2～4年)

この項目には、「1. 高反別」(2レコード、明治2年)、「2. 土地移動」(1レコード、明治4年)の2つの小項目に分けて配列した。

3. 年貢・村入用 (20レコード、明治3～6年)

年貢および村入用を一括して記載した帳簿が見られるため、まとめて収録することにした。この項目では、さらに「1. 名寄帳」(2レコード、明治3～5年)、「2. 検見」(1レコード、明治5年)、「3. 取立・勘定」(17レコード、明治3～6年)の3つの小項目を立てた。

4. 戸籍区経費 (4レコード、明治5年)

この項目には、第32区の副長・元副長(大区小区制の施行により各村に戸長・副戸長が置かれてからは、戸籍区の戸長・副戸長は元戸長・元副戸長という名称で区別された。ここにおける副長・元副長は、元副戸長を指すと考えられる)の井上惣兵衛から差し出された日掛銭の請取状などを収録した。

5. 戸籍 (4レコード、明治5年)

本項目には、戸籍簿ならびに出生・死亡・送籍に関わる文書を収めた。

6. 村政 (19レコード、明治2～6年)

この項目には、「1. 村役人」(13レコード、明治2～6年)、「2. 引継ぎ・運営」(6レコード、明治2～6年)の2つの小項目を設けた。前者は、明治2年12月の名主選定および明治5年4月の戸長選出に関わる文書、後者は、村役人交替時の文書引継ぎに関するものが中心となっている。

7. 出入 (5レコード、明治3～4年)

この項目には、戸一郎が村役人として出入の扱人を勤めたときの文書および村入用勘定に関する出入の済口証文をまとめた。

8. 井堰・用水普請 (4レコード、明治6年)

ここには、村内を流れる用水および堰の普請に関わる文書を収めた。領主の浅井氏からの扶持方や諸色代の下付がなくなり、上ヶ和田村と中和田村が合併したことにより、従来2ヶ村で行ってきた組合事務は自然消滅し、村役人のもとに一本化された。普請にあたっては、諸色入用などは村方勘定となり、村民へ割り掛けて徴収する形式をとった。

9. 伝馬・助郷 (8レコード、明治2～5年)

本項目には、伝馬出勤帳や日メ人足代請取状の綴などを収録した。なお、日野駅・神奈川駅までの距離などを書き付けた年欠の文書 [No. 773] は、旧幕臣の静岡移住などともなって交通量が増大した東海道への助郷村の組替えが企図され、日野宿から神奈川宿への組替え実施が検討されていた明治2～3年頃のものと思われる。

3. 和田村村用掛 (656レコード、明治6～12年)

明治6年(1873)5月1日に実施された神奈川県独自の区画改正(区番組制度)に伴い、和田村は第八区七番組に編入され、同年12月には番組に戸長・副戸長、村に村用掛を置くことが定められた。ただし、このとき和田村の村用掛には柚木三郎右衛門が任命されている。

明治7年6月14日、神奈川県は区番組制を廃して大区小区制を採用、大区に区長・副区長、小区に戸長・副戸長、村に村用掛を置くこととした。和田村は当初第八大区七小区に属し、のちに第八大区六小区と改称した。この大区小区制のもとでの村用掛補助に石坂戸一郎が任命されたのは明治9年9月のことで、翌10月には村用掛に就任した。

この項目では、石坂戸一郎が村用掛補助・村用掛を務めていた際に作成・収受した文書を、事務内容にしたがって1. 布告・令達、2. 処罰、3. 上申・届書、4. 土地・地租改正、5. 租税、6. 諸費、7. 戸籍、8. 村総代人・代議人、9. 兵事、10. 衛生、11. 勸業、12. 変災、13. 井堰・用水管理、14. 道路・橋梁等修復、15. 学校、16. 寺社、17. 諸書付という17の中項目に区分して編成した。

1. 布告・令達 (187レコード、明治7～12年)

この項目には、村方で布告や令達を編冊した「1. 諸廻達控帳」(13レコード、明治9～12年)、ならびに村

へ送達されてきた個別の「2. 通達書」(174 レコード、明治7～11年)をまとめた。この時期の通達書の多くは、小型の紙を用いて令達内容を活版印刷したもので、同内容のものが2点以上残されている場合も少なくない。

2. 処罰 (1レコード、明治10年)

ここに収めた文書は1点で、明治10年12月に青木栄次郎の妻シマが失火によって夫栄次郎の肥小屋を焼いたときの罪科の申渡書である。

3. 上申・届書 (7レコード、明治10～11年)

この項目には、和田村から六小区の扱所あるいは神奈川県に対して差し出された取調書や届書を収録した。

4. 土地・地租改正 (269レコード、明治6～12年)

本項目は、この時期に行われた地租改正事業の種別や土地関係事務のあり方によって、「1. 地押丈量・反別取調」(14レコード、明治6～10年)、「2. 等級・地価・地租取調」(129レコード、明治8～12年)、「3. 荒地」(33レコード、明治10～11年)、「4. 山野」(50レコード、明治8～12年)、「5. 売買・譲渡」(9レコード、明治10～12年)、「6. 地券」(28レコード、明治11年)、「7. 地目変換」(6レコード、明治9年)の7つの小項目に分けた。このうち「4. 山野」については、さらに「1. 官民有区分」(7レコード、明治11年)、「2. 堰山官林・寺社上知官林」(43レコード、明治8～12年)の2つに大別した。寺社地の山林は、明治3年2月に出された太政官布告によって土地するものと定められ、当面の間は府県が管理するものとされた。十二所・愛宕両社の山林に関する取調書付や、立木処分のために神奈川県との間で上申・収受された文書が本文書群の中に残されているのはそのためである。

5. 租税 (7レコード、明治10～11年)

ここには、地租改正を経て決定した畑租の各戸別取調帳や山林税に関わる文書、外国郵便税表や凶年の際に行う租税延納に関する割賦表などをまとめた。

6. 諸費 (36レコード、明治9～11年)

本項目は、徴収する費用の区分によって「1. 大小区費」(5レコード、明治10～11年)、「2. 村費」(29レコード、明治9～11年)、「3. 地租改正入費」(2レコード、明治10年)の3つに分けた。

7. 戸籍 (57レコード、明治9～11年)

ここには、「1. 戸籍取調」(27レコード、明治10～11年)をはじめ、「2. 出生届・死亡届」(7レコード、明治9～11年)、「3. 受籍・送籍・寄留籍」(8レコード、明治9～11年)、「4. 分家」(6レコード、明治10年)、「5. 家出人」(9レコード、明治10年)に関する文書を収録した。なお、「1. 戸籍取調」に収められている「(戸籍取調帳並びに石坂家戸籍関係書類一括) [No. 453] は、明治10年1月作成の「戸籍取調帳」の袋綴じ部分に、後年になって関係する書類を挿し込んだもので、石坂戸一郎の欄には、大正11年(1922)前後の作成と見られる養子の石坂元三郎ならびにその家族に関わる戸籍書付が挿入されている。また、「4. 分家」は、明治10年4月の伊野代次郎弟の治郎兵衛に関する分家願綴、「5. 家出人」は、同年の家出人峯岸道蔵の帰籍願に関する一件綴である。

8. 村総代人・代議人 (2レコード、明治10～11年)

この項目には、明治10年6月の「代議人取調書」と翌11年9月の「村総代人公撰順次姓名簿」を収めた。

9. 兵事 (2レコード、明治11年)

ここには、明治11年(1878)2月の「和田村国民軍銘々届」ならびに徴兵志願の者などの検査に関する小区扱所からの通知書を収録した。

10. 衛生 (4レコード、明治10～11年)

本項目には、明治10年9月のコレラ流行に関する大区区務所・小区扱所からの通達、同11年5月の種痘に関わる文書、年次未詳ながら「第八大区」の罫紙に書かれた病院建築に関する願書をまとめた。この願書の差出人部分に書かれた「武州多摩郡日野宿外三拾六ヶ村組合」は、日野宿の助郷組合がもとになっている。

11. 勸業 (14レコード、明治9～12年)

この項目では、諸営業をめぐり六小区の戸長・副戸長宛てに提出した取調書付などの「1.産物・営業取調」(9レコード、明治9～12年)、第八大区の区長や神奈川県へ提出した蚕種紙下付願・荷車検印願や生糸製造印鑑などの「2.諸願・届書」(5レコード、明治10～11年)の2つの小項目を設定した。

12. 変災 (39レコード、明治11年)

本項目には、明治11年に相次いで起こった自然災害への対応に関わる事務文書を「1. 渇水」(1レコード、明治11年)、「2. 蝗害」(8レコード、明治11年)、「3. 風水害」(30レコード、明治11年)の3つに分けて収録した。なお、この年の渇水・風水害の被害による荒地については、4. 土地・地租改正の「3. 荒地」にも関連文書が収録されているので参照されたい。

13. 井堰・用水管理 (7レコード、明治10～11年)

ここには、用水・堰普請および普請入用に関わる一括文書と番水についての書簡を収めた。

14. 道路・橋梁等修復 (8レコード、明治9～11年)

本項目には、殿田橋・宝蔵橋の修復および入用負担、掲示場修繕費に関する文書をまとめた。

15. 学校 (7レコード、明治10～11年)

この項目には、明治5年の学制発布にともない、翌6年に中野村(現八王子市)に設置された生蘭学校、ならびに和田村内の高蔵院に置かれた生蘭学校枝校に関する文書を収録した。内容は、生蘭学校扶助金の積立てに関するもの、同学校の教員配置に関するもの、和田村への枝校設置についての願書などが中心である。

16. 寺社 (4レコード、明治10～11年)

村内にあった高蔵院の通減録相当金に関する書類綴などを収録した。高蔵院は5石の朱印地を有していたが、この上知分を下げ渡したため、神奈川県より毎年通減録相当金が支払われた。この書類綴には、明治8年・同9年分の相当金の請取状が綴られている。

17. 諸書付 (5レコード、明治)

石坂戸一郎が和田村村用掛の時代に作成・收受した文書と考えられるものの、性格が判然としない書付類を収録した。

4. 和田村戸長 (398レコード、明治12～17年)

明治11年7月22日に制定された郡区町村編制法により、地方の行政区画制度は、大区小区制が廃され、郡・区・町村の体制に改められた。神奈川県は1区14郡に編成され、同県所属分の武蔵国多摩郡域は、北多摩郡・西多摩郡・南多摩郡に3分されることになった。和田村は南多摩郡の所属となり、八王子市横山宿禅東院に置

かれた郡役所の管轄下となった。

翌12年3月、石坂戸一郎は南多摩郡和田村の戸長に就任した。戸一郎は明治16年3月にも再任されたが、石坂家文書に残された戸長役場関係文書は明治17年7月前後を下限としており、同17年6月18日に「戸長薦挙規則」が公布されて、戸長役場の管轄区域が一ノ宮・和田・連光寺・落合・関戸・東寺方・乞田・百草の8ヶ村に拡大されたのを契機に、戸長の職を退いたものと見られる。

この大項目では、石坂戸一郎が戸長を務めていたときに作成・収受した公的文書を、事務内容にしたがって1. 布告・令達、2. 上申・届書、3. 訴訟、4. 土地、5. 租税、6. 諸費、7. 戸籍、8. 兵事、9. 衛生、10. 勸業、11. 変災・備荒、12. 井堰・用水管理、13. 道路・橋梁等修復、14. 学校、15. 寺社、16. 人事、17. 村会、18. 役場という中項目に編成した。

1. 布告・令達 (54レコード、明治12～14年)

この項目には、神奈川県・南多摩郡役所および両者を経由して届けられた政府からの布告をまとめた。この時期の通達書は、南多摩郡役所から差し出されたものには罫紙を使用した手書きあるいは孔版印刷のものが見受けられるが、神奈川県および政府からのものはすべて小型の紙に活版印刷されたものとなっている。

2. 上申・届書 (17レコード、明治12～16年)

この項目は、戸長役場において郡役所・神奈川県への上申書・届書をまとめて編冊した「1. 諸進達書控簿」(11レコード、明治12～16年)と、個別の「2. 上申書・届書」(6レコード、明治12年)とに区分した。

03. 訴訟 (1レコード、明治15年)

明治15年7月に作成された村内に住む石坂高次郎の「財産取調書」の控で、差出人部分に「被告」と肩書されていることから、裁判資料として作成されたことがわかる。文書の端に「扣 郡吏 石坂」と朱書されているので、戸長用の控として保存されたものと考え、この項目に編入した。

04. 土地 (78レコード、明治12～17年)

この項目では、「1. 反別・等級・地価取調」(19レコード、明治13～17年)、「2. 地券」(22レコード、明治12～14年)、「3. 地目変換」(1レコード、明治14年)、「4. 貸借・売買・譲渡」(6レコード、明治14～15年)、「5. 荒地」(3レコード、明治13～14年)、「6. 共有地」(14レコード、明治13年)、「7. 山野」(11レコード、明治12～17年)、「8. 土地図面」(2レコード、明治)という小項目を設けた。このうち「2. 地券」には、土地売買や譲渡にともなう地券御確認願の一括文書があるが、同じ「南多摩郡」の罫紙にあらかじめ文言などが印刷された雛形と一緒に添えられており、事務書類の様式が整えられていたことがわかる。また、「6. 共有地」に編入した文書は、すべて明治13年6月9日付の墓地・秣野に関する「共有地人名簿」である。

5. 租税 (27レコード、明治12～17年)

ここには、地租・地方税・山林税・営業税の取調書・取立簿などを収めた。

6. 諸費 (30レコード、明治12～17年)

この項目は、「1. 村費・協議費」(29レコード、明治12～17年)、「2. 民費」(1レコード、明治)という2つの小項目に分けた。前者には、協議費に関する予算書・諸払簿などが比較的まとまって残されている。後者は、民費取調書上の雛形1点のみである。

7. 戸籍 (33レコード、明治12～17年)

本項目では、さらに「1. 戸籍取調」(19レコード、明治12～14年)、「2. 戸籍増減届」(2レコード、明治17年)、「3. 受籍・送籍・寄留籍」(10レコード、明治9～16年)、「4. 分家」(1レコード、明治13年)、「5. 埋葬」(1レコード、明治12年)という小項目を設定した。このうち「2. 戸籍増減届」は、出生・死亡などの状況を月単位で届け出たものである。

8. 兵事 (36レコード、明治13～17年)

ここには、東京鎮台編入書類綴や徴兵適齢者届綴などを収めた。

9. 衛生 (16レコード、明治12～16年)

この項目には、コレラ予防に関する通達書類および種痘を受けた者の書上などをまとめた。

10. 勸業 (42レコード、明治12～17年)

「1. 産物・営業取調」(26レコード、明治12～17年)には、薪炭調査表をはじめとする各種調査表などを、「2. 諸願・届書」(16レコード、明治14～17年)には、明治14年11月に和田村戸長から南多摩郡役所へ提出された営業御届などを収録した。

11. 変災・備荒 (9レコード、明治12～16年)

この項目には、「1. 火災」(5レコード、明治16年)、「2. 年賦金返納」(2レコード、明治14年)、「3. 備荒」(2レコード、明治12年)という3つの小項目を設定した。「1. 火災」は、村内の伊野常吉の居宅出火に関わる書類綴、「2. 年賦金返納」は、明治11年の水害で被災した伊野正太郎が借り受けた年賦金の返納に関する達書、「3. 備荒」は、備荒儲蓄の積金関係の書類である。

12. 井堰・用水管理 (8レコード、明治12～13年)

ここには、用水路・堰普請に関わる目論見帳、出来形諸色書上、普請諸費勘定帳などを収録した。

13. 道路・橋梁等修復 (2レコード、明治)

道路測量証および大塚村より差し出された橋梁修復拝借金の返納期日に関わる書簡を収めた。

14. 学校 (4レコード、明治12～15年)

本項目では、学校関係の通達類に関する廻送方法見直しに関する通達書および学務委員・学区内聯合会に関わる通達綴をまとめた。

15. 寺社 (2レコード、明治12年)

この項目には、寺社明細書上および高蔵院住職の履歴書上を収めた。

16. 人事 (6レコード、明治12～17年)

「1. 戸長」(2レコード)には、明治17年に行われた戸長推薦委員の選出に関する書類を、「2. 筆生」(4レコード、明治12～13年)には、筆生を務めた青木弥平の勤状表綴を収録した。

17. 村会 (12レコード、明治12～13年)

この項目には、村会議長・副議長の当選人に関する報告、戸長から郡役所へ提出された村会議決の書類綴などを収めた。

18. 役場 (21レコード、明治14～17年)

「1. 事務」(7レコード、明治14～17年)には、公用その他で出頭した者の名簿や郵便差出数の報告書、「2. 来

状」(14レコード、明治15年)には、戸長および戸長役場宛てに送付されてきた公用の書簡や封筒類をまとめた。

5. 戸長以外の役職 (36レコード、明治18～32年)

この項目には、石坂戸一郎が就任した戸長以外の役職に関わる公的文書について、役職ごとに、1. 衛生委員、2. 勸業委員、3. 多摩村和田区会議員、4. 多摩村農会評議員、5. その他の委員という5つの中項目を立てて収録した。

1. 衛生委員 (1レコード、明治19年)

石坂戸一郎は、明治17年(1884)9月に和田村ほか8ヶ村の衛生委員に就任した。収録文書は1点で、種痘ならびに罹患者の取り扱いに関する南多摩郡役所からの告諭である。

2. 勸業委員 (1レコード、明治18年)

就任の際の辞令などは確認されていないが、自宅所蔵分の石坂家文書には、明治21年(1888)1月付の勸業委員辞職願が残されているので、この職に就いていたことが明らかとなる。およその就任期間は明治18～21年であると思われる。当館所蔵分では、勸業委員取扱事務所が作成した明治18年4月改めの「田畑其他反別取調簿」がある。

3. 多摩村和田区会議員 (23レコード、明治24～28年)

明治24年(1891)5月25日付の多摩村和田区会議員当選通知が残されている [No.131-2]。文書は多摩村役場からの通知が大半で、明治25年の尋常小学校建設に関わる文書、乞田駐在所建築の協議に関する綴、大隊区徴兵参事員の改選に関する書類などがある。

4. 多摩村農会評議員 (4レコード、明治32年)

明治32年(1899)5月12日付の肥料共同購入・防霜法諭示に関する通達が取められた封筒入り一括文書が残る。

5. その他の委員 (7レコード、明治25～32年)

明治25年(1892)の衆議院銀選挙神奈川県南多摩郡投票所立合人に関する文書、明治32年の神武天皇御降誕大祭会多摩村委員総代としての関係文書を取めた。

6. 石坂家 (668レコード、宝永5～昭和18年)

この大項目では、石坂家の私的な経営や家政に関わる文書を1. 経営と2. 家政、3. 白紙・その他の3つの中項目に編成した。

1. 経営 (425レコード、宝永5～昭和18年)

石坂家の経営は、地主(農地・山林)・金融(金銭貸付・頼母子講)・商売(酒・醤油など)・養蚕・水車・売米など多様であるが、いずれも規模が小さく、経営主体が家と切り離されて独立した組織として展開されたとはいいがたい。そこでこの項目では、これらの経営全般を家の経営ととらえて、作成された帳簿類や業種に

より、「1. 万扣帳」(22レコード、天保11～文久4年)、「2. 当座帳」(11レコード、文政6～文久4年)、「3. 金銀出入帳」(53レコード、享和元～慶応4年)、「4. 仕入れ」(57レコード、天保4～文久3年)、「5. 売掛け」(48レコード、文政11～安政7年)、「6. 大福帳」(6レコード、安政5～文久3年)、「7. 土地・小作」(81レコード、宝永5～明治14年)、「8. 金銭貸借」(100レコード、安永2～明治38年)、「9. 山林」(12レコード、享保8～明治)、「10. 養蚕・生糸売買」(2レコード、明治10～大正3年)、「11. 水車」(1レコード、明治6年)、「12. 売米」(2レコード、近世～明治25年)、「13. 頼母子講」(29レコード、嘉永5～明治22年)、「14. 組合」(1レコード、明治)の14項目に区分した。

上記のうち、経営全般を包括する帳簿類としては、「1. 万扣帳」「2. 当座帳」「3. 金銀出入帳」がある。これらには、経営活動のみならず、村役人としての公務や家計にかかわる出費の記述も見られる。

商売に関わる文書には、「4. 仕入れ」のうちの「1. 仕入帳」(17レコード、天保4～文久4年)、「2. 酒・醤油等通帳」(29レコード、文政8～文久3年)、「3. 仕入書付」(11レコード、安政6～文久元年)、「5. 売掛け」のうちの「1. 売掛帳」(4レコード、天保7～安政7年)、「2. メ出し帳」(44レコード、文政11～安政6年)、ならびに「6. 大福帳」がある。石坂家では、文化年間(1804～18)の勝手「不如意」を挽回するため、文政期(1818～30)に入ると酒・醤油・酢・塩・乾物などの小売り業へと進出していくが、これらの帳簿は、こうした活動を反映したものとなっている。

地主経営に関しては、宝永～享保期(1704～36)以降の田畑・山林の譲渡証文・売渡し証文・質地証文・小作証文などを「7. 土地・小作」「9. 山林」に収録した。なお、このうち宝永5～享保17年(1708～32)「(田畑山譲渡証文綴)」[No. 368-1]、寛延元～安永5年(1748～76)「(田畑山売渡し証文綴)」[No. 369-1]、明和3～明治5年(1766～1872)「(質地証文綴)」[No. 370-1]、天保9～文久3年(1838～63)「(質地証文・絵図関係綴)」[No. 88]は、いずれも比較的新しい和紙を用いた紙縫で一括されているが、畳んであった料紙を広げ、その右端を合わせて2点綴じされており、表題や端裏書の判読が困難なものがあるなど、これらを参照する必要がなくなった、かなり後年の時点で編綴されたものと推測できる。

金融活動については、「8. 金銭貸借」の項を設け、さらにこれを「1. 貸借書類」(52レコード、安永2～明治38年)、「2. 貸方勘定」(48レコード、天保8～文久4年)の2つに大別した。前者は、金子借用証文が中心となっており、後者には金銀貸方覚帳・貸方差引勘定帳などが含まれる。また、「13. 頼母子講」に関係帳簿を収録した封金講・家根替講などからの収益も、石坂家にとって収入源となっていたと考えられる。

その他の経営活動としては、「10. 養蚕・生糸売買」「11. 水車」「12. 売米」などが見られる。養蚕・生糸の売買は、大正期における石坂家の主要な副業となっていくが、本文書群には明治期の養蚕学校の広告と大正3年(1914)「揚枿所通」が1点残されているのみである。水車に関しては、明治6年(1873)6月付の石坂家と伊野家を取り立てた水車に関する敷金配当に関する書付がある。売米に関しては、近世の米売渡し書付と明治25年11月の「積米売却帳」の断簡がある。

2. 家政 (236レコード、宝永7～昭和18年)

この項目には、「1. 家格・相続」(9レコード、文久2～明治23年)、「2. 分家・親類」(2レコード、文政13～明治9年)、「3. 奉公人」(5レコード、安政5～明治5年)、「4. 家計」(11レコード、明治11～昭和3年)、「5. 家

作・普請」(12レコード、文化2～嘉永6年)、「6.火災」(2レコード、文政5年)、「7.係争・交渉」(2レコード、近世～明治8年)、「8.教育」(2レコード、大正3～5年)、「9.選挙」(1レコード、昭和10年)、「10.愛国婦人会」(1レコード、昭和14年)、「11.慶事・弔事」(41レコード、明和元～文久元年)、「12.信仰・寄進」(56レコード、宝永7～明治28年)、「13.氏子中」(56レコード、明治10～24年)、「14.薬方・呪法」(4レコード、近世)、「15.和歌・俳諧」(7レコード、近世～明治)、「16.教養・蔵書」(16レコード、天保14～昭和18年)、「17.書状」(4レコード、明治44～近代)、「18.名札」(5レコード、近代)という小項目を設定して、家組織の維持・存続に関わる文書および日常的な諸活動にともない作成・収受された文書を収録した。断片的で石坂家との関係が明確でないものもあるが、以下では主要な項目について述べていくことにする。

「1.家格・相続」には、石坂家の家督相続や家格に関わる文書を収めた。内容的には、文久2年(1862)の石坂戸一郎の家督相続と左右衛門の別家にもなう家産分与に関する文書が中心となっている。また、明治23年(1890)4月に戸一郎の相続人として増嶋太兵衛の息子武兵衛を貰い受ける旨の文書もあるが、この文書は全文が墨消しされている。「2.分家・親類」には、文政13年(天保元年・1830)に分家である上ヶ和田村の茂左衛門が潰百姓となった際の家作・屋敷地の処理に関する文書、戸一郎の附籍となっていた高蔵院住職の石坂賢暎が明治9年(1876)に教導職試補を命じられたときの請書の控を収録した。「3.奉公人」には、奉公人請状・日雇証文などを編入した。

「4.家計」は、さらに「1.公租・公課」(5レコード、明治11～昭和3年)、「2.購買・出費」(6レコード、明治12～40年)の2つに大別した。なお、1.経営に収録した「1.万扣帳」「2.当座帳」「3.金銀出入帳」にも、家計関係の記述が散見される。

「5.家作・普請」には家や土蔵の普請に関わる人馬や諸懸りに関する帳簿および新宅に対する家見の祝儀帳、「6.火災」には文政5年(1822)11月に起こった自火に関する火災見舞覚帳など、「7.係争・交渉」には内済金の請取状など、「8.教育」には石坂元三郎の長男好文の修業証書、「9.選挙」には昭和10年(1935)に警視庁が発行した「選挙の注意」、「10.愛国婦人会」には昭和14年(1939)に愛国婦人会東京部が発行した「支那事変下に於ける東京部並管内分会の活動概要」を収録した。

「11.慶事・弔事」には葬儀の際の香奠帳・入用帳や婚礼・出産に関わる御祝儀帳などの慶弔関係の帳簿類を収めた。このうち文化6年(1809)5月の「売物覚之帳」[No.501]は、甚右衛門の死去にもなうものと考えられるが、扱われている品目が箱物・荒物類や生活に密着した物品であり、香奠と相殺して売る旨の記載もあることから、経営活動の一環ではなく、隠宅にあった遺品家財の売払いと判断して、ここに編入した。「12.信仰・寄進」には先祖供養ならびに寺社への勸化・寄付、代参講などに関する文書、「13.氏子中」には石坂家が氏子および氏子中の月番などの立場で関与した村内の十二所神社・愛宕神社の祭礼その他についての文書、「14.薬方・呪法」には薬店の効能書や薬方・まじないの書付などをまとめた。

「15.和歌・俳諧」には和歌に関する書籍や俳句の句合わせの摺物・詠草などを収録した。石坂戸一郎は、石山という雅号で俳諧を嗜み、村ごとにつくられた発句の連の一つである和田連を率いていた。「16.教養・蔵書」には書籍や雑誌・摺物などを収録した。「17.書状」には石坂家の当主および家族に関わる書状、「18.名札」には小札や小切紙に氏名や住所が書かれた紙片をまとめた。

3. 白紙・その他（7レコード、近代）

この項目には、明治以降に石坂家のもとに置かれていたと考えられる白紙や未使用の封筒などを収めた。これらは、主として大木箱の中に収納されていたものである。

7. 和田村公職・石坂家混在文書（81レコード、近世～明治36年）

この項目には、[No.804]と[No.732]という巻込み状態で一括された2つのまとまりの文書を収録した。両者は、大木箱に収納されていた時点で文書のまとまり全体を巻き込む形で保管されており、積み重ねられた文書の箱の層位から考えて石坂家において一括された可能性が高いが、どのような意図で一括されたかを推定することが困難であった。[No.804]は近世から明治13年（1880）前後までの文書が多いものの、年欠文書の中には戸長時代のものも含まれている。[No.732]は明治12年から明治36年までの文書および年欠文書からなる。ここでは、巻き込まれた内側の文書から外側へと取り出した順に枝番号を付与して掲載した。

史料状態

継目の剥離や綴目の欠損、虫損が目立ち、全般的に状態は不良である。特に大木箱に収納された文書の一部は、鼠食による紙質劣化・欠損が著しい。

検索手段 本目録（国文学研究資料館調査収集事業部『史料目録』第98集）。

複製の存在 とくにない。

関連史料

石坂家および東京都多摩市教育委員会に約800点の文書が所蔵されている。これらについては、『多摩市文化財調査資料 文書篇Ⅱ』（多摩市教育委員会、1979年）に目録が掲載されている。

出版物

石坂家文書を利用した出版物には、以下のようなものがある。

- ・『南多摩文化財総合調査報告』（東京都文化財調査報告11、東京都教育委員会、1961年）
- ・『多摩市文化財調査資料 文書篇Ⅰ』（多摩市教育委員会、1978年）
- ・『多摩市文化財調査資料 文書篇Ⅱ』（多摩市教育委員会、1979年）
- ・『多摩市史 資料編2 近世 社会経済』（多摩市、1995年）
- ・『多摩市史 通史編1 自然環境 植物・動物 原始および古代 中世・近世』（多摩市、1997年）
- ・『多摩市史 通史編2 近現代』（多摩市、1999年）

武蔵国多摩郡中和田村 村役人一覧表

元号	年	月	名主	組頭・年寄	百姓代	典拠
享保	15	9	源内	伊右衛門・三郎右衛門・藤八	太左衛門・庄右衛門	286-2
	16					
	17	9	源内	伊右衛門・三郎右衛門・藤八	庄右衛門・太左衛門	286-3
	18	12	(名主代) 奎之丞	三郎右衛門・藤八	庄右衛門	51-3
	19					
元文	20					
	元					
	2	3		奎之丞		524
	3					
寛保	4	11	奎之丞			302-1
	5					
	元					
延享	2	11	奎之丞			302-3
	3	3	仁右衛門	三郎右衛門		369-4-1
	4	11	奎之丞			303-4
	元					
寛延	元	11	仁右衛門	三郎右衛門		110-2
	2	11	奎之丞			302-4
	3					
宝暦	元					
	2	3	仁右衛門	源左衛門		369-3-1
	3	7	仁右衛門	七右衛門・平八		369-3-2
	4					
	5					
	6	10	茂兵衛	仁右衛門・三右衛門		290-6
	7					
	8	12	茂兵衛			285-1
	9	4	仁右衛門	三右衛門		369-4-2
	10	11	茂兵衛			303-7
	11					
	12	8	茂兵衛			296-3
	13					
明和	元	12	茂兵衛			316-5
	2					
	3	3		茂兵衛	仙右衛門	344-2-1-1
		9	茂兵衛			962-2
	4	1	仁右衛門	茂兵衛	仙右衛門・源助・平藏	344-4
		2	茂兵衛		仙右衛門	344-3-1
		3	仁右衛門		五右衛門	344-3-2
	5	2	茂兵衛	仁右衛門	源助・庄左衛門	344-8
	6	12	仁右衛門	三右衛門		369-2-1
	7	8	茂兵衛	左内・加吉	専右衛門	63
8	5	仁右衛門	賀吉		86	
安永	元	11	茂兵衛			303-12
	2					
	3	3	仁右衛門	賀吉		369-2-2
		9	茂兵衛			269-4
	4	1	茂兵衛			305-1
		9	左内			296-5
	5	3	茂兵衛			350-1
	6	3	茂兵衛			317-5
	7	12	茂兵衛			317-6
	8					
天明	9	12	茂兵衛			317-7
	元	12	左内			317-8
	2	8	茂兵衛			296-6
	3					
	4	8	茂兵衛			296-7
5	2	茂兵衛			305-16	

元号	年	月	名主	組頭・年寄	百姓代	典拠
天明	6	1	茂兵衛			317-1
	7	1	茂兵衛・藏之助			261
	8	7	茂兵衛			293-4
寛政	元	9	茂兵衛	倉之助	仙右衛門	289-1
	2	8	倉之助	茂兵衛	五右衛門	54
	3	8	藏之助			572-1
	4					
	5	4	甚右衛門			367-4
	6	12	茂兵衛	繁右衛門・初五郎	三郎右衛門	316-8
	7	4	茂兵衛			352-8
	8	3	甚右衛門	左右衛門		486
	9	1	甚右衛門	庄右衛門		8
	10	12	甚右衛門	庄右衛門	八五郎	316-11
	11	8	甚右衛門	庄右衛門		96-2
	12	12	甚右衛門	庄右衛門	仙藏	316-13
享和	元	12	茂兵衛	庄右衛門	栄藏	316-14
	2	12	茂兵衛	庄右衛門	兼右衛門	262
	3	10	茂兵衛			298-12
文化	元	2	茂兵衛	庄右衛門	太左衛門	316-16
	2	2	栄藏	茂兵衛	勇[]	9
	3	3	茂兵衛			353-5
	4					
	5	9	栄藏	茂兵衛		337-3
	6					
	7	3	栄藏	茂兵衛		337-4
	8					
	9	10	栄藏	(年寄)茂兵衛		103-3
	10					
	11	11	栄藏			299
	12					
	13					
	14	9	栄藏	左右衛門	初五郎	514
文政	元	9	茂兵衛	忠兵衛		586
	2	12	茂兵衛	忠兵衛	宇八	339
	3	12	茂兵衛		宇八	337-6
	4	3	茂兵衛			357-1
		12	宇八			316-20
	5	2	茂兵衛			353-7
	6	11	左右衛門			314-2
		12	(当番)左内・(非番)左右衛門・宇八			316-21
	7	12	左右衛門			291-4
	8	2	(当番)左内			367-10
		10	左右衛門	(村役人)左内・宇八		289-3
	9	4	左内	(村役人)宇八・左右衛門		367-11
		6	左右衛門			809
	10					
11	12	左右衛門			289-19	
12	3	左右衛門	(村役人)左内・宇八		367-12	
天保	元	2	左内	左右衛門		74-1
		4	左右衛門			352-19
		12	左内	宇八・左右衛門		316-26
	2	12	左内	宇八・左右衛門	宇八(兼)	316-27
	3	11	左内			316-28
	4	12	左内	宇八	宇八(兼)	316-29
	5	12	左内	宇八・左右衛門	宇八(兼)	316-30
	6	10	左内			316-31
	7	9	左内			289-20
	8	4	左内			352-20
		5	(名主無之)	宇八	左右衛門	258-2
		9	左右衛門(兼帯)			296-1
	9	12	左右衛門			305-6
10	2	左右衛門			319	

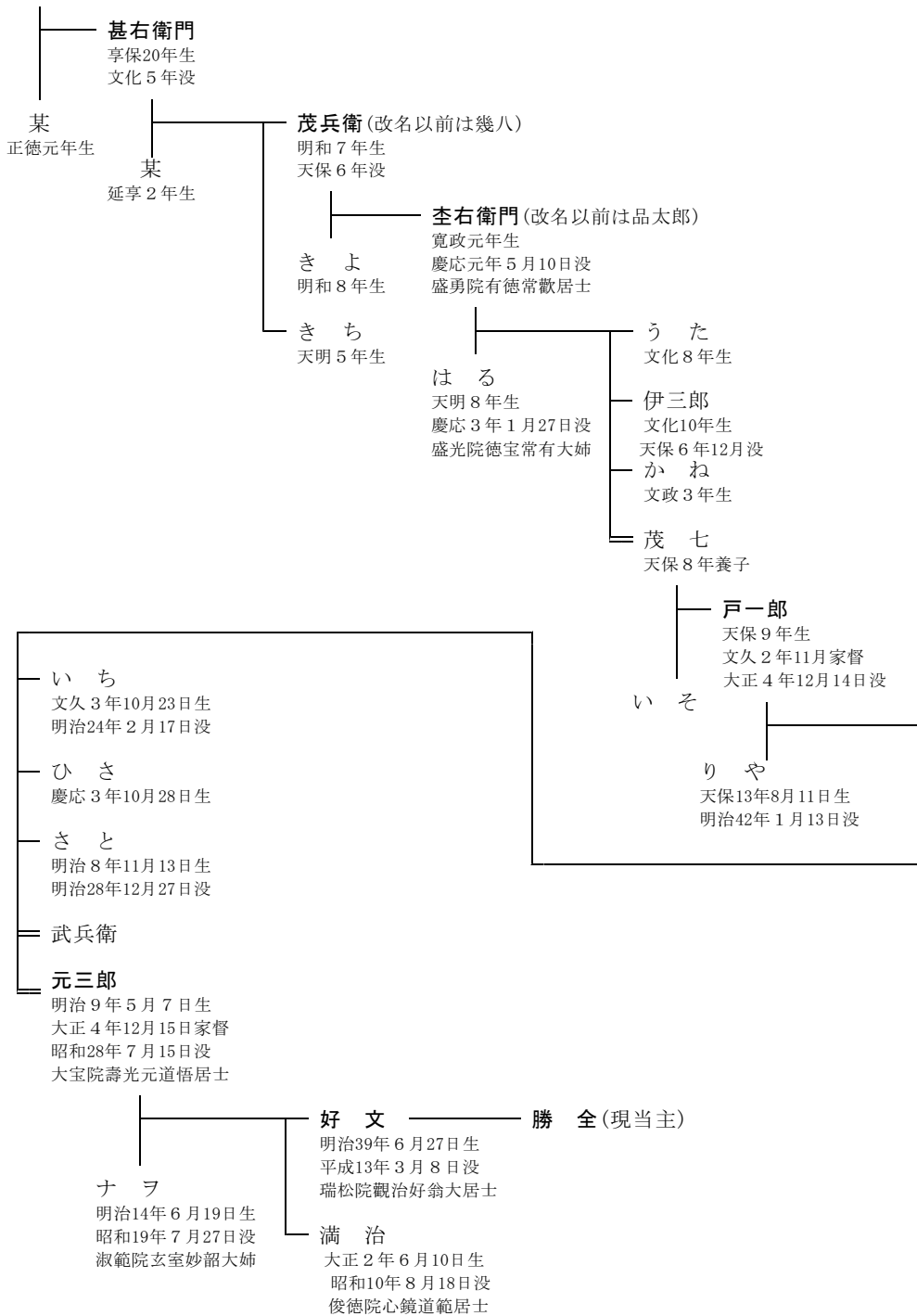
元号	年	月	名主	組頭・年寄	百姓代	典拠
天保	11	3	杓右衛門	藤左衛門	太次郎	367-14
	12	3	杓右衛門	藤左衛門	太次郎	367-15
	13	3	杓右衛門	藤左衛門	太次郎	367-16
	14	6	杓右衛門・(見習)富治郎	藤左衛門	藤左衛門(兼)	277-3
弘化	元	1	杓右衛門			319-10
	2	1	杓右衛門			319-11
	3	2	杓右衛門・(見習)富治郎	藤左衛門	藤左衛門(兼)	328
	4	2	杓右衛門・(見習)富次郎	藤左衛門	藤左衛門(兼)	522
嘉永	元	4	杓右衛門・(見習)富次郎	藤左衛門		340-2-1
	2	3	杓右衛門			319-15
	3	3	杓右衛門			353-12
	4	12	杓右衛門			306-4
	5	3	杓右衛門・(見習)富次郎	藤左衛門	藤左衛門(兼)	367-19
	6	8	杓右衛門・(見習)富次郎	藤左衛門		38-2
安政	元	1	杓右衛門・富治郎(兼帯)	藤左衛門		372-2-2
	2	7	(月番)杓右衛門			355-5
	3	12	杓右衛門			291-24
	4	12	(当名主)富治郎	杓右衛門・藤左衛門		372-3-1
	5					
	6	9	杓右衛門			297-18
万延	元	3	(当名主)藤左衛門	杓右衛門・富次郎		100
文久	元	1	杓右衛門	富次郎		61
	2	2	藤左衛門	杓右衛門・富次郎		91
	3	3	藤左衛門	杓右衛門・富次郎		104
元治	元	9	藤左衛門	富治郎		105
慶応	元					
	2					
	3	5	戸一郎	富治郎・浅治郎	浅治郎(兼)	62
明治	元	3	戸一郎			562
	2	4	戸一郎	(年寄)富次郎・(組頭)浅治郎	三郎右衛門	387

ここに記載した村役人名は、各文書が作成された時点で役職(あるいは当番)に就いていた者であり、必ずしも中和田村における村役人の動態のすべてを表したものではない。

石坂家系図

奎之丞 (茂兵衛)

宝永7年生
寛政5年没



註) 石坂家文書および高蔵院の墓誌より作成。

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
1. 中和田村名主・組頭 / 1. 公儀・地頭所 / 1. 御用留			
御用留メ 中和田村名主茂兵衛	天明6年午正月より(天明5年12月～天明8年2月)	半/(鼠食損あり)・1冊(13丁墨)	319-1
御用留メ 武州多摩郡中和田村(印)	寛政元年酉2月(～7月)	半/(虫損甚大)・1冊(24丁墨)	319-2
御用留 中和田村名主茂兵衛	文政元寅年9月より(寅10月～巳10月17日)	半/(虫損あり)・1冊(37丁墨)	319-3
林蔵一件中并外二御用留 中和田村石坂左右衛門	文政3辰12月より(～文政4年8月2日)	半・1冊(15丁墨)	319-4
願書向并御用留 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年8月吉日(～11月25日)	半・1冊(7丁墨)	319-5
午年御用留 中和田村名主	文政5年正月より(～未8月23日)	半・1冊(15丁墨)	319-6
廻状留 中和田村名主左右衛門	天保10亥年2月吉日(～天保14年2月26日)	半・1冊(31丁墨)	319-7
文政十亥年用書留(4ヶ村当亥田方年貢並びに去酉年国役金上納高に付達書留)	文政10亥年(10月～11月)	半・1冊(3丁墨)	10
御用留 武州多摩郡中和田村名主左右衛門	天保14卯年正月より(～12月14日)	半/(虫損あり)・1冊(39丁墨)	319-9
御用留 武州多摩郡中和田村名主左右衛門	天保15辰年正月吉日(～12月19日)	半/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	319-10
御用留 中和田村名主左右衛門	弘化2巳年正月より(～午4月6日)	半/(虫損あり)・1冊(18丁墨)	319-11
(御用留並びに富次郎上納金書類一括)	(弘化3年)	(319-12-2は319-12-1に挟込)・1点	319-12
御用留 中和田村遠堀	弘化3午年4月吉日	半・1冊(21丁墨)	319-12-1
(富次郎上納金書類一括)	(弘化3年8月)	(319-12-2-1～3は貼継一括)・1点	319-12-2
乍恐以書付奉申上候(見習名主富次郎荒地起返しのところ取増し上納金仰せ付けられ当人不得心に付) 名主左右衛門印→御地頭所様御役人中様	弘化3午8月17日	縦継紙・1通	319-12-2-1
御請書之事(御殿様御出勤御入用御手当として富次郎へ御用金仰せらるに付) 糺町九丁目や代蓮光寺村太郎吉認之	(弘化3年)午8月17日	横切紙・1通	319-12-2-2
覚(潰百姓平蔵田畑年貢滞り金10両を冥加金として受取に付) 地頭用所印→武州多摩郡中和田村名主見習富次郎江	弘化3午8月29日	縦紙・1通	319-12-2-3
御用留 中和田村石坂左右衛門	嘉永元年戊申3月吉日(5月4日～嘉永2年正月晦日)	半/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	319-13
御用留 遠堀石坂氏	嘉永2年己酉正月吉日(2月22日～嘉永3年2月23日)	半/(虫損あり)・1冊(22丁墨)	319-14

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /1. 御用留

御用留 中和田村名主左右衛門	嘉永3年庚戌3月より (～嘉永5年3月6日)	半/(鼠食損あり)・1冊(20丁墨)	319-15
御用留 中和田村名主左右衛門	嘉永5年子3月より(～ 嘉永6年3月21日)	半/(虫損あり) ・1冊(17丁墨)	319-16
御用留 中和田村	嘉永6年丑正月吉日(4 月4日～8月28日)	半/(虫損あり) ・1冊(20丁墨)	319-17
当時御用留 中和田村名主左右衛門	安政2年10月24日(～10 月)	横長半/(虫損 甚大)・1冊(7 丁墨)	319-18
(御用留・知行所村々出張願等一括)	(安政3年)	(319-19-2～3 は319-19-1に 挟込)・1点	319-19
御用留 中和田村	安政3年丙辰正月吉日 (～未9月17日)	半/(虫損あり) ・1冊(20丁墨)	319-19-1
(書状、地頭様廻状継送り並びに4ヶ村一同相談のため明日府中宿古満屋へ出張願に付) 清水村名主鉄五郎→中和田村御名主左右衛門様・寺方村御名主儀右衛門様貴下	(安政3年カ)辰正月17 日	横切継紙・1通	319-19-2
のし(金100疋封紙) →寺方村・下田村・中和田村江	(近世)	包紙・1点	319-19-3
御用留 中和田村名主	慶応3丁卯歳4月吉日 (～10月5日)	横長半・1冊(16 丁墨)	319-20
御用留 中和田村名主	慶応4戊辰歳正月吉日 (～3月14日)	横長半・1冊(20 丁墨)	319-21
御用留 中和田村名主	慶応4丁(マ)辰年3月吉 日(～11月6日)	横長半・1冊(32 丁墨)	319-22

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /2. 触書・達書・御用状

申渡事(大小百姓常に名主・組頭の申付けを堅く相守るべき事等5ヶ条に付) 浅井数馬(印「元政」)→中和田村名主組頭惣百姓	正徳6年申4月	縦紙/(虫損あり)・1通	527
(楯之助知行所以来越前守方にて世話致し諸願・年貢納め方・勝手賄い方等迄越前守方へ申し出るべきに付申渡書) * (包紙上書)「申渡書付 中和田村江」地頭所(印「楯」)→武州多摩郡中和田村名主・組頭・百姓代江	文政2卯年4月	横切継紙/(虫損あり)/(包紙とも)・1通	543
(御知行所中和田村百姓仙右衛門儀82才にて長寿目出度きに付存生の内扶持米下さる旨申渡書) 御知行所山崎弥左衛門(印)・在役追沼捨五郎(印)→御知行所武蔵国多摩郡中和田村百姓仙右衛門	弘化3丙午年9月	縦切紙・1通	255
(包紙) * (包紙上書)「弘化三年十月申渡し」	弘化3年10月	包紙・1点	650
覚(村廻り飛脚賃銭として銭500文飛脚の者へ渡すべきに付) 中村銀兵衛[印]	(近世)寅4月22日	横切紙・1通	585-30
下知(村方一同願いにより繁八へ利解の上帰村仰せ付けるに付) * (端裏書)「地頭所内倉倉清兵衛 中和田村名主茂兵衛殿」地頭所(印)	(近世)寅9月12日	縦紙・1通	567
申渡之覚(法閻院様十七回忌のため百姓林蔵儀村役人差添え召連れ罷り出るべきに付) 地頭所内鈴木善右衛門・川井越前守内関口錠助→下田村名主茂兵衛殿	(近世)辰11月3日	横切紙・1通	557
堀田撰津守殿被仰渡候御書付写(信州追分宿旅籠屋油屋の抱食売女を誘い出し碓氷関所山越え致す新	(近世)巳5月	縦継紙・1通	939

五郎・忠次郎の人別書付並びに手配書)			
御触之写(上州碓氷関所除け山越えの武州本庄宿新五郎・無宿九助兩人召し捕らえの旨百姓中へ触れらるべきに付) * (包紙上書)「四ヶ村名主中 地頭所河合五郎左衛門」 地頭所河合五郎左衛門→清水村名主五十嵐兵右衛門殿・下田村名主市郎左衛門殿・中和田村名主甚右衛門殿・寺方村名主傳兵衛殿	(近世)巳9月	横切継紙/(包紙とも)・1通	18
(書状、廻章の趣順達下されたきに付) 上和田村名主 庄右衛門(印)→百艸村・乞田村・下落合村・上落合村・中和田村 右村々役人中様	(近世)酉8月16日	横切紙・1通	585-22
(別紙下知書の通り取調べ早々申し聞かざるべき旨達書) 地頭所内山本丞太夫→中和田村奎右衛門殿	(近世)正月29日	横切紙・1通	585-39
(殿様今晦日申の刻薨去に付今日より鳴り物20日・普請7日停止に付廻状) * (包紙上書)「地頭役所 御知行所四ヶ村廻状」 地頭役所(印)→清水村(印)・下田村(印)・中和田村(印)・寺方村(印) 右村々名主組頭百姓代江	(近世)4月晦日	横切継紙/(虫損あり)/(包紙とも)・1通	520
(都合次第御飯米御附送り給うべき旨達書) [印「浅井」]→中和田村役人中	(近世)閏5月4日	切紙・1通	27
(書状、雉子御送りの件等聞届け下されたきに付) 加藤銀之助→石坂戸一郎様	(近世)6月10日	横切継紙/(包紙とも)・1通	585-18
覚(飯米2俵受取並びに兩三日中に2俵送るべきに付) 地頭内加藤万輔→中和田村石坂戸一郎殿	(近世)11月27日	横切紙・1通	585-42
(道中往来荷物貫目改めは定め通りの通り守るべき旨公儀御触順達に付廻状写) * (裏表紙)「大とほり石坂氏書之」 地頭所渡辺弥治右衛門	(近世)11月29日	半・1冊(5丁墨)	813
四ヶ村江申触候覚(諸事節儉質素を守るべきに付)	(近世)	堅紙/(虫損甚大)/(開披不能)・1通	627

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /3. 吟味・仕置 /1. 三笠欠所一件

三笠欠所一件御改帳(人別・家屋敷・田畑・家財等に付) 中和田村奎之丞→上坂安左衛門様御手代高橋源助様	享保18年丑11月3日・4日改	横長半・1冊(10丁墨)	333
(元名主源内家屋敷売渡書類綴)	(享保18年)	綴/(51-1~6は一綴)・1綴	51
(書状、御知行所欠落名主源内家屋敷は落川村武左衛門が買い取り塀平八を差し置く件、越前守は苦しからざる旨に付) 小林勘蔵→岸田専左衛門様	(享保18年)12月21日	横切紙・1通	51-1
(書状、組頭衆3人・庄右衛門の印形を留め置く事、夏成を取り立てるべき事に付) →奎之丞殿	(近世)7月21日	堅切紙・1通	51-2
請取覚(中和田村元名主源内の入用金4両3分・銭1貫140文等、金5両3分・銭1貫40文請取に付) 中和田村名主代奎之丞・組頭三郎右衛門・同藤八・百姓代庄右衛門→落川村武左衛門殿	(享保18年)丑ノ12月	堅切紙・1通	51-3
売渡申証文之事(元名主源内所持の立家・家財・山林・木・屋敷・田畑を私落札にて代金4両3分・鏝200文にて売渡しに付) 中和田村札主奎之丞・組頭三郎右衛門・同藤八・百姓代伊右衛門→落川村武左衛門殿	享保18年丑ノ12月	堅紙・1通	51-4
証文之事(当村百姓久左衛門家屋敷・山・田畑を貴殿落札にて落札金2分渡し譲請けに付) 中和田村買主次郎左衛門(印)・同村伯父証人太左衛門(印)・落川村叔父同	享保18年丑ノ12月	堅紙・1通	51-5

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /3. 吟味・仕置 /1. 三笠欠所一件

断権右衛門(印)・中和田村叔父証人七左衛門(印)→中和田村名主奎之丞殿・組頭三郎右衛門殿・同藤八郎殿・惣百姓中 証文之事(元名主源内家屋敷・山林・田畑を貴殿落札にて金4両3分・銀200文にて譲請けに付) 落川村買主武左衛門(印)・組頭茂兵衛(印)・百姓代八左衛門(印)・名主三左衛門(印)→名主代奎之丞殿・組頭三郎右衛門殿・同藤八郎殿・惣百姓中	享保18年丑12月	縦継紙・1通	51-6
---	-----------	--------	------

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /3. 吟味・仕置 /2. 仁右衛門一件

(書状、公辺御用筋のため明17日昼時迄に年番名主倉之助事仁右衛門を召し連れ罷り出るに付) * (包紙上書)「中和田村甚右衛門殿・惣御百姓中 御地頭所中村嘉平太」 中村嘉平太→中和田村甚右衛門殿・惣御百姓中	(寛政5年)丑3月16日	横切継紙/(虫損あり)/(包紙とも)・1通	22
仁右衛門江戸諸入用扣	寛政5丑年3月17日より	横長半・1冊(5丁墨)	335-1
申渡覚(知行所武州多摩郡中和田村元組頭仙右衛門儀所払い仰せ付られ仙右衛門所持の田畑・家屋敷とも親繁八所持致すべきに付) 浅井喜太郎内中村嘉平太(印)→中和田村名主甚右衛門・惣百姓共江	寛政5丑年5月	縦継紙/(虫損あり)・1通	525
申渡覚(知行所武州多摩郡中和田村元名主倉之助儀江戸所払い仰せ付られ倉之助所持の田畑・山林・家屋敷とも俣初五郎年来に成る迄親類・組合百姓心を添え御年貢等相納むべきに付) 浅井喜太郎内中村嘉平太(印)→中和田村名主甚右衛門・惣百姓共	寛政5丑年5月	縦紙/(虫損あり)・1通	526
掟(町奉行申渡しにより中和田村名主・組頭江戸払い並びに所払いの旨村内心得に付) 浅井喜太郎内中村嘉平太(印)→中和田村名主甚右衛門・惣百姓共江	寛政5年丑5月	縦紙・1通	561
(公辺御用筋の出府に付地頭所からの書状一括)	(寛政5年)	(21-1~6は紙縫一括)・1点	21
(包紙) * (包紙上書)「多摩郡中和田村組頭甚右衛門殿・惣百姓中 急用向 浅井喜太郎内中村嘉平太」	(寛政5年)	包紙・1点	21-1
(書状、甚右衛門の差替人を早々差し出すべきに付) 中村嘉平太→幾八殿	(寛政5年)4月9日	横切継紙・1通	21-2
(書状、倉之助事仁右衛門の差添人甚右衛門、村方公辺御用向並びに御屋敷御用向にて帰村願のため代人を呼び出すよう仰せ付けらるに付) 中村嘉平太→中和田村仙右衛門殿・幾八殿	(寛政5年)4月6日	横切継紙・1通	21-3
(書状、此の度御用向にて親茂兵衛病死の忌御免下され明17日昼時迄に罷り出るべきに付) 中村嘉平太→中和田村甚右衛門殿殿	(寛政5年)丑3月16日	横切紙・1通	21-4
(書状、公辺御用向にて明7日に組頭仙右衛門を召し連れ御屋敷へ罷り出るべきに付) 御地頭所中村嘉平太→中和田村甚右衛門殿殿・惣御百姓共江	(寛政5年)3月6日	横切継紙・1通	21-5
(書状、別紙両通披見の上3人の者同道にて26日に罷り出るべき旨等に付) 中村嘉平太→中和田村甚右衛門殿	(寛政5年)5月24日	横切継紙・1通	21-6
(倉之助・仙右衛門追放一件等に付村方請書一括)	(寛政5年)	(572-11-1~5は折込一括)・1点	572-11
(倉之助・仙右衛門追放一件等に付村方請書包紙)	(寛政5年)	包紙・1点	572-11-1
①差上申御請一札之事(中和田村元名主倉之助江戸	②寛政(5年)丑5月	縦紙・1通	572-11-2

払い仰せ付けられ同人の所持地家屋敷並びに母俸を同村三郎右衛門へ預けるに付)②差上申御請一札(中和田村元組頭仙右衛門所払い仰せ付けられ仙右衛門所持地家屋敷は親繁八が所持に付) ①中和田村御百姓三郎右衛門・惣御百姓代誰レ・名主甚右衛門②中和田村元組頭仙右衛門親繁八・惣御百姓代・名主甚右衛門			
差上申御請一札之事(中和田村元名主倉之助江戸払い・同村組頭仙右衛門所払い申し付けらるに付同人徘徊の砌は召し捕り訴えるべき旨承知の旨請書) *下書/(端裏書)「寛政五丑五月 請書四通下書」 中和田村惣御百姓連印・名主甚右衛門→御地頭所様御役人衆中様	寛政5丑年5月	縦紙・1通	572-11-3
差上申御請一札之事(欠所にて村役人預かりの中和田村元御百姓文治所持田畑家屋敷の儀同人母妻子へ下し置く旨請書) *下書 中和田村文治兄栄蔵・惣御百姓・名主	寛政5丑5月	縦紙・1通	572-11-4
口演(長逗留にて殊の外困窮に付金子1両拝借願) 仁右衛門→中和田甚右衛門様	(寛政5年カ)3月16日	縦紙・1通	572-11-5
家財諸道具御改帳写 中和田村当人預り主初五郎・伯母さよ・組頭庄右衛門・名主甚右衛門→御地頭所御役人中様	寛政8辰年3月13日	横長半・1冊(4丁墨)	486
殿田橋出入済口中野村・堀之内村より懸り候一件御裁定所証文之写(江戸払いの元名主倉之助事仁右衛門儀中和田村へ立ち帰り殿田橋掛替えの世話として村々へ出銭させ出入に及ぶ等不届きの始末に付) 勝田安藝守知行所武州多摩郡中野村名主与兵衛頼二付代兼多門縫殿助知行所同州同郡同村訴訟人名主伊右衛門・千葉左近知行所同州同郡堀之内村名主仙右衛門頼二付代兼遠藤六郎右衛門知行所同州同郡同村同名主武兵衛・右四給惣代中野村訴訟方名主伊右衛門・浅井右衛門知行所同州同郡中和田村相手方元名主倉之助事仁右衛門・名主繁右衛門・組頭三郎右衛門・右初五郎方ニ居候ちよ・和田鉄之助知行所同州同郡上ヶ和田村百姓傳八・同村名主栄助組頭嘉左衛門同由右衛門右惣代名主栄助・野田又蔵御代官所同州同郡関戸村名主源左衛門親五流→御評定所	寛政8辰年7月25日	半・1冊(7丁墨)	335-3
一札之事(親三郎右衛門組頭役勤めのところ評定所へ呼出しにて所払い仰せ付けられに付) 中和田村藤蔵(印)→同村名主・組頭中	寛政8年辰11月日	堅切紙・1通	55
(評定所より御さい・さよ所払い仰せ付けらるの上は兩人共私方に同居仕らずに付一札) *前欠 中和田村仙蔵(印)→同村(中和田村)名主・組頭中	寛政8年辰11月日	縦紙・1通	585-27
仁右衛門一件入用留メ帳(村方連印願書の件並びに仁右衛門一件に付)	寛政8年辰12月11日	横長半/(虫損甚大)・1冊(6丁墨)	335-2
申渡之覚(仁右衛門を御構場所にて召し捕らえ栄蔵・今次郎へ縄取り申し付けたところ取り逃がし不埒の段一通り叱りに付) 地頭所河合五郎左衛門(印)→中和田村名主甚右衛門・組頭庄右衛門・百姓藤蔵江	(寛政9年)丁巳正月11日	横切継紙・1通	8
申渡覚(重追放の元名主倉之助事仁右衛門召し捕らえの節縄取りすべきを取り逃がし不埒の段一通り叱りに付) 地頭所河合五郎左衛門→中和田村百姓栄蔵・今次郎江	寛政9巳年正月12日	横切紙・1通	7
御裁許之写(仁右衛門御構いの場所へ立入り不届きの取り計らい致す一件再応御吟味の上申渡しに付請書) *写 浅井小右衛門知行所武州多摩郡中和田村初五郎方ニ罷在候同人叔母ちよ・同村百姓栄蔵代兼今次郎・藤蔵・組頭庄右衛門代兼名主甚右衛門→御奉行所	寛政9巳年5月21日	半・1冊(5丁墨)	335-4

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /3. 吟味・仕置 /2. 仁右衛門一件

(中和田村百姓初五郎伯母ちよ儀先達て重追放の仁右衛門を初五郎方へ同居致させ不届きの至りに付急度押し込め置く旨申渡書) 地頭所河合五郎左衛門(印)→中和田村百姓初五郎伯母ちよ	(寛政9年)巳5月22日	横切継紙/(虫損あり)・1通	519
(仁右衛門一件に付飯料銭等受取書綴)	(寛政9年)	綴/(336-1~13は一綴)・1綴	336
(包紙) * (包紙上書)「大和屋久次郎・秩父屋又七・さがみや弥兵衛請取」	(寛政9年カ)	包紙・1点	336-1
(去暮御書役様御出の節より仁右衛門一件落着迄宿払い諸入用書上)	(寛政9年カ)	横切継紙・1通	336-2
覚(飯料銭の内金1両1分余受取に付) 相模屋弥兵衛(印)→中和田村甚右衛門様	(寛政9年)巳4月7日	縦紙・1通	336-3
覚(飯料差引勘定にて10貫212文未済に付) 相模屋弥兵衛→中和田村甚右衛門様	(寛政9年)巳4月11日	横切継紙・1通	336-4
覚(飯料銭の内金2分受取に付) 相模屋弥兵衛(印)→中和田村甚右衛門様	(寛政9年)巳5月3日	横切紙・1通	336-5
覚(飯料銭の内金9匁2分受取に付) 相模屋弥兵衛(印)→中和田村甚右衛門様	(寛政9年)巳5月12日	横切紙・1通	336-6
覚(飯料差引勘定にて8貫316文未済に付) 相模屋弥兵衛→中和田村甚右衛門様	(寛政9年)巳5月22日	横切紙・1通	336-7
覚(飯料残金の内金1両受取に付) さがみや弥兵衛(印)→中和田村甚右衛門様・庄右衛門様	(寛政9年)巳7月16日	縦切紙・1通	336-8
覚(雑用残代金2分・248文受取に付) 相模屋弥兵衛代忠兵衛(印)→名主甚右衛門様	(寛政9年)巳閏7月14日	縦切紙・1通	336-9
覚(雑用代の内金1分受取に付) 秩父屋又七(印)→中和田村茂兵衛様	(寛政9年)巳閏7月15日	縦切紙・1通	336-10
覚(仁右衛門殿出入一件飯料の内私方にて不足分2両2分に付) 大和屋久次郎(印)→中和田村名主甚右衛門殿	(寛政9年)閏7月17日	横切紙・1通	336-11
(書状、飯料銭段々延引にて当暮迄には金3両工面上私共へお渡し下されたきに付) 大和屋久次郎→中和田村御名主様	(寛政9年)12月27日	横切紙・1通	336-12
覚(滞高6両1分・銭614文を掛合いの上金3両に致し来月10日迄に勘定致すべきに付) 中和田村名主甚右衛門→久次郎殿	寛政9巳年7月	縦切紙・1通	336-13
(包紙) * (包紙上書)「仁右衛門一件其外入用書付」	(近世)	包紙・1点	632

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /3. 吟味・仕置 /3. その他

(書状、在所の盜賊御見廻りにて召し捕らえの百姓平八儀御捨免の御訴訟御頼みに付) 武州多摩郡中和田村平八親郡司・同兄弟吉兵衛・同親類源助・五人組庄右衛門・百姓代専右衛門・組頭左内・同加吉・名主茂兵衛・当人平八→小野路村善右衛門殿・与兵衛殿	明和7年寅8月15日	縦継紙・1通	63
申渡覚(茂兵衛義先達て吟味の筋にて村預けのところ今度同村文次一件にて公辺御沙汰に及ぶに付公辺御用向相済むまで村預け差し免し村役など勤むべきに付) 浅井小右衛門内中村嘉平太・木村左内→中和田村茂兵衛江	寛政2戌年3月5日	横切紙/(虫損あり)・1通	539
一札之事(当村文治儀当13日より十日尋ね御奉行所様より仰せ付けられ御請に付) 中和田村文治兄榮	寛政2年戌3月15日	縦継紙/(虫損あり)・1通	107

歳(印)・同親類源右衛門(印)・同同仙右衛門(印)・組合源蔵(印)・同庄右衛門(印)→当村茂兵衛殿			
(書状、村預けの茂兵衛・倉之助は吟味糺しのため4月2日に罷り出、栄蔵も尋ね筋のため兩人と一同に罷り出るべきに付) * (端裏書)「四月二日御戻」 中村嘉平太・木村左内	(寛政2年)戌3月晦日	横切継紙・1通	14
差上申御請書之事(当8月中村方潰百姓平藏田畑の儀にて御察当請け恐れ入るに付) * 下書 左右衛門	弘化3年10月17日	縦紙・1通	546-2
申渡し之事(村方潰百姓平藏地面取調べに付当8月中よりの御呼出し出府入用を村高へ手伝わせたき趣は心得違いの事に付) * 写 山崎弥左衛門印→中和田村名主左右衛門・見習富次郎	(弘化3年)午10月17日	縦紙・1通	550
申渡し之事(荒地立戻りを捨て置き不行届の廉々御咄め仰せ付けらるべきところ格別の思召しを以て宥免の御沙汰に付) 御地頭所内山崎弥左衛門(印)→御地頭所武州多摩郡中和田村名主左右衛門江	弘化3丙午年10月	縦紙/(虫損あり)・1通	546-1
(小野路村名主弥十郎方へ罷り出るべき旨差紙) * (包紙上書)「指紙中和田村平八事 中和田村名主へ」 火附盗賊改石野藤七郎組多喜庄右衛門(印)・蓬田逸平(印)→浅井小右衛門知行所中和田村名主へ	(近世)寅7月27日	横切継紙/(包紙とも)・1通	4
申入候覚(去未年願出の太次郎一件並びに外百姓共の儀申し承りのため役所へ罷り出るべきに付) 中野宅右衛門(印)→御知行所中和田村年寄茂兵衛江	(近世)申正月16日	横切紙/(包紙とも)・1通	558
(書状、文次郎行衛不明にて引受けとして兄栄蔵を此の方へ遅れなく召し連れるべきに付) * (端裏書)「中和田村茂兵衛江 三」 浅井小右衛門内中村嘉平太・木村左内→中和田村茂兵衛殿	(近世)3月10日	横切継紙・1通	15
(野津田村名主長左衛門方へ罷り出るべき旨差紙) * (包紙上書)「急 指紙 中和田村名主へ」 火附盗賊改石野藤七郎組与力蓬田逸平(印)→中和田村名主・組頭・百姓代	(近世)8月9日	横切紙/(包紙とも)・1通	2
(中和田村平八は凶師村大蔵院へ罷り出るべき旨差紙) * (包紙上書)「指紙 中和田村名主」 火附盗賊改石野藤七郎組多喜庄右衛門(印)・蓬田逸平(印)→中和田村名主	(近世)8月14日	横切継紙/(包紙とも)・1通	3
(書状、昨日差紙のところ代人罷り出、惣百姓代・源右衛門・栄蔵は罷り出ず猶又申渡しに付) 中村嘉平太・木村左内→中和田村甚右衛門殿	(近世)8月14日	横切継紙・1通	16

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /4. 願書・伺書・請書

差上申御請書之事(博奕御法度の趣に付) 御知行所武州多摩郡中和田村惣百姓初五郎(印)・栄蔵(印)・仙蔵(印)・弥助(印)・太治郎(印)・今治郎(印)・兼右衛門(印)・太左衛門(印)・午之助(印)・八重郎(印)・平蔵(印)・友治郎(印)・組頭庄右衛門(印)・名主茂兵衛(印)→御地頭所様御役人中様	享和元年酉7月	縦継紙・1通	563-1
乍恐以書付御伺奉申上候(御知行所年礼・御家督御祝儀の儀当年は御代替りにて先例とは格別定法相替るに付) * 下書 下田村名主与兵衛・組頭政右衛門・同庄五郎・百姓代弥左衛門・中和田村名主栄[蔵カ](破損)・組頭茂兵衛・百姓代勇[](破損)・寺方村名主傳[](破損)・組頭百姓代兼幸[](破損)→御地頭所様御役人中様	文化2丑年2月	縦継紙/(裏打あり)・1通	9
乍恐以書付奉願上候(地頭浅井武次郎儀父楯之助実家同居にて我等居候地頭の百姓と申し訶られ氣後れに付早々屋敷補理の上村役人共月番罷り出諸事失費なきよう取り計らいたき旨願書) 浅井武次郎	弘化3年正月5日	縦継紙・1通	271-1

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /4. 願書・伺書・請書

知行所小前役人惣代武州多摩郡清水村名主傳兵衛煩二付代親庄兵衛・下田村御年貢万端取斗役要蔵・中和田村名主左右衛門・寺方村名主要蔵→京極左衛門様御役人中様			
(浅井武次郎儀京極左衛門様の手を離れ外親類後見仕法向の差図を受け御旗本相応の暮らしを致させたきに旨願書) *前欠/下書 清水良次郎惣知行所小前役人惣代武州多摩郡清水村・一・一・一	弘化3年年正月5日	縦紙・1通	271-3
乍恐以書付御歎願奉願上候(京極左衛門後見のため武次郎長屋同居にて文武の師範教諭行き届かざるに付地頭所御為筋仕法相立てたき旨願書) *下書	(弘化3年)	縦継紙・1通	271-2
(御拝借金願書) *前欠/(裏書)「村方他村証文入 村々貸金証文入」御知行所武州多摩郡中和田村拝借人名主見習富次郎(印)・同名主左右衛門(印)、(奥書)下田村追沼捨五郎(印)→御地頭所様御役人中様	弘化3年年10月23日	縦紙・1通	815

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /5. 地頭系譜

浅井家御系図書写 山本泉太夫昌明写之	天保12辛丑年2月	美・1冊(15丁墨)	260
(旗本浅井家系譜)	(天保)	横切継紙・1通	513
覚(武州日野領下田村・中和田村・寺方村の浅井知行の由来に付) *写 清水村清左衛門	(近世)	半・1冊(2丁墨)	13
(地頭浅井氏武州多摩郡清水村埋葬並びに初代・二代浅井九郎左衛門戒名に付留書) *前中欠 →柳沢八郎右衛門御知行所上小山田村次郎右衛門殿	(近世)	縦紙・1通	949

1. 中和田村名主・組頭 /1. 公儀・地頭所 /6. 知行所

上知一条諸書物留 武州多摩郡中和田村名主左右衛門	天保14卯年6月	半・1冊(3丁墨)	266
去ル酉より去寅年迄六ヶ年分本途米永書上帳 武州多摩郡中和田村役人惣代名主左右衛門(印)→御五分立会御役所	天保13(14カ)卯年6月	半・1冊(4丁墨)	265-1
天保十四卯年調割附(知行所改革に付) * (表紙貼紙朱書)「写」浅井小右衛門上知中和田村」浅井永之丞(印)→右村(中和田村)名主・組頭・惣百姓	天保14卯年12月	美・1冊(9丁墨)	267
(浅井永之丞上知の14ヶ年分年貢高書上)	(天保)	半・1冊(4丁墨)	11
村入用・御年貢扣 上ヶ和田村・中和田村	安政6年己未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	318-76
武蔵国多摩郡郷村高附帳 中和田村 奥詰銃隊浅井小右衛門	慶応3卯年8月	半・1冊(5丁墨)	272
当辰年御年貢御触書(浅井小右衛門上知中和田村ほか6ヶ村書上覚)	(明治2年カ)己3月19日	横折紙・1通	981

1. 中和田村名主・組頭 /2. 土地 /1. 検地

武州多摩郡日野領和田邑百姓田畑軒(検)地水帳 福村長右衛門・案内源右衛門・茂兵衛	寛永14年丑7月24日	美/(虫損あり)/(貼紙あり)・1冊(29丁墨)	281
--	-------------	--------------------------	-----

(下田分検地帳書抜)	(近世)	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	799
------------	------	--------------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /2. 土地 /2. 高反別

中和田村田高之覚帳 年番名主茂兵衛	宝暦8年寅ノ12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(13丁墨)	285-1
中和田村田畑高帳 中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	285-2
(中和田村惣高帳関係綴)	(文化7年)	綴/(285-3-1~2は一綴)・1綴	285-3
中和田村惣高帳 名主栄蔵	文化7年午12月改	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	285-3-1
(友治郎等石高・人名書上)	(近世)	横長半・1冊(2丁墨)	285-3-2
中和田村惣高帳 *(端書)「此帳別巻冊 紙数五枚」 名主	文政11年子7月改	横長半/(貼紙あり)・1冊(5丁墨)	285-4
中和田村惣持高覚帳 名主	天保7申年12月改メ書替	横長半/(貼紙あり)・1冊(7丁墨)	285-5
田畑反別番附改覚帳 中和田村	天保14卯年6月	横長半/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	282-1
中和田村惣持高覚帳 名主・役人	天保14卯年6月改	横長半/(貼紙あり)・1冊(7丁墨)	285-6
田畑反別帳 中和田村名主奎右衛門	天保14卯年7月改	横長半/(虫損あり)/(貼紙あり)・1冊(12丁墨)	282-2
(中和田村惣持高覚帳関係綴)	(文久3~元治元年)	綴/(285-7-1~2は一綴)・1綴	285-7
中和田村惣持高覚帳 名主	文久3亥年12月改	横長半・1冊(7丁墨)	285-7-1
(惣高・亥年納合・戌年分納高等書上覚)	(元治元年カ)	横折紙・1通	285-7-2
高反別田畑位沢ケ其外調書 浅井小右衛門上知武蔵国多摩郡中和田村百姓代三郎右衛門・組頭浅治郎・年寄富次郎・名主戸一郎→御裁判所	(明治2年)巳年4月	半/(貼紙あり)・1冊(9丁墨)	387
本紙引合高反別相改帳 *断簡	(近世)	横折紙/(綴じ穴あり)・1通	580
(田地・田畑成反別並びに持主書付)	(近世)	横折紙・1通	585-5
(畑地・田畑成並びに持主書付)	(近世)	横帳半/(綴目欠損)・1冊(2丁墨)	585-14
(和田村村高・反別・石盛・取米永書上帳)	(近世)	半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	730

1. 中和田村名主・組頭 /2. 土地 /2. 高反別

(田畑反別・持主書上)	(近世)	横長半/(貼紙あり)・1冊<3丁墨>	910
-------------	------	--------------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /2. 土地 /3. 地境

証文之事(平三郎・次郎左衛門屋敷さかい近年不埒になり役人中見分の上さかい引きに付) 中和田村願入平三郎(印)・同次郎左衛門(印)・組合勘兵衛(印)→名主茂兵衛殿・組頭仁右衛門殿・同三右衛門殿	宝暦6年子ノ9月日	縦継紙・1通	65
差出申一札之事(居屋敷前通り・高札下畑附通り・五左衛門分山境不分明出入の儀全く心得違ひにて相詫び申すに付) *下書	(近世)	縦継紙・1通	66

1. 中和田村名主・組頭 /3. 入会 /1. 秣場

乍恐以書附申上候(私畑付山と申す分は入会の秣場に仰せ付けられたきに付) 中和田村惣百姓代源助(印)・庄右衛門(印)・仁右衛門(印)・茂兵衛(印)→浅井小右衛門様御内村井弥助様	明和5年子2月	縦継紙・1通	72
書付ヲ以御願申上候(中和田村馬草場の地所を倉之助売り渡し百姓難儀にて御地頭様へ願ひ上げたきに付) 中和田村組合幸助・五右衛門・平内・七兵衛・太左衛門・八十郎→浅井喜太郎様御役人様	寛政4年子ノ4月	縦紙・1通	73
割符山勘定帳(中和田村分) 中和田村	文政2卯年7月日	横長半・1冊<4丁墨>	361
入会秣場木代割合帳 惣村中衆村役人共	文政4巳年12月	横長半・1冊<3丁墨>	362
入野茅一条覚帳(中和田村分) 中和田村	天保2卯年11月始メ	横長半・1冊<4丁墨>	363
札山連名帳(村持山雑木・松伐払い積金に付)	天保9戌年11月	横長半・1冊<4丁墨>	364
秣場割符番附帳 中和田村名主左右衛門	弘化4未年3月	横長半・1冊<4丁墨>	359-1
秣場割符諸懸り割合取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化4未年3月より9月迄懸り	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	352-40
当邑秣野割符壺分式間之図 浅井武次郎様御知行所武州多摩郡中和田村百姓金蔵(印)・同庄右衛門(印)・同源兵衛(印)・同清次郎(印)・同三郎左衛門(印)・同林蔵(印)・同仙右衛門(印)・同善右衛門(印)・村役人百姓代兼組頭藤左衛門(印)・名主見習富次郎(印)・名主左右衛門(印)	弘化4未7月改	66.7×59.6・1鋪	76
秣場割符并諸懸り覚帳(中和田村分) 中和田村名主役人立会	弘化4未年[](破損)月29日初メ	横長半・1冊<7丁墨>	359-2

1. 中和田村名主・組頭 /3. 入会 /2. 入会争論

(仁右衛門入相山に林六ヶ所仕立て堰・川除木の分は六ヶ所山より伐取りに付論所絵図裏書) *写 (高室)四郎兵衛	延宝2寅年9月	縦継紙・1通	71
村方一件勘定割合帳(村持入野馬草場出入内済に付) 中和田村	文政元寅年10月日	横長半・1冊<4丁墨>	321
(上和田村・寺方村と原関戸村との岩堰山伐木出入の	(近世)	縦継紙・1通	586

後、原関戸村の者伐木いたす儀心得違いの旨熟談内済状) *下書			
(岩堰山松木枝葉出入熟談内済に付済口証文) *下書/前欠	(近世)	縦継紙/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1通	628
(岩堰山林での伐木にて百草村と争論に付) *断簡	(近世)	縦切紙/(鼠食損甚大)・1通	649
(入会山林出入に付) *断簡	(近世)	縦紙・1通	982

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /1. 名寄帳

日野領之内和田村名寄帳 和田村源右衛門・三右衛門	寛永14年丑9月2日	横長美・1冊(17丁墨)	283-1
日野領之内和田村名寄帳 *写/(端書)「中和田村」 和田村源右衛門・三右衛門・茂兵衛	寛永14年丑9月2日	横長半/(虫損あり)・1冊(24丁墨)	283-2
中和田村田畑名寄帳 村役人(印「武玉和田橋袖堂」)	天保5午年3月改メ	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(17丁墨)	284-1
中和田村田畑名寄帳 名主	天保14卯年6月改	横長半/(虫損あり)・1冊(26丁墨)	284-2
中和田村田畑名寄帳 名主	天保14卯年6月改	横長半/(虫損あり)・1冊(23丁墨)	284-3
中和田村田畑名寄帳 中和田村名主	弘化3丙午年12月改	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(22丁墨)	284-4

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /2. 年貢割付状

当戌年御物成可納割付之事 浅井小右衛門内水沼兵太夫(印)、(裏書)水沼兵太夫(印)→右村(中和田村)名主・組頭・惣百姓共	寛保2壬戌年10月	縦継紙・1通	290-1
丑年御物成可納割付之事 浅井小右衛門内水沼兵太夫(印)→右村(中和田村)名主・組頭	延享2乙丑10月	縦継紙・1通	290-2
卯年御物成可納割付之事 浅井小右衛門内勝沼兵太夫(印)→右村(中和田村)名主・組頭	延享4卯年10月	縦継紙・1通	290-3
巳年可納割付之事 浅井小右衛門内勝沼兵太夫(印)→右村(中和田村)名主・組頭	寛延2巳年10月	縦継紙/(虫損あり)・1通	290-4
未年可納割付之事 勝沼兵太夫(印)、(裏書)勝沼兵太夫(印)→中和田村名主・組頭	宝暦元未年10月	縦継紙・1通	290-5
子年可納御年貢割付之事 浅井小右衛門内江原幸左衛門(印)、(裏書)江原幸左衛門(印)→右村(中和田村)名主・組頭・惣百姓	宝暦6子年10月	縦継紙・1通	290-6
寅年可納御年貢割付之事 *(端裏書)「宝暦八年割付」 浅井小右衛門内江原幸左衛門(印)、(裏書)浅井小右衛門内江原幸左衛門(印)→右村(中和田村)名主・組頭・惣百姓	宝暦8寅年10月	縦継紙・1通	290-7
仮免状之事(当午年貢相場金1両に付7斗8升仕切をもって収納すべきに付) 地頭所内山崎弥右衛門(印)→中和田村名主左右衛門・名主見習富次郎・組頭中	弘化3午年11月	縦切紙・1通	571

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /2. 年貢割付状

免定(百姓金蔵田方所持の内字谷戸下田七筆分、割付の通り取り立て納むべきに付) 地頭所内山崎弥左衛門(印)・山崎長左衛門(印)→中和田村名主奎右衛門・組頭藤左衛門・名主見習富次郎 午割附下 中和田村	嘉永2酉年4月 (近世)	縦継紙・1通 半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	59 268-2
---	-------------------------	------------------------------------	---------------------

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /3. 夏成年貢

夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅7月2日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	293-1
畑方夏成り取立帳 中和田村名主茂兵衛	明和3年戌7月4日	横長半・1冊<5丁墨>	293-2
夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明6年午7月	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	293-3
畑方夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明8年申7月	横長半・1冊<5丁墨>	293-4
畑方夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	寛政元年酉7月	横長半・1冊<5丁墨>	293-5
(畑方夏成御年貢取立勘定綴)	(寛政6年)	綴/(293-6-1~2は一綴)・1綴	293-6
畑方夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅6月日	横長半・1冊<7丁墨>	293-6-1
(夏成御年貢残高書上)	(寛政6年)寅年	横折紙・1通	293-6-2
夏成御年貢取立帳	寛政10年午6月	横長半・1冊<5丁墨>	293-7
畑方夏成り御年貢取立帳 中和田村名主	寛政11年未6月日	横長半・1冊<5丁墨>	293-8
畑方夏成御年貢取立帳	寛政12年申6月	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	293-9
畑方夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和元年酉6月日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	293-10
夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和2年戌6月日	横長半・1冊<4丁墨>	293-11
夏成御年貢取立勘定帳 武州多摩郡中和田村名主茂兵衛	享和3癸亥年6月朔日	横長半・1冊<4丁墨>	293-12
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2卯年6月日	横長半・1冊<6丁墨>	293-13
夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政3辰年6月20日	横長半・1冊<5丁墨>	293-14
夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年6月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	293-15
午ノ夏成御年貢取立帳写 * (端書)「字八」 中和田村名主茂兵衛	文政5年6月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	293-16
午夏成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政5年6月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	293-17

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /3. 夏成年貢

夏成御年貢取立帳 * (端書)「紙数七枚 此年七冊之内巻」 中和田村当番左右衛門	文政7申年6月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊(6丁墨)	293-18
戊夏成御年貢取立帳 * (端書)「紙数五枚 此年七冊ノ内巻」 中和田村名主左右衛門	文政9年6月20日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	809
(夏成御年貢・勸化金取立綴)	(文政11年)	綴/(293-19-1~2は一綴)・1綴	293-19
夏成御年貢取立帳 * (端書)「紙数八枚 此年五冊ノ内巻」 中和田村役人左右衛門	文政11年子6月20日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	293-19-1
十二所勸化取立覚(村方吉治郎2朱ほか受取に付)	(文政11年カ)	横折紙・1通	293-19-2
夏成御年貢取立帳 中和田村当番名主左右衛門	文政12年丑6月10日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	293-20
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年6月10日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	293-21
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年6月10日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	293-22
丑夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	天保12年6月15日	横長半・1冊(5丁墨)	293-23
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保13寅年6月10日	横長半・1冊(5丁墨)	293-24
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保14卯年6月10日	横長半・1冊(5丁墨)	293-25
辰夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	天保15年6月10日	横長半・1冊(5丁墨)	293-26
巳夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化2年6月10日	横長半・1冊(5丁墨)	293-27
夏成御年貢取立帳 中和[](破損)名[](破損)	弘化3年6月10日	横長半/(破損甚大)・1冊(5丁墨)	965
未夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化4年6月5日	横長半・1冊(7丁墨)	293-28
申夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元年6月5日	横長半・1冊(5丁墨)	293-29
酉夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2年6月朔日	横長半・1冊(5丁墨)	293-30
戌夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永3年6月朔日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	293-31
亥夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永4年6月	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	293-32
子夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5年6月5日	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	293-33
丑夏成御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永6年6月朔日	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	293-34

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /3. 夏成年貢

夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	安政3年6月3日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	293-35
夏成御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	安政6年未6月3日	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	293-36
夏成御年貢勘定取立帳 * (紙縫括付紙札)「畑方御年貢取立帳 子より辰迄九冊」 中和田村名主石阪戸一郎	慶応3丁卯6月朔日	横長半・1冊<6丁墨>	293-37
夏成御年貢取立帳 中和田村名主	慶応4戊辰6月日	横長半・1冊<6丁墨>	293-38

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /4. 畑方年貢勘定 (夏)

畑方御年貢勘定帳 (中和田村)	寛政11年未8月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<14丁墨>	302-22
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文化元年甲子6月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<16丁墨>	302-23
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文政2卯年8月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<15丁墨>	302-24
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主	文政5午年6月改メ	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<20丁墨>	302-25
畑方御年貢勘定帳 * (端書)「天保八酉年四月御地頭所様差出候節本帳田畑写式冊ノ由」 中和田村名主	文政5午年6月日改メ	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<16丁墨>	302-26
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主	文政5午年6月改	横長美・1冊<14丁墨>	302-28
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主	天保14卯年6月日改	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<19丁墨>	302-29
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主	天保14卯年6月改	横長半・1冊<17丁墨>	302-30
(畑方御年貢名寄帳等一括)	(慶応3年)	(302-31-2~3は302-31-1の紙縫に括付)・1点	302-31
畑方御年貢名寄帳(年貢勘定に付) 中和田村名主	慶応3丁卯年5月改	横長半/(貼紙あり)・1冊<26丁墨>	302-31-1
中和田村渡来物覚(井水堀代米等米3石8斗4升・永11貫25文に付)	(慶応3年カ)	横切紙・1通	302-31-2
中和田村(国役金・日光国役金等1両1分2朱・323文書上)	(慶応3年カ)	横切紙・1通	302-31-3

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /5. 水車運上

水車割合帳 中和田村名主左右衛門	文政7申年4月21日	横長半・1冊<3 丁墨>	322
------------------	------------	-----------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /6. 大豆納

大豆取立差引帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅ノ8月29日	横長半・1冊<4 丁墨>	296-2
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅8月日	横長半/(虫損 甚大)・1冊<5 丁墨>	296-26
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦12年午ノ8月7日	横長半/(虫損 あり)・1冊<6 丁墨>	296-3
御年貢大豆取立帳 名主茂兵衛	明和3年戌9月7日	横長半/(鼠食 損あり)・1冊<7 丁墨>	962-2
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	安永3年午9月日	横長半/(虫損 甚大)・1冊<6 丁墨>	296-4
御年貢大豆取立帳 中和田村年番名主左内	安永4年9月日	横長半/(貼紙 あり)/(虫損甚 大)・1冊<5丁 墨>	296-5
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	安永5年申8月	横長半/(綴目 鼠食損)・1冊<6 丁墨>	575
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	安永7年申(マ)8月	横長半・1冊<6 丁墨>	350-6
御年貢大豆取立帳 名主茂兵衛	天明2年寅8月	横長半/(虫損 あり)・1冊<5 丁墨>	296-6
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰8月	横長半/(虫損 あり)・1冊<5 丁墨>	296-7
御年貢大豆取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明6年午ノ9月	横長半/(虫損 甚大)・1冊<8 丁墨>	296-8
(天明8年大豆・国役金取立帳等綴)	(天明8年8月)	綴/(296-9-1~ 3は一綴)・1綴	296-9
御年貢大豆畑反別割合取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明8年申ノ8月	横長半/(虫損 あり)・1冊<4 丁墨>	296-9-1
国役金割合小前取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明8年申ノ8月	横長半/(虫損 あり)・1冊<3 丁墨>	296-9-2
酉ノ大豆覚(8月取立分に付)	(天明8酉年)	横折紙/(虫損 あり)・1通	296-9-3
大豆御年貢取立勘定帳 中和田村名主茂兵衛	寛政元年酉9月	横長半/(虫損 あり)・1冊<5 丁墨>	296-10
大豆御年貢取立覚帳 中和田村名主甚右衛門	寛政5年丑8月日	横長半/(虫損 甚大)・1冊<5 丁墨>	296-11

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /6. 大豆納

大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅11月	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	296-12
大豆御年貢取立帳	中和田村名主	寛政8年辰9月	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	296-13
大豆御年貢取立帳	中和田村名主甚右衛門	寛政9巳年9月	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	296-14
大豆御年貢取立帳	(中和田村)	寛政10年午8月	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	296-15
大豆御年貢取立帳	中和田村名主甚右衛門	寛政12年申8月5日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	296-16
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	享和元年酉8月7日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	296-17
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	享和2年戌8月28日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	296-18
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	享和3亥年8月21日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	296-19
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	文政元年寅9月26日	横長半/(貼紙あり)・1冊<4丁墨>	296-20
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	文政2卯年8月7日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	296-21
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	文政3年辰9月20日	横長半・1冊<4丁墨>	296-22
大豆御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	文政4年巳9月20日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	296-23
大豆御年貢取立帳	中和田村左内	文政5年午8月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	296-24
大豆御年貢取立帳	*(端書)「紙数五枚七二」中和田村当番左右衛門	文政10年亥8月17日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	296-25
大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主兼帯左右衛門	天保8年酉9月10日	横長半/(虫損甚大)/(括り紐とも)・1冊<5丁墨>	296-1
(大豆納反別割の割掛け覚)		(近世)	横長半・1冊<3丁墨>	797

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /7. 秋成年貢

秋成永方御年貢取立帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6寅年9月日	横長半/(虫損甚大)/(括り紐とも)・1冊<4丁墨>	294-1
畑方秋成御年貢取立帳	(中和田村)	寛政8年辰9月日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	294-2

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /7. 秋成年貢

(寛政9年年貢取立帳綴)	(寛政9年)	綴/(294-3-1～2は一綴)・1綴	294-1
秋成御年貢取立帳 中和田村名主甚右衛門	寛政9巳年9月	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	294-3-1
畑方夏成御年貢取立帳 (中和田村)	寛政9年巳6月	横長半/(虫損甚大)・1冊(4丁墨)	294-3-2
秋成り御年貢取立帳 中和田村名主	寛政10年午ノ9月	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	294-4
秋成永方御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和元年酉9月2日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	294-5
畑方秋成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和2戌年9月	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	294-6
畑方秋成御年貢取立帳 中和田村	享和3亥年9月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(4丁墨)	294-7
秋成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政元年寅9月26日	横長半/(貼紙あり)・1冊(5丁墨)	294-8
秋成御年貢取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年卯9月20日	横長半・1冊(5丁墨)	294-9
秋成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年辰9月20日	横長半・1冊(4丁墨)	294-10
巳秋成御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年9月20日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	294-11
秋成永方御年貢取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年巳9月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	294-12
秋成御年貢取立帳 中和田村当番左右衛門	文政9年戌9月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	294-13
秋成永方御年貢取立帳 *(端書)「紙数五枚 此年帳面五冊之内式」/(端裏書)「惣紙数五枚」 中和田村当番村役人左右衛門	文政11年子9月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	294-14
酉ノ秋成御年貢取立帳 中和田村名主兼帯左右衛門	天保8年9月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	294-15

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /8. 秋成年貢・大豆納

(秋成・大豆御年貢取立覚帳等一括)	(天保9年)	(297-1-2は297-1-1の紙縫に括付)・1点	297-1
秋成・大豆御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保9戌年9月10日	横長半/(括り紐とも)・1冊(7丁墨)	297-1-1
(反別・割合書上)	(天保9年カ)	切紙・1通	297-1-2
秋成・大豆御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年9月10日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	297-2

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /8. 秋成年貢・大豆納

秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	天保11子年9月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	297-3
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	天保12丑年9月26日	横長半・1冊<7丁墨>	297-4
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	天保13寅年9月10日	横長半・1冊<6丁墨>	297-5
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	天保14卯年9月10日	横長半・1冊<7丁墨>	297-6
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	天保15辰年9月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	297-7
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	弘化2巳年9月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	297-9
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	弘化3午年9月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	297-8
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	弘化4未年9月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	297-10
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永元年申年9月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	297-11
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永2年酉9月2日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	297-12
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永3年戌9月朔日	横長半/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	297-13
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永4年亥9月2日	横長半/(虫損あり)・1冊<9丁墨>	297-14
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永5子年9月5日	横長半/(虫損あり)・1冊<9丁墨>	297-15
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永6丑年9月朔日	横長半・1冊<8丁墨>	297-16
秋成・大豆御年貢取立覚帳	中和田村月番名主左右衛門	安政2年卯9月3日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	297-17
秋成・大豆御年貢取立帳	中和田村名主左右衛門	安政6年未年9月2日	横長半/(虫損あり)・1冊<9丁墨>	297-18
秋成・大豆御年貢勘定取立帳	中和田村名主戸一郎	慶応3丁卯歳12月日	横長半・1冊<14丁墨>	297-19

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /9. 国役金

国役銭取立帳	中和田村名主茂兵衛	明和5年子11月	横長半・1冊<3丁墨>	816
国役金割帳	中和田村名主茂兵衛	安永3年午9月日	横長半/(虫損あり)/(括り紐とも)・1冊<5丁墨>	298-1

1. 中和田村名主・組頭/4. 年貢・諸役/9. 国役金

国役金取立帳 中和田村名主茂兵衛	安永7年戌9月日	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-2
国役金割合取立帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰8月日	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-3
(寛政元年国役金・御検見入用取立帳綴)	(寛政元年9~10月)	綴/(298-4-1~2は一綴)・1綴	298-4
国役金割合取立小前帳 中和田村名主茂兵衛	寛政元年酉10月日	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-4-1
御検見諸入用割合帳 中和田村名主茂兵衛	寛政元年酉9月21日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	298-4-2
(寛政5年国役金・夏成・秋成取立帳綴)	(寛政5年6~11月)	綴/(298-5-1~3は一綴)・1綴	298-5
国役金割合取立帳 中和田村名主甚右衛門	寛政5年丑11月	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-5-1
秋成永納取立帳 (中和田村)	寛政5年丑9月日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	298-5-2
夏成永納取立帳 中和田村名主甚右衛門	寛政5年丑6月日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	298-5-3
国役金割合帳 中和田村名主茂兵衛	寛政6年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	298-6
国役金割合取立帳 武州多摩郡中和田村名主	寛政8年辰10月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-7
国役金割合取立帳 中和田村名主甚右衛門	寛政9年巳10月	横長半/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	298-8-1
国役金割合取立帳 中和田村	寛政10年午10月	横長半/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	298-8-2
(国役金割合取立帳綴)	(寛政11~12年)	綴/(298-9-1~2は一綴)・1綴	298-9
国役金割合取立帳 中和田村名主甚右衛門	寛政11年未10月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(2丁墨)	298-9-1
国役金割合帳 (中和田村)	寛政12申年10月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	298-9-2
去申年分国役金割合取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和元酉年10月	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	298-10
国役金割合取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和2戌年10月	横長半/(虫損甚大)・1冊(2丁墨)	298-11
国役金割合取立帳 中和田村名主茂兵衛	享和3亥年10月18日	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	298-12
当亥年より五ヶ年之間日光御神忌国役取立帳 中和田村名主栄蔵	文化11年11月	横長半・1冊(3丁墨)	299

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /9. 国役金

両国役割合取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政元年寅10月日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	298-13
両国役取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年卯10月	横長半・1冊<5丁墨>	298-14
国役金割合帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年辰10月	横長半・1冊<3丁墨>	298-15
国役銀割合取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年巳10月	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	298-16
午国役取立覚帳 中和田村名主左右衛門	文政5年10月16日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	298-17
国役金割合取立覚帳 * (端書)「紙数五枚七四」 中和田村当番左右衛門	文政10年亥11月	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	298-18
国役金割合取立覚帳 (中和田村)当番名主左右衛門	文政11年子12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	298-19
秋成御年貢・国役・大豆御年貢取建請取帳 中和田村名主左内	天保7申年9月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<9丁墨>	298-20
酉ノ国役取建帳 中和田村名主兼帯左右衛門	天保8酉年9月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	298-21
戌国役金取立帳 中和田村左右衛門	天保9年12月朔日	横長半・1冊<4丁墨>	298-22
国役銀取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	298-23
国役取立帳 中和田村名主左右衛門	天保12丑年10月日	横長半・1冊<4丁墨>	298-24
国役割取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保13寅年10月25日	横長半・1冊<4丁墨>	298-25
琉球人国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保14卯年8月15日	横長半・1冊<4丁墨>	301-1
卯国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保14年12月23日	横長半・1冊<4丁墨>	298-26
辰国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保15年10月25日	横長半・1冊<4丁墨>	298-27
午国役取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化3年11月20日	横長半・1冊<4丁墨>	298-28
未国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化4年10月21日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	298-29-1
申国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元年11月11日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	298-30
酉国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2年10月19日	横長半/(破損甚大)・1冊<5丁墨>	298-31
戌国役割取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永3年11月25日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	298-32

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 9. 国役金

琉球人国役割取立帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永4亥年7月10日	横長半・1冊(5 丁墨)	301-2
亥国役割・雨乞四ヶ村割当村掛り取立帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永4年11月26日	横長半/(虫損あり)・1冊(4 丁墨)	298-33
子国役取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永5年11月28日	横長半/(虫損あり)・1冊(4 丁墨)	298-34
卯国役割取立帳 中和田村名主奎右衛門	安政2年11月26日	横長半/(綴目鼠食損)・1冊(6 丁墨)	852
辰国役取立帳 中和田村名主奎右衛門	安政3年12月12日	横長半/(虫損あり)・1冊(4 丁墨)	298-35
未国役割取立帳 中和田村名主奎右衛門	安政6年11月27日	横長半/(虫損あり)・1冊(5 丁墨)	298-36
国役并日光両様共取立帳 中和田村名主戸一郎	慶応3丁卯年12月	横長半/(虫損あり)・1冊(5 丁墨)	298-37

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 10. 検見・引方

御検見帳 * (端書)「紙数八まい」 中和田村	享保12年丁未10月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(8 丁墨)	286-1
戌ノ御検見帳 * (端書)「紙数九枚」 名主源内(印)・組頭伊右衛門(印)・同三郎右衛門(印)・同藤八(印)・惣百姓代太左衛門(印)・同庄右衛門(印)	享保15年戌ノ9月	横長半/(虫損あり)・1冊(9 丁墨)	286-2
子之御検見帳 組頭伊右衛門・同三郎右衛門・同藤八・百姓惣代庄右衛門・同太左衛門・名主源内	享保17年子ノ9月	横長半/(虫損あり)・1冊(9 丁墨)	286-3
御検見帳写 (中和田村)	安永8年亥正月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(9 丁墨)	286-4
荒地内見分勘定帳 (中和田村)	天明4年辰11月	横長半/(虫損甚大)・1冊(5 丁墨)	287-1
田方内検見勘定帳 中和田村八十郎(印)・七兵衛(印)・太左衛門(印)・平八(印)・源蔵(印)・栄蔵(印)・仙右衛門(印)・文治(印)・五右衛門・幸助(印)・定右衛門(印)・蔵之助(印)・茂兵衛(印)→浅井小右衛門様御内宮川惣司様	天明6年午10月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(10丁 墨)	287-2
(天明6年田畑年貢引方等関係綴)	(天明6年)	綴/(310-1~4 は一綴)・1綴	310
田方畑成御引方割渡帳 名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半・1冊(3 丁墨)	310-1
無毛場所糶種割渡帳 名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半・1冊(3 丁墨)	310-2
水押田畑半納御引方割渡帳 名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半・1冊(3 丁墨)	310-3
堰土俵代永割渡帳 名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半・1冊(2 丁墨)	310-4
田方干焼場内見分坪切合毛改帳 中和田村百姓代仙右衛門・与頭倉之助・名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内御役人中様	寛政元年酉9月	横長半/(虫損甚大)・1冊(5 丁墨)	289-1

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 10. 検見・引方

申渡之事(旧例の通り御年貢皆済以前に他所へ米出し申すまじき旨並びに早損場引き方・水押し荒れ所開発手当金・堰普請増扶持米等に付) 浅井喜太郎内中村嘉平太(印)→中和田村名主・組頭・惣御百姓江	寛政3亥年10月	縦紙/(虫損あり)・1通	529
当寅田方不作場并仕付荒・干損ニ付御見分入用割帳 中和田村名主茂兵衛	寛政6年閏11月日	横長半・1冊(4丁墨)	320-1
御下知書(字谷戸道り田畑不作場所の米7斗5升・永125文永々御用捨に付) 地頭役所(印)沢幡金右衛門→百姓初五郎・組頭左右衛門・名主栄蔵江	文化14丑9月	縦紙・1通	514
下知(出作大塚村百姓茂右衛門田方年貢当寅年より米1斗ずつ御引方に付) 地頭所(印)山倉木大夫(印)→中和田村名主茂兵衛・組頭忠兵衛江	文政元年寅9月	縦紙・1通	568
内検見反歩書貫覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年巳9月日	横長半・1冊(7丁墨)	315-3
田方早損場願諸入用取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年11月日	横長半・1冊(3丁墨)	315-4
田畑風水荒願諸掛り覚帳 中和田村村役人	文政6未年8月22日	横長半/(虫損甚大)・1冊(2丁墨)	320-4
(田方内見関係帳簿一括)	(文政8年)	綴/(289-2-1~4は一綴)・1綴	289-2
田反別合毛帳写 中和田村	文政8酉年10月18日	横長半/(虫損甚大)・1冊(6丁墨)	289-2-1
覚(惣兵衛等反別・初高書上) (中和田村)	(近世)	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	289-2-2
合毛附覚(忠兵衛等田地毛附書上) (中和田村)	(近世)	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	289-2-3
(田方凶作改め願並びに用水堰普請御下げ金等に付下書帳)	(近世)	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	289-2-4
当酉田方内見小前帳 武州多摩郡中和田村百姓代兼村役人左内・組頭代兼同字八(印)・名主左右衛門(印)→山田仁左衛門様・御地頭所様両御役人中様	文政8年酉10月	横長半/(虫損あり)・1冊(14丁墨)	289-3
(田方内見小前帳関係一括)	(文政8~天保4年)	(289-4-1~2は挟込一括)・1点	289-4
当酉田方内見小前帳下書 武州多摩郡中和田村百姓代兼左内(印)・与頭兼字八(印)・名主左右衛門→山田仁左衛門様・御知行所様両御役人中様	文政8年酉10月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	289-4-1
乍恐以書付御願奉申上候(田方不作の場所別紙帳面差し上げに付御収納米の内御引方願) *下書 中和田村・一・一・一	天保4年	縦切紙・1通	289-4-2
(当村田方御検見入り願いたきに付高反別内訳書上) *下書 武州多摩郡百姓代兼左内・組頭兼字八・名主左右衛門→山田仁左衛門様・御知行所様両御役人中様	文政8年酉10月	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	289-5
(田方検見入り願に付内見帳綴)	(文政8年)	綴/(289-6-1~2は一綴)・1綴	289-6
田方反別合毛帳 * (表紙付箋)「是ハ御屋敷へ差出候帳面下書」 中和田村名主	文政8酉10月18日	横長半/(虫損甚大)・1冊(4丁墨)	289-6-1

当西田方水損御検見入内見帳 * (端書)「本书写」武蔵国多摩郡寺方村百姓代傳蔵・与頭儀左衛門・名主要蔵	文政8年酉11月	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	289-6-2
田方坪切合毛勘定帳 武州多摩郡中和田村村役人空右衛門・同字八・同左内	文政8酉年11月	横長半/(虫損甚大)・1冊(6丁墨)	289-7
上中下口分ケ当田方坪切合毛勘定帳 中和田村	(文政8年カ)酉11月9日改	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	289-9
其村々当西御年貢之内十二月皆济高左之通(当西遣作にて御引方仰せ付けらるに付) *(後筆)「文政八酉年惣知行所納高」 浅井吉太郎・山田仁右衛門用所印→右村々名主・組頭・百姓代	(文政8年)12月11日	半・1冊(4丁墨)	263-2
(包紙) *(包紙上書)「天保十一子年川欠堀式下知書」	天保11子年	包紙・1点	12-1
覚(書付1通御渡しに付) 地頭所内山本泉太夫(印)→中和田村空右衛門殿	(近世)戌10月27日	横切継紙・1通	12-2
下知(其の方所持の田方川欠堀式の地所今度米2斗宛永引仰せ付けらるに付) 地頭所内山本泉太夫(印)、(奥書)浅井永之丞(印)→御知行所武州多摩郡中和田村名主空右衛門殿	天保11子年12月15日	横切継紙・1通	12-3
申渡之覚(田方不作に付御年貢引方願い出のところ皆済の節1分通り引方仰せ付けらるに付) 御地頭所田沼文右衛門(印)・渡辺新八(印)→中和田村名主空右衛門どの	天保15辰年9月	堅紙・1通	549
下知書之事(仕付時節干水その後度々出水のため田方定免の内2分3厘用捨引仰せ付けらるに付) 御地頭所中居久作(印)→中和田村名主・組頭・百姓代江	弘化2巳年10月	堅紙/(虫損あり)・1通	521
田方内見分合毛帳	嘉永5子年9月	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	289-8
申渡之事(村方田方の内干魃の場所米2石御用捨に付) 地頭用所[印「浅井」]→御地頭所武州多摩郡中和田村名主・組頭・百姓代江	嘉永5子年10月22日	堅紙・1通	544
去巳年より去寅年迄年柄依而御引方等明細書上帳入用之下書 御知行所中和田村百姓代兼組頭浅治郎・組頭富治郎・名主石坂戸一郎→御地頭所様御役人中様	(慶応3年)卯5月	半・1冊(3丁墨)	62
(巳年大旱損下知書一括)	(近世)(巳年)	(17-2~3は17-1の包紙一括)・1点	17
(包紙) *(包紙上書)「巳年大旱損下知書」 →中和田村名主・組頭・惣百姓共江	(近世)(巳年)	包紙・1点	17-1
下知書之事(田方早損場の米10石は用捨引として当巳年貢差免しに付) 川井越前守用所(印)・地頭所用所(印)→中和田村名主・組頭・惣百姓共江	(近世)巳9月晦日	横切紙・1通	17-2
(其の村方より差出しの一札の案文を廻す事、此の節の事は等閑に打ち捨てまじき事等に付) 鈴木善右衛門→中和田村役人中	(近世)(巳年)	小切紙・1通	17-3
(前々より永定免の内当酉年田方破免願に付箇所書上)	(近世)(酉年)	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	288
とりの田方引方帳下書 * (端書)「紙数五枚拾冊六」	(近世)(酉年)	横長半・1冊(4丁墨)	289-11

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /10. 検見・引方

(書状、田方引米の儀下田並びに寺方村1分引きにて 其の村方も1分引きの積もりに付) * (包紙上書)「武 州多摩郡中和田村名主左右衛門殿 中居久作(印) 急キ内用 向無別条」 中居久作→中和田村左右衛門方へ	(近世)10月22日	横切継紙/(包 紙とも)・1通	528
(田畑成引高勘定書付)	(近世)	横折紙・1通	585-1
川欠高(川欠・堀敷・永荒地反別並びに持主書付)	(近世)	横折紙・1通	585-4
覚(中和田村村高・引高書上に付) 武蔵国多摩郡浅井小 右衛門知行所中和田村名主・組頭・百姓代	(近世)	縦紙・1通	585-46
(永荒・川欠引・堀敷引田地高反別書上) * 全文朱書	(近世)	横長半・1冊(3 丁墨)	612
(干損場・不作場を定免通り内勘定に付書上帳)	(近世)	横長半/(虫損 あり)・1冊(5 丁墨)	791
(堀敷引・川欠引箇所高反別書上帳)	(近世)	横長半/(虫損 あり)・1冊(12 丁墨)	794

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /11. 開発地・見取場年貢

谷戸田御年貢取立帳 中和田村名主	文政元年寅11月20日	横長半・1冊(5 丁墨)	314-1
前広地・十二所内検見坪切毛附覚帳 * (端書)「場付書」 中和田村田持惣百姓立会	文政4年巳9月13日	横長半・1冊(3 丁墨)	315-1
前広地・十二所旱損場内検見書上帳 中和田村名主茂兵 衛	文政4年巳9月2[](虫 損)	横長半/(虫損 あり)・1冊(6 丁墨)	315-2
前広地・十二所・谷戸田共田方旱損場勘定帳 中和田村 名主茂兵衛	文政4巳年11月日	横長半/(虫損 あり)・1冊(6 丁墨)	315-5
谷戸田御用捨引割合帳 当番左内	文政5午年11月日	横長半・1冊(3 丁墨)	851
未谷戸田御用捨引勘定帳 名主左右衛門	文政6年11月27日	横長半・1冊(2 丁墨)	314-2
前広地・十二所反別割合帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年4月3日	横長半・1冊(3 丁墨)	315-6
殿田壱町八反諸懸り差引覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年8月28日	横長半・1冊(7 丁墨)	344-7
乍恐以書付奉願上候(中和田村・上和田村両村境の林 山崩れ込みの荒地再見分にて起返し分御年貢上納 願) * 下書 武州多摩郡下田村名主捨五郎・中和田村名主 左右衛門→御地頭所様御役人中様	天保14卯年正月日	縦継紙・1通	254
下知書之事(村方字新林古山の荒地所持のため当未 年より4人にて50文の冥加永上納申し付けるに付) 御地頭所内山崎弥左衛門(印)、(裏書)浅(浅井)武次郎(印) →知行所中和田村名主左右衛門・組頭藤左衛門・百姓林蔵・ 同三郎右衛門江	弘化4年未3月	縦紙・1通	569
殿田反歩掛り割附取立帳 中和田村名主	慶応4丁(マ)辰歳4月6 日	横長半・1冊(3 丁墨)	344-1
(谷戸・堰田年貢俵数書上 一括)	(近世)	(616-1~4は紙 紐一括)・1点	616
(政吉ほか俵数差引納高書付)	(近世)	横折紙・1通	616-1

(幸二郎分堀代・谷戸等差引納高書付)	(近世)	横折紙・1通	616-2
(谷戸俵数書上)	(近世)	横折紙・1通	616-3
(堰田・谷戸石高・俵数書上)	(近世)	堅切紙・1通	616-4
(殿田・十二所等納米勘定書上帳)	(近世)	横長半・1冊〈4丁墨〉	811

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /12. 田方年貢

寅田方御年貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文政元年11月日	横長半・1冊〈6丁墨〉	291-1
巳田方御歳貢取立帳 中和田村名主茂兵衛	文[](政3カ)年11月	横長半/(虫損甚大)・1冊〈5丁墨〉	291-2
未田方御年貢取立帳 中和田村名主空右衛門	文政6年11月27日	横長半/(虫損あり)・1冊〈6丁墨〉	291-3
田方御年貢取立覚帳 *(端書)「紙数七枚此年七冊之内五」中和田村名主空右衛門	文政7申年12月7日	横長半/(虫損あり)・1冊〈6丁墨〉	291-4
田方御年貢取建覚帳 名主空右衛門	文政7申年12月7日	横長半/(虫損あり)・1冊〈6丁墨〉	291-5
田方御年貢石代金納取立帳 *(端書)「紙数七枚七七」中和田村当番空右衛門	文政10亥年11月25日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈7丁墨〉	292
田方御年貢石代金納取立帳 中和田村名主当番空右衛門	文政11子年12月10日	横長半・1冊〈5丁墨〉	291-6
酉田方御年貢取立帳 中和田村名主	天保8年酉11月日	横長半・1冊〈8丁墨〉	291-7
戌田方御年貢取立帳 中和田村当番空右衛門	天保9年11月7日	横長半・1冊〈5丁墨〉	291-8
(田方年貢取立帳並びに検見願書類一括)	(天保10年)	(291-9-2は291-9-1の紙縫に括付)・1点	291-9
亥田方御年貢取立帳 中和田村名主空右衛門	天保10年11月23日	横長半・1冊〈7丁墨〉	291-9-1
覚(田方内見村役人賄掛り・願書紙代等に付)	(天保10年)	切紙/(虫損あり)・1通	291-9-2
子田方取立覚帳 中和田村名主空右衛門	天保11年12月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈7丁墨〉	291-10
丑田方御年貢取立帳 中和田村名主空右衛門	天保12年11月24日	横長半・1冊〈4丁墨〉	291-11
田方御年貢取立覚帳 中和田村名主空右衛門	天保13寅年12月3日	横長半・1冊〈4丁墨〉	291-12
卯田方御年貢取立帳 中和田村名主空右衛門	天保14年11月23日	横長半/(虫損あり)・1冊〈7丁墨〉	291-13
辰田方御年貢取立帳 中和田村名主空右衛門	天保15年11月	横長半/(虫損あり)・1冊〈6丁墨〉	291-14

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /12. 田方年貢

巳田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化2年11月28日	横長半/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	291-15
午田方御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化3年11月29日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	291-16
未田方御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化4年11月28日	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	291-17
申田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元年11月晦日	横長半・1冊<6丁墨>	291-18
酉田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2年11月26日	横長半・1冊<4丁墨>	291-19
戌田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永3年11月25日	横長半・1冊<5丁墨>	291-20
亥田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永4年11月25日	横長半・1冊<6丁墨>	291-21
子田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5年11月28日	横長半・1冊<5丁墨>	291-22
田方御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	安政2年卯11月26日	横長半・1冊<6丁墨>	291-23
辰田方御年貢取立覚帳 中和田村名主左右衛門	安政3年12月12日	横長半/(虫損甚大)・1冊<6丁墨>	291-24
未田方御年貢取立帳 中和田村名主左右衛門	安政6年12月朔日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	291-25

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /13. 石代納・払米

米仕切之覚(御蔵米58俵代金17兩余相渡し勘定相済むに付) 小山村四郎兵衛(印)→中和田村名主茂兵衛殿	宝暦10年辰12月	堅紙・1通	555-2
覚(惣引き残り納むべき分米22石6斗8升8合3勺差引書上) * (端書)「享和貳年戌二月相場壺升下りニ相成候、目錄直し本書差出し候写」	(享和2戌2月)	横切紙・1通	23
下知書之事(当巳年貢石代金1兩にて8斗1升相場に申し付けるに付) * (包紙上書)「文政四巳年 米相場下知書」 川井越前守用所(印)・地頭所用所[印]→中和田村役人共へ	(文政4年)巳11月25日	横切紙/(包紙とも)・1通	24
田方米相場願入用取立帳 中和田村名主左右衛門	文政11子年12月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	323
下知書(御蔵米1兩に5斗7升5合替にて願いの通り地払い申し付けるに付) 地頭用所(印)→多摩郡中和田村名主・組頭・惣百姓共江	弘化2巳年11月21日	堅紙・1通	25
(子年石代納金1兩に付8斗2升3合替の旨書付) →中和田村	(近世)(子年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-2
(当子収納米金1兩に付8斗6升替の旨書付) →知行所武州中和田村	(近世)(子年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-9
(当丑田方御年貢金1兩に付8斗2升替の旨書付) →知行所武州多摩郡中和田村名主・組頭・百姓代・惣村役人中江	(近世)(丑年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-8
(当寅田方御年貢兩に1分替の旨書付) →知行所名主・組頭・百姓代江	(近世)(寅年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-7

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /13. 石代納・払米

(当卯田方御年貢米金1両に付8斗8升替の旨書付) → 中和田村名主・組頭・百姓代江	(近世)(卯年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-4
米仕切覚(御蔵米60俵代金23両余買請け勘定相済むに付) 小山村四郎兵衛(印)→中和田村茂兵衛殿・仁右衛門殿	(近世)午12月26日	横切紙・1通	555-3
覚(武蔵国多摩郡中和田村未年御年貢石代願の通り1両に1石の相場に申し付けるに付) 川井越前守内大村卯右衛門(印)→右村(中和田村)名主宇八殿	(近世)未年11月	横切紙/(虫損あり)・1通	545-1
(当未田方御年貢米金1両に付相場8斗替の旨書付) 御地頭所内山崎弥左衛門(印)→中和田村名役人・惣百姓江	(近世)未年11月	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-3
米仕切之覚(御蔵米54俵代金19両余相渡し勘定相済むに付) 小山村四郎兵衛(印)→中和田村名主茂兵衛殿・仁右衛門殿	(近世)申12月22日	堅紙・1通	555-1
覚(当戌田方米相場金1両に付4斗2升替並びに2厘5毛用捨引の旨書付) →武州多摩郡中和田村	(近世)(戌年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-6
(当亥年取納米金1両に付8斗7升替の旨書付) →武州多摩郡中和田村名主・組頭・百姓代	(近世)(亥年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-5
(亥ノ石代納金1両に付米1石9升5合替の旨書付) →中和田村	(近世)(亥年)	堅切紙/(虫損あり)・1通	545-10
地頭所書状之写(相場御料所並み御張紙直段3両増し上納のところ其の村仕来りとして11月相場上納に付)	(近世)11月3日	半/(紙繕とも)・1冊<1丁墨>	585-20
(石代金勘定帳)	(近世)	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	800

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /14. 餅米納・小豆納・駄賃

もち米・あづき并二駄賃ちやう 中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅ノ11月2日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	295-1
餅米・小豆・田方御年貢・せき御扶持方勘定帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦10年辰ノ11月日	横長半/(虫損あり)・1冊<25丁墨>	303-7
餅米・小豆并駄賃取立帳 多摩郡中和田村	天明2年寅11月	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	295-2
餅米・小豆并駄賃取立帳 名主茂兵衛	天明4年辰11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	295-3
餅米・小豆并駄賃銭取立帳 名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	295-4

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /15. 小割年貢人別請取帳

田畑御年貢請取帳(仙右衛門分) 中和田村名主奎右衛門→同村(中和田村)仙右衛門殿	弘化4年未6月より	横半半・1冊<6丁墨>	313
--	-----------	-------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /16. 弁納・延納

申渡覚(初五郎丑年年貢の儀願書取り上げ難く年貢高の内3分2上納・3分1年延べ仰せ付けらるに付) 中村嘉平太→中和田村百姓初五郎并ニ親類組合之者江	寛政6丑(マ)年正月	横切紙/(虫損あり)・1通	540
覚(組頭茂兵衛組合の者共御用に付出府の旨差紙)* (包紙上書)「御知行所 中和田村百姓組頭茂兵衛組合中江 中野宅右衛門」 浅井楯之助内中野宅右衛門(印)→御知行所中和田村組頭茂兵衛・百姓友次郎・同太次郎・同太左衛門	(文化4年カ)卯10月11日	横切紙/(包紙とも)・1通	565
乍恐以書付奉願上候(出奔平蔵の年貢残金並びに跡式片付け始末御勘弁願に付) 御知行所武州多摩郡中和田村元百姓平蔵組合組頭茂兵衛(印)・組合太左衛門(印)・同太次郎(印)・同友次郎(印)・名主栄蔵→御地頭所様御役人中様	文化4卯年10月	縦継紙・1通	337-2
申渡覚(平蔵分年貢弁済残金御用捨並びに3ヶ年の間平蔵分年貢半納の旨に付) 浅井楯之助内中野宅右衛門(印)→御知行所中和田村平蔵組合組頭茂兵衛・太左衛門・太次郎・友次郎右四人江	文化4年卯11月20日	縦継紙・1通	564
平蔵一件之覚控(弁納金2両等ノ入用金2両1分2朱銭・2貫400文を4人割に付) 茂兵衛	(文化4年)卯12月21日	横長半・1冊(4丁墨)	337-1
乍恐以書付奉願上候(出奔平蔵分・太左衛門分年貢残納に付延納・用捨願) 御知行所武州多摩郡中和田村平蔵太左衛門組合友次郎(印)・同太次郎(印)・同与頭茂兵衛(印)・名主栄蔵(印)→御地頭所様御役人中様	文化7午年3月	縦継紙・1通	337-4
覚(文化9申年より戌年迄御年貢立替え置く分金3両請取に付) 中和田村林蔵(印)→同村(中和田村)金蔵殿・村役人太左衛門組合之もの江	文政10亥年5月8日	縦継紙・1通	547
御年貢皆済受取覚帳(太左衛門組合弁納分に付) 太左衛門組合・引受人左右衛門	(文政10年)	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(5丁墨)	962-1
(当辰年貢延納願の儀、仙蔵・栄蔵・藤蔵は夏成のみ認め、初五郎は取り上げ難き旨申渡書)* (包紙上書)「申渡書付 地頭所」 地頭所中村嘉平太→中和田村名主甚右衛門・与頭庄右衛門江	(近世)辰9月29日	横切継紙/(包紙とも)・1通	19

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /17. 田方・畑方年貢勘定 (冬)

畑方御年貢勘定帳 中和田村名主空之丞	元文4年末11月22日	横長半/(括り紐とも)・1冊(17丁墨)	302-1
田方御年貢勘定帳 中和田村名主空之丞	元文4年末11月15日	横長半/(括り紐とも)/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	303-1
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主空之丞	寛保2年戌11月	横長半/(虫損あり)・1冊(17丁墨)	302-2
田方御年貢勘定帳 中和田村名主空之丞	寛保2年戌11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(19丁墨)	303-2
畑方御年貢勘定帳 中和田村名主空之丞	延享2年丑11月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(24丁墨)	302-3

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 17. 田方・畑方年貢勘定 (冬)

田方御年貢勘定帳	中和田村名主奎之丞	延享4年卯ノ11月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(20丁墨)	303-4
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主奎之丞	寛延2年巳11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(19丁墨)	302-4
田方御年貢勘定帳	中和田村名主奎之丞	寛延2年巳ノ11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(20丁墨)	303-3
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主奎之丞	宝暦元年未ノ12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	302-5
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦6年子ノ11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(18丁墨)	302-6
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦6年子ノ11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(19丁墨)	303-5
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅ノ11月	横長半/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	302-7
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦8年寅ノ11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(22丁墨)	303-6
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦10年辰ノ12日吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(18丁墨)	302-8
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	宝暦12年午ノ12月日	横長半/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	303-8
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和3年戌11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(21丁墨)	302-9
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和3年戌11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(26丁墨)	303-9
子畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和5年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(23丁墨)	302-10
子田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和5年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(28丁墨)	303-10
(明和6年年貢・御用金勘定帳綴)		(明和6年12月)	綴/(304-1~2は一綴)・1綴	304
御年貢上納勘定帳	中和田村茂兵衛	明和6年丑12月日	横長半・1冊(3丁墨)	304-1
御用金指引勘定帳	中和田村茂兵衛	明和6年丑ノ12月日	横長半・1冊(3丁墨)	304-2
寅畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和7年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(21丁墨)	302-11

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 17. 田方・畑方年貢勘定 (冬)

寅田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和7年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(29丁墨)	303-11
辰畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和9年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(21丁墨)	302-12
辰田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和9年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(27丁墨)	303-12
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	明和9年辰11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(20丁墨)	303-13
午畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永3年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(23丁墨)	302-17
午田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永3年11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(28丁墨)	303-14
申ノ田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永5年11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(28丁墨)	303-15
申畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永5年12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(21丁墨)	302-18
戌畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永7年11月日	横長半・1冊(19丁墨)	302-19
戌田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永7年11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(29丁墨)	303-16
子田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	安永9年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(28丁墨)	303-17
寅畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明2年11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損・鼠食損甚大)・1冊(17丁墨)	302-13
寅田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明2年11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(20丁墨)	303-18
辰畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明4年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	302-14
辰田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明4年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(20丁墨)	303-19
午畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明6年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(18丁墨)	302-15

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 17. 田方・畑方年貢勘定 (冬)

午田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明6年11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(18丁墨)	303-20
申ノ畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明8年11月日	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(16丁墨)	302-16
申ノ田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	天明8年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(15丁墨)	303-21
酉田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	寛政元年10月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(13丁墨)	303-22
丑畑方御年貢勘定帳	武州多摩郡中和田村名主甚右衛門	寛政5年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(13丁墨)	302-20
丑田方御年貢勘定帳	武州多摩郡中和田村名主甚右衛門	寛政5年11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	303-23
畑方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(13丁墨)	302-21
寅田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6年閏11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損・鼠食損あり)・1冊(13丁墨)	303-24
田方御年貢勘定帳	武州多摩郡中和田村名主甚右衛門	寛政8年辰11月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(14丁墨)	303-25
田方御年貢勘定帳	中和田村名主甚右衛門	寛政9年巳11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	303-26
田方御年貢勘定帳	中和田村名主甚右衛門	寛政10年午11月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(10丁墨)	303-27
未田方御年貢勘定帳	(中和田村)	寛政11年12月5日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	303-28
田方御年貢勘定帳	(中和田村)	寛政12年申11月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	303-29
田方御年貢勘定帳	* (端書)「栄蔵より左右衛門へ引請」 名主栄蔵	文化7年午11月	横長半/(虫損甚大)・1冊(13丁墨)	303-30
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	文政2年卯12月日	横長半・1冊(5丁墨)	303-31-1
田方御年貢勘定帳	中和田村名主茂兵衛	文政3年辰11月日	横長半・1冊(5丁墨)	303-31-2
田方御年貢勘定帳	中和田村名主	文政5年午6月改	横長美・1冊(12丁墨)	303-32

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /17. 田方・畑方年貢勘定 (冬)

田方御年貢勘定帳 中和田村村役人	文政5午年6月日改	横長半/(虫損甚大)・1冊<13丁墨>	303-33
田方御年貢勘定帳 *(端書)「天保八酉ノ四月中御地頭所様江差出候節本帳田畑写式冊ノ内」 中和田村名主	文政5午年6月日改メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<13丁墨>	303-35
未田方御年貢差引勘定帳 名主左右衛門	文政6年11月27日	横長半・1冊<5丁墨>	306-1
田方御歳貢勘定帳 中和田村名主	文政7申年11月吉日改	横長半/(虫損甚大)・1冊<13丁墨>	303-36
文政五午年帳面書替 畑方御年貢勘定帳 中和田村	天保5午年正月改	横長半/(虫損甚大)・1冊<19丁墨>	302-27
文政五午年帳書替 田方御年貢勘定帳写 中和田村	天保5午年正月改	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<12丁墨>	303-34
田方御年貢并村割差引帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年12月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊<8丁墨>	306-3
丑田方差引勘定覚帳 中和田村名主左右衛門	天保12年12月24日	横長半・1冊<4丁墨>	306-4
田方御年貢勘定帳 中和田村名主	天保14卯年6月改	横長半/(虫損あり)・1冊<14丁墨>	303-37
田方御年貢勘定帳 中和田村名主	嘉永6丑年12月改	横長美/(虫損あり)・1冊<15丁墨>	303-38
申年田方御年貢勘定差引帳 宇八・左内・左右衛門	(近世)(申年)	横長半/(虫損甚大)・1冊<6丁墨>	306-2
(年貢・先納金等勘定綴)	(近世)	綴/(275-1~2は一綴)・1綴	275
(年貢納払い並びに先納金払方勘定帳)	(近世)	横長半・1冊<4丁墨>	275-1
(納米・畑永並びに未年出金差引勘定覚)	(近世)	横折紙・1通	275-2
辰田畑年貢皆済勘定荒増之覚 中和田村	(近世)	横長半・1冊<3丁墨>	572-10
(田方・畑方人別取米永書上覚)	(近世)	横長半・1冊<4丁墨>	792
(納米・皆済勘定書上帳)	(近世)	横長半・1冊<7丁墨>	810
(太左衛門等納米勘定書上帳)	(近世)	横長半・1冊<3丁墨>	812

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /18. 年貢皆済目録

田畑皆済目録 中和田村名主代左之丞(印)・組頭三郎右衛門(印)・同藤八(印)、(奥書)浅井七藏内岸田仙左衛門(印)→浅井七藏様御内岸田専左衛門殿、(奥書)中和田村名主代・組頭中・惣百姓共江	享保18年丑ノ12月日	半・1冊<7丁墨>	316-1
寅年御年貢皆済目録 中和田村年番名主茂兵衛→江原幸左衛門殿	宝曆8年寅ノ12月9日	半・1冊<6丁墨>	316-2

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 18. 年貢皆済目録

辰ノ年皆済目録 中和田村名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内村井弥助様	(宝暦10年)辰ノ12月23日	半・1冊(4丁墨)	316-3
午年皆済目録 中和田村名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内村井弥助様	(宝暦12年)午ノ12月日	半・1冊(5丁墨)	316-4
申年皆済目録 名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内村井弥助様	明和元年12月日	半・1冊(5丁墨)	316-5
戌年皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)→浅井小右衛門様御内村井弥助様	明和3年戌12月	豎継紙・1通	317-1
寅田畑皆済目録 中和田村名主茂兵衛印→浅井小右衛門様御内村井弥助様	明和7年寅12月	豎継紙・1通	317-2
午田畑皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)、(裏書)木村条右衛門(印)→浅井小右衛門様御内木村条右衛門様・高梨惣吾様	安永3年午12月	豎継紙・1通	317-3
午田畑皆済目録 * (端裏書)「午皆済目録扣」 中和田村名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内高梨惣吾様	安永3年午12月	豎継紙・1通	317-4
申年田畑御年貢皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)、(裏書)木村条右衛門(印)→浅井小右衛門様御内木村条右衛門様	安永6年酉3月	豎継紙・1通	317-5
戌田畑皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)、(裏書)木村条右衛門(印)→浅井小右衛門様御内木村条右衛門様	安永7年戌12月日	豎継紙/(貼紙あり)・1通	317-6
子田畑御年貢皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)、(裏書)木村条右衛門(印)→浅井小右衛門様御内木村条右衛門様	安永9年子12月	豎継紙・1通	317-7
丑年田畑皆済目録之事 * (端裏書)「丑ノ皆済目録写」 中和田村名主左内印→浅井小右衛門様御役所	天明元年丑極月	豎継紙・1通	317-8
寅御年貢皆済目録 * (端裏書)「寅皆済目録」 御地頭所近藤忠左衛門(印)→中和田村名主・組頭・惣百姓共江	天明2年壬寅年12月	豎継紙・1通	317-9
辰田畑御年貢皆済目録 * (端裏書)「辰皆済目録扣」 中和田村名主茂兵衛印→浅井小右衛門様御内宮川惣司様	天明5年巳3月日	豎継紙・1通	317-10
午田畑御年貢皆済目録 * (端裏書)「天明六年午目録」/ 後欠	(天明6年年)	豎継紙/(虫損あり)・1通	317-11
田畑御年貢皆済目録 中和田村名主茂兵衛(印)→浅井小右衛門様御内御役人衆中様	天明8年申12月	半・1冊(7丁墨)	316-6
当酉田畑御年貢皆済目録 * 下書 中和田村年番名主茂兵衛・倉之助→浅井小右衛門様御内中村祐助様・木村左内様・中村嘉平太様	寛政2戌年11月	豎継紙・1通	317-12
丑田畑御年貢皆済目録 * 下書 中和田村名主甚右衛門・惣百姓代栄蔵→御地頭所様御役人中様	寛政5丑年12月	豎継紙/(虫損あり)・1通	317-13
丑田畑御年貢皆済目録 * (端裏書)「うしの皆済目録下書」 中和田村名主甚右衛門(印)・惣百姓代(切取あり)→御地頭所様御役人中様	寛政5丑年12月	豎継紙/(貼紙あり)/(虫損あり)・1通	317-14
田畑御年貢皆済目録帳扣 中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅12月	半・1冊(4丁墨)	316-7
田畑御年貢皆済目録帳 中和田村名主茂兵衛・組頭繁右衛門・同初五郎・御百姓代三郎右衛門→御地頭所御役人中様	寛政6寅年12月	半・1冊(5丁墨)	316-8
辰田畑御年貢皆済勘定	寛政8年	半/(綴目破損・新規紙縫で編綴)・1通	316-9
田畑年貢皆済目録帳 中和田村名主甚右衛門(印)・組頭庄右衛門(印)・百姓代今治郎(印)→御地頭所御役人中様	寛政9巳年12月	半・1冊(6丁墨)	316-10

1. 中和田村名主・組頭 / 4. 年貢・諸役 / 18. 年貢皆済目録

当年御年貢皆済勘定帳 * (端書)「本書扣」(中和田村)名主甚右衛門・組頭庄右衛門・百姓代八五郎→御地頭所様御役人中様	寛政10年12月	半・1冊(5丁墨)	316-11
御年貢皆済目録帳(寛政11未年分) * (裏表紙端書)「寛政十一未年より享和二戌年迄皆済目録扣四冊入」中和田村名主甚右衛門(印)	寛政12申年正月5日	半・1冊(6丁墨)	316-12
御年貢皆済目録帳扣 中和田村名主甚右衛門・組頭庄右衛門・百姓代仙蔵→御地頭所様御役人中様	寛政12庚申年12月	半・1冊(6丁墨)	316-13
御年貢皆済目録控 御知行所武州多摩郡中和田村名主茂兵衛・組頭庄右衛門・百姓代栄蔵→御地頭所様御役人中様	享和元酉年12月	半/(鼠食損あり)・1冊(4丁墨)	316-14
享和貳戌年皆済目録下書 茂兵衛・組頭庄右衛門・百姓代兼右衛門	享和2戌年	半・1冊(4丁墨)	316-15
享和三亥年目録扣 中和田村 御知行所中和田村名主茂兵衛・組頭庄右衛門・百姓代太左衛門→御地頭所様御役人中様	享和4子年2月	半・1冊(3丁墨)	316-16
寅皆済目録下書 中和田村百姓代字八・組頭忠兵衛・名主茂兵衛	文政2年卯2月	半・1冊(5丁墨)	316-17
卯ノ皆済目録扣覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年	半・1冊(6丁墨)	316-18
巳年田畑皆済目録下書 中和田村	文政4年12月日	横長半・1冊(4丁墨)	316-19
辰皆済目録下書 中和田村名主字八	文政4年巳12月日	半・1冊(6丁墨)	316-20
卯年田畑年貢皆済目録 川井越前守内大村字右衛門(印)・地頭所内鈴木善右衛門(印)→右村(武州多摩郡中和田村)名主・組頭・惣百姓中	文政5年年正月	縦継紙・1通	317-15
辰年田畑年貢皆済目録 川井越前守内大村字右衛門(印)・地頭所内鈴木善右衛門(印)→右村(武州多摩郡中和田村)名主・組頭・惣百姓中	文政5年年正月	縦継紙・1通	317-16
未田畑御年貢皆済目録帳 中和田村名主当番左内(印)・非番左右衛門(印)・字八(印)→御地頭所様・川井越前守様御役人中様	文政6未年12月	半・1冊(6丁墨)	316-21
申田畑御年貢皆済目録帳 御知行所中和田村左内・左右衛門・字八→山田仁右衛門様・御地頭所様御役人中様	文政7申年12月日	半・1冊(6丁墨)	316-22
申田畑皆済目録下書 中和田村当番左右衛門	文政7年12月改	半・1冊(5丁墨)	316-23
文政七申年貢皆済目録 * (端書)「左右衛門諸(マ)持罷在候」浅(浅井)吉太郎(印)→右村(武蔵国多摩郡中和田村)名主・組頭・百姓代	文政8酉年3月	美・1冊(4丁墨)	316-24
丑田畑皆済目録下書 中和田村字八・左右衛門・左内→御地頭所様御役人中様	文政12丑年12月日	半・1冊(4丁墨)	316-25
寅年皆済目録帳下書 御知行所武州多摩郡中和田村名主左内・組頭字八・同左右衛門→御地頭所様御役人衆中様	文政13寅年12月日	半・1冊(5丁墨)	316-26
皆済目録帳下書 御知行所武州多摩郡中和田村名主左内・百姓代兼組頭字八(印)・右同所組頭左右衛門(印)→川井長門守様・御地頭所様御役人中様	天保2卯年12月日	半・1冊(6丁墨)	316-27
田畑皆済目録帳下書 中和田村名主左内(印)→御地頭所様御役人衆中様	天保3辰年11月日	半・1冊(6丁墨)	316-28
巳御年貢皆済目録帳 中和田村百姓代兼組頭字八・名主左内(印)・(奥書)浅(浅井)吉太郎(印)→御地頭所様御役人衆中様	天保4巳年12月	半・1冊(8丁墨)	316-29

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /18. 年貢皆済目録

田畑皆済目録帳 中和田村百姓代兼組頭字八(印)・同左右衛門(印)・名主左内(印)	天保5午年12月日	半・1冊(6丁墨)	316-30
未ノ田畑皆済目録帳 中和田村名主七五(後筆)左内(印)、(奥書)浅(浅井)吉太郎(印)→御地頭所様御役人中様	天保6未年10月日	半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	316-31
田畑御年貢皆済目録帳 中和田村名主左右衛門(印)、(奥書)地頭所→御地頭所様御役人中様	天保13寅年12月日	半/(貼紙あり)/(鼠食損あり)・1冊(6丁墨)	316-33
未皆済目録下書扣 左右衛門	安政6年12月21日	横長半・1冊(5丁墨)	316-35
当寅仮目録下書 中和田村名主藤左衛門→御地頭所様御役人衆中様	慶応2歳12月日	横長半・1冊(6丁墨)	316-36
当卯仮目録下書 中和田村名主	慶応3丁卯歳12月日	横長半・1冊(5丁墨)	316-37
未田方皆済目録下書	(近世)(未年)	横長半・1冊(3丁墨)	316-39
申田畑皆済目録扣 中和田村	(近世)(申年)	半・1冊(9丁墨)	316-40
酉田畑皆済目録帳下書 中和田村	(近世)(酉年)	半・1冊(8丁墨)	316-42
戌皆済目録下書 中和田村名主	(近世)(戌年)	横長半・1冊(3丁墨)	316-38
亥ノ皆済目録下書 中和田村	(近世)(亥年)	半・1冊(5丁墨)	316-41

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /19. 地頭所年貢請取状

覚(当午年貢米永皆済目録の通り請取に付) 浅井小右衛門内村井弥助(印)→中和田村茂兵衛殿	宝暦12午年12月27日	堅切紙・1通	566-2
覚(当申年貢米永皆済目録の通り請取に付) 村井彌助(印)→中和田村茂兵衛殿	明和元申年12月	堅切紙・1通	566-4
一札之事(当戌年貢米永皆済目録の通り請取に付)浅井小右衛門内村井弥助(印)→中和田村茂兵衛殿	明和3戌年12月23日	堅切紙・1通	566-1
覚(当子年貢米永皆済目録の通り請取に付) 村井弥助(印)→中和田村茂兵衛殿	明和5子年12月	堅切紙・1通	566-3
覚(太左衛門分辰年御年貢金1両3分・銭575文等ノ金3両・銭1貫702文請取に付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→中和田村茂兵衛殿	天明6午年7月5日	横切継紙・1通	548
知行所年貢上納帳 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→兩名主茂兵衛・藏之助	天明7丁未年正月	美/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	261
覚(午年年貢皆済目録の通りに請取に付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→中和田村名主茂兵衛殿	天明7未年4月	堅切紙・1通	5

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /20. 年貢・諸役書上

丑御年貢諸役書抜帳 中和田村	嘉永6年9月20日	横長半・1冊(9丁墨)	326-6
去巳より去寅年迄拾ヶ年分米永本途書上帳 武州多摩郡中和田村	慶応3卯年5月	半・1冊(4丁墨)	265-2
御勘定所江御書上ケ写(中和田村本途物成・延米・口米・本途永・口永高書付)	(近世)申5月	堅切紙・1通	585-10
(善右衛門分等田畑成・畑地反別・取永書上)	(近世)	横折紙・1通	585-3

1. 中和田村名主・組頭 /4. 年貢・諸役 /20. 年貢・諸役書上

覚(立替金書上並びに年貢・諸役書上)	(近世)	横折紙・1通	585-6
(畑地反別・取永書上帳)	(近世)	横長半・1冊<4 丁墨>	631
(年貢関係金銭取立帳) *断簡	(近世)	横折紙・1通	770
(反別・分米書上覚)	(近世)	横折紙・1通	829
(米高書上・江戸米払方書上・小遣覚)	(近世)	横長半・1冊<5 丁墨>	950
(年貢米銭・勸化入用等書上綴)	(近世)	綴/(961-1~8 は一綴)・1綴	961
(金銭・人名書上)	(近世)	横折紙・1通	961-1
(富次郎出金書上)	(近世)	横切紙・1通	961-2
(中和田村分小前高割書上)	(近世)	横切紙・1通	961-3
(弥三郎ほか石高・人名書上)	(近世)	横切紙・1通	961-4
(田地引高・納米差引書上)	(近世)	横長半・1冊<2 丁墨>	961-5
覚(神酒3升代銭672文ほか金銭書上)	(近世)	横折紙・1通	961-6
覚(津嶋勸化入用書上) 中和田村	(近世)	横折紙・1通	961-7
大山勸化割	(近世)	横折紙・1通	961-8

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /1. 立替金・当座帳

村入用覚帳 * (端書)「甲子年分附込」日野伝馬正月四日より三月二八日迄廿九度当ル 中和田村名主茂兵衛	享和3亥年正月より	横長半/(虫損あり)・1冊<14 丁墨>	318-26
村入用当座帳	弘化5年申正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<12 丁墨>	318-60
(村方諸色勘定帳等一括)	(嘉永3年)	綴/(326-3-1~ 2は一綴)・1綴	326-3
村方諸色出入扣帳改 中和田村左右衛門	嘉永3戌年2月より	横長半/(貼紙あり)・1冊<10 丁墨>	326-3-1
覚(申・酉・戌年出金高等差引に付)	(嘉永3年カ)	横折紙・1通	326-3-2
村入用当座覚帳 中和田村役人	安政6年未4月5日より	横長半/(虫損甚大)・1冊<12 丁墨>	318-77
村役人差引勘定改帳 中和田村当番左右衛門	安政6年未12月改	横長半・1冊<4 丁墨>	330
村入用覚帳 中和田村名主	慶応3卯歳正月吉日	横長半・1冊<10 丁墨>	318-81
村入用覚帳 中和田村名主	慶応3丁卯年5月吉日	横長半/(貼紙あり)・1冊<12 丁墨>	318-82
村入用覚帳 中和田村	慶応4戊辰歳正月吉日	横長半・1冊<10 丁墨>	318-87
(文右衛門分茅刈賃等差引勘定書上)	(近世)	横切紙・1通	585-32

1. 中和田村名主・組頭 / 5. 村方諸色勘定 / 1. 立替金・当座帳

(村入用・助人馬等付込帳)	(近世)	横長半/(綴じ穴あり)・1冊(5丁墨)	588
(村役人等諸払勘定覚帳)	(近世)	横長半・1冊(5丁墨)	332
(御伝馬・年貢・村入用等立替・割金書付) *前後欠	(近世)	横切紙(灰色宿紙)・1通	585-7
(酒代等諸入用村割勘定書上綴)	(近世)	綴/(585-15-1~2は一綴)・1綴	585-15
覚(酒代・人足代等村割勘定の時取分書上)	(近世)	横切紙綴/(綴じ穴あり)・1通	585-15-1
(御次男様出役の節酒代等入用高書上)	(近世)	横切紙/(綴じ穴あり)・1通	585-15-2
(拝借元利・もち駄賃・石代金等茂兵衛出銭分書上)	(近世)	小切紙・1通	615
(重立百姓出銭割覚)	(近世)	横折紙・1通	802

1. 中和田村名主・組頭 / 5. 村方諸色勘定 / 2. 村方日待・勸化・合力入用

十二所大権現御鳥居建立勸化寄附覚帳	寛政12庚申年11月ヨリ	横長半・1冊(3丁墨)	320-2
十二所上家再建仕用帳(中和田村分) 庄右衛門(印)・左内・小太郎・字八・左右衛門・仙蔵・島五郎	天保6未年より西正月改	横長半・1冊(3丁墨)	375-2
(勸化其外村方諸懸り覚帳等一括)	(天保13~14年)	(327-1-1~2は挟込一括)・1点	327-1
勸化其外村方諸懸り覚帳 中和田村名主左右衛門	天保14卯年4月17日初メ	横長半・1冊(5丁墨)	327-1-1
覚(夏割・秋成・国役・田方等仙右衛門殿勘定)	(天保13年カ)寅12月24日	横切紙・1通	327-1-2
(村方日待其外出銭割覚帳等綴)	(弘化3年)	綴/(327-2-1~2は一綴)・1綴	327-2
村方日待其外出銭割覚帳(2月16日寅祭り酒代400文等に付)	弘化3午年2月より	横長半・1冊(17丁墨)	327-2-1
(三郎右衛門分出銭控)	(近世)	横折紙・1通	327-2-2
(村方日待其外出銭割覚帳等綴)	(弘化4年)	綴/(327-3-1~2は一綴)・1綴	327-3
村方日待其外出銭割覚帳(2月23日一宮札料100文等に付) 中和田村登保利	弘化4未2月より	横長半・1冊(5丁墨)	327-3-1
(人別出銭覚帳)	(近世)	横長半・1冊(5丁墨)	327-3-2
村方日待其外諸色勸化扣(2月10日氷祭り酒代300文等に付) 遠堀	弘化5申年2月より	横長半・1冊(4丁墨)	327-4
村方諸勘定改メ出し覚帳 中和田村左右衛門	嘉永元年申7月12日	横長半・1冊(8丁墨)	327-5
申村方諸色勘定メ出し帳 登保利	嘉永元年12月日	横長半・1冊(11丁墨)	327-6
(村方日待并諸々勸化出金扣帳等綴)	(嘉永2年)	綴/(327-7-1~6は一綴)・1綴	327-7

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /2. 村方日待・勸化・合力入用

村方日待并諸々勸化出金扣帳 中和田村名主	嘉永2年酉2月27日初メ	横長半・1冊<5 丁墨>	327-7-1
(藤左衛門分等勘定覚)	(嘉永2年カ)	横折紙・1通	327-7-2
酉年勘定改(仙左衛門分等に付)	(嘉永2年)	横長半・1冊<6 丁墨>	327-7-3
(庄右衛門分等勘定覚)	(嘉永2年カ)	横長半・1冊<1 丁墨>	327-7-4
(大塚村八十八殿へ村方貞藏婿入りの節跡押酒代割 前勘定覚)	(嘉永2年カ)	横折紙・1通	327-7-5
村中覚(大塚継酒代300文等に付)	(嘉永2年カ)	小切紙・1通	327-7-6
(村方日待其外諸色扣覚帳等一括)	(嘉永3年)	(327-8-2は 327-8-1の紙纏 に括付)・1点	327-8
村方日待其外諸色扣覚帳 中和田村名主	嘉永3庚戌年2月3日初 メ	横長半・1冊<5 丁墨>	327-8-1
覚(上酒・味醂・肴代等書上)	(嘉永3年カ)9月1日	小切紙・1通	327-8-2
村中日待寄合割合帳	嘉永4亥2月9日初メ	横長半・1冊<5 丁墨>	327-9
村方勸化日待割合帳 中和田村左右衛門	嘉永5子年2月より	横長半・1冊<7 丁墨>	327-10
村方日待勸化扣 中和田村	嘉永6丑年2月3日初メ	横長半・1冊<9 丁墨>	327-11
十二所勸化 中和田村分世話人	安政3年辰9月12日	横長半・1冊<1 丁墨>	375-1
伊勢久保倉太夫勸化帳 中和田村中	安政3年辰12月中	横長半・1冊<2 丁墨>	489-1
乍恐以書付奉願上候(困窮により御檀中様へ当年よ り5ヶ年間合力願に付) * (端裏書)「中和田」村々御召 抱舟郷小屋頭重治郎(印)・親類惣代布田宿小屋頭六右衛門 (印)・成瀬村同傳兵衛(印)→中和田村御役人衆中様	慶応3卯年4月日	竖紙・1通	50
(船郷重治郎無心に付友右衛門等出銭書上)	(慶応3年4月カ)	横折紙・1通	698
江の嶋勸化帳(11口金3朱・740文半分取立に付) 名主 藤左衛門	(近世)巳3月	横折紙・1通	375-3
覚(寄附料のうち金2朱・銭715文神納に付) 久保倉太 夫内藤原圭介[印]→中和田村石坂左右衛門様	(近世)巳ノ12月8日	切紙・1通	489-3
覚(勧勤物銭100文受納に付) 京本山誓願寺役人小沢桂 輔[印]→名主御役人中	(近世)午5月15日	小切紙・1通	585-38
覚(寄附料のうち銭400文神納に付) 久保倉太夫内藤原 圭介[印]→中和田村石坂左右衛門様	(近世)未ノ12月13日	切紙・1通	489-2
勸化覚(中野村分金1両2分・銭5貫800文の人名・金額 書上)	(近世)	横長半・1冊<3 丁墨>	119
覚(酒2升代銭372文等金銭書上)	(近世)	横長半・1冊<2 丁墨>	960

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /3. 雨乞入用

上ヶ和田村・百草村・中和田村雨乞諸掛り覚帳 中和 田村村役人	天保8年酉6月	横長半・1冊<5 丁墨>	324-1
-----------------------------------	---------	-----------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /3. 雨乞入用

雨乞高割取立帳	嘉永5子年6月	横長半・1冊〈7丁墨〉	324-2
四ヶ村組合雨乞高割覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永6丑年7月7日	横長半・1冊〈4丁墨〉	324-3
(雨乞高割銭1貫828文ほか金銭書上)	(近世)	小切紙・1通	946

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /4. 村入用夏割

村入用割帳 中和田村名主茂兵衛	天明2年寅6月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊〈23丁墨〉	318-8
村入用夏割覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2卯年6月20日	横長半・1冊〈10丁墨〉	318-29
村入用夏割覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年辰7月日	横長半/(貼り紙あり)・1冊〈12丁墨〉	318-31
巳村入用夏割勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年巳年6月23日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈12丁墨〉	318-33
午村入用夏割勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文政5年7月15日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈15丁墨〉	318-35
酉村入用勘定帳 *(端書)「紙数合上下紙共拾貳枚 此年式冊ノ巻」 中和田村名主左右衛門	文政8年7月4日	横長半/(虫損あり)・1冊〈11丁墨〉	318-36
村入用勘定取建帳 中和田村名主	天保8酉年7月2日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈12丁墨〉	318-39
戌村入用勘定帳 名主左右衛門	天保9年7月日	横長半・1冊〈17丁墨〉	318-41
亥村入用割取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保10年7月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈15丁墨〉	318-43
子村入用割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保11年7月7日	横長半/(虫損あり)・1冊〈11丁墨〉	318-45
丑村入用取立帳 中和田村名主左右衛門	天保12年7月7日	横長半・1冊〈11丁墨〉	318-47
寅村入用勘定帳 中和田村名主左右衛門	天保13年7月4日	横長半・1冊〈10丁墨〉	318-49
卯年村入用勘定帳 中和田村名主左右衛門	天保14年7月13日	横長半/(虫損あり)・1冊〈13丁墨〉	318-51
辰村入用勘定取立帳 中和田村名主左右衛門	天保15年7月9日	横長半/(虫損あり)・1冊〈13丁墨〉	318-53
巳村入用勘定取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化2年7月7日	横長半/(綴目鼠食損)・1冊〈16丁墨〉	953
午村入用取立帳 名主左右衛門	弘化3年7月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊〈12丁墨〉	318-56

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /4. 村入用夏割

未村入用取立帳 中和田村名主奎右衛門	弘化4年7月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<15丁墨>	318-58
申村入用取立帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永元年7月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<14丁墨>	318-61
酉村入用割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永2年7月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<10丁墨>	318-63
戌村入用割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永3年7月22日	横長半/(虫損あり)・1冊<12丁墨>	318-66
亥村入用割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永4年7月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<14丁墨>	318-67
子村入用割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永5子年7月7日	横長半/(虫損あり)・1冊<13丁墨>	318-69
丑村割勘定取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永6年7月10日	横長半・1冊<12丁墨>	329
村入用書抜判附帳 中和田村名主	安政2年卯7月12日	横長半/(虫損あり)・1冊<13丁墨>	318-72
当辰年村入用勘定帳 中和田村名主奎右衛門	安政3年7月10日	横長半/(虫損甚大)・1冊<11丁墨>	318-75
未村入用割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	安政6年7月7日	横長半/(虫損あり)・1冊<16丁墨>	318-79
(村入用勘定関係一括)	(安政6年)	(318-78-1~2は挟込一括)・1点	318-78
村方諸勘定出入覚帳 中和田村名主奎右衛門	安政6年末7月	横長半/(虫損甚大)・1冊<12丁墨>	318-78-1
覚(上納金7両2分2朱書上) 富次郎→御名主奎右衛門様	(近世)未12月3日	横切紙・1通	318-78-2
(村入用・助郷賃銭勘定書類一括)	(慶応3年)	(318-83-2~3は318-83-1の紙縫に括付)・1点	318-83
村入用勘定割附帳 中和田村名主	慶応3丁卯年7月8日	横長半・1冊<10丁墨>	318-83-1
覚(日ノ給1貫906文受取に付) 助郷惣代(印「日ノ会所」) →中和田村御役人中	(慶応3年)卯7月朔日	横切紙・1通	318-83-2
覚(出勤人足賃等差引に付)	(慶応3年カ)	横切紙・1通	318-83-3
村入用勘定取立帳 中和田村名主石阪戸一郎	慶応3丁卯歳7月8日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	318-84

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /5. 村入用冬割

村入用割帳 中和田村名主茂兵衛	宝暦10年辰12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<14丁墨>	318-1
-----------------	------------	---------------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /5. 村入用冬割

村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	明和3年戊ノ12月	横長半/(虫損甚大)・1冊(30丁墨)	318-2
村入用割帳	*表紙のみ 中和田村名主茂兵衛	明和7年寅12月日	横折紙・1通	964
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	明和9年辰12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊(35丁墨)	318-3
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	安永3年午12月	横長半/(虫損あり)・1冊(27丁墨)	318-4
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	安永5年申12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(34丁墨)	318-5
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	安永7年戌12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊(31丁墨)	318-6
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	安永9年子12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(30丁墨)	318-7
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	天明2年寅12月	横長半/(貼紙あり)・1冊(28丁墨)	318-9
村入用割合帳	中和田村名主茂兵衛	天明4年辰12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(31丁墨)	318-10
(村入用割合帳綴)		(天明6年12月)	綴/(318-11-1~2は一綴)・1綴	318-11
村入用割合帳	中和田村名主茂兵衛	天明6年午12月	横長半/(貼紙あり)/(鼠食損甚大)・1冊(29丁墨)	318-11-1
村入用跡割覚帳	名主茂兵衛	天明6年午12月21日	横長半・1冊(5丁墨)	318-11-2
村入用割合帳	中和田村名主茂兵衛	天明8年申12月日	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(30丁墨)	318-12
村入用割帳	中和田村名主甚右衛門	寛政5年丑12月日	横長半/(虫損あり)・1冊(22丁墨)	318-13
村入用帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6寅年正月より	横長半/(虫損甚大)・1冊(10丁墨)	318-14
村入用割帳	中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅閏11月	横長半/(虫損あり)・1冊(22丁墨)	318-15
(村入用割合帳綴)		(寛政8年12月)	綴/(318-16-1~2は一綴)・1綴	318-16
村入用割帳	(中和田村)	寛政8年辰12月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(19丁墨)	318-16-1

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /5. 村入用冬割

村入用後割勘定帳 (中和田村)	寛政8年辰12月	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	318-16-2
村入用留帳 中和田村名主	寛政9年巳正月	横長半/(虫損甚大)・1冊<12丁墨>	318-17
村入用割合勘定帳 中和田村名主甚右衛門	寛政9年巳12月	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<21丁墨>	318-18
(村入用割合勘定帳綴)	(寛政10年)	綴/(318-19-1~2は一綴)・1綴	318-19
村入用割合勘定帳 中和田村名主甚右衛門	寛政10年午11月	横長半/(虫損甚大)・1冊<19丁墨>	318-19-1
村入用後割勘定帳 中和田村名主甚右衛門	寛政10年午12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	318-19-2
村入用割合勘定帳 (中和田村)	寛政11年未12月5日	横長半/(虫損甚大)・1冊<21丁墨>	318-20
(村入用割合帳綴)	(寛政12年12月)	綴/(318-22-1~2は一綴)・1綴	318-22
村入用割帳 (中和田村)	寛政12年申12月日	横長半/(虫損あり)・1冊<20丁墨>	318-22-1
村入用後割覚帳 中和田村	寛政12申年12月	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	318-22-2
村入用割帳 中和田村名主茂兵衛	享和元年酉12月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<23丁墨>	318-23
村入用割帳 中和田村名主茂兵衛	享和2年戌12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損甚大)・1冊<26丁墨>	318-25
村入用割帳 中和田村名主茂兵衛	享和3年亥12月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<23丁墨>	318-27
村入用勘定覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政元寅12月日	横長半・1冊<15丁墨>	318-28
村入用勘定覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2卯年12月13日	横長半・1冊<15丁墨>	318-30
辰村入用勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年12月日	横長半・1冊<14丁墨>	318-32
(村入用勘定帳綴)	(文政4年12月)	綴/(318-34-1~2は一綴)・1綴	318-34
村入用勘定覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年12月11日	横長半/(虫損甚大)・1冊<11丁墨>	318-34-1
村入用跡割取立覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4年巳12月29日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	318-34-2

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /5. 村入用冬割

村入用勘定覚帳	中和田村名主左右衛門	文政12丑年12月日	横長半/(虫損あり)・1冊(13丁墨)	318-37
酉村入用跡割帳	中和田村名主左右衛門	天保8年12月	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	318-40
戌村入用勘定帳	中和田村名主左右衛門	天保9年12月23日	横長半・1冊(16丁墨)	318-42
亥村入用冬割取立帳	中和田村名主左右衛門	天保10年12月9日	横長半/(虫損あり)・1冊(15丁墨)	318-44
子村入用取立帳	中和田村名主左右衛門	天保11年12月18日	横長半/(虫損甚大)・1冊(14丁墨)	318-46
丑村入用取立帳	中和田村名主左右衛門	天保12年12月11日	横長半・1冊(13丁墨)	318-48
寅村入用勘定帳	中和田村名主左右衛門	天保13年12月16日	横長半・1冊(15丁墨)	318-50
当卯村入用勘定帳	中和田村名主左右衛門	天保14年12月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	318-52
辰村入用勘定取立帳	中和田村名主左右衛門	弘化元年12月24日	横長半/(虫損あり)・1冊(13丁墨)	318-54
巳村入用勘定取立帳	中和田村名主左右衛門	弘化2年12月20日	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	318-55
午村入用勘定取立帳	中和田村名主左右衛門	弘化3年12月17日	横長半・1冊(13丁墨)	318-57
未村入用取立帳	中和田村名主左右衛門	弘化4年12月15日	横長半/(虫損甚大)・1冊(10丁墨)	318-59
申村入用取立帳	中和田村名主左右衛門	嘉永元年12月20日	横長半/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	318-62
酉村入用割取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永2年12月20日	横長半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	318-64
戌村入用割取立帳	中和田村名主左右衛門	嘉永3年12月25日	横長半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	318-65
亥村入用割取立覚帳	中和田村名主左右衛門	嘉永4年12月20日	横長半・1冊(13丁墨)	318-68
村入用割取立帳	中和田村名主左右衛門	嘉永5子年12月17日	横長半/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	318-70
村方勘定手扣帳	石坂氏	安政元年寅12月29日認	横長半・1冊(4丁墨)	318-71
当卯年村入用勘定帳	中和田村名主左右衛門	安政2年卯12月日	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(13丁墨)	318-73
辰年村入用勘定帳	中和田村[](破損)	安政3年12月25日	横長半/(綴目鼠食損)・1冊(14丁墨)	952

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /5. 村入用冬割

当未村入用取立覚帳 中和田村名主左右衛門	安政6年12月15日	横長半/(虫損あり)・1冊<15丁墨>	318-80
(村入用割勘定取立帳等一括)	(慶応3年)	(318-85-1~2は挟込一括)・1点	318-85
村入用割勘定取立帳 中和田村名主戸一郎	慶応3丁卯歳12月4日	横長半/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	318-85-1
(米1石4斗6升弥三郎等米高書上)	(慶応3年カ)	横折紙・1通	318-85-2
村入用割附帳 名主戸一郎	慶応3卯年12月日	横長半/(虫損あり)・1冊<10丁墨>	318-86
村入用勘定割附取立帳 中和田村名主戸一郎	明治元戊辰歳12月20日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	318-88

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /6. 村益割渡し

割返シ相渡シ帳 中和田村午年番茂兵衛	安永4年未3月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	311
村方双易割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	天保9戌年12月23日	横長半・1冊<3丁墨>	312-1
入野秣積金割渡し帳 中和田村村役人	天保10亥年2月12日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	358-1
村持山茅代割渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年12月28日	横長半・1冊<3丁墨>	366
入野茅代村方軒別渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年12月20日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	358-2
入野茅割渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保12丑年12月25日	横長半・1冊<3丁墨>	358-3
入野茅代并落葉割合覚帳 中和田村名主左右衛門	天保13寅年12月27日	横長半・1冊<4丁墨>	358-4
入野茅代并松木代・伝馬積金利・上知一条諸賄割取立并割渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保14年卯12月27日	横長半・1冊<11丁墨>	365
入野茅其外割渡し帳 中和田村名主左右衛門	弘化元辰年12月27日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	358-5
入野茅代其外村易軒別割渡し覚帳 中和田村村役人	弘化2巳年12月27日	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	358-6
入野茅代并木代其外村易割帳 中和田村名主左右衛門	弘化3年午12月28日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	358-7
秣場茅代割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化4年10月29日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	298-29-2
秣場茅代并村易割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元年申12月26日	横長半・1冊<3丁墨>	360-1
秣場茅代并村易割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2酉年12月27日	横長半・1冊<4丁墨>	360-2

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /6. 村益割渡し

秣場茅并伝馬金利足勘定割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永3年戌12月25日	横長半・1冊〈4丁墨〉	360-3
秣場茅代其外諸色割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永4年亥12月28日	横長半・1冊〈3丁墨〉	360-4
村方茅外易割合覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5子年12月28日	横長半・1冊〈4丁墨〉	312-2
村益割渡し判取立帳 *表紙のみ 中和田村名主左右衛門	安政2年卯12月28日	横折紙・1通	966
辰村益勘定割渡し帳 中和田村名主左右衛門	安政3年12月25日	横長半・1冊〈3丁墨〉	312-3
村易割渡し帳 名主左右衛門	安政6未年12月日	横長半・1冊〈4丁墨〉	312-4

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /7. 諸色ゞ出し

村蔵諸役銭利足勘定覚帳 中和田村村役人	文政11子年8月相改	横長半/(貼紙あり)・1冊〈5丁墨〉	305-5
行例諸懸り取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保9戌年8月18日	横長半・1冊〈5丁墨〉	325
村方諸色差引帳 中和田村名主左右衛門	天保12年丑12月日	横長半・1冊〈5丁墨〉	326-1
(村方諸勘定差引覚帳並びに勘定書類一括)	(弘化2年)	(326-2-2~3は326-2-1の紙縫に括付)・1点	326-2
村方諸勘定差引覚帳 石坂氏	弘化2年巳12月	横長半・1冊〈7丁墨〉	326-2-1
覚(辰11月27日下田茅刈酒代672匁等勘定に付) はし場(印「武州和田橋場屋」)→村中左右衛門殿	(弘化2年カ)9月26日	横切紙・1通	326-2-2
(春より12月迄3貫477文みせかしの旨書付) (橋場屋)	(弘化2年カ)	横切紙・1通	326-2-3
村方諸色勘定小拾帳 中和田村左右衛門	嘉永4亥年12月日	横長半/(貼紙あり)・1冊〈9丁墨〉	326-4
村方諸色勘定差引帳 登保利	嘉永5年子11月28日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊〈11丁墨〉	326-5
村方諸勘定書出し帳	安政2年卯12月	横長半/(虫損あり)・1冊〈8丁墨〉	318-74
(村方諸色勘定差引帳)	(近世)	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊〈26丁墨〉	798
(入野茅代・村方過米・鉄炮玉薬代・酒代等差引書上)	(近世)	横折紙・1通	963

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /8. 村入用跡割

午あとわり帳 中和田村茂兵衛	安永4未正月10日	横長半・1冊〈5丁墨〉	305-1
村入用跡割帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰12月	横長半・1冊〈5丁墨〉	305-2
村入用跡割帳 中和田村辰ノ年番名主茂兵衛	天明5年巳2月日	横長半・1冊〈5丁墨〉	305-16

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /8. 村入用跡割

村入用後割帳 (中和田村)	寛政12年申正月日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	318-21
酉年分村入用後割帳 名主茂兵衛	享和2戌年正月日	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	318-24
寅跡割勘定覚帳 中和田村名主	文政元年12月29日	横長半・1冊<5丁墨>	305-3
辰村入用跡割勘定帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年12月29日	横長半・1冊<5丁墨>	305-4
跡割取立帳 *(端書)「亥三月改」 中和田村名主左右衛門	天保9年戌12月分	横長半・1冊<5丁墨>	305-6
亥年跡割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年5月朔日	横長半・1冊<5丁墨>	305-8
子跡割取立帳 *(端書)「丑三月改」 中和田村名主左右衛門	天保11年12月日	横長半・1冊<6丁墨>	305-7
丑跡割取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保13寅年3月日	横長半・1冊<4丁墨>	305-9
寅跡割勘定取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保14年4月17日	横長半・1冊<5丁墨>	305-10
卯年跡割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保15辰年4月	横長半・1冊<5丁墨>	305-11
辰跡割取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化2巳年4月11日	横帳半/(綴目鼠食損)・1冊<5丁墨>	574
巳跡割取立覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化3年午4月	横長半/(綴目鼠食損)・1冊<7丁墨>	968
午跡村割取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化3年12月24日	横長半・1冊<5丁墨>	305-12
申跡割并面割取立帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2年酉閏4月7日	横長半・1冊<6丁墨>	305-13
卯十二月跡割取立帳 中和田村名主左右衛門	安政2年	横長半・1冊<4丁墨>	305-14
村入用跡割帳 名主左右衛門	(近世) 丑暮	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	305-15

1. 中和田村名主・組頭 /5. 村方諸色勘定 /9. 訴願・出役入用

御尊判一件二付諸入用帳 両村(上ヶ和田村・中和田村)役人	慶応3丁卯歳12月25日	横長半・1冊<2丁墨>	331
(地頭所役人出役雑用書上等綴)	(近世)	綴/(274-1~3は一綴)・1綴	274
四月十七日半三郎様御出役二付御雑用(酒2升400文惣五郎払い等金銭書上)	(近世)	横長半・1冊<3丁墨>	274-1
(出役取分2貫612文等金銭差引覚)	(近世)	横切紙・1通	274-2
覚(浪人仕切分740文等金銭書上)	(近世)	小切紙・1通	274-3

1. 中和田村名主・組頭 / 6. 地頭所上納金 / 1. 先納金・御用金

覚(暮方取続き難く金16両才覚下されたきに付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→中和田村名主茂兵衛・左内	天明4甲辰正月	横切継紙/(虫損あり)・1通	538
覚(去る寅年近藤半左衛門を以て先納申し付けるところ、不作のため又ぞろ申し付け金5両請取に付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→茂兵衛殿	天明4辰年5月	縦紙・1通	28-1
預り申金子之事(旦那勝手向取続きのため御用金20両預かりに付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→茂兵衛殿・左内殿	天明4辰年12月	縦紙・1通	28-2
先納金覚(午年借返し分金20両請取に付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→中和田村茂兵衛殿・組頭倉之助殿	天明6午年12月	縦紙/(虫損あり)・1通	551
覚(関戸村午年先納金利足と倉之助午年年貢不納との差引金3分2朱・78文を皆済勘定に付) 浅井小右衛門内宮川惣司(印)→中和田村午年番茂兵衛殿・倉之助殿	天明7未年4月	縦紙/(虫損あり)・1通	537
御賄金上納帳 * (裏表紙)「中村嘉平太(印)」 中和田村年番名主蔵之助	寛政3辛亥年8月ヨリ	横半半・1冊(5丁墨)	572-1
乍恐以口上書奉申上候(知行所中和田村甚右衛門御用金10両親茂兵衛と相談の上御請に付) * 後欠/(端裏書)「倉之助・仙右衛門 御公辺済 御地頭所様済口御書付 寛政五年丑五月二日 評定済口ニ成候」	(寛政5年)	縦紙・1通	585-24
申ノ年先納并ニ自分借金覚帳	寛政12年3月改メ	横長半・1冊(3丁墨)	487
文化九申年より文政七申年迄御上納金取調帳 御知行所多摩郡中和田村百姓林蔵印→川井越前守様・御地頭所様両御役人中様	文政7申年4月	半・1冊(10丁墨)	263-1
(江戸城御普請御用金・殿田橋修復金関係一括)	(天保9年)	(300-1-2~3は300-1-1の紙継に括付)・1点	300-1
西御丸御用金取立帳 中和田村名主左右衛門	天保9戌年9月日	横長半・1冊(4丁墨)	300-1-1
殿田橋破損(太次郎100文勸化金銭書上)	(天保9年カ)	横切紙・1通	300-1-2
覚(中和田村分割高に付)	(天保9年カ)	横切紙・1通	300-1-3
西御丸御普請御用金取立帳 中和田村名主左右衛門	天保9戌年9月日	横長半・1冊(4丁墨)	300-2
為取替一札之事(戌年先納金4か村割合に過不足あり当亥年取納にて出金元利引下げ4か村平均に差し出す様取極めに付) 寺方村名主要蔵(印)・中和田村名主左右衛門(印)・下田村名主捨五郎(印)・清水村名主彦三郎(印)	天保10亥4月	縦紙/(虫損あり)・1通	515
浅井小右衛門様御病死二付百石二付金三両知行割并当亥国役高割取立帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年12月日	横長半・1冊(6丁墨)	264-1
御暮方仕法皆扣(御勝手向御賄方御改革にて上納金取扱い方に付) 御知行所中和田村名主左右衛門	天保14卯年正月より	半・1冊(7丁墨)	316-34
浅井様御定用并臨時御入用留帳(隠宅継足し御普請入用金等金銭書上)	弘化元辰12月より	横長半・1冊(9丁墨)	269-1
御本丸并巳国役御普請金割取立帳 中和田村名主左右衛門	弘化2年10月26日	横長半・1冊(4丁墨)	300-3

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /1. 先納金・御用金

下知書(今度御本丸御普請の上納金高100石に付金2両宛御用金仰せ付らるに付) 地頭用所(印)→中和田村名主・組頭・百姓代江	弘化2巳年10月	豎紙美/(虫損あり)・1通	517
高百石金三両割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	弘化3丙午年9月16日	横長半・1冊(5丁墨)	264-2
覚(先納金7両・銭551文受取に付) *(包紙上書)「弘化三丙午年先納受取入」 地頭所内山崎弥左衛門(印)→中和田村名主奎右衛門殿	(弘化3年)午11月26日	豎紙/(虫損あり)・1通	32
下知之事(今度御改革仰せ出され御普請金先納並びに賄金は月々取立て相納めるべきに付) 地頭所内山崎弥左衛門(印)・在役追沼捨五郎(印)、(裏書)淺(淺井)武次郎(印「元義」)→中和田村名主・組頭・百姓代江	弘化3午年12月	豎紙/(虫損あり)・1通	523
差出申御請書之事(御地頭所様暮御賄金月々上納の旨御請並びに若し上納金不足の節は村御役人方にて立替えの旨御頼みに付) 御知行所武州多摩郡中和田村金蔵(印)・庄右衛門(印)・源兵衛(印)・三郎右衛門(印)・清次郎(印)・林蔵(印)・仙右衛門(印)・善右衛門(印)・りき(印)→右村(中和田村)百姓代兼組頭藤左衛門殿・名主見習富次郎殿・名主奎右衛門殿	弘化4丁未年2月4日	豎継紙/(虫損あり)・1通	522
御地頭所様御暮し仕法帳扣(真木・炭其の外諸賄御入用等金錢書上) 御知行所中和田村	弘化4未年2月改	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	269-2
高百石金三両割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	弘化4未年7月25日	横長半・1冊(5丁墨)	264-3
浅井様御法事百石三両割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永2酉年8月3日	横長半・1冊(5丁墨)	264-4
申渡(今般御屋敷相對替のため御知行所一同高100石に付金10両割御用金仰せ付けらるに付) 地頭所内山崎長左衛門(印)、(裏書)淺(淺井)武次郎(印)→中和田村名主・組頭・百姓代江	嘉永5年子5月	豎紙/(虫損あり)・1通	516-1
申渡(今般御屋敷相對替のため御普請手伝金30両上金仰せ付けらるに付) 地頭所内山崎長左衛門(印)、(裏書)淺(淺井)武次郎(印)→中和田村名主奎右衛門	嘉永5年子5月	豎紙/(虫損あり)・1通	516-2
申渡(今般御屋敷相對替のため御普請手伝金10両上金仰せ付けらるに付) 地頭所内山崎長左衛門(印)、(裏書)淺(淺井)武次郎(印)→中和田村名主見習富次郎・組頭藤左衛門	嘉永5年子5月	豎紙/(虫損あり)・1通	516-3
申渡書(今般御屋敷替御普請手伝金30両上金致し奇特にて給米1人扶持御宛行下さるに付) *(包紙上書)「御扶持方申渡 中和田村名主奎右衛門江」 地頭所内山崎長左衛門(印)、(裏書)淺(淺井)武次郎(印「元義」)→御知行所武州多摩郡中和田村名主奎右衛門江	嘉永5年子5月	豎紙/(包紙とも)・1通	534
御地頭所様御屋敷替高割付帳(高100石にて金10両割仰せ付けらるに付) 中和田村名主奎右衛門	嘉永5子年6月10日	横長半・1冊(6丁墨)	270-1
御屋敷替ニ付高割金諸懸り帳(金10両割を村方にて出金なりかね他借等諸懸り利払いに付) 中和田村名主奎右衛門	嘉永5年子11月28日	横長半・1冊(4丁墨)	270-2
百石三両割取立覚帳 中和田村名主奎右衛門	嘉永6丑年7月7日	横長半・1冊(6丁墨)	264-5
(武備御用金並びに休役一条書類一括)	(嘉永6年)	(38-1~7は紙縫一括)・1点	38
(包紙) *(包紙上書)「武備一条ニ付御用金受取并休役一条書入」	(嘉永6年)	包紙・1点	38-1

覚(近来異国船渡来にて武具・馬具等修復・新規補理のため御知行所一統へ御金用御手伝仰せ渡さるに付) 地頭所内山崎丈左衛門(印)→中和田村名主左右衛門・同見習富次郎・組頭藤左衛門江	嘉永6丑年8月	堅継紙/(虫損あり)・1通	38-2
覚(御軍役等御急場御用意のため御年貢金の内積金5両並びに其の方ほか2人へ仰せ付けられる内の金3両を御達し次第即日持参すべきに付) 地頭所内山崎丈左衛門(印)→中和田村名主左右衛門江	(嘉永6年)丑8月	堅紙・1通	38-3
乍恐以書付奉願上候(武備一条御手伝の御金用仰せ付けられども多分の借財仕り他借等も出来がたく名主役も勤めがたきに付休役願) *下書 願主左右衛門	嘉永6丑年9月12日	堅紙・1通	38-4
御答奉申上候(御用金30両仰せ渡されの節中野村重蔵へ金25両の証文加印致す始末に付) *下書	(嘉永6年)	堅紙・1通	38-5
覚(御急場御出陣御用意のため御年貢金の内積金5両並びに其の方ほか2人へ仰せ付けられる内の金3両を御達し次第即日持参すべき旨に付請書) *下書 中和田村名主左右衛門	(嘉永6年)丑8月	堅紙・1通	38-6
以書付御請奉申上候(近来異国船渡来にて武具・馬具等修復・新規補理のため御知行所一統へ御金用御手伝仰せ渡さる旨に付請書) *下書	(嘉永6年8月)	堅紙・1通	38-7
覚(先納金10両受取に付) 地頭用所(印「浅井」)→中和田村名主左右衛門江	嘉永7寅年7月	堅紙/(虫損あり)・1通	552
覚(地頭御縁談のため20両上金致し奇特の事にて請取に付) 地頭所内用所(印「浅井」)→中和田村名主左右衛門江	嘉永7寅年閏7月	堅紙・1通	535
(当月御役金厳しく仰せ出さるに付来たる13日迄に御年貢先納致すべき旨達書) * (包紙上書)「御用状 地頭用所」 地頭用所(印「浅井」)→中和田村名主左右衛門江	(嘉永7年カ)寅11月4日	横切紙/(包紙とも)・1通	36
御地頭所類焼ニ付村高取立帳(御知行所4ヶ村高割にて中和田村分金72両小割に付) 中和田村名主左右衛門	安政6年未6月晦日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	279
覚(外国奉行附出役仰せ渡され頼金5両の内金3両請取に付) 浅井主税→中和田村名主左右衛門	万延元申極月17日	切紙・1通	37-2
覚(頼金5両の内金1両請取に付) 浅井主税(花押)→中和田村名主左右衛門	万延元12月22日	切紙・1通	37-1
覚(主税様頼金1両請取に付) * (端裏書)「御次男様受取」 地頭用所[印]→中和田村名主左右衛門江	(万延2年)西正月6日	堅切紙・1通	585-11
下知書(今般主税儀相応の養子縁談のため知行所役人中並びに高割等にて出金申し付けるに付) * (端裏書)「中和田村与頭左右衛門へ」 浅(井)武次郎(印)・地頭所出役山崎治左衛門(印)→中和田村与頭左右衛門江	(文久3)亥年9月6日	堅継紙・1通	34
御地頭所様月々御雑用其外出金覚帳(殿様御道中御下り御入用金4ヶ村30両割金6両等金銭書上) 中和田村名主	慶応3卯年正月吉日	横長半・1冊(4丁墨)	269-3
御地頭所先納繰出し覚帳(御衣服金等金9両2分2朱等金銭書上) 中和田村名主石坂戸一郎	慶応3卯年4月吉日	横長半・1冊(2丁墨)	269-4
(書状、奥方様御離縁の儀間宮寅之助様御伯母様御相談にて御結納差送りのため金10両持参の上出府下されたきに付) 加藤万輔→石坂戸一郎様	(慶応3年)8月6日	横切継紙/(封紙とも)・1通	585-13

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /1. 先納金・御用金

御地頭所様仕法御取極帳写 御知行所四ヶ村名主中	慶応3丁卯歳11月21日	横長半・1冊〈3丁墨〉	269-5
卯年先納改帳 武州多摩郡中和田村 武州多摩郡御知行所中和田村名主戸一郎(印)、(奥書)地頭用所[印]→御地頭所様加藤万輔様	慶応3卯年12月日	半・1冊〈7丁墨〉	273
覚(名主部屋・台所等普請費用金17両並びに知行所村々割合書付)	(慶応3年カ)	横切継紙・1通	585-33
御奥様御縁談臨時入用(御普請入用等金85両余並びに知行所村々割合書付)	(慶応3年)	横切紙・1通	585-35
(地頭御用金受取綴)	(慶応3年)	綴/(39-1~14は紙縫一括)・1綴	39
覚(10月分御雑用金2両等受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村戸一郎納	(慶応3年)卯10月	堅切紙・1通	39-1
覚(11月分御雑用金2両受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村石坂戸一郎納	(慶応3年)卯10月29日	堅切紙・1通	39-2
覚(9月分御飯米分金3両等受取に付) 加藤万輔(印)→石坂戸一郎殿	(慶応3年)10月15日	堅切紙・1通	39-3
(御普請・御婚礼・辻番飯米・九月御雑用中和田村納分32両3分2朱皆済に付) 加藤万輔[印]	(慶応3年)卯9月5日	横切継紙・1通	39-4
覚(9月分御雑用金2両請取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村石坂戸一郎納	(慶応3年)卯9月15日	堅切紙・1通	39-5
覚(御地頭所様無尽賭廻し等に付)	(慶応3年)	切紙・1通	39-6
覚(奥方様御部屋出来50両割合の内前納金10両請取に付) 地頭内加藤万輔(印)→中和田村名主石坂戸一郎殿	(慶応3年)卯8月12日	堅切紙・1通	39-7
覚(御普請入用金15両2分2朱等請取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎納	(慶応3年)卯9月8日	堅切紙・1通	39-8
覚(8月分御雑用金2両受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村石坂戸一郎納	(慶応3年)卯8月4日	堅切紙・1通	39-9
覚(7月分御雑用並びに臨時金5両請取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村石坂戸一郎納	(慶応3年)卯7月12日	堅切紙・1通	39-10
覚(名主部屋・仮部屋・御台所・御湯屋・物置出来入用金4両2分受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田・寺方両村納	(慶応3年)卯6月	堅切紙・1通	39-11
覚(9月渡御人給・辻番給・御衣服料並びに8月分の御飯米金7両3分請取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎納	(慶応3年)卯9月2日	堅切紙・1通	39-12
覚(5月分御雑用金2両請取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村戸一郎納	(慶応3年)卯4月24日	堅切紙・1通	39-13
覚(御衣服金・御軍役金・兵賦金増し・御帰府後臨時入用共48両の割合金9両2分2朱受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村戸一郎納	(慶応3年)卯4月24日	堅切紙・1通	39-14
(年貢先納金受取小手形綴)	(慶応3~4年)	綴/(531-1~12は一綴)・1綴	531
覚(来る辰年収納半方納め4分1御公儀より地頭へ仰せ付られ先納に付金17両2分受取状) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応3年)卯12月25日	小切紙・1通	531-1
覚(当暮御仕舞金来る辰年収納引当先納金10両受取	(慶応3年)卯12月25日	小切紙・1通	531-2

に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江			
覚(来る辰年取納半方納め4分1御公儀より地頭へ仰せ付られ先納に付17兩2分受取状) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰2月9日	小切紙・1通	531-3
覚(雑用金2兩受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰2月9日	小切紙・1通	531-4
覚(雑用金2兩受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰3月4日	小切紙・1通	531-5
覚(雑用金2兩受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰4月10日	小切紙・1通	531-6
覚(夏御衣服御調えに付先納金3兩2朱受取状) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰閏4月10日	小切紙・1通	531-7
覚(雑用金2兩受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰閏4月10日	小切紙・1通	531-8
覚(雑用金2兩受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰5月7日	小切紙・1通	531-9
覚(4斗入り玄米4俵受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰2月5日	小切紙・1通	531-10
覚(4斗入り玄米3俵受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰4月11日	小切紙・1通	531-11
覚(4斗入り玄米2俵受取に付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村名主石坂戸一郎江	(慶応4年)辰5月7日	小切紙・1通	531-12
御地頭所繰出し控帳(卯11月27日飯米2俵等米高・金銭書上) 中和田村名主	慶応4戊辰歳正月吉日	横長半・1冊(3丁墨)	269-6
覚(臨時入用金差支えのため金10兩借用に付) 地頭内出役先無印加藤万輔中→中和田村名主石坂戸一郎殿	(慶応4年)辰3月8日	縦紙・1通	562
(地頭所預り金文書一括)	(慶応4年)	(585-23-2は585-23-1に折込一括)・1点	585-23
(書状、預り金10兩の件並びに例の林伐払いの事に付) 加藤万輔→石坂戸一郎様	(慶応4年)6月10日	横切継紙・1通	585-23-1
覚(雑用金・御衣服金増割納等金4兩余受取に付) 地頭用所[印]→中和田村石坂戸一郎納	(慶応4年)辰5月3日	縦切紙・1通	585-23-2
覚(先納金の内3兩2分請取に付) 仁右衛門(印)→甚左衛門殿	(近世)丑ノ2月17日	切紙・1通	572-8
覚(先納金の内2兩2分請取に付) 仁右衛門(印)→甚左衛門殿	(近世)丑ノ2月22日	切紙・1通	572-7
覚(小普請御役金1兩中和田村より下田村取次にて受取に付) 山崎由左衛門→中和田村左右衛門殿・取次下田村	(近世)午7月18日	横切継紙(灰色宿紙)・1通	585-8
(御用金持参奥様病気見舞金350文ほか金銭書上)	(近世)(正月~4月)	横折紙/(破損あり)・1通	945
覚(午年賄金勘定並びに盆前村入用・十二所御神酒立紙代等改めに付)	(近世)	横折紙・1通	375-4
御定入用割(御人給・辻番等金39兩1分並びに知行所村々割合書付)	(近世)	横切紙・1通	585-34
覚(殿様道中御下り入用金等金20兩余書付)	(近世)	横折紙・1通	585-36

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /1. 先納金・御用金

覚(殿様・下米本膳等御酒肴及び当日雑用金に付) 賄 方三人より→杵右衛門様	(近世)	横折紙・1通	803
--	------	--------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /2. 地頭所借入金引請

下知書(村々引請にて小石川伊勢屋長兵衛方より借用の金5両を辰秋物成の内にて元利引取り相済ますべきに付) 地頭用内鈴木善右衛門(印)・川井越前守内関口錠助(印)→清水村役人中・下田村役人中・中和田村役人中・寺方村役人中	文政2卯年12月	縦紙/(虫損甚大)・1通	30
(御貸附方御役所地頭借入金未納引請一件一括)	(天保8年)	(258-2~3は258-1の包紙一括)・1点	258
(包紙)	(天保8年カ)	包紙・1点	258-1
差上申御請証文之事(地頭拝借の御貸附金納め方村方引請のところ去る申年損毛のため延納聞き済まざるに付) * (端裏書)「浅井小右衛門知行所中和田村未納証文写」 浅井小右衛門知行所武州多摩郡中和田村百姓代杵右衛門・名主無之組頭宇八・同郡清水村百姓代奥右衛門・組頭勘兵衛・名主泰藏・右惣代中和田村組頭宇八印→御貸附方御役所	天保8酉年5月	縦紙/(虫損甚大)・1通	258-2
(浅井小右衛門知行所中和田村年貢高並びに金23両3分永109文5分御貸付役所へ納むべき分及び村家数・人別書上) * 写 右村(浅井小右衛門知行所武州多摩郡中和田村)百姓代宇八印・組頭忠兵衛・名主茂□□(兵衛)→御貸附方御役所	(天保8年カ)	縦紙/(虫損甚大)・1通	258-3
(御貸附金弁済にて証文書改めに付諸書物写)	(天保14年11月)	綴/(268-1-1~5は一綴)・1綴	268-1
知行所村高書付 (小普請組室賀壱岐守支配)浅井永之丞	(天保14年)卯11月	半・1冊(2丁墨)	268-1-1
御貸附金引当村高取納高書付 右村(中和田村)組頭兼百姓代藤左衛門・名主見習富治郎・名主杵右衛門→御貸附方御役所	天保14年卯11月	半・1冊(3丁墨)	268-1-2
御貸附金拝借証文 浅井永之丞印→御貸附方御役所	天保14年卯11月	半・1冊(4丁墨)	268-1-3
御貸附金村方引請証文 浅井永之丞知行所武蔵国多摩郡中和田村組頭百姓代兼藤左衛門・名主見習富治郎・名主杵右衛門、(奥書)浅井永之丞内富田善兵衛印・浅井永之丞印→御貸附方御役所	天保14年卯11月	半・1冊(4丁墨)	268-1-4
(去寅年分金21両3分余卯五月皆済に付書付)	(天保14年カ)	縦紙・1通	268-1-5
覚(貴殿名代として印形預りに付) 六番町吉兵衛[印]・久兵衛(印)→中和田村名主茂兵衛殿	(近世)午4月24日	横切紙・1通	585-44
(三河屋藤七借入金書類一括)	(近世)	(35-1~3は包紙一括)・1点	35
(包紙) * (包紙上書)「多摩郡中和田村名主甚右衛門殿 浅井喜太郎内中村嘉平太」	(近世)	包紙・1点	35-1
(書状、三河屋藤七方より差出しの願書一覽致し早々相済ますべきに付) 中村嘉平太→中和田村与頭杵右衛門殿	(近世)5月11日	横切紙・1通	35-2
(書状、諸雑用金御済まし方として此の飛脚者へ金3分2朱・銭3貫926文早々御渡し下されたきに付) 三河屋藤七→御名主甚右衛門様	(近世)5月16日	縦紙/(虫損あり)・1通	35-3
(上和田村・大塚村・清水村・当村等地頭所貸借金差引	(近世)	縦切紙・2通	651

覚) *前欠/墨消 (上和田村・当村・百草村等地頭所貸借金差引覚) *前後欠	(近世)	堅切紙・1通	669
---	------	--------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /3. 他借

(近江屋権平への無心金証文一括)	(寛延4~元治元年)	(26-1~2は糊付一括)・1点	26
覚(寛延4年未5月25日の証文金貸金5両受取り皆済に付) 八王子宿近江屋権平代平蔵(印)→中和田村奎之丞様分戸一郎様	元治元年子9月朔日	横切紙/(虫損あり)・1通	26-1
御用金証文之事(御地頭所様御用金5両仰せ付けられ拙者共にて調えがたく貴殿へ無心仕るに付) * (端裏書)「中和田村奎之丞殿」 浅井小右衛門知行所武州多摩郡中和田村久左衛門(印)・太左衛門(印)・浅右衛門(印)・七右衛門(印)・重三郎(印)・□(虫損)三郎(印)・平八(印)・仁右衛門(印)・奎之丞(印)、(奥書)勝沼兵大夫(印)	寛延4年未5月25日	横切紙/(虫損あり)・1通	26-2
道中方御用金拝借証文并質地証文 浅井小右衛門知行所武蔵国多摩郡中和田村拝借人名主茂兵衛(印)・証人友治郎(印)・組頭庄右衛門(印)・百姓代兼右衛門(印)、(奥書)浅井小右衛門内石川九郎兵衛(印)→岸本弥三郎様御役所	享和2戌年12月	美・1冊<16丁墨>	262
乍恐以書付奉願上候(御拝借金元利返済申し渡され返納日延べに付) 浅井小右衛門知行所武州多摩郡中和田村名主茂兵衛(印)→野田源五郎様御役所	享和4子年2月4日	堅紙/(虫損甚大)・1通	29
借用申金子之事(地頭所勝手向雑用に差支え金36両2分借用に付) *写 浅井吉太郎知行所武州多摩郡清水村名主彦兵衛・利兵衛・市郎右衛門・孫三郎・七郎左衛門・清右衛門・庄兵衛・仁兵衛・徳兵衛・長右衛門・藤右衛門・吉左衛門・同州同郡下田村名主與兵衛・組頭弥左衛門・百姓代忠右衛門・同州同郡中和田村名主奎右衛門・組頭忠兵衛・百姓代卯八・同州同郡寺方村名主要蔵・組頭儀右衛門、(奥書)浅井吉太郎内鈴木善右衛門、(裏書)浅井吉太郎→下野屋治兵衛殿	文政4巳年7月	半/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	31

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /4. 御下げ金

申渡書(当亥年より10ヶ年賦金5両を主税様御頼金年賦にて御下げ金仰せ付けらるに付) 地頭所内山崎治左衛門(印)→中和田村名主奎右衛門殿	文久3亥年12月	堅紙・1通	33
---	----------	-------	----

1. 中和田村名主・組頭 /6. 地頭所上納金 /5. 地頭無尽金

御地頭所御隠居様并お金殿御祝儀其外無尽割帳(村内割掛けに付) 中和田村名主奎右衛門	嘉永元年申年4月13日	横長半/(虫損甚大)・1冊<4丁墨>	280
口演(元地頭無尽金40両受取り残金10両を当会の掛金に致すに付) 大塚村源左衛門→中和田村浅治郎様	(明治2年カ)巳9月17日	堅紙・1通	185

1. 中和田村名主・組頭 /7. 人別 /1. 人別改め

武州多摩郡中和田村宗門人別御改帳 中和田村名主茂兵衛(印)・組頭仁右衛門(印)・百姓代源助(印)・同平蔵(印)・同庄右衛門(印)→浅井小右衛門御内村并弥助殿	明和5年子6月	半/(虫損甚大)・1冊<7丁墨>	367-1
武州多摩郡中和田村宗門人別御改帳 *下書 中和田村百姓代良助・同栄蔵・同五右衛門・組頭仁右衛門・名主茂兵衛	安永9年子4月	半/(虫損あり)・1冊<14丁墨>	367-2

1. 中和田村名主・組頭 /7. 人別 /1. 人別改め

→浅井小右衛門御内川越伊兵衛様・木村条右衛門様			
武州多摩郡中和田村宗門人別御改帳扣 中和田村百姓代仙右衛門(墨消)・同栄蔵(墨消)・同五右衛門(墨消)・組頭蔵之助・名主茂兵衛→浅井小右衛門様御内宮川惣司様	天明6年午8月	半/(虫損あり) ・1冊(7丁墨)	367-3
宗門人別改帳 *下書 武州多摩郡中和田村名主甚右衛門→御地頭所様御役人中様	寛政5年丑4月日	半/(虫損あり) ・1冊(13丁墨)	367-4
宗門人別改帳 *下書 御知行所武州多摩郡中和田村名主甚右衛門→御地頭所様御役人衆中様	寛政5年丑6月	半/(虫損あり) ・1冊(11丁墨)	367-5
宗門人別改帳扣 武州多摩郡中和田村惣百姓代今次郎・組頭庄右衛門・名主甚右衛門→御地頭所御役人中様	寛政9巳年7月	半/(貼紙あり)/ (虫損あり)・ 1冊(7丁墨)	367-6
宗門人別扣帳 武州多摩郡中和田村名主甚右衛門・組頭庄右衛門・百姓代八五郎→御地頭所様御役人中様	寛政10年午3月	半/(虫損あり) ・1冊(10丁墨)	367-7
宗門人別帳扣 中和田村名主茂兵衛・組頭庄右衛門・百姓代→御地頭所様御役人中様石川九郎兵衛殿代	文化元子年5月	半/(虫損あり) ・1冊(9丁墨)	367-8
宗門人別帳 *下書 武州多摩郡中和田村名主茂兵衛・年寄左内・百姓代字八	文政5年午4月17日出ス	半/(虫損甚大) ・1冊(9丁墨)	367-9
宗門人別帳 *下書 武州多摩郡中和田村当番名主左内・同字八・同左右衛門	文政8酉年2月	半/(虫損甚大) ・1冊(10丁墨)	367-10
宗門人別帳下書 * (端書)「文政十一子年宗門之下書ニ致ス」 武州多摩郡中和田村当番名主左内・村役人字八・同左右衛門→御地頭所様・山田仁右衛門様両御役人中様	文政9戌年4月	半/(虫損甚大) ・1冊(10丁墨)	367-11
宗門人別下書 御知行所武州多摩郡中和田村当番名主左右衛門(印)・村役人左内(印)・同卯八(印)→御地頭所様御役人中様	文政12丑年3月日	半/(虫損甚大) ・1冊(10丁墨)	367-12
宗門并人別改帳 *下書 御知行所武州多摩郡中和田村組頭兼名主代左右衛門・同字右衛門→御地頭所様御役人中様	天保9戌年6月日	半/(貼紙あり)/ (虫損あり)・1冊(13丁墨)	367-13
宗門人別御改帳 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代太次郎(印)・組頭藤左衛門(印)・名主左右衛門(印)→御地頭所様御役人衆中様	天保11子年3月	半・1冊(9丁墨)	367-14
宗門人別御改帳 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代太次郎(印)・組頭藤左衛門(印)・名主左右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	天保12丑年3月日	半・1冊(9丁墨)	367-15
宗門人別御改帳下書 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代太次郎・組頭藤左衛門・名主左右衛門→御地頭所様御役人中様	天保13寅年3月日	半/(虫損あり) ・1冊(9丁墨)	367-16
宗門人別御改帳 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代兼組頭藤左衛門(印)・名主見習富次郎(印)・名主左右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	天保14卯年5月	半/(虫損あり) ・1冊(9丁墨)	367-17
(宗門改め郷中穿鑿に付請書)	天保14卯年6月	半・1冊(2丁墨)	958
宗門人別御改帳 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代兼組頭藤左衛門(印)・名主見習富次郎(印)・名主左右衛門→御地頭所様御役人中様	弘化3年午4月	半/(虫損あり) ・1冊(10丁墨)	367-18
宗門人別御改帳 御知行所武州多摩郡中和田村百姓代兼組頭藤左衛門(印)・名主見習富次郎(印)・名主左右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	嘉永5子年3月	半/(虫損あり) ・1冊(10丁墨)	367-19

1. 中和田村名主・組頭 /7. 人別 /2. 人別送り

(包紙) * (包紙上書)「八王子横山宿より亀吉人別送受取一通」	(近世)	包紙・1点	579
----------------------------------	------	-------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /7. 人別 /3. 久離・帳外し

差上申一札之事(倅八五郎近来不身持不行跡にて勘当の上村方立ち退き申すに付人別帳外しにいたし跡式は弟太次郎へ仰せ付けられたきに付) 中和田村八五郎母願人かね(爪印)・同人弟太次郎(印)・親類兵吉→同村御役人中・組合中	寛政11未年2月	堅紙/(虫損あり)・1通	96-1
乍恐以書付奉願上候(百姓八五郎身持ち不行跡にて村方立ち退き行方知れずのため久離人別帳外しに仰せ付けられたきに付) * 下書/(端裏書)「寛政十一年八五郎一件 七月地頭所江差出候処殿様より直々被仰付候ニ付下書ニ差置候」 御知行所武州多摩郡中和田村百姓八五郎母願人かね(爪印)・同人弟同太次郎(印)・組合太左衛門(印)・親類兼組合庄右衛門(印)・名主甚右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	寛政11未年7月	堅継紙/(虫損あり)・1通	252
乍恐以書付奉願上候(百姓八五郎身持ち不行跡にて村方立ち退き行方知れずのため久離人別帳外しに仰せ付けられたきに付) 御知行所武州多摩郡中和田村百姓八五郎母願人かね(爪印)・同人弟同太次郎(印)・組合代太左衛門(印)・親類代兼組頭庄右衛門(印)・名主甚右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	寛政11未年8月	堅継紙/(虫損あり)・1通	96-2
(未8月に又ぞろ出奔し50日限り尋ね仰せ付けられ猶又50日尋ね仰せ付けられるも行方知れずに付久離人別帳外し願) * 下書	寛政12申年3月日	横切紙・1通	96-3
乍恐以書付奉願上候(与頭忠兵衛弟栄治儀養家不縁の後当巳年3月奉公稼ぎにて江戸表へ罷り出主人方駆け落ち致し行方知れずに付久離人別外し願) * 下書/(端裏書)「栄治願書下書二本」	(文政4年3月)	堅切紙・1通	109-1
乍恐以書付奉願上候(元組頭忠兵衛弟栄治久離人別帳外し願のところ当人見当たり異見差し加え相詫び申すに付願書御下げ願) * 下書 願人百姓忠兵衛・親類兵吉・与合左内・名主茂兵衛→御地頭所様・川井越前守様両御役人中様	文政4巳年12月15日	堅紙・1通	109-2

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /1. 村定

定(博奕・賭けの諸勝負御法度の趣に付) 中和田村百姓源右衛門(印)・仙右衛門(印)・栄蔵(印)・三右衛門(印)・久治・源蔵(印)・庄右衛門(印)・平内(印)・太左衛門(印)・七兵衛(印)・幸助(印)→同村御役人中	天明8申年3月	堅継紙・1通	563-2
[]之事(田畑作物盗み取る者・博奕諸勝負事の宿致す者の処罰に付村定) * 写/前欠	明治2年巳ノ2月	堅紙/(鼠食損甚大)・1通	832

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /2. 村役人

定(中和田村名主役向後両人年番にて相務め前々の通り高17石分役免除の旨等に付) 勝沼兵太夫(印)・(奥印)浅(浅井)小右衛門(印)→中和田村空之丞殿・仁右衛門殿	寛延4未正月	堅紙/(虫損あり)・1通	559
--	--------	--------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /2. 村役人

覚(空之丞事茂兵衛儀組頭役仰せ付け先規の通り名主役年番にて相勤むべきに付) 浅井小右衛門内江原幸左衛門(印)→中和田村組頭茂兵衛殿	(宝暦5年)亥12月11日	縦紙・1通	560
申渡覚(名主役仰せ付けらるるに付) 地頭所(印)→中和田村百姓茂兵衛江	(安永6年)酉3月28日	横切紙・1通	44
(中和田村茂兵衛年番名主並びに組頭役隠居に付褒美として米1俵下さる旨書付) 浅井喜太郎内中村嘉平太→中和田村茂兵衛江	(寛政3年)亥10月	横切紙・1通	570
(年番名主・組頭役に仰せ付けらるる旨申渡書) 浅井喜太郎内中村嘉平太→中和田村甚右衛門江	(寛政3年)亥10月	横切紙・1通	45
(名主退役・跡役・年貢弁納書類等一括)	(寛政6年)	(572-9-1~3は巻込一括)・1点	572-9
(名主退役願の旨承知に付跡役は倅幾八へ申しつけるべき旨申渡) 中村嘉平太→中和田村名主甚右衛門	寛政6寅(マ)年2月18日	横切紙・1通	572-9-1
(書状、幾八定名主就任のお礼として御上へ塩鯉1本等の品々献上に付) 中村嘉平太→甚右衛門殿内意	(寛政6年)2月25日	横切紙・1通	572-9-2
(源右衛門分年貢遺跡相立つ迄半納仰せ付け組合にて弁納いたすべき旨申渡書) 中村嘉平太→中和田村百姓源右衛門親類組合之者江	寛政6丑年正月	横切紙・1通	572-9-3
村方諸帳面引訳帳 中和田村名主	文政2丑年	横長半・1冊(4丁墨)	378
覚(格別出情のため年寄役兼帯仰せ付けられ一代限り御手当玄米3斗下し置かれるに付) 地頭所内山本泉大夫(印)、(奥書)地頭所(印「浅井」)→中和田村名主左右衛門殿	天保11子年4月14日	横切紙・1通	40
申渡候(其村百姓林蔵に年寄役並びに目付役兼帯申し付けるに付) 御地頭所二而中村館兵衛→御知行所武州多摩郡中和田村名主左右衛門殿・組頭藤左衛門殿	天保13寅年8月28日	縦紙・1通	41
差上申一札之事(当村百姓代富次郎を名主見習に仰せ付けられ御請に付) 武州多摩郡中和田村名主左右衛門・同見習富次郎・組頭藤左衛門	天保14卯年5月6日	縦切紙・1通	42
申渡書(願いにより名主役当分の間休役申し付け御扶持方は是迄通り1人扶持下さるに付) 御地頭所内山崎栄弥代兼追沼捨五郎(印)→御知行所武州多摩郡中和田村名主左右衛門江	嘉永6丑年9月12日	縦紙/(虫損あり)・1通	533
申渡之事(公用・地頭諸用向申し合わせ月番持ち致すべき事並びに来春より年番持ち相心得らるべきに付) 地頭所内中川藤蔵(印)→御知行所中和田村名主左右衛門江	(嘉永7年カ)寅年7月29日	縦紙/(虫損あり)・1通	553
申渡(石坂戸一郎儀先年用金出納方格別骨折りのため扶持方差し遣わすところ扶持方当分の間差上げ奇特にて名主役申し付けるに付) 地頭用所[印「浅井」]→中和田村石坂戸一郎	慶応3丁卯年4月5日	縦紙・1通	532
送り一札之事(御水帳等9品の諸帳類相渡すに付) 中和田村元名主藤左衛門(印)→同村(中和田村)石坂戸一郎殿	慶応3卯年4月晦日	縦紙・1通	47
覚(寛永14年御水帳等字八より受取の名主引継書類書上)	(近世)	縦紙・1通	48
定使割(出銭人名書上並びに石高人名書上覚)	(近世)	横折紙・1通	699

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /3. 五人組

五人組定帳(五人組帳前書) *後欠 中和田村	文政8酉年2月日	半/(虫損甚大) ・1冊(28丁墨)	277-2
五人組御筒条書上御改帳 武州多摩郡中和田村左右衛門組百姓左右衛門・同人組富次郎(印)・同人組善右衛門(印)・同人組庄右衛門(印)・同人組金藏(印)・藤左衛門組百姓藤左衛門(印)・同人組清次郎(印)・同人組仙右衛門(印)・同人組桑治郎(印)・同人組林藏(印)・同人組清右衛門後家りき・同人組源兵衛(印)・御知行所武州多摩郡中和田村百姓代兼組頭藤左衛門(印)・名主見習富治郎(印)・名主左右衛門(印)	天保14卯年6月	半/(虫損甚大) ・1冊(25丁墨)	277-3
五人組前書 右中和田村名主茂兵衛	(近世)	半/(虫損甚大) ・1冊(20丁墨)	277-1

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /4. 跡式・相続

差出申一札之事(病身にて百姓相続成り兼ね御年貢未進組合中へ弁納並びに貴殿方へ割合仰せ付けらるに付) 中和田村百姓地主太左衛門→組合七兵衛殿・平門殿・五右衛門殿・八十郎殿・幸助殿・組頭茂兵衛殿	寛政2戌年6月	縦継紙・1通	53
御請証文之事(欠落百姓文治所持の田畑家屋敷欠所に仕り田畑は村惣作に雑物は母妻子へ下し置くに付) *(端裏書)「文治田地」 武州多摩郡中和田村年番名主倉之助・同組頭茂兵衛・惣百姓代五右衛門・欠落人文治母・同人妻たか印・同人粹金次郎・同人妻兄同村百姓源右衛門・文治兄同断栄藏・同人又従弟同断仙右衛門	寛政2戌年8月27日	縦継紙・1通	54
申渡覚(口論の上疵付け欠落した中和田村元百姓文次所持の田畑家屋敷を母妻子へ取らすに付) 浅井喜太郎内中村嘉平太(印)→中和田村名主甚右衛門・惣百姓共江	寛政5丑年5月	縦継紙・1通	6
乍恐以書付奉申上候(中和田村百姓源右衛門居跡勝右衛門離縁住り跡式相続人見付け申したきに付) *(端裏書)「不用」 御知行所中和田村名主甚右衛門(印)・親類今次郎(摺消)・組合栄藏(摺消)→御地頭所様御役人衆中様	寛政5丑年8月	縦紙/(虫損あり)・1通	97
差上申引請証文之事(百姓初五郎所持の田畑半地取上げのところ私共へ引請に付) *(端裏書)「巳七月百姓初五郎土地栄藏・甚右衛門・庄右衛門三人連印いたし上候壺通差出し候事」 武州多摩郡中和田村右地所引請人百姓栄藏(印)・同組頭庄右衛門(印)・同名主甚右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	寛政9巳年7月	縦継紙・1通	56
乍恐以書附御願奉申上候(仁右衛門一件にて半地取上げの初五郎所持の田畑・荒畑山を親類方にて引き受けたき付) 中和田村名主甚右衛門(印)・組頭庄右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	寛政9巳年閏7月23日	縦紙・1通	57
(友次郎跡敷一件書類ほか一括)	(文化13～天保3年)	縦/(338-1～2は一綴)・1綴	338
友次郎跡敷一件覚帳(米代・年貢・村入用等諸出銭書上) 引請人左右衛門	文化13年子9月より	横長半・1冊(28丁墨)	338-1
普請中諸色覚帳(人足・諸色代等書上) 友次郎	天保3年辰3月吉日	横長半・1冊(5丁墨)	338-2
為取替儀定証文之事(もと潰百姓八重郎持高の儀百姓弥三郎支配のところ出精に付御百姓相続御地頭様へ取り立てたきに付) *(端裏書)「弥三郎組合村中為取替」 中和田村素潰弥三郎組合弥三郎(印)・同庄右衛門	安政7甲年3月26日	縦継紙・1通	100

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /4. 跡式・相続

(印)・同善右衛門(印)・同音五郎(印)・同弥十郎(印)・本家清治郎(印)・組頭左右衛門(印)・同富次郎(印)・当名主藤左衛門(印)→組頭左右衛門殿			
--	--	--	--

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /5. 詫書

証文之事(去年中組内抜け申したき旨御屋敷様御用人迄申上げ御はづしなれ迷惑仕るに付不調法の旨詫状) 中和田村平右衛門(印)→中和田村組頭左之丞殿	元文2年巳3月23日	堅切紙/(虫損あり)・1通	524
差出申一札之事(身持ち不行跡の儀段々利解申し渡され心付後悔致すに付) 中和田村百姓友治郎(印)・組合太左衛門→同村名主茂兵衛殿	享和2戊年8月29日	堅紙・1通	108
差出申一札之事(私妻印形取り違え金子借用証文差出しの儀心得違い不調法に付御用捨願) *下書 中和田村当人兵吉→名主栄蔵様	(近世)	堅紙・1通	103-2

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /6. 加印

明渡シ申質地証文之事(下畑9畝10歩等ノ1反8畝7歩を3年季にて祠堂金13兩1分で質入れに付) 中和田村質地渡シ主新六(印)・同証人源兵衛(印)・大塚村口入人彦兵衛(印)・中和田村組頭三右衛門(印)・同同茂兵衛(印)・同名主仁右衛門(印)→乞田村吉祥院御弟子中	宝暦11巳年11月	堅継紙・1通	111
村方田畑質地書入年限扣 中和田村名主左右衛門	天保9戊年	横長半・1冊(12丁墨)	371

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /7. 夫食・種粉・下げ米

粉種御拜借割渡シ帳 中和田村年番茂兵衛	明和9年辰4月日	横長半・1冊(5丁墨)	308-1
夫食御拜借金割渡シ帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰閏正月日	横長半・1冊(3丁墨)	309-1
種料銭小前割合帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰3月7日	横長半・1冊(3丁墨)	308-2
夫食金御拜借割合帳 中和田村名主茂兵衛	天明4年辰3月7日	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	309-2
田方水荒二付御下ケ米割附帳 中和田村名主左右衛門	文政6未年11月27日	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	379
村方御年貢下り其外諸勘定扣 中和田村左右衛門	弘化4未年12月	横長半・1冊(12丁墨)	307

1. 中和田村名主・組頭 /8. 村政 /8. 旧記・古帳面写

旧記(寛永元年柚木領15ヶ村永高書上・関東村々石高写・日光御社参之人馬割合等に付)	嘉永3庚戌年正月写	半・1冊(7丁墨)	376
日野領和田村新田畑改帳(慶安2年新田畑改帳・享保15年検見帳・大帳・寛延4年名主役年番達書・安永4年御年貢米金納方達書・天明元年地頭仕送金達書・寛政3年堰普請増扶持米達書・安永3年伝馬高割達書等古帳面写)	(近世)	横長半・1冊(14丁墨)	377

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /1. 平内木伐取一件

相定申書付之事(平内持分の新開立出しの立木を村方相談の上伐取りのため平内出訴の一件、惣百姓一同引請にて出銭に付) 平三郎・仁兵衛(印)・一統(印)・権七・治郎兵衛(爪印)・庄右衛門(印)・源六(印)・源蔵・五左衛門(印)・源助(印)・仙右衛門(印)・平右衛門(印)・五右衛門(印)・平八(印)・佐内(印)・茂兵衛(印)	明和4年亥正月9日	縦継紙・1通	334-2-2
乍恐以返答書ヲ申上候(平内所持の畑付山の太木を惣百姓にて切取りとの申し口に付) 中和田村名主仁右衛門(印)・組頭茂兵衛(印)・百姓代仙右衛門(印)・同源助(印)・同平蔵(印)→浅井小右衛門様御内村井弥助殿	明和4年亥正月	縦継紙・1通	334-4
乍恐以返答書ヲ申上候(平内所持の畑付山の太木を惣百姓にて切取りとの申し口に付) *写 中和田村名主仁右衛門・組頭茂兵衛・百姓代五右衛門→浅井小右衛門様御内村井弥助殿	明和4年亥正月	縦継紙・1通	334-5-1
差上申一札之事(中和田村百姓ら届けなく山畑立出しの立木伐木のため平内手錠の上私共へ御預けとし来る23日に召し連れるべきに付) 中和田村名主仁右衛門(印)・百姓代源助(印)→村井弥助殿	明和4亥年2月13日	縦紙・1通	334-2-1-2
差上申一札之事(平内を今24日より3月8日迄手錠封印の上御預け仰せ付けられ9日に封印改めに召し連れ罷り出るべきに付) 中和田村名主茂兵衛(印)・百姓代仙右衛門(印)→村井弥助殿	明和4亥年2月24日	縦紙・1通	334-3-1
差上申一札之事(本日平内封印改めに召し連れるところ20日迄封印御預け仰せらるに付) 中和田村名主仁右衛門(印)・百姓代五右衛門(印)→村井弥助殿	明和4亥年3月10日	縦切紙・1通	334-3-2
差上申一札之事(平内を明1日より25日迄御預け仰せ付けられ25日に封印改めのため召し連れる旨に付) 中和田村組頭茂兵衛(印)・百姓代仙右衛門(印)→村井弥助殿	明和3(4カ)亥年3月29日	縦切紙・1通	334-2-1-1
中和田村百姓共平内木伐取置候改帳 仁右衛門(印)・仁兵衛(印)・五右衛門(印)・源六(印)・五左衛門(印)・次郎兵衛(印)・川野一流(印)・庄右衛門(印)・源蔵(印)・源助(印)・仙右衛門(印)・茂兵衛(印)・軍治(印)・平蔵(印)	明和4亥年閏9月27日	横長半/(貼紙あり)・1冊(9丁墨)	334-1
(平内木伐取一件12ヶ条吟味に付申渡書) *写 村井弥助→戌年年番名主茂兵衛・組頭仁右衛門・百姓軍治・仁兵衛・五右衛門・源六・五左衛門・次郎兵衛・庄右衛門・源蔵・源助・仙右衛門・平蔵・一統	明和4年亥12月	縦継紙・1通	334-5-2
乍恐以書付御答奉申上候(平内木伐取一件12ヶ条吟味に付返答書) 中和田村惣百姓代源助(印)・同庄左衛門(印)・組頭仁右衛門(印)・名主茂兵衛(印)→浅井小右衛門様御内村井弥助様	明和5年子2月	縦継紙・1通	334-8
一札之事(御取扱いの御異見下され熟談に付) *写 中和田村百姓代平蔵・同源助・組頭仁右衛門・名主茂兵衛→高蔵院様・清鏡寺様・善右衛門殿・利右衛門殿・八十郎殿	明和5年子3月	縦紙・1通	334-6
一札之事(御取扱いの御異見下され熟談に付) 中和田村平内判、(奥書)高蔵院(印)・清鏡寺(印)・善右衛門(印)・利右衛門(印)・八十郎(印)→(奥書)茂兵衛殿・仁右衛門殿・御百姓中	明和5年子3月	縦継紙・1通	334-7
差上ケ申一札之事(平内古畑付山の木惣百姓伐取り出入内済に付済口証文) 中和田村名主茂兵衛・百姓代源助・願人平内→浅井小右衛門様御内村井弥助殿	明和5年子4月29日	縦紙・1通	334-10

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /1. 平内木伐取一件

覚(平内一件内済に付論木代金2分御屋敷様へ差上げのため私共請取に付) 寺方方村扱人善右衛門(印)・同八十郎(印)・大塚村同利右衛門(印)→中和田村茂兵衛殿	明和5年子4月	縦紙・1通	334-9
---	---------	-------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /2. 栄蔵・林蔵一件

儀定証文之事(中和田村名主栄蔵方との出入に付貴寺様取扱いにて内済熟談のところ、一件の内大塚村出入入金割合の儀残らず貴寺様へ相渡すべき旨に付) * (端裏書)「文化九申年太次郎一件并ニ繁八一件書物扣入 下田村安養寺扱 文化五年十月 村方出入内済々口証文取替」 中和田村友次郎・太左衛門代兼組頭当人茂兵衛(印墨消)・百姓同太次郎(印墨消)・同同惣吉(印墨消)・同同庄右衛門(印墨消)→下田村安養寺様	文化5辰年9月29日	縦紙/(虫損あり)・1通	98
差上申済口証文之事(平蔵分年貢弁納一件・名主役相談一件等10ヶ条双方熟談内済に付) 御知行所多摩郡中和田村名主栄蔵煩ニ付代梓訴訟人林蔵(印)・百姓相手惣吉(印)・同同庄右衛門(印)・友次郎太左衛門煩ニ付代兼同組頭茂兵衛(印)・同百姓太次郎(印)・(奥書)同州同郡下田村名主土方与兵衛(印)・安養寺(印)→御地頭所様御役人衆中様	文化5年辰9月29日	縦継紙・1通	337-3
差上申済口証文之事(名主栄蔵諸事取り計らい方権威強く百姓太次郎を家来筋等と申立て出入に及び吟味中のところ熟談内済に付) * (端裏書)「太次郎出入済口証文写」 当御知行所武州多摩郡中和田村訴訟人百姓太次郎・相手名主栄蔵煩ニ付代梓林蔵・引合人百姓弥助・同同初五郎・同年寄茂兵衛・同御知行所同州同郡清水村扱人名主清左衛門→御知行所様御役人中様	文化9申年10月10日	縦継紙・1通	103-3
林蔵一件証拠類写 六人惣代左右衛門(印)・初吾郎(印)	(文政元年)	半・1冊(12丁墨)	340-5
下知(名主栄蔵・伴林蔵親子共に不埒に付退役の上100日預け仰せ付けらるに付) 地頭所宍倉清兵衛(印)→中和田村名主茂兵衛方江	文政元寅年9月20日	縦紙/(虫損あり)・1通	541
下知書(名主栄蔵・伴林蔵私欲横領不埒の儀にて名主退役の上両人生涯子孫に至るまで村役人等相成らず御門留仰せ付けらるに付) 地頭所宍倉清兵衛(印)・(裏書)淺(淺井)楯之助(印)→中和田村名主茂兵衛方・組頭忠兵衛・惣百姓江	文政元寅年9月	縦紙/(虫損あり)・1通	542
乍恐以返答書奉申上候(退役名主林蔵儀一旦相済む事共相綴り訴状差上げに付) 御知行所武州多摩郡中和田村百姓繁八・百姓代宇八・組頭忠兵衛・名主茂兵衛右四人代兼右茂兵衛粹左右衛門(印)・百姓初五郎(印)→御地頭所様御役人衆中様	文政2卯年12月	縦継紙・1通	339
乍恐以返答書奉申上候(名主退役・先納金等林蔵願書の趣に付) 多摩郡中和田村百姓代宇八(印)・名主茂兵衛煩ニ付代兼粹左右衛門(印)→御地頭所様・川井越前守様両御役人衆中様	文政3辰年12月15日	縦継紙・1通	337-6
乍恐以書付奉願上候(栄蔵並びに伴林蔵非道の取り計らいにて不法相募り難渋の旨願書) * 下書 御地頭所中和田村願人百姓初五郎→御地頭所御役人衆中様	(文政3年カ)	半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	697

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /3. 林蔵一件

林蔵一件諸入用勘定帳 中和田村村役人	文政11子年2月より	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	340-3
--------------------	------------	--------------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /3. 林蔵一件

乍恐以書付御訴訟奉申上候(百姓林蔵儀先年より御年貢直納いたし諸役銭村役人方へ差し出さず勘定帳面借り出し返し申さず不法申し出るに付) *後欠 御知行所武州多摩郡中和田村役人惣代兼訴訟人李右衛門(印)→御地頭所様御役人中様	文政11子年3月21日	豎継紙/(虫損甚大)・1通	253
為取替申済口証文之事(林蔵伝馬役銭滞り並びに田畑御年貢直上納等いたし出入に及び今般熟談内済に付) 武州多摩郡中和田村役人字八・李右衛門代兼名主左内(印)・相手百姓林蔵(印)・組頭親類同清右衛門(印)・上和田村扱人名主庄右衛門(印)・蓮光寺村同名主忠右衛門(印)	文政12丑年3月	豎継紙・1通	340-1
林蔵一件済口之節諸入用勘定帳 中和田村村役人	文政12丑年3月	横長半/(虫損甚大)・1冊(8丁墨)	340-4
為取替申証文之事(林蔵方より太治郎方への用立金乱雑にて出入に及ぶべきところ扱人手続きを以て皆済に付) 中和田村当人百姓林蔵(印)・相手百姓太治郎(印)・組頭李右衛門(印)・名主左内(印)・上和田村扱人名主庄右衛門(印)	文政13寅年2月	豎継紙・1通	74-1

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /4. その他の村方出入

(中和田村年貢上納出入一件留) *断簡	(文政6~7年)	半/(綴目鼠食損)・1冊(3丁墨)	585-45
為取替申義定一札之事(寛政年中百姓文治郎より差入れの質地及び馬草入会野の立入り方の儀、今般扱人を以て熟談に付) 大塚村当人利右衛門(印)・親類惣代惣兵衛(印)・組合惣代惣右衛門(印)・名主仙五郎(印)・上和田村扱人名主庄右衛門(印)→中和田村元地文治郎殿跡清右衛門後家りきとの・外御村中	天保10亥年2月日	豎継紙・1通	75
差上申済口証文之事(林蔵より見習富次郎へ懸かる字押越山取引の件、村役人一同扱いにて内済に付) 御知行所中和田村百姓林蔵(印)・同惣代三郎右衛門(印)・組頭藤左衛門(印)・見習富次郎(印)・名主李右衛門(印)	嘉永2酉年4月	豎紙・1通	340-2-1
差上申済口証文之事(林蔵より見習富次郎へ懸かる字押越山取引の件、村役人一同扱いにて内済に付) 御知行所武州多摩郡中和田村百姓林蔵(印)・同惣代三郎右衛門(印)・組頭藤左衛門(印)・見習富次郎(印)・名主李右衛門(印)→御地頭所様御役人衆中様	嘉永2酉年4月日	豎継紙・1通	340-2-2
差上申済口証文之事(林蔵より見習富次郎へ懸かる字押越山取引の件、村役人一同扱いにて内済に付) 御知行所武州多摩郡中和田村百姓林蔵(印)・同惣代三郎右衛門(印)・組頭藤左衛門(印)・見習富次郎(印)・名主李右衛門(印)	嘉永2酉年4月日	豎紙・1通	340-2-3
差上申済口証文之事(名主李右衛門より百姓三郎右衛門親忠兵衛へ懸かる年貢諸夫銭滞り申立て御吟味のところ熟談内済に付) 御知行所武州多摩郡中和田村名主訴訟人李右衛門・百姓三郎右衛門親忠兵衛煩ニ付代弟相手弥重郎・右同百姓引合三郎右衛門・組合差添人源蔵・組頭藤右衛門・下田村名主立会人権五郎	嘉永5子年閏3月朔日	豎紙・1通	60
為取替申一札之事(直右衛門方より李右衛門方へ預け置く8ヶ年分請取帳取失い差縫れのところ双方熟談内済に付) 中和田村組頭李右衛門(印)・当人直右衛門(印)・立入人三郎右衛門(印)・組頭富治郎(印)・名主藤左衛門(印)	文久2戌年10月23日	豎継紙・1通	46

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /4. その他の村方出入

為取替一札之事(密事頼み筋差縄れの儀貫い請け先々通り睦まじく突合い致すべきに付) 中和田村当人戸一郎(印)・上ヶ和田村同佐太郎(印)・取扱人作左衛門(印)・同三郎右衛門(印)・同富次郎(印)	文久3亥正月	縦継紙・1通	103-1
為取替申儀定一札(先般直右衛門方より音五郎へ質流地に渡さる屋敷付畑地所の儀、地境行き違い今般立入人裁断の上相互納得に付) 中和田村当人直右衛門(印)・同音五郎(印)・立入人組合惣代三郎右衛門(印)・組頭浅次郎・同角次郎(印)→同村名主戸一郎殿	慶応3丁卯歳12月	縦紙・1通	106
(書状、茂兵衛殿へ内済申込みのところ懸合いもなく拙者罷り越し吟味に付) *前欠	(近世)4月11日	横切紙・1通	585-43

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /5. 訴訟入用

一ノ宮村渡船出入一件入用割帳 中和田村名主茂兵衛	享和2戌年12月朔日	横長半・1冊(3丁墨)	342
栄蔵・今治郎入用(訴願諸入用書付)	(近世)辰12月13日	横半半・1冊(3丁墨)	572-2
舌代(清三郎一件勘定向にて組合罷り寄るに付御足勞願い) 三郎左衛門→石坂戸逸郎様	(近世)4月16日	縦紙・1通	58-2
本蛸町三丁目次兵衛一件入用(出府人数書上並びに腰掛入用代等清水・下田・中和田・寺方4ヶ村割掛けに付)	(近世)	横長半・1冊(2丁墨)	795

1. 中和田村名主・組頭 /9. 訴訟・争論 /6. 扱人・引合人

差上申一札之事(上ヶ和田村新蔵儀先出入の節品々申立てのこと心得違いにて吟味下げに付御請書) 和田鉄之助知行所武州多摩郡上ヶ和田村訴訟人宇右衛門代兼百姓新蔵・相手上組惣代同林右衛門・差添百姓代常五郎・浅井小右衛門知行所同州同郡中和田村引合名主甚右衛門悴茂兵衛・曾我七兵衛知行所同州同郡寺方村同百姓寅之助→公事方御勘定奉行菅沼下野守様御懸り御奉行所	寛政11未年6月22日	縦継紙・1通	64
取替申済口証文之事(百草村百姓仙蔵悴平蔵と名主八左衛門地借傳八・上ヶ和田村五郎との口論・打擲一件熟談内済に付) 小野田三郎右衛門御代官所武州多摩郡百草村平蔵親百姓与(マ)蔵・親類訴訟人庄三郎・同同吉五郎・与合音右衛門・八左衛門地借傳八・親類儀八・百姓代万蔵・与頭助八・名主八左衛門・和田傳右衛門知行所同州同郡上ヶ和田村百姓五郎・親類重左衛門・組合八五郎・組頭林右衛門・名主安五郎・小野田三郎右衛門様御代官所同州同郡上田村扱人忠蔵・同浅井楯之助知行所同州同郡中和田村同茂兵衛・曾我豊後守知行所同州同郡乞田村同清左衛門→小野田三郎右衛門様御手代岡嶋善蔵殿・和田傳右衛門様御内片測儀右衛門殿	文化15寅年4月7日	縦継紙・1通	337-5
差上申取替証文之事(百姓清次郎偽りの申達し並びに御年貢不納の申立て等御吟味恐入り扱人貫請けの趣意に付) 武州多摩郡中和田村名主相手林蔵(印)・願人初五郎(印)・扱人李右衛門(印)・同州同郡清水村扱人清右衛門(印)	文政元寅年9月日	縦継紙・1通	58-1

1. 中和田村名主・組頭 /10. 普請 /1. 橋修復・橋勸化

殿田橋諸懸り并人足出方覚帳 中和田村世話人	天保10亥年5月26日より	横長半・1冊(10丁墨)	344-5
-----------------------	---------------	--------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /10. 普請 /1. 橋修復・橋勸化

殿田橋勸化帳村配扣帳 中和田村当役左右衛門	天保10亥ノ年6月日	横長半・1冊(9丁墨)	344-3
殿田橋勸化帳 下柚木村	天保10亥年8月	横長半・1冊(4丁墨)	344-4
殿田橋勸化村方取引勘定覚帳 中和田村橋世話人	天保10亥年12月8日	横長半・1冊(5丁墨)	344-6
(殿田橋等修復関係書類一括)	(弘化3年)	(344-8-2は344-8-1の紙縫に括付)・1点	344-8
殿田橋修覆諸色覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化3丙午年12月日	横長半・1冊(4丁墨)	344-8-1
覚(道ふしん・橋一条等出銭書上)	(弘化3年)	横折紙・1通	344-8-2
久保の下橋勸化并諸掛り帳 中和田村世話人左右衛門	安政3年辰11月	横長半・1冊(2丁墨)	345
当殿田橋永代相続講(口演並びに加入者書上) 武州多摩郡中和田村役人	文久4子年2月日	美・1冊(9丁墨)	344-9

1. 中和田村名主・組頭 /10. 普請 /2. 高札場修復

御高札修復目論見帳 御知行所中和田村百姓惣代組頭藤左衛門・名主見習富次郎・名主左右衛門→御地頭所様御役人中様	弘化3午年2月	横長半・1冊(3丁墨)	328
--	---------	-------------	-----

1. 中和田村名主・組頭 /11. 井堰・用水組合 /1. 井堰・用水管理

殿田・前広地・笠松番水扣 甚[](虫損)	天明2年寅7月	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	458
(未7月11日より番水人名書上)	寛政11未年7月	横切紙・1通	69

1. 中和田村名主・組頭 /11. 井堰・用水組合 /2. 堰水代

水代割合帳(用水堀残水を大塚村水車へ遣し当村分金1分2朱請取り割合に付) 中和田村名主茂兵衛	文政3辰年4月日	横長半・1冊(3丁墨)	351-1
堰水代勘定覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年4月日	横長半・1冊(3丁墨)	351-2
堰水代勘定覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政5午年3月20日	横長半・1冊(3丁墨)	351-3
水代金割渡覚帳 中和田村名主左右衛門	文政12丑年4月日	横長半・1冊(3丁墨)	351-4
米村高割・十二所水代取立・米引方割合并願入用割渡帳 中和田村名主	天保8酉年12月日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	357-4
入置申義定一札之事(拙院持地へ用水少々分水致し新開仕り水代金として年々金2朱宛差し出すに付) 地主高藏院(印)→上和田・中和田両村御役人中様・田持衆中	嘉永5年子年3月	縦紙・1通	117

1. 中和田村名主・組頭 /11. 井堰・用水組合 /3. 井堰・用水普請

用水定式普請人足之扣 中和田村	享和元酉年3月5日より	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	353-1
-----------------	-------------	--------------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 /11. 井堰・用水組合 /3. 井堰・用水普請

堰普請人馬并二諸色出方帳 中和田村名主茂兵衛	享和2年戌3月16日初り	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	353-2
堰普請人馬出勤覚帳 中和田村	享和3亥年2月27日より	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	353-3
堰普請人馬覚帳 中和田村茂兵衛	文化元子年3月6日ヨリ	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	353-4
堰普請人馬并諸懸り控帳 中和田村名主茂兵衛	文化3年辰(マ)3月5日より始メ	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	353-5
金山堰普請堀式地代割合覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年卯3月吉日	横長半・1冊<2丁墨>	354-1
金山新堀普請人足之覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2卯年3月日	横長半・1冊<3丁墨>	354-2
堰普請人馬覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年卯4月5日より	横長半・1冊<4丁墨>	353-6
金山普請所人足勘定帳 中和田村	文政2年卯ノ閏4月より辰ノ4月迄	横長半・1冊<6丁墨>	354-3
金山新堀式番目人足割合覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政3年辰3月	横長半・1冊<3丁墨>	354-4
堰普請一件之控 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年3月19日始メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	357-1
堰普請覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政5年午2月25日始メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	353-7
堰普請人馬覚帳 中和田村名主左右衛門	文政7申年3月14日初メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	353-8
堰中酒代其外諸向差引帳 中和田村名主左右衛門	文政12年丑4月より	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	357-3
堰普請人馬覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年3月21日初メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	353-9
本堰急破普請人足扣覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年7月より	横長半・1冊<7丁墨>	355-1
堰急破普請諸色勘定帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年8月	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	355-3
堰急破普請扶持方割并入用取立帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年12月[] (虫損)	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	355-2
堰諸色両村立合勘定帳	天保12丑年3月	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	357-8
本堰下乱杭木代諸懸り取立帳 中和田村名主左右衛門	天保15年辰7月9日	横長半・1冊<3丁墨>	357-6
堰人馬覚帳 中和田村役人	弘化3年午3月28日より	横帳半/(綴目鼠食損)・1冊<5丁墨>	576
堰人馬当座覚帳 中和田村名主	弘化4未年3月8日初メ	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	353-10

1. 中和田村名主・組頭 / 11. 井堰・用水組合 / 3. 井堰・用水普請

堰普請人馬覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元年申3月22日より	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	353-11
堰人馬当座覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永4年亥3月22日初メ	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	353-12
堰人馬覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5子年閏2月より	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	353-13
(堰急破普請人馬覚帳並びに人足書付等一括)	(嘉永5年)	(355-4-2~3は355-4-1の紙縫に括付)・1点	355-4
堰急破普請人馬覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5年子7月22日より	横長半・1冊(4丁墨)	355-4-1
(おせん別金額書上)	(近世)	小切紙・1通	355-4-2
人足覚(人足数・土俵数書上)	(嘉永5年カ)	切紙・1通	355-4-3
堰普請人馬当座覚帳 中和田村名主左右衛門	嘉永6丑年	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	353-14
堰人馬当座覚帳 中和田村名主	安政2年3月2日より	横長半/(綴目鼠食損)・1冊(5丁墨)	967
本堰急破普請入用取立帳 中和田村月番名主左右衛門	安政2年7月日	横長半・1冊(4丁墨)	355-5
堰人馬当座覚帳 中和田村名主左右衛門	安政3年辰3月7日初メ	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	353-15
去ル卯村易并堰人足諸掛り指引帳 中和田村名主左右衛門	安政3年辰7月7日	横長半/(虫損甚大)・1冊(13丁墨)	357-9
堰出人足并諸入用扣帳 中和田村名主	慶応4丁(マ)辰歳3月26日始り	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	357-10
覚(両和田本せき諸色割分等堰普請入用勘定に付)	(近世)(亥年)	横長半・1冊(5丁墨)	793
(本瀬メ切普請に付部材書付) *下書	(近世)	横折紙・1通	585-16
(普請人足・代永書上) *断簡	(近世)	小切紙・1通	587
覚(前広地堀払入用等諸入用勘定書付)	(近世)	横折紙/(綴じ穴あり)・1通	597
覚(松木代・酒代・縄代等メ1両1分・5貫254文に付)	(近世)	横折紙/(虫損あり)・1通	703
辰年右普請所人足之覚(式番目堀普請人足等に付)	(近世)	横長半・1冊(2丁墨)	801
(出人足覚帳)	(近世)	横長半/(鼠食損あり)・1冊(9丁墨)	980

1. 中和田村名主・組頭 / 11. 井堰・用水組合 / 4. 扶持方・下げ金

堰人足御扶持方并土俵代割渡し帳 中和田村名主茂兵衛	天明2年寅12月	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	352-1
---------------------------	----------	--------------------	-------

1. 中和田村名主・組頭 / 11. 井堰・用水組合 / 4. 扶持方・下げ金

堰御扶持方金割渡シ帳 中和田村茂兵衛	天明5年辰(マ)3月21日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	352-3
堰御扶持方割渡帳 午年番号主茂兵衛	天明7年未3月27日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	352-2
用水堰御普請御増扶持割渡シ帳 武州多摩郡中和田村名主茂兵衛	寛政元年酉12月	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	352-4
堰御扶持方割渡帳 中和田村名主茂兵衛	寛政2年戌4月日	横長半/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	352-5
堰御扶持方割渡帳 *(端書)「紙員三枚」 中和田村名主甚右衛門	寛政5年丑12月日	横長半/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	352-6
堰御扶持方割渡シ帳 中和田村名主茂兵衛	寛政6年寅4月朔日	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	352-7
堰御扶持方割渡帳 中和田村名主茂兵衛	寛政7年卯4月	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	352-8
堰普請人足出勤扣帳 武州多摩郡中和田村	寛政9年3月20日ヨリ	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	352-9
堰御扶持方米割渡し帳 中和田村名主	寛政10年午3月21日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	352-10
堰御扶持方米割渡し帳	寛政11年未4月2日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	352-11
堰御扶持方并諸色増給割合帳	寛政12年申4月	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	352-12
堰御扶持方割渡し帳 中和田村名主茂兵衛	享和2戌年4月10日	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	352-13
堰御扶持方割合覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政2年卯閏4月日	横長半・1冊<4丁墨>	352-14
堰御扶持方割合覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政3辰年4月日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	352-15
堰御扶持方割附覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政4巳年4月3日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	352-16
堰御扶持方割附覚帳 中和田村名主茂兵衛	文政5午年3月20日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	352-17
堰御扶持方人数割合帳 *(端裏書)「申七冊の内七 惣紙数五枚」 中和田村名主奎右衛門	文政7申年4月21日	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	352-18
堰棚木両村御下金割符帳 中和田村奎右衛門	文政7申年4月21日	横長半/(虫損甚大)・1冊<3丁墨>	357-2
覚(用水井堰普請入用として是迄の通り御下金の旨承知致すべきに付) *(包紙)「文政九戌正月日 用水井堰定式御下金 下知書 去酉年用水井堰諸掛り」 浅井吉太郎・山田仁右衛門用所(印)→中和田村名主・組頭・百姓代	(文政9年)戌正月28日	横切継紙/(包紙とも)・1通	556

1. 中和田村名主・組頭 / 11. 井堰・用水組合 / 4. 扶持方・下げ金

堰御扶持方割渡覚帳 中和田村名主左右衛門	文政12年丑4月3日	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	352-19
堰御扶持方割渡覚帳 中和田村名主左内	天保8酉年4月	横長半/(虫損甚大)・1冊(6丁墨)	352-20
地堰相木和田様割合御下ケ金割渡帳 中和田村名主	天保8酉年11月日	横長半/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	357-5
堰御扶持其外諸色割渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保10亥年4月3日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	352-21
堰御扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	天保11子年5月朔日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	352-22
前広地・十二所堀払入用割合帳(堰御下げ金の内金2朱に付) 中和田村名主左右衛門	天保11子年5月朔日	横長半/(虫損甚大)・1冊(3丁墨)	357-7
堰御扶持割渡し御下金反別取立覚帳 中和田村名主左右衛門	天保12丑年3月17日	横長半・1冊(8丁墨)	352-23
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	天保13寅年4月日	横長半・1冊(5丁墨)	352-24
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	天保14卯年4月17日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	352-25
①(上和田村・当村組合にて毎年堰用水仕立て人足扶持・欠堀土俵代永・敷枳蛇籠堀敷下し置かれる儀に付覚) ②当村鎮守(天満宮社・明王社書上) ①②中和田村名主左右衛門	①②天保14卯年8月日	堅紙・1通	70
堰御扶持方諸色割渡し帳 中和田村名主左右衛門	天保15辰年4月15日	横長半/(虫損甚大)・1冊(7丁墨)	352-26
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化2巳年4月11日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	352-27
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	弘化3午年4月19日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	352-28
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	弘化4年未4月27日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	352-29
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永元申年4月13日	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	352-30
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永2年酉閏4月7日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	352-31
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永3戌年4月16日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	352-32
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永4亥年5月4日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	352-33
堰扶持方割渡し帳 中和田村名主左右衛門	嘉永5子年4月8日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	352-34

1. 中和田村名主・組頭 /11. 井堰・用水組合 /4. 扶持方・下げ金

堰扶持方割渡し并反別割帳 中和田村名主左右衛門	嘉永6丑年4月14日	横長半/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	352-35
堰御扶持方并諸掛り割渡帳 中和田村名主	安政2年卯4月6日	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	352-36
堰御扶持方并諸懸り割渡し帳 中和田村名主左右衛門	安政3辰4月8日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	352-37
(堰扶持方割渡し覚帳等綴)	(安政6年)	綴/(352-38-1~3は一綴)・1綴	352-38
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主左右衛門	安政6年未4月16日	横長半/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	352-38-1
(並木源次郎殿出火見舞酒1斗代割合書付)	(安政6年カ)	横折紙・1通	352-38-2
(ノ1貫121文金銭書上)	(安政6年カ)	横切紙・1通	352-38-3
堰扶持方割渡し覚帳 中和田村名主	慶応4丁(マ)辰4月6日	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	352-39

1. 中和田村名主・組頭 /12. 伝馬・助郷 /1. 日野宿伝馬・助郷

相定一札之事(近年日野宿伝馬定助同様に当たり百姓困窮にて助郷村相談の上加組村々より替わり出番に相極まるに付) 中和田村源七(印)・権七(印)・平三郎(印)・七兵衛(印)・庄右衛門(印)・源六・平八(印)・源蔵(印)・五左衛門(印)・源助(印)・仙右衛門(印)・五右衛門(印)・平内(印)・幸助(印)→同村御役人中	(安永3年)午6月23日	縦継紙・1通	67
日光御用人馬賃銭割帳 中和田村名主茂兵衛	安永5年申3月日	横長半・1冊<5丁墨>	350-1
日野宿出入雑用割取立帳 中和田村名主茂兵衛	安永5年申7月日	横長半・1冊<4丁墨>	350-2
(日野宿助郷37ヶ村村高書上並びに宿助郷請証文写) 飯塚伊兵衛御代官所甲州道中日野宿問屋彦右衛門・同七郎左衛門・新左衛門・源左衛門・藤左衛門・右式拾四人之者惣代彦右衛門・定七・伊奈半左衛門御代官所右助郷惣代柴崎村平九郎・山角四郎左衛門知行所関戸村名主八十郎	安永6酉年11月19日	半・1冊<7丁墨>	346
中和田村中江申渡覚(甲州道中助郷役別紙の通り八組の者共に勤むべきに付) 浅井小右衛門内中村嘉平太(印)・木村左内(印)→中和田村茂兵衛殿・倉之助殿・惣百姓中	寛政元酉年4月	横継紙・1通	554
村入用并日野宿伝馬之扣 中和田村	寛政7年卯正月ヨリ	横長半・1冊<6丁墨>	347-1
御伝馬并ニ村入用帳 中和田村名主	寛政8年辰8月	横長半・1冊<5丁墨>	347-2
御伝馬并ニ村入用留帳 中和田村名主	寛政10年午正月日	横長半・1冊<9丁墨>	347-3
御伝馬并ニ村諸入用帳 中和田村名主	寛政11年未正月より	横長半・1冊<9丁墨>	347-4
御伝馬并村入用覚帳 中和田村名主	寛政12年申正月ヨリ	横長半・1冊<8丁墨>	347-5
御伝馬出勤并村入用留ノ帳 中和田村	寛政13年酉正月朔日ヨリ	横長半・1冊<8丁墨>	347-6

1. 中和田村名主・組頭 / 12. 伝馬・助郷 / 1. 日野宿伝馬・助郷

(御鷹匠様通行に付人馬差出の旨廻状写・村方入用米等差引書上等書留帳)	(文政2年)	半・1冊(7丁墨)	263-3
小行力人足廻り帳(鷹匠人足・日野人足等人名書上帳)	文政3年辰正月	横長半/(綴じ穴あり)/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	729
伝馬積金村持高割渡し帳 中和田村名主 左右衛門	天保13寅年12月日	横長半・1冊(3丁墨)	350-4
伝馬人馬勤扣帳 中和田村名主	慶応4戊辰歳正月吉日	横長半・1冊(9丁墨)	348-2
御伝馬并役銭勘定割付帳 中和田村名主	慶応4戊辰歳7月6日	横長半・1冊(11丁墨)	348-3
役銭割付取立帳(日野宿御伝馬等に付) 中和田村名主	慶応4戊辰歳7月6日	横長半・1冊(8丁墨)	348-4
(日野宿御伝馬平均中割帳並びに関係書類一括)	(慶応4年)	(348-1-2~4は348-1-1の紙縫に括付)・1点	348-1
日野宿御伝馬平均中割帳 中和田村名主	慶応4丁(マ)辰歳4月28日	横長半・1冊(6丁墨)	348-1-1
覚(人足賃勘定書付)	(慶応4年)辰4月23日	横切紙・1通	348-1-2
(百草村・乞田村・落合村・和田村割合代永書上) 七番組小惣代掛	(近世)	横切紙・1通	348-1-3
覚(中和田村分伝馬馬屋普請金書付)	(近世)	小切紙(灰色宿紙)・1通	348-1-4
(御触を相廻し請書を宿送りにて差し越すべき旨廻状) *後欠 甲州海道日野宿助郷→武州多摩郡(後欠)	(近世)	縦紙・1通	830

1. 中和田村名主・組頭 / 12. 伝馬・助郷 / 2. 川崎宿当分助郷

乍恐以書付御伺奉申上候(御進発のため東海道川崎宿当分助郷仰せ付けらる御印状の御文意に付) *下書 曾我七兵衛知行所武州多摩郡乞田村・和田傳右衛門知行所同州同郡和田村・松平若狭守曾我七兵衛知行所同州同郡落合村右三ヶ村小前村役人惣代右七兵衛知行分落合村名主久兵衛→道中御奉行様	慶応元丑年5月	縦継紙・1通	68
--	---------	--------	----

1. 中和田村名主・組頭 / 13. 日野宿寄場組合 / 1. 取締方

組合村々取締方其外議定連印書付 *雛形 中和田村→関東向取締御出役山田茂左衛門様御手附吉田左五郎殿・山本大膳様御手付河野啓助殿・同太田平助殿・柑本兵五郎様御手付脇谷武左衛門殿	(文政10年)	半/(虫損甚大)・1冊(24丁墨)	276-1
(組合村々取締方に付雛形帳)	(文政10年)	半/(虫損甚大)・1冊(14丁墨)	276-2
御改革四拾四ヶ村組合高覚帳(日野宿組合) 中和田村名主 左右衛門	文政12年丑4月日	横長半・1冊(5丁墨)	278
(若者仲間取締方並びに農間質屋渡世の者取調雛形等書付留)	(文政12年カ)丑4月	半・1冊(3丁墨)	957
(改革組合村関係等触達・請書綴)	(文政12~天保13年)	縦/(319-8-1~6は一綴)・1綴	319-8
御用留(当年大船修葺新造のための高割金に付) 一ノ宮村名主八右衛門印・同源太印・又右衛門印→村々御名主	天保12丑年12月27日	半・1冊(5丁墨)	319-8-1

1. 中和田村名主・組頭 /13. 日野宿寄場組合 /1. 取締方

中			
村方取締小前連印帳 浅井永之丞知行所武州多摩郡中和田村百姓金蔵(印)・庄右衛門(印)・源兵衛(印)・忠兵衛(印)・清次郎(印)・林蔵(印)・仙右衛門(印)・善右衛門(印)・太次郎(印)・組頭藤左衛門(印)・名主奎右衛門(印)→関東御取締御出役北条雄之助様御手代檜山近平殿	天保13寅年4月日	半・1冊(8丁墨)	319-8-2
売米高書上帳 和田傳右衛門・浅井吉太郎知行所武州多摩郡和田村両給代兼百姓代茶治郎・組頭奎右衛門・名主庄右衛門→関東御取締御出役山本大膳様御手代河野啓助殿・同堀江与四郎殿	天保5午年4月	半・1冊(2丁墨)	319-8-3
(関東筋国々米穀取調に付達書並びに別紙案文) 関東御取締御出役山本大膳手代堀江与四郎・河野啓助	(近世)午2月26日	半・1冊(5丁墨)	319-8-4
うし十二月組合村々江廻章写し(御取締御出役太田平助様日野宿御泊りにて仰せ渡されの旨に付) 上和田村惣代名主庄右衛門印→中和田村・百草村・乞田村・下落合村・上落合村石村々御名主中様	(文政12)丑年12月	縦紙・1通	319-8-5
差上申御請証文之事(諸職人手間代引上げ取締りに付) *写 平岩右膳御代官所武州多摩郡日野宿外四拾三ヶ村惣代——名主治郎兵衛——同忠右衛門	文政12丑年12月	半・1冊(2丁墨)	319-8-6
御改革再調御触書写(無益の渡世取締り仰せ渡るに付) * (裏表紙)「武州中和田石坂奎右衛門写之」 中和田村石坂氏	天保9戌年6月日	半・1冊(11丁墨)	316-32

1. 中和田村名主・組頭 /13. 日野宿寄場組合 /2. 寄場入用

日野宿組合村々高掛出銭割合勘定帳写 中和田村石坂氏	天保8酉年11月日	横長半・1冊(7丁墨)	350-3
(中山道宿悪党取締入用・囚人番給等金4兩余書付) * 前欠 名主庄右衛門→奎右衛門殿	(近世)	小切紙・1通	585-28

1. 中和田村名主・組頭 /13. 日野宿寄場組合 /3. 書状

(書状、当村無宿佐太郎儀吉岡様御手先引立てのころ拙者も付添いにて出張致すに付) 和田村小惣代戸一郎→連光寺村大惣代忠右衛門様 御用向	(慶応4年)辰8月3日	横切紙・1通	585-21
--	-------------	--------	--------

1. 中和田村名主・組頭 /14. 軍事

御軍用御要害 関八州其外国々御備馬御仕法取調書 出願下写 発起人医師泰三	慶応2寅年7月	半/(鼠食損あり)・1冊(9丁墨)	1
一ノ宮村渡船場見張出勤人足帳 中和田村役人	慶応4戊辰歳正月日	横長半・1冊(2丁墨)	343

1. 中和田村名主・組頭 /15. 断簡・白紙・その他

(断簡)	(近世)卯2月	縦紙・1点	969
覚(戸一郎4人・360文等人数・金銭書上に付)	(近世)	横長半・1冊(3丁墨)	796
同国同郡同領同村 *断簡	(近世)	縦切紙・1通	998
覚 *断簡	(近世)	小切紙・1通	507-20

1. 中和田村名主・組頭 / 15. 断簡・白紙・その他

(包紙)	(近世)	包紙・1点	653
(白紙)	(近世)	横切紙・1通	592
(白紙)	(近世)	竖切紙・1通	602
(白紙)	(近世)	横折紙・1通	375-5
(白紙)	(近世)	横折紙/(虫損あり)・1通	971
(紙漉)	(近世)	紙漉・1点	842
(紙漉)	(近世)	紙漉・1点	858
(紙漉)	(近世)	紙漉・1点	970
(紙漉)	(近世)	紙漉・1点	973

2. 和田村名主・元名主 /1. 上申・届書

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
2. 和田村名主・元名主 /1. 上申・届書			
(和田村米穀収穫内訳取調書) 右村(和田村)名主石坂戸一郎→関戸村御惣代衆中	(明治5年)壬申4月27日	半・1冊(2丁墨)	573
(村内和銃持主に付取調書上) 右村(武州多摩郡和田村)名主石坂戸一郎→関戸村御惣代衆中	(明治5年)壬申4月	縦紙/(貼紙あり)・1通	724
畑永増税請書(当申年増税に付石盛・反別・反永・増永書上) 武蔵国多摩郡和田村	(明治5年)	美・1冊(5丁墨)	435

2. 和田村名主・元名主 /2. 土地 /1. 高反別

武蔵国多摩郡和田村高反別位記調書 和田傳十郎上知石坂高治郎・青木弥兵衛・相澤友右衛門・河内清左衛門・真藤弥左衛門・浅井小右衛門上知柚木浅治郎・柚木三郎右衛門・飯島富次郎・石坂戸一郎・山角鎰三郎上知関戸村苗磯五郎・相澤勘七・小山政五郎→神奈川県御出役森田鎰三郎様・飯岡内作様・小原十郎様	明治2巳年7月	青色罫紙(9行)・1冊(16丁墨)	386
(高蔵院14石1斗3升3合等人名・石高書上)	(明治)	横長半・1冊(1丁墨)	637

2. 和田村名主・元名主 /2. 土地 /2. 土地移動

質土地証文之事(年貢上納に差支え金80両にて流地に差し出すに付) 大塚村議主池田重五郎・組合証人池田浅五郎・和田村組頭柚木久蔵・同柚木浅治郎・名主青木弥兵衛→和田村峯岸弥三郎殿	明治4辛未年2月日	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	635
--	-----------	-------------------	-----

2. 和田村名主・元名主 /3. 年貢・村入用 /1. 名寄帳

武蔵国多摩郡和田村中組田畑名寄帳 武蔵国多摩郡和田村中組百姓代柚木三郎右衛門・組頭柚木浅次郎・同上組青木弥兵衛・同上組名主柚木久蔵	明治3庚午年11月	横長美/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(40丁墨)	284-5
山角鎰三郎上知下組田畑名寄改帳 和田村	明治5壬申6月23日	横長半/(虫損あり)・1冊(24丁墨)	284-6

2. 和田村名主・元名主 /3. 年貢・村入用 /2. 検見

当申田方内見帳(高蔵院領上知分に付) 武蔵国多摩郡和田村百姓代相澤友右衛門(印)・元組頭柚木三郎右衛門(印)・元名主石坂戸一郎(印)→神奈川県御庁	明治5壬申5月	横長半・1冊(3丁墨)	289-10
---	---------	-------------	--------

2. 和田村名主・元名主 /3. 年貢・村入用 /3. 取立・勘定

已御収納皆済目録 *写/(端裏書)「武州多摩郡和田村」井関斎右衛門印→右村(武州多摩郡和田村)名主・年寄・百姓代	明治3年年正月	縦紙・1通	317-17
畑方名寄小前勘定帳写 和田村中組名主戸一郎写之	明治3年年2月26日	横長半/(貼紙あり)・1冊(25丁墨)	302-32
当申畑方夏成御年貢取立帳 和田村元名主	明治5壬申年8月26日	横長半・1冊(21丁墨)	293-39

2. 和田村名主・元名主 /3. 年貢・村入用 /3. 取立・勘定

当申年夏成其外諸出銭書出し取立帳 和田村元名主	明治5壬申年8月27日	横長半・1冊(27 丁墨)	400
去午ノ国役金并已納会所入用割 和田村元名主	明治5壬申年8月28日	横長半・1冊(14 丁墨)	298-38
記(夏成御年貢中組分・村入用等金1両余受取に付) *後欠カ 和田村元名主石坂戸一郎(印)	(明治5年カ)壬□□月 19日	横切紙・1通	585-29
当申正月より三月迄三ヶ月分請取帳 和田村名主	明治5年	横長半・1冊(4 丁墨)	318-89
当申ノ七月村入費勘定帳 和田村元名主	明治5壬(??)年	横長半/(虫損 あり)・1冊(30 丁墨)	318-90
当申ノ村入費勘定帳 当番	明治6癸酉年1月15日	横長半/(虫損 あり)・1冊(30 丁墨)	318-91
壬申皆済金内納并村入用共受取帳 和田村元名主	明治6年1月21日	横長半・1冊(4 丁墨)	401
去壬申年皆済金内納取立帳 和田村当番	明治6年酉1月21日	横長半・1冊(15 丁墨)	402
壬申田畑皆済金内納并邏卒費・社倉積金共取立帳 和 田村元名主	明治6歳酉3月28日	横長半・1冊(4 丁墨)	403
第三月納皆済金内納取立帳 和田村元名主	明治6年3月29日	横長半/(鼠食 損甚大)・1冊(16 丁墨)	404
社倉月掛ケ人別取調帳 和田村元名主	明治6酉年3月日	横長半・1冊(14 丁墨)	407
畑方皆済金割付帳 和田村元名主	明治6第5月12日	横長半・1冊(15 丁墨)	406
去壬申田畑皆済御年貢受取扣帳 和田村元名主	明治6年第5月13日	横長半・1冊(2 丁墨)	405
当酉一月より四月迄村入費勘定帳 和田村戸長	明治6(年)5月23日	横長半/(虫損 あり)・1冊(16 丁墨)	318-92

2. 和田村名主・元名主 /4. 戸籍区経費

証(当申戸籍関係代金人員256人分請取に付) 第三十 [二カ](虫損)区副長井上惣兵衛(印)→和田村御役人中(虫 損)	(明治5年)壬申6月3日	小切紙/(虫損 甚大)・1通	701
壬申四月より六月迄日掛ケ并二戸籍入費人別割受取 帳 和田村元名主	明治5年(4~6月)	横長半・1冊(4 丁墨)	452
記(日掛銭人員256人分7貫680文請取に付) 第三十二 区元副長井上惣兵衛(印)→和田村御役人中	(明治5年)壬申6月12日	切紙/(虫損甚 大)・1通	704
記(肩印代・新聞紙代・日掛銭等請取に付) 第三十二区 元副長井上惣兵衛(印)→和田村御役人中	(明治5年)壬申8月12日	切紙/(虫損甚 大)・1通	702

2. 和田村名主・元名主 /5. 戸籍

生死出入万事扣日記帳 和田村役人	明治5壬申年2月	横長半・1冊(2 丁墨)	451-1
送籍(和田村百姓飯島熊次郎長女きんを菅村百姓小 嶋伊右衛門養女へ遣わずに付) *写 右村(神奈川県 管下武蔵国多摩郡和田村)名主石坂戸一郎→同(神奈川県 管下同州同郡菅村御名主中	明治5年壬申年2月	豎紙・1通	451-2

2. 和田村名主・元名主 /5. 戸籍

神奈川県管轄第三拾二区内二小区戸籍之三 *下書/朱入れあり 武蔵国多摩郡和田村石坂戸一郎・柚木三郎右衛門・河内清兵衛	明治5年壬申5月改	美/(貼紙あり)/ (虫損あり)・1冊<38丁墨>	450-1
(武蔵国多摩郡小野路村居住細野戸右衛門戸籍等書式雛型)	明治5年	美/(貼紙あり)/ (虫損あり)・1冊<5丁墨>	450-2

2. 和田村名主・元名主 /6. 村政 /1. 村役人

御一新二付村役人取極議定書(和田村名主戸一郎大病にて勤め難く病氣全快まで組頭役3人入札にて取極め勤むべきに付) 武州多摩郡上中下和田村源治郎(印)・清左衛門(印)・友右衛門(印)・弥兵衛(印)・長吉(印)・富三郎(印)・藤治郎(印)・七五郎(印)・熊治郎(印)・常吉(印)ほか37名	明治2巳年12月	半・1冊<8丁墨>	457
(和田村上組・中組役入札)	(明治2年12月カ)	綴/(小切紙40枚)・1綴	530
入札落札扣帳(組頭跡役に付) 和田村	明治5申年2月9日	横長半・1冊<5丁墨>	382-4
入札議定連印帳(組頭柚木久蔵・同相木弥兵衛兩人退役にて跡役組頭2人入札に付) 和田村柚木久蔵(印)・青木弥兵衛(印)・飯嶋富治郎(印)・柚木三郎右衛門(印)・真藤弥左衛門(印)・伊野源治郎(印)・野島熊治郎(印)・河内清左衛門(印)・相澤友右衛門(印)・峯岸永治郎(印)ほか35名	明治5年申年2月	半・1冊<7丁墨>	382-6
村役人取極議定書之事(是迄の村町名主・年寄・組頭等の名目廢し已來戸長・副長と改め、村方一同相談の上人選致すに付) 石坂戸一郎(印)・峯岸永治郎(印)・峯岸とよ・長嶋伊左衛門(印)・小嶋喜左衛門(印)・河内清兵衛(印)・相澤友右衛門(印)・関井五郎(印)・相澤長五郎(印)・日吉和平(印)ほか37名	(明治5年)壬申6月8日	半・1冊<5丁墨>	382-2
戸長・副戸長人撰入札数留帳(石坂戸一郎等得票数書上) 多摩郡第三十区之内和田村	明治5年壬申6月19日	横長半・1冊<6丁墨>	382-5
(戸長・副戸長入札綴)	(明治5年6月)	綴/(堅切紙46枚)・1綴	382-3
村役進退方二付願書(戸長・副戸長の人撰入札にて熟和仕らずに付) 武州多摩郡和田村年番名主石坂戸一郎(印)→御庁	(明治5年)壬申7月5日	黒色罫紙(8行)/ (版心「神奈川県管下」)・1冊<3丁墨>	125
村役進退方願書(戸長・副戸長入札人選遅延に付) *下書 御支配所武州多摩郡和田村年番名主石坂戸一郎→神奈川県御庁	(明治5年)壬申7月5日	半・1冊<3丁墨>	814
(戸長・副戸長入札の儀故障申し出に付入札改め直し等の内願書) *下書 武蔵国多摩郡和田村元名主石坂戸一郎	(明治5年)壬申7月	半・1冊<3丁墨>	283-3
乍恐以書付奉願上候(戸・副両長入札議定書相認め調印の節中組伍長飯島富次郎儀中組2人入役不服にて調印拒むに付) 御支配所武蔵国多摩郡和田村元名主石坂戸一郎	(明治5年)壬申7月	半・1冊<3丁墨>	382-1
役人取極一札之事(前書名前の者共当申より2年間役入りに付)	(明治5年)	縦紙・1通	585-40
役入御願(和田村名主・組頭廃止及び戸長制へ改正に付入札仕り戸長戸一郎・副戸長弥左衛門に申し付ける旨書付) *下書 右和田村一	(明治5年カ)	横切継紙・1通	762

2. 和田村名主・元名主 /6. 村政 /2. 引継ぎ・運営

為取替申議定一札之事(御一新にて諸帳面等相改め勘定合わせ致し以後に出た書類は反古とするに付) 和田村中組年寄富治郎(印)→同村名主戸一郎殿	明治2巳年12月日	縦紙・1通	123
覚(神奈川県御役所御印鑑1枚等8品受取に付) 和田村年番名主久蔵(印)・組頭弥兵衛(印)・同浅次郎(印)・百姓代清兵衛(印切取)→同村中組元名主戸一郎殿	明治3午年2月30日	縦継紙・1通	124
御趣意取締寄合出席帳 和田村	明治4辛未年12月日	横長半・1冊(4丁墨)	439
記(寛文9年名寄帳等諸帳面取調べ相渡すに付) 和田村未年番名主青木弥兵衛(印)・百姓代榮治郎代兼相沢友右衛門(印)→申年番名主石坂戸一郎殿	明治5壬申年2月日	半・1冊(4丁墨)	381-1
記(村高帳・半永割附帳・高反別田畑訳帳・御趣意御請書連印帳相渡すに付) 和田村未年番名主青木弥兵衛(印)・百姓代野鳥熊次郎(印)→同村(和田村)申年名主石坂戸一郎殿	(明治5年カ)申2月19日	縦紙・1通	590
記(寛文9巳年名寄帳ほか書類小前惣代立会い取調べ請取に付) 和田村小前惣代峯岸稲太郎(印)・同柚木浅治郎・同相澤友右衛門(印)・副戸長柚木三郎右衛門(印)→同村(和田村)副戸長石坂戸一郎殿	明治6第6月	黒色罫紙(8行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(3丁墨)	381-2

2. 和田村名主・元名主 /7. 出入

為取替申議定一札之事(我等居屋敷境目榜示取極めに付) 和田村当人稲五郎(印)・同鐘治郎(印)・同組頭浅治郎(印)・同同弥兵衛(印)・同名主久蔵(印)・同扱人元名主戸一郎・百草村当人太兵衛(印)・同組合文平(印)・同組頭清左衛門(印)・同名主徳治郎(印)・中野村扱人名主光治郎(印)・寺方村同組頭幡治郎(印)・同同名主善四郎(印)	明治3午年4月	半・1冊(3丁墨)	341
(杉田幡次郎酒狂一件詫び証文綴)	(明治4年未7月)	綴/(251-1~2は一綴)・1綴	251
差入申詫一札之事(村入用勘定取立ての場へ村方伍長幡次郎酒狂の上声高いたすを聞付け参り同人へ彼是いたす儀御利解を受けるに付) 寺方村当人佐伯幸次郎・蓮光寺村扱人富澤五三郎・関戸村扱人小山政五郎・和田村扱人石坂戸一郎→同村(寺方村)名主佐伯長四郎殿	明治4年未7月	縦紙・1通	251-1
差入申詫一札之事(村入用勘定取立ての場へ酒狂の上声高いたし隣村扱人立ち入り御利解を受けるに付) 寺方村当人杉田幡次郎・蓮光寺村扱人富澤五三郎・関戸村同小山政五郎・和田村同石坂戸一郎→同村(寺方村)名主佐伯長四郎殿	明治4年未7月	縦紙・1通	251-2
済口為取替一札之事(去午村入用勘定帳の明細小書とメ高が符合せざる儀、扱人立入り熟談内済行届きに付) *中欠カ 和田村[](欠損)相澤友右衛門(印)・峯岸鐘治郎(印)・中嶋熊治郎(印)・河内清左衛門(印)・伊野源治郎(印)・飯島富治郎(印)・百姓代河内清兵衛(印)・同峯岸稲五郎(印)・同柚木三郎右衛門(印)・組頭柚木浅治郎(印)・同柚木久蔵(印)・名主青木弥兵衛(印)・石坂戸一郎(印)・扱人名主佐伯善四郎(印)・同大澤覚治郎(印)・同富澤忌右衛門(印)	(明治4年カ)	縦継紙・1通	49

2. 和田村名主・元名主 /8. 井堰・用水普請

本堰大破普請諸式入用扣帳 和田村元名主	明治6年西4月日	横長半・1冊(3 丁墨)	356-1
本堰普請人足出勤扣帳 和田村元役人	明治6年西4月日	横長半・1冊(16 丁墨)	356-3
堰入費取立并割渡扣外二四月迄村入費取立扣帳 和田村元名主	明治6年第5月25日	横長半・1冊(3 丁墨)	356-2
本堰普請人足諸色勘定取立割渡帳 第八区七番組和田村元名主	明治6年第5月25日	横長半・1冊(17 丁墨)	434

2. 和田村名主・元名主 /9. 伝馬・助郷

(神奈川駅・日野駅等までの距離等書付)	(明治2~3年カ)	縦紙・1通	773
御伝馬出勤帳 和田村	明治3年午4月	横半半・1冊(11 丁墨)	349
日野宿御伝馬正人足勤賃銭割渡帳 和田村役人	明治5壬申年2月24日	横長半・1冊(5 丁墨)	350-5
(日ノ人足代受取状一括)	(明治5年7月)	綴/(700-1~4 は一綴)・1綴	700
(5月賃銭6人分1貫248文に付覚) [印「日ノ会所」]→和田村	(明治5年7月)	縦切紙/(虫損 あり)・1通	700-1
覚(日ノ給分11貫66文請取に付) 日ノ惣代[印「日ノ会所」]→和田村御役人衆中	(明治5年)申7月	縦切紙/(虫損 あり)・1通	700-2
覚(人足10人分差引勘定にて15貫392文請取に付) 日ノ惣代[印「日ノ会所」]→和田村御役人衆中	(明治5年)申7月	縦切紙/(虫損 あり)・1通	700-3
組合入用覚(和田村分永7貫134文8分受取に付) 関戸村戸長代小山政五郎	(明治5年)7月朔日	縦切紙/(虫損 あり)・1通	700-4

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /1. 諸廻達控帳			
諸御布告廻章写扣帳 * (端書朱書)「第壹号」 第八大区六小区和田邨村用掛補助	明治9年子9月2日(8月30~11月8日)	半・1冊(38丁墨)	380-1
御達廻章扣帳 * (端書)「第壹号」 第八大区六小区和田村	明治10年第1月11日(明治9年12月23日~明治11年2月16日)	青色罫紙(10行)・1冊(39丁墨)	380-2
諸廻達扣帳 * (端書)「第四号」 第八大区六小区和田村	明治10年6月20日(5月29日~明治11年7月28日)	青色罫紙(10行)・1冊(44丁墨)	380-3
御布達扣簿 * (端書)「第五号」 第八大区六小区和田村	明治10年第8月3日(7月28日~9月10日)	青色罫紙(10行)・1冊(39丁墨)	380-9
御布達諸事扣簿 * (端書朱書)「第六号」 第八大区六小区和田村村用掛	明治10年第9月18日(9月17日~10月17日)	青色罫紙(10行)・1冊(42丁墨)	380-10
諸廻達扣簿 * (端書朱書)「第七号」 第八大区六小区和田村	明治10年10月28日(10月27日~明治11年1月11日)	青色罫紙(13行)・1冊(37丁墨)	380-19
諸廻達扣帳 * (端書朱書)「第壹号」 第八大区六小区和田村	明治11年第2月2日(~2月6日)	青色罫紙(10行)・1冊(19丁墨)	380-4
諸廻達扣帳 * (端書朱書)「第貳号」 第八大区六小区和田村	明治11年第3月4日(2月26日~5月21日)	青色罫紙(13行)・1冊(37丁墨)	380-5
諸廻達扣帳 * (端書)「第貳号」 第八大区六小区和田村	明治11年第3月4日(2月26日~4月28日)	青色罫紙(10行)・1冊(34丁墨)	380-6
諸廻達扣簿 * (端書朱書)「第三号」 第八大区六小区和田村	明治11年第5月30日(5月16日~7月10日)	青色罫紙(13行)・1冊(37丁墨)	380-7
諸廻達扣簿 * (端書朱書)「第四号」 第八大区六小区和田村	明治11年第7月11日(~9月24日)	青色罫紙(13行)・1冊(39丁墨)	380-8
諸廻達并御布達扣帳 第八大区六小区和田村	明治11年第9月26日(9月20日~10月31日)	青色罫紙(13行)・1冊(44丁墨)	380-11
諸御布達扣簿 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村	明治11年第11月11日(~明治12年1月6日)	青色罫紙(13行)・1冊(36丁墨)	380-12

3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

庶第七拾九号(区长事務章程追加に付達書) 神奈川县令中嶋信行→第二大区より第二十大区迄正副戸長	明治7年11月日	青色罫紙(10行)・1冊(12丁墨)	256
(明治9年9月19日付通達書一括)	(明治9年9月19日)	(1017-1~2は巻込一括)・1点	1017
甲第十一号(本年甲第1号布達の但書にある1年の取扱いに付布告) 司法卿大木喬任	明治9年9月19日	印刷物(活版)・1通	1017-1
甲第十一号(本年甲第1号布達の但書にある1年の取扱いに付布告) 司法卿大木喬任	明治9年9月19日	印刷物(活版)・1通	1017-2
達第四百十六号(後備軍服役中他家養子或いは分家相続者になった者の扱いに関する布告) 陸軍卿山県有朋代理陸軍少輔大山巖	明治9年9月23日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	781

3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

(明治9年9月27日付通達書一括)	(明治9年9月27日)	(856-1~2は折込一括)・1点	856
甲三十六号(綿羊鬚養剪毛当分の間勸業寮にて買上げに付布達並びに羊毛買上規則) 内務卿大久保利通	明治9年9月27日	印刷物(活版)・1通	856-1
甲三十六号(綿羊鬚養剪毛当分の間勸業寮にて買上げに付布達並びに羊毛買上規則) 内務卿大久保利通	明治9年9月27日	印刷物(活版)・2通	856-2
第百貳拾六号(本年7月第104号布告再犯加等罪例改正に付布告) 太政大臣三條實美	明治9年10月13日	印刷物(活版)/(虫損あり)・1通	996
第貳百六拾八号(酒造並びに請売営業の心得定めに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治9年10月26日	印刷物(活版)・1冊(6丁)	1006
(明治9年10月・11月通達書綴)	(明治9年10~11月)	綴/(675-1~5は一綴)・1綴	675
(帳簿検査にて明日官員方連光寺村へ出張に付各村分取纏め書式通り計算御記載持参すべき旨廻状) *写 第八大区区務処印→七小区六小区扱所御中	(明治9年11月15日)	縦紙・1通	675-1
(証印済み並びに貼用の諸帳簿検査のため明後16日連光寺村へ向け罷り越すに付最寄り小区合併し帳簿取集め検査を受けるべき旨廻状) *写 第七大区長津田村出張先芹沢史生・塚原方一→第八区正副区長御中	明治9年11月14日	半・1冊(2丁墨)	675-2
(証印済み諸帳簿検査心得方に付達書) *写 芹沢史生印	(明治9年カ)	縦紙・1通	675-3
第貳百八十七号(内務省乙第124号を以て死亡届へ職業記載すべき由区内医師へ相触れるべき旨廻状) *写 神奈川県権令野村靖→各大区正副戸長	明治9年11月4日	縦切紙・1通	675-4
乙第百貳拾四号(死亡届の儀書式に照準せず職業を記載せざる書面有るに付総て職業を記載すべき旨達書) *写 内務卿大(久)保利通→府県	明治9年10月27日	縦切紙・1通	675-5
(明治9年11月通達書綴)	(明治9年11月)	綴/(924-1~5は一綴)・1綴	924
第三百二十三号(区裁判所開設に付布達並びに横浜裁判所管内各区裁判所仮規則要目) 神奈川県権令野村靖	明治9年11月30日	印刷物(活版)・3通(9枚)	924-1
第百四十三号(神武天皇御陵参拜等のため大和京都へ行幸に付布告) 太政大臣三條實美	明治9年11月22日	印刷物(活版)・2通	924-2
第百四十四号(朝鮮釜山浦への郵便税額は当分本国内と同様の定めに付布告) 太政大臣三條實美	明治9年11月22日	印刷物(活版)・3通	924-3
甲第拾七号(民事訴訟はなるべく区裁判所の勤解を乞うべき旨諭達) 司法卿大木喬任代理司法大輔山田顕義	明治9年11月27日	印刷物(活版)・2通	924-4
第百四十二号(駿河国志太郡宇津谷村より岡部宿迄隧道落成に付以後本道となす旨布告) 太政大臣三條實美	明治9年11月17日	印刷物(活版)・3通	924-5
(明治9年11月・12月通達書一括)	(明治9年11~12月)	(1023-1~9は巻込一括)・1点	1023
第三百三十七号(告訴告発書・盗難遺失届・検視書等警察事務に干渉する書類は半紙にて差し出す旨布告) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月9日	印刷物(活版)/(鼠食損甚大)・1通	1023-1

3. 和田村用掛 / 1. 布告・令達 / 2. 通達書

第三百三十九号(盗難に罹る者・物品遺失の者は所轄の警察出張所・巡查屯所へ訴え出るべき旨ほか布告) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月9日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-2
第三百三十九号(盗難に罹る者・物品遺失の者は所轄の警察出張所・巡查屯所へ訴え出るべき旨ほか布告) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月9日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-3
甲第十六号(代言人本貫族籍轉換の節は地方庁を経由して当省へ届ける旨ほか布告) 司法卿大木喬任	(明治9年)	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-4
甲第十六号(代言人本貫族籍轉換の節は地方庁を経由して当省へ届ける旨ほか布告) 司法卿大木喬任	(明治9年)	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-5
甲第十五号(代言人試験を受け落第した者再試験願いの期日に付布告) 司法卿大木喬任	明治9年11月4日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-6
甲第十四号(代言人規則第4條但書き改正の旨布告) 司法卿大木喬任	明治9年11月4日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-7
甲第十四号(代言人規則第4條但書き改正の旨布告) 司法卿大木喬任	明治9年11月4日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-8
甲第十六号(代言人本貫族籍轉換の節は地方庁を経由して当省へ届ける旨ほか布告) 司法卿大木喬任	(明治9年)	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1023-9
甲第二十五号(第二国立銀行開業に付布告) *(端裏書)「和田村」 大藏卿大隈重信	明治9年12月2日	印刷物(活版)/ (鼠食損あり) ・1通	782
第三百五十号(区裁判所仮規則要目中第11條削除の旨横浜裁判所より通知に付布達) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月18日	印刷物(活版) ・1通	1015
(明治9年12月通達書一括)	(明治9年12月)	(1013-1~7は 巻込一括)・1 点	1013
第三百五十三号(無尽頼母子の名義などにて富興行類似の業者往々あり相当の処分致すに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月20日	印刷物(活版) ・1通	1013-1
第三百五十三号(無尽頼母子の名義などにて富興行類似の業者往々あり相当の処分致すに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治9年12月20日	印刷物(活版) ・1通	1013-2
第百五拾貳号(家禄賞典禄改正の儀売買の家禄に限り10ヵ年分の金高公債証書を以て一時下賜に付布告) 太政大臣三條實美	明治9年12月11日	印刷物(活版) ・1通	1013-3
第百五拾貳号(家禄賞典禄改正の儀売買の家禄に限り10ヵ年分の金高公債証書を以て一時下賜に付布告) 太政大臣三條實美	明治9年12月11日	印刷物(活版) ・1通	1013-4
第百五拾五号(府県に於いて製造の旧証券界紙取り交わし苦しからざる旨布告並びに旧証券界紙は本年12月31日廃止の旨布告) 太政大臣三條實美	明治9年12月16日	印刷物(活版) ・1通	1013-5
第百五拾五号(府県に於いて製造の旧証券界紙取り交わし苦しからざる旨布告並びに旧証券界紙は本年12月31日廃止の旨布告) 太政大臣三條實美	明治9年12月16日	印刷物(活版) ・1通	1013-6
第三百五十号(区裁判所仮規則要目中第11條削除の旨横浜裁判所より通知に付布達) 神奈川県権令野村	明治9年12月18日	印刷物(活版) ・1通	1013-7

3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

靖			
(明治9年後半ヶ年分質石高仕出書並びに税金を差し出すべき旨達書) * (包紙上書)「廻状 大急公用 六小区扱所 堀之内村始メ」 六小区扱処[印「神奈川県第八大区六小区印」]→堀之内村・中野村・大塚村・和田村 右村用掛御中	(明治10年カ)第1月6日	青色罫紙(10行)/(包紙とも)・1通	903
(明治10年1月通達書一括)	(明治10年1月)	(894-1~5は折込一括)・1点	894
第七号(売薬規則相定める旨布告並びに売薬規則) 太政大臣三條實美	明治10年1月20日	印刷物(活版)・1通(3枚)	894-1
第七号(売薬規則相定める旨布告並びに売薬規則) 太政大臣三條實美	明治10年1月20日	印刷物(活版)・1通(3枚)	894-2
第七号(売薬規則相定める旨布告並びに売薬規則) 太政大臣三條實美	明治10年1月20日	印刷物(活版)・1通(3枚)	894-3
第十一号(鳥獸獵規則改正の旨布告並びに鳥獸獵規則) 太政大臣三條實美	明治10年1月23日	印刷物(活版)・1通(2枚)	894-4
第十一号(鳥獸獵規則改正の旨布告並びに鳥獸獵規則) 太政大臣三條實美	明治10年1月23日	印刷物(活版)・1通(2枚)	894-5
第貳拾貳号(変死の屍を警察官吏検査する時に解剖を行わざれば致命の原由を確知し難き旨等に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月11日	印刷物(活版)・1通	875
第貳拾貳号(変死の屍を警察官吏検査する時に解剖を行わざれば致命の原由を確知し難き旨等に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月11日	印刷物(活版)・1通	876
行在所布告第一号(西京御駐輦仰せ出さるに付布告) 太政大臣三條實美	明治10年2月19日	印刷物(活版)・1通	882
行在所布告第一号(西京御駐輦仰せ出さるに付布告) 太政大臣三條實美	明治10年2月19日	印刷物(活版)・1通	883
第貳拾壹号(今般鹿兎島県下暴徒征討仰せ出さるに付右に関する無根の伝説等妄りに新聞紙に掲載相成らざる旨布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月19日	印刷物(活版)/(虫損あり)・1通	884
第拾九号(大審院職制改正に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月19日	印刷物(活版)・1冊(15丁)	943
第二拾号(薬品中性効峻列にて用法を誤る時は人名を傷害すべきものの取扱規則定めに付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月19日	印刷物(活版)/(綴じ穴あり)・1通(4枚)	1001
行在所布告第一号(西京御駐輦仰せ出さるに付布告) 太政大臣三條實美	明治10年2月19日	印刷物(活版)/(虫損あり)・1通	1003
第拾九号(大審院職制改正に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月19日	印刷物(活版)・1冊(15丁)	1004
行在所布告第二号(鹿兎島県暴徒兵器を携え熊本県下へ乱入にて征討仰せ出さる旨布告) 太政大臣三條實美	明治10年2月19日	印刷物(活版)・1通	1011
乙第五拾九号(戸籍取扱改正に付布達) * (包紙上書)「急 回達 戸籍用 堀之内村始メ 六小区扱所」 神奈川県権令野村靖 (奥書)六小区役処[印「神奈川県第八大区六小区印」]→各大区正副戸長、(奥書)堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村 右村用掛御中	明治10年2月21日	青色罫紙(10行)/(包紙とも)・1冊(2丁墨)	956

3. 和田村用掛 / 1. 布告・令達 / 2. 通達書

第二十三号(民費賦課布告を本年7月より施行に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月24日	印刷物(活版) ・1通	846
第二十三号(民費賦課布告を本年7月より施行に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年2月24日	印刷物(活版) ・2通	881
甲第廿三号(外国人傭入れの節約条書草案を外務省へ差出しの儀自今其の義に及ばざる旨公達あるに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年2月27日	印刷物(活版) ・1通	879
甲第廿三号(外国人傭入れの節約条書草案を外務省へ差出しの儀自今其の義に及ばざる旨公達あるに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年2月27日	印刷物(活版) ・1通	880
(小学校生徒定数減損に付不都合なきよう取り計らうべき旨通達ほか学校関係通達書)	(明治10年2~3月)	青色罫紙(10行) ・1冊<5丁墨>	134
乙第七十一号(医師・産婆・整骨等営業者へ鑑札下渡しのところ今般鑑札料大区にて取纏め差出しの旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年3月2日	印刷物(活版) ・2通	926
甲第三拾六号(神奈川県違式註違条例改正の旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年3月28日	印刷物(活版) ・1冊<12丁>	838
甲第三拾六号(神奈川県違式註違条例改正の旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年3月28日	印刷物(活版) ・1冊<12丁>	1019
(明治10年3月28日付通達書一括)	(明治10年3月28日)	(893-1~3は折込一括)・1点	893
甲第拾四号(太政官並びに民部省札1両以下の分交換期日を明治11年6月30日迄延期に付布告) 大藏卿大隈重信	明治10年3月28日	印刷物(活版) ・1通	893-1
第三拾四号(新旧公債証書発行条例第6条第12節改正の旨布告) 右大臣岩倉具視	明治10年3月28日	印刷物(活版) ・1通	893-2
第三拾四号(新旧公債証書発行条例第6条第12節改正の旨布告) 右大臣岩倉具視	明治10年3月28日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・1通	893-3
甲第卅八号(甲第三拾六号布達改正違式註違条例正誤に付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年4月7日	印刷物(活版)/ (鼠食損甚大) ・1通	1018
(明治10年4月12日付通達書一括)	(明治10年4月12日)	(855-1~2は折込一括)・1点	855
甲第五十号・甲第七号(司薬場検査印紙並びに毒劇薬表記改正増加に付布告) 内務卿大久保利通代理内務少輔前島密	明治10年4月12日	印刷物(活版) ・1通	855-1
甲第五十号・甲第七号(司薬場検査印紙並びに毒劇薬表記改正増加に付布告) 内務卿大久保利通代理内務少輔前島密	明治10年4月12日	印刷物(活版) ・1通	855-2
丙第百十二号(旧神官配登録の賜給方定めらるに付布達) 神奈川県権令野村靖→自第壹至第二大区正副戸長・旧神官	明治10年4月12日	印刷物(活版)/ (虫損甚大)・1通	890
丙第百十二号(旧神官配登録の賜給方定めらるに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年4月12日	印刷物(活版)/ (虫損甚大)・1通	1008
甲第四十二号(売薬規則公布にて営業の者及び請売・行商営業の者別冊の通り心得の旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年4月16日	印刷物(活版) ・1冊<10丁>	1022

3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

行在所布告第四号(17日西京発輦還幸に付) 太政大臣 三條實美	明治10年5月3日	印刷物(活版)/ (下部欠損)・1 通	935
行在所布告第四号(17日西京発輦還幸に付) 太政大臣 三條實美	明治10年5月3日	印刷物(活版) ・1通	937
行在所布告第四号(17日西京発輦還幸に付) 太政大臣 三條實美	明治10年5月3日	印刷物(活版)/ (破損甚大)・1 通	938
丙第百三十四号(区内各駅町村用掛取扱いの民費出 納簿を別紙雛形にて調製すべき旨布達) 神奈川県 権令野村靖	明治10年5月4日	印刷物(活版) ・1冊<7丁>	1002
(明治10年5月通達書一括)	(明治10年5月)	(1020-1~4は 巻込一括)・1 点	1020
第四号(文部省蔵板翻刻許可図書の原本を変換して 刊行する者は草稿を文部省へ伺い出るべき旨布 告) 文部大輔田中不二麿	明治10年5月7日	印刷物(活版) ・1通	1020-1
第四号(文部省蔵板翻刻許可図書の原本を変換して 刊行する者は草稿を文部省へ伺い出るべき旨布 告) 文部大輔田中不二麿	明治10年5月7日	印刷物(活版) ・1通	1020-2
甲第五十三号(馬車・人力車・荷車・自転車等売買の 節、未納の税金有る際は双方連署の上願い出るべ き旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年5月11日	印刷物(活版) ・1通	1020-3
甲第五十三号(馬車・人力車・荷車・自転車等売買の 節、未納の税金有る際は双方連署の上願い出るべ き旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年5月11日	印刷物(活版) ・1通	1020-4
甲第貳号(代言人免許状付与迄の間は出訴・取掛りの 事件に限り代言許可の旨布告) 司法卿大木喬任	明治10年5月11日	印刷物(活版) ・1通	936
甲第貳号(代言人免許状付与迄の間は出訴・取掛りの 事件に限り代言許可の旨布告) 司法卿大木喬任	明治10年5月11日	印刷物(活版) ・1通	940
甲第五十四号(生糸売買鑑札廃止に付返納は大区よ り通達する旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年5月12日	印刷物(活版) ・1通	933
甲第五十四号(生糸売買鑑札廃止に付返納は大区よ り通達する旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年5月12日	印刷物(活版) ・1通	934
甲第五十六号(諸芸師の類へ免許鑑札を付与し稼業 差し許すに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年5月18日	印刷物(活版)/ (破損甚大)・1 通	915
甲第十一号(博物館へ献品及び出品を願う者心得に 付布達並びに博物館への献品順序及び出品順序) 内務卿大久保利通代理内務少輔前島密	明治10年5月21日	印刷物(活版)/ (虫損甚大)・1 通	891
甲第五十九号(田畑・山野税場等宅地成願、自今別紙 雛形の通り願書及び図画とも製すべき旨布達並び に雛形) 神奈川県権令野村靖	明治10年6月12日	印刷物(活版)/ (破損あり)・1 冊<3丁>	912
記(乙第117号・丙第180号回達の上返却に付) 第八大 区六小区扱処[印文「神奈川県第八大区六小区印」]→堀之内 村・別所村・中野村・大塚村・和田村各村吏御中	明治10年6月15日	青色罫紙(10行) ・1冊<3丁墨>	225
第四拾五号(万国郵便併合条約へ連盟に付布告) 右 大臣岩倉具視	明治10年6月19日	印刷物(活版)/ (鼠食損あり) ・1冊<16丁>	1016
甲第六十六号(生糸印紙廃止のところ提糸のみ巻紙 印紙取定めに付布達並びに提糸心得書) 神奈川県	明治10年6月22日	印刷物(活版) ・1通	930

権令野村靖 (明治10年7月4日通達書綴)	(明治10年7月4日)	綴/(888-1~3 は一綴)・1綴	888
甲第七十一号・第四拾七号(郵便切手及び郵便封皮改正の布告を各大区区務所へ下附に付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年7月4日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・2 通	888-1
第四拾八号(西洋形船船長・運転手・機関手の免許を所持する者等自今陸軍徴兵免除に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年7月4日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・2 通	888-2
甲第七十二号(医師施治患者死亡届差出方、別紙規則を設け来る8月1日より施行に付布達並びに規則書) 神奈川県権令野村靖	明治10年7月4日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・1 冊<6丁>	888-3
(患者死亡届等に付急回章)	(明治10年7月4~19日)	(867-2~3は 867-1の包紙一 括)・1点	867
(包紙)(包紙上書)「大急回章」 和田村→高藏院始メ	(明治10年7月)	包紙・1点	867-1
(書状、別紙5通布達各々御承知の上組合限り洩れなく御伝達下されたきに付) 当用掛(印「石坂」)→石坂賢退殿(印)・峯岸治平殿・相澤友右衛門殿(印)・真藤龍藏殿・柚木芳三郎殿・峯岸稲五郎殿・森川喜三郎殿・伊野代次郎殿・青木弥平殿(印)・柚木弥次郎殿・飯島富次郎殿	(明治10年)丑ノ第7月 19日	横切継紙・1通	867-2
甲第七十二号(医師施治患者死亡届差出方、別紙規則を設け来る8月1日より施行に付布達並びに規則書) 神奈川県権令野村靖	明治10年7月4日	印刷物(活版) ・1冊<6丁>	867-3
第五拾三号(地租徴収期限更に改定に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年7月14日	印刷物(活版) ・1通	885
第五拾三号(地租徴収期限更に改定に付布告) 右大臣岩倉具視	明治10年7月14日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・1 通	886
甲第八十号(当年分地租徴収の儀に付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年7月24日	印刷物(活版)/ (右部破損)・1 通	664
甲第八十号(明治10年分地租徴収の儀延滞致さぬよう納めるべきに付布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年7月24日	印刷物(活版)/ (左下欠損あり) ・1通	999
(明治10年8月3日付通達書一括)	(明治10年8月3日)	(892-1~2は折 込一括)・1点	892
甲第貳拾壹号(今般第二十国立銀行において来る10日より紙幣発行せしむに付布告) 大藏卿大隈重信	明治10年8月3日	印刷物(活版) ・1通	892-1
甲第貳拾壹号(今般第二十国立銀行において来る10日より紙幣発行せしむに付布告) 大藏卿大隈重信	明治10年8月3日	印刷物(活版) ・1通	892-2
甲第八十九号(町村総代人兼小区会議員選定布達並びに町村総代人選挙規則・心得書) 神奈川県権令野村靖	明治10年8月18日	印刷物(活版) ・1冊<7丁>	613
第五拾六号(北海道諸産物出港税則並びに各港船改所規則改正に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年8月11日	印刷物(活版) ・1冊<11丁>	922
第五十八号(禄制廢せらるに付ては明治10年1月以降律例中収禄並びに俸賞禄追奪の儀に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年8月16日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・1 通	919

3. 和田村村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

第五十八号(禄制廢せらるに付ては明治10年1月以降律例中収禄並びに俸賞禄追奪の儀に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年8月16日	印刷物(活版)/(虫損あり)・1通	923
(明治10年8月18日付通達書一括)	(明治10年8月18日)	(992-1~2は巻込一括)・1点	992
甲第五拾九号(郵便切手改定に付布告) 太政大臣三條實美	(明治10年8月18日~24日)	印刷物(活版)・1通	992-1
第五拾九号(郵便切手改定に付布告) 太政大臣三條實美	(明治10年8月18日~24日)	印刷物(活版)・1通	992-2
甲第貳拾四号(石川県下第十二国立銀行において公債証書引換えに付布告) 大蔵卿大隈重信	明治10年8月20日	印刷物(活版)・2通	638
甲第九拾六号(身代処分に付横浜裁判所より申越しの旨通達) 神奈川県権令野村靖	明治10年8月25日	印刷物(活版)・1通	728
第六拾貳号(改正の租税上納難洪の村方は特別の詮議を以て当分割賦延納差許す旨布告並びに凶歳租税延納規則) 太政大臣三條實美	明治10年9月1日	印刷物(活版)・1通(2枚)	898
第六拾貳号(改正の租税上納難洪の村方は特別の詮議を以て当分割賦延納差許す旨布告並びに凶歳租税延納規則) 太政大臣三條實美	明治10年9月1日	印刷物(活版)・1通(2枚)	899
甲第百三号(死亡届規則にて死亡者寄留人に係るときは肩書雛形に準じ記載の儀心得べき旨布達並びに雛形) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月7日	印刷物(活版)・1通	900
甲第百三号(死亡届規則にて死亡者寄留人に係るときは肩書雛形に準じ記載の儀心得べき旨布達並びに雛形) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月7日	印刷物(活版)・1通	901
(区会議会関係布達綴)	(明治10年9月)	綴/(1009-1~2は一綴)・1綴	1009
甲第百七号(町村総代人兼小区会議員選挙布達は小区会議事規則に定める旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月15日	印刷物(活版)・1冊(6丁)	1009-1
甲第百八号(小区会開設の儀大区会を開き大区会議事規則の定めにて議員選挙の旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月18日	印刷物(活版)・1冊(7丁)	1009-2
(明治10年9月通達書一括)	(明治10年9月)	(1021-1~3は巻込一括)・1点	1021
甲第百廿一号(土地所有者の地租・区入費は地券所持の者より徴収にて不都合無きよう注意の旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月22日	印刷物(活版)・1通	1021-1
甲第百九号(横浜宮崎町・港町において虎列刺流行にて万一罹る者有れば区戸長へ届け出て戸長より県庁へ届け出る旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月18日	印刷物(活版)・1通	1021-2
甲第百拾号(虎列刺薬剤の儀横浜各薬舗において販売に付貧困の者は施薬にて予防・発病の節は用いるべき旨論達) 神奈川県権令野村靖	明治10年9月18日	印刷物(活版)・1通	1021-3
(明治10年10月通達書綴)	(明治10年10月)	(127-1~3は一綴)・1点	127
甲第貳拾六号(旧貨幣新貨幣交換延期の儀明治10年12月迄再延期に付布告) 大蔵卿大隈重信	明治10年10月11日	印刷物(活版)・1通	127-1

3. 和田村用掛 / 1. 布告・令達 / 2. 通達書

甲第二十七号(第十七国立銀行にて5種の紙幣を發行するに付布告) 大藏卿大隈重信	明治10年10月15日	印刷物(活版) ・1通	127-2
(別紙御達しを順達すべき旨廻状) 当村用掛(印)→峰岸治平殿・峰岸音次郎殿・長嶋伊左衛門殿・山寫喜左衛門殿・河□□(虫損)織殿・相澤友右衛門殿・関井太郎殿・相澤与一郎殿・日吉和平殿・井野□□(虫損)殿ほか47名	明治11年第10月23日	青色罫紙(13行) ・1冊(3丁墨)	127-3
甲第百四拾六号(凶歳租税延納規則第62号公布にて心得る旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年10月15日	印刷物(活版) ・1冊(4丁)	1007
(明治10年10月通達書並びに金銭書上書類一括)	(近世~明治)	(911-1~6は折込一括)・1点	911
甲第百五十二号(凶歳租税延納規則公布に付願順序布達のところ其の筋からの達しにて追加の旨布達並びに追加第3条) 神奈川県権令野村靖	明治10年10月26日	印刷物(活版) ・1通	911-1
第七拾四号(旧旗上下知村々貢租先納・先々納分は戊辰収納高の内3分の1免ぜられ其の余は村方にて弁金上納致すべき旨等に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年10月29日	印刷物(活版) ・1通	911-2
第七拾四号(旧旗上下知村々貢租先納・先々納分は戊辰収納高の内3分の1免ぜられ其の余は村方にて弁金上納致すべき旨等に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年10月29日	印刷物(活版) ・1通	911-3
(金銭・人名書上覚)	(近世)	横折紙・1通	911-4
(普請入用等勘定覚)	(近世)	横折紙・1通	911-5
(金50円の割掛け口数・人名書上覚)	(明治)	横長半・1冊(2丁墨)	911-6
第七拾五号(徴兵令第6章第1条中28字削去に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月2日	印刷物(活版)/ (虫損あり)・1通	887
(明治10年11月通達書一括)	(明治10年11月)	(847-1~3は帯封一括)・1点	847
甲第三拾弍号(信濃国水内郡飯山村第二十四国立銀行において5種の紙幣を發行に付公私の取引総て疑念無く授受致すべき旨布告) 大藏卿大隈重信	明治10年11月7日	印刷物(活版)/ (帯封とも)・1通	847-1
甲第三拾弍号(信濃国水内郡飯山村第二十四国立銀行において5種の紙幣を發行に付公私の取引総て疑念無く授受致すべき旨布告) 大藏卿大隈重信	明治10年11月7日	印刷物(活版) ・1通	847-2
甲第百五十七号(御国人において外国人調製の薬剤を販売する者は別紙書式に準じ該薬を添え検査願ひ出るべき旨布達並びに外国人製造売薬営業鑑札願書式) 神奈川県権令野村靖	明治10年11月8日	印刷物(活版) ・1通	847-3
(明治10年11月・12月通達書一括)	(明治10年11~12月)	(1005-1~7は巻込一括)・1点	1005
第七拾七号(硝石輸出12月1日より差許しに付布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月20日	印刷物(活版) ・1通	1005-1
第七拾七号(硝石輸出12月1日より差許しに付布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月20日	印刷物(活版) ・1通	1005-2
第七拾九号(租税未納の者処分區別に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月21日	印刷物(活版) ・1通	1005-3
第七拾九号(租税未納の者処分區別に付布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月21日	印刷物(活版) ・1通	1005-4

3. 和田村用掛 /1. 布告・令達 /2. 通達書

第八拾号(地租金のうち田方に限り半額米納を許す旨布告) 太政大臣三條實美	明治10年11月22日	印刷物(活版)・1通	1005-5
甲第百六拾九号(第80号公布の納方心得る旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年12月4日	印刷物(活版)・1通	1005-6
甲第百六拾九号(第80号公布の納方心得る旨布達) 神奈川県権令野村靖	明治10年12月4日	印刷物(活版)・1通	1005-7
(通達書断簡)	(明治10年)	印刷物(活版)/(破損甚大)・2点	942
(明治11年9月通達書綴) 六小区出張所[印「六小区会所」]→堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村右村用掛御中	(明治11年9月)	(987-1~2は一綴)・1綴	987
(甲第118号・乙第105号・丙第328号布達写) 神奈川県令野村靖	明治11年9月4日	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	987-1
(地価書上帳は田畑宅地のみ早々書上げ差出しの旨布達) 六小区[印「六小区会所」]→各村用掛御中	(明治11年カ)9月9日	横切紙/(綴じ穴あり)・1通	987-2
(回章及び包紙一括)	(明治11年9月)	(617-1~2は挟込一括)・1点	617
(包紙) * (包紙上書)「至急回達 学務 論育学校始メ」 六小区扱所	(明治11年カ)	包紙・1点	617-1
廻章(西南戦争戦死者慰霊祭参加の件等に付) 六小区扱所[印]→堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村各村用掛御中	(明治)11年(9月12日~17日)	青色罫紙(13行)/(包紙とも)/(鼠食損甚大)・1冊(2丁墨)	617-2
甲第二十号(遺失物取扱規則中第6条埋蔵物掘り得る者処分の義に付布告) 内務卿大久保利通	明治11年9月27日	印刷物(活版)・1通	848
(明治11年10月通達書写綴)	(明治11年10月)	綴/(694-1~2は一綴)・1綴	694
(本年水害山崩れ等損害実地調査として出役廻村に付達書) * 写 神奈川県中田七等属・村田茂實→第八大区地租改正掛総代人神蔵正影殿	(明治11年)第10月7日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)/(虫損あり)・1通	694-1
丙第三百五拾七号(新租施行の儀当明治11年第2期の分改正租額を以て収入割賦金額遅滞無く上納致すべきに付布達) * 写 神奈川県権令野村靖→自第一至第二十大区正副戸長	明治11年10月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	694-2
(当区上林以下等扱編製にて県官中田七等属当区務廻へ派出に付各村用掛並びに総代人1人宛・各小区戸長1名出頭の旨回章) * (包紙上書)「大至急 官事 回章 六小区扱所 中野村初メ」 六小区扱所(印「黒田」)→中野村・大塚村・和田村	明治11年10月20日	罫紙/(包紙とも)・1通	672
(第三課国税掛より9月から11月中取扱心得指示に付取扱方遷延無き様致すべき旨回達) * (包紙上書)「回章 六小区 堀之内村始メ」 六小区扱所[印「六小区会所」]→堀之内村・中野村・大塚村・和田村右村用掛御中	(明治)9月9日	青色罫紙(13行)/(包紙とも)・1通	674
(包紙) * (包紙上書)「大急 回章 六小区扱所 別所村始メ」	(明治)	包紙・1点	208-7
(包紙) (包紙上書)「回章 当用掛峰岸君始メ」/(端書朱書)「□(破損)急」	(明治)	包紙・1点	841
(廻状) * 前欠 →各村用掛御中	(明治)	横切紙・1通	917

3. 和田村村用掛 /2. 処罰

(失火にて夫栄次郎の肥小屋を焼いた科により答20の収贖金50銭を申し付ける旨通達) *写 神奈川県第八大区六小区武蔵国多摩郡別所村平民農青木栄次郎妻青木シマ	明治10年12月3日	青色罫紙(13行) ・1通	138
--	------------	------------------	-----

3. 和田村村用掛 /3. 上申・届書

(第八大区六小区和田村飯島富次郎改印届書) 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年第1月13日	青色罫紙(10行) ・1通	878
(教導団生徒志願者取調べに付各村々志願者一切無き旨届書) *下書 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡別所村・堀之内村・中野村・大塚村・和田村)村用掛青木庄右衛門・同谷合惣左衛門・同井上弥三右衛門・同林文次郎・同石坂戸一郎	明治10年第3月31日	青色罫紙(10行) ・1通	737
社仏参拝情願有無御届書(和田村に社仏参拝情願の者一切無きに付) 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年第4月14日	青色罫紙(10行) ・1通	249
巡查志願無有取調書(巡查志願の者当村には無きに付) 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎	明治10年第6月16日	青色罫紙(10行) ・1通	139
強盗御届(養父庫太郎煮売店へ強盗2人押入り銅貨等6品盗取りに付) 右(第八大区八小区武州多摩郡関戸村)藤井順治郎・村用掛小山政五郎・戸長井上季僖→神奈川県権令野村靖殿	明治10歳8月15日	半・1冊(2丁墨)	189
博覧会縦覧御届書(石坂戸一郎東京博覧会縦覧仕りたきに付) *(端裏書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年10月8日	青色罫紙(10行) ・1通	713
(武蔵国多摩郡和田村地誌書上) *下書	(明治)	青色罫紙(10行) ・1冊(3丁墨)	712

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /1. 地押丈量・反別取調

(反別書上綴)	(明治6~10年)	綴/(823-1~3は一綴)・1綴	823
明治六年五月中永岡直作様御調荒地扣(田反別1反8畝8歩に付)	明治6年5月	青色罫紙(13行) ・1通	823-1
(和田村田畑等を野帳合計帳と突合調べに付書上)	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	823-2
反別取調書上(反別125町5反1畝15歩に付) 右村(和田村)代議人河内平蔵(印)・同真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長大澤嘉重(印)→神奈川県令野村靖殿	明治10年2月24日	青色罫紙(10行) ・1冊(2丁墨)	823-3
(第八大区内村々改租につき荒地を本地より引き分けて記載すべき旨通達) 神奈川県令中嶋信行殿→右村(和田村)村用掛楠木三郎右衛門印・戸長鈴木良孝	明治8年8月20日	半/(鼠食損甚大)・1冊(3丁墨)	618
田畑山林茅野其外取調書上扣 六小区和田村	明治8年第11月18日写	半・1冊(9丁墨)	201
御請書(当村道路其の外敷並びに耕地畦畔等反別丈量に付) 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村平山貞蔵(印)・伊野常吉(印)・小林濱太郎(印)・高橋常吉(印)・飯嶋富次郎(印)・高橋磯吉(印)・伊野藤治郎(印)・伊野留三郎(印)・	明治9年第7月	黒色罫紙(10行)/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(16丁墨)	388-1

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /1. 地押丈量・反別取調

青木長吉(印)・峯岸春蔵(印)ほか39名→神奈川県権令野村靖殿 反別取調書上(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村) 右村(和田村)代議人河内平蔵・同真藤龍蔵・村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治10年2月24日	黒色罫紙(10行)・1冊(2丁墨)	585-47
(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村のうち河・溝渠・道路反別取調書上) * (端書朱書)「扣」 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治10年6月	青色罫紙(10行)・1冊(2丁墨)	220
(和田村野帳登記の地所の反別取調書) 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重	明治10年6月	青色罫紙(10行)・1通	608
(地租改正掛和田村へ御越しに付宿の御用意並びに御案内かたがた中山村へ御出頭願) 六小区扱処→和田村村用掛御中至急官事	(明治)第9月31日	切紙・1通	634
御請書(地租改正にて実地反別検査の儀銘々立合い御案内にては農繁の時節難法に付) * 後欠	(明治)	青色罫紙(8行)・1通	676
(税法改正に付私共村方銘々社地共有地とも反別他取調べに付) * 雛形 第八大区六小区何村百姓代何誰印・村用掛何ノ誰印・戸長何ノ誰印→神奈川県権令	(明治)	青色罫紙(9行)/(虫損あり)・1通	706
反別取調書上(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村反別125町5反1畝12歩内訳に付)	(明治)	青色罫紙(10行)・1通	824

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /2. 等級・地価・地租取調

田畑地位取調開札一筆限扣帳 * (端書朱書)「従壹号至貳号」調済 和田村	明治8年第9月25日	半・1冊(18丁墨)	447-1
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書朱書)「従三号至五号之従百七十番四百貳番迄壹冊」	(明治8年)	半・1冊(26丁墨)	447-2
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書朱書)「従三号至五号」	(明治8年)	半・1冊(7丁墨)	447-3
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書)「従六号至九号」	(明治8年)	半・1冊(32丁墨)	447-4
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書)「拾号」	(明治8年)	半・1冊(10丁墨)	447-5
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書朱書)「十一号・十二号」	(明治8年)	半・1冊(16丁墨)	447-6
(田畑地位取調開札一筆限扣帳並びに付属文書一括)	(明治8年)	(447-7-2は447-7-1の紙纏に括付)・1点	447-7
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書朱書)「是より十三号より十六号迄」	(明治8年)	半・1冊(22丁墨)	447-7-1
(地番・反別・人名書上)	(明治8年)	横折紙・1通	447-7-2
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (端書朱書)「十七号」	(明治8年)	半・1冊(24丁墨)	447-8
(田畑地位取調開札一筆限扣帳) * (裏書朱書)「廿号より廿一号迄 調済扣」	(明治8年)	半・1冊(18丁墨)	447-9
(地租改正に付反別・地位・等級取調べ相違無き旨書上) * 扣 右村(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)代議人日吉和平・同伊野代次郎・同青木弥兵衛・村用掛補助石坂戸一郎→神奈川県権令野村靖殿	明治9年9月6日	青色罫紙(9行)・1冊(5丁墨)	715

3. 和田村用掛 / 4. 土地・地租改正 / 2. 等級・地価・地租取調

(和田村昇等田畑反別書上) 右(第八大区六小区和田村) 代議人伊野代次郎・村用掛石坂戸一郎	明治9年第十月3日	罫紙・1冊(2丁墨)	192
田畑山林其他等級部分書上帳 右村(第八大区六小区和田村)代議人日吉和平(印)・同河内平蔵(印)・同峯岸稻五郎(印)・同石坂高次郎(印)・同相澤友右衛門(印)・同真藤龍蔵(印)・同袖木芳三郎(印)・袖木浅次郎(印)・同伊野代次郎(印)・青木弥平(印)・峯岸治平(印)・飯嶋富次郎(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長大澤嘉重(印)、(奥印)同小区大塚村代議人兼村用補助林利左衛門(印)・村用掛林文治郎(印)・同小区中野村村用掛補助小谷田与左衛門(印)・同小区別所村村用掛青木庄右衛門(印)・八小区乞田村村用掛代理小磯清八(印)・七小区程久保村村用掛小宮佐市(印)・同百草村村用掛代理代議人石坂磯吉(印)・八小区寺方村村用掛伊野儀兵衛(印)・同小区大塚村代議人[](空白)→神奈川県権令野村靖殿	明治9年第十月	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	389
地租改正取調出勤帳 第八大区六小区和田村	明治9年第十二月13日	横半半・1冊(4丁墨)	383
(税法御改正に付田畑其他収獲・地価等取調書上) *扣 右村(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)代議人石坂高次郎・同相澤友右衛門・同袖木芳三郎・村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治9年第十二月22日	青色罫紙(10行)/(虫損あり)・1冊(9丁墨)	716
(税法御改正に付田畑其他収獲・地価等算量書上帳) 右村(和田村)代議人石坂高治郎(印)・同相澤友右衛門(印)・同袖木芳三郎(印)・村用掛石坂戸一郎(印)	明治9年西第十二月日	半/(下部鼠食損)・1冊(10丁墨)	577
(和田村地租改正反別・収獲米取調帳) * (端書朱書「扣取用」) 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)総代人石坂高次郎・同相澤友右衛門・同袖木由三郎・村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重・地租改正取調掛惣代人神蔵正彰→神奈川県権令野村靖殿	明治9丙子年第十二月	青色罫紙(10行)/(貼紙あり)/(鼠食損あり)・1冊(9丁墨)	679
(堀之内村・別所村・中和田村・大塚村・和田村分田の部・畑の部地位・等級別石高取調書)	(明治9年)	青色罫紙(10行)・1通	722
等級反別取調書上(田・畑・山林・官有地に付) 右村(第八大区六小区和田村)代議人河内原蔵(印)・同真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	明治10年2月	青色罫紙(10行)・1冊(3丁墨)	194
第八大区田畑等級比較表 第八大区六小区和田村	明治11年12月	半/(鼠食損甚大)・1冊(14丁墨)	391
田改正反別・地価書抜簿(南多摩郡和田村分)	明治12年1月	横長半/(鼠食損あり)・1冊(9丁墨)	763
(和田村山林地価金に付届書) 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎	(明治)第9月25日	青色罫紙(13行)・1通	734
田畑其他反別都合三号寄 * (端書朱書)「改」 第八大区六小区和田村	(明治)9月日	青色罫紙(10行)/(貼紙あり)・1冊(13丁墨)	447-23
(反別・地価・等級取調書) * (端書)「従一号至三号」	(明治)	美・1冊(6丁墨)	446-1
(反別・地価・等級取調書) * (端書朱書)「七号ヨリ九号マデ」	(明治)	美・1冊(7丁墨)	446-2
(反別・地価・等級取調書) * (端書)「従十号至十式号」	(明治)	美・1冊(5丁墨)	446-3
(反別・地価・等級取調書) * (端書)「従十三号至十五号」	(明治)	美・1冊(4丁墨)	446-4
(反別・地価・等級取調書) * (端書朱書)「従拾六号ヨリ十八号マデ」	(明治)	美・1冊(6丁墨)	446-5

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /2. 等級・地価・地租取調

(反別・地価・等級取調書) * (端書朱書)「從十九号より廿一号迄」	(明治)	美・1冊<14丁墨>	446-6
(字別地目・地位・反別取調帳)	(明治)	半・1冊<12丁墨>	447-10
(田地等級別反別・地価一筆限取調帳) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<52丁墨>	447-11
(反別・地価一筆限取調帳 六号田地四等の部) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<2丁墨>	447-12
(田地等級別反別・地価一筆限取調帳) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<29丁墨>	447-13
(田畑等級別反別・地価一筆限取調帳) * (端書朱書)「扣四号より六号マテ」	(明治)	半・1冊<14丁墨>	447-14
(畑地等級別反別・地価一筆限取調帳)	(明治)	半・1冊<21丁墨>	447-15
(畑地等級別反別・地価一筆限取調帳) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<14丁墨>	447-16
(反別・地価一筆限取調帳 六号畑四等の部) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<2丁墨>	447-17
(反別・地価一筆限取調帳 四号・五号・六号畑五等の部) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<7丁墨>	447-18
(反別・地価一筆限取調帳 四号・六号畑六等の部) * (端書朱書)「扣」	(明治)	半・1冊<3丁墨>	447-19
(田畑等級改定反別書上帳)	(明治)	半・1冊<5丁墨>	447-20
(田畑等級改定反別書上帳) * 朱書	(明治)	半・1冊<4丁墨>	447-21
(反別・地価一筆限取調帳 田三等の部) * (端書朱書)「第七号より九号マテ扣」	(明治)	半・1冊<2丁墨>	447-22
(字別地目・反別書上帳)	(明治)	青色罫紙(10行)・1冊<13丁墨>	447-24
地価合計取調書上簿	(明治)	青色罫紙(10行)・1冊<9丁墨>	447-25
(等級別反別・地価書上帳)	(明治)	青色罫紙(13行)・1冊<4丁墨>	447-26
(田畑等級改定地番書上帳)	(明治)	横長半・1冊<2丁墨>	447-27
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 第1号1番3等田7畝7歩日吉和平より同71番山3畝歩高橋哥吉まで) * 下書 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田邨	(明治)	美/(虫損あり)・1冊<18丁墨>	448-1
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 2号72番2等山1反6歩石坂庄治郎より同169番山石坂高次郎まで) * 下書	(明治)	美/(虫損あり)・1冊<25丁墨>	448-2
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 3号170番山5畝2歩石坂高次郎より同302番畑8畝9歩嶺岸春蔵まで) * 下書	(明治)	美/(虫損あり)・1冊<34丁墨>	448-3
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 4号303番宅地5畝24歩嶺岸春蔵より同402番山2畝20歩嶺岸稻五郎まで) * 下書	(明治)	美/(虫損あり)・1冊<25丁墨>	448-4
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 5号403番死馬捨場5畝11歩より同484番宅地1反1畝4歩嶺岸佐右衛	(明治)	美/(虫損あり)・1冊<21丁墨>	448-5

門まで) *下書			
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 6号485番山7畝10歩柚木芳三郎より同580番畑3畝22歩日吉和平まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(24丁墨)	448-6
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 7号581番畑5畝1歩相澤与一郎より同636番宅地1反1畝24歩相澤友右衛門まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(14丁墨)	448-7
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 第8号637番山2畝10歩河内平蔵より同720番山3畝8歩峰岸治平まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(21丁墨)	448-8
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 第9号721番畑7畝7歩真藤龍蔵より9号879番馬療場2畝10歩まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(40丁墨)	448-9
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 10号880番山1畝22歩日吉和平より同997番畑6畝21歩飯島富次郎まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(29丁墨)	448-10
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 11号998番畑3畝6歩柚木栄蔵より11号1072番畑6畝28歩柚木栄蔵まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(19丁墨)	448-11
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 12号1073番田4畝22歩柚木栄蔵より同1177番畑1畝15歩柚木三郎右衛門まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(27丁墨)	448-12
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 13号1178番畑4畝27歩柚木三郎右衛門より同1253番山3反2畝歩飯島良作まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(19丁墨)	448-13
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 14号1254番山8反1畝歩飯島良作より同1306番山6反9畝歩柚木三郎右衛門まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(14丁墨)	448-14
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 15号1307番山1反4畝28歩石坂吉太郎より同1342番山1反12歩柚木三郎右衛門まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(9丁墨)	448-15
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 18号1540番秣野4反1畝20歩より同1631番田3畝17歩伊野藤次郎まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(24丁墨)	448-16
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 19号1639番山1畝26歩伊野藤次郎より同1718番土取場4畝3畝7歩寺方村受村用掛伊野儀兵衛・和田村同柚木三郎右衛門まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(20丁墨)	448-17
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 20号1719番畑1反1畝9歩8小区寺方村藤[](虫損)より同1809番田15歩8小区寺方村杉田喜六まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(23丁墨)	448-18
(等級・地目・反別・地価一筆限り帳 21号1811番田1畝28歩7小区百草村白井鶴吉より同1923番宅地3畝12歩伊野常吉まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(29丁墨)	448-19
(地目・反別一筆限り書上 3号250番田1畝24歩より同256番田1畝2歩柚木常蔵まで) *下書	(明治)	美/(虫損あり) ・1冊(2丁墨)	448-20
(地目・反別一筆限り書上 8号641番畑9畝25歩河内久次郎分河内清兵衛より同643番畑2畝19歩河内久次郎分河内清兵衛まで) *下書	(明治)	堅紙/(虫損あり) ・1通	448-21

3. 和田村用掛 /4. 土地・地租改正 /2. 等級・地価・地租取調

(地目・反別一筆限り書上 7号632番山25歩河内久次郎分河内清兵衛より同634番畑3畝10歩相澤友右衛門まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-22
(地目・反別一筆限り書上 12号1169番山1反3畝歩峰岸治平より同1172番畑9畝9歩柚木三郎右衛門まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-23
(地目・反別一筆限り書上 16号1375番畑19歩石阪宇之輔より同1378番山28歩峰岸寅次郎まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-24
(地目・反別一筆限り書上 16号1403番山2反4畝歩石阪宇之助より同1406番山2畝20歩石阪戸一郎まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-25
(地目・反別一筆限り書上 16号1407番山9畝11歩峰岸寅次郎より同1410番畑9畝10歩峰岸寅次郎まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-26
(地目・反別一筆限り書上 17号1498番田合 1畝16歩同人より同1501番畑4畝歩河内原蔵まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-27
(地目・反別一筆限り書上 18号1564番田2畝13歩伊野代次郎より同1567番田2畝12歩西川奥五郎まで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-28
(地目・反別一筆限り書上 20号1747番山8歩同人より同1750番畑1反2畝28歩八小区寺方村杉田さんまで) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)・1通	448-29
(地目・反別一筆限り書上 合反別14町2反9畝5歩及び内訳書上) *下書	(明治)	縦紙/(虫損あり)/(白紙とも)・1通	448-30
右之寄(田畑・宅地・山・荒地・官有地反別総計田114町5反3畝17歩書付)	(明治)	半・1冊(3丁墨)	594
(和田村相澤与一郎ほか所有地一筆ごと地番書付)	(明治)	青色罫紙(13行)・1冊(3丁墨)	691
(地位・等級検査に付四隣村立会い書上げの通り相違なき旨連印書付雛型) 右村代議人一・補助一・村用掛一・副戸長一	(明治)	青色罫紙(10行)・1冊(2丁墨)	693
(地租改正に付反別・地位・等級書上連印書) *雛形	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)/(虫損甚大)・1通	705
(差引地価金204円14銭7厘書上)	(明治)	小切紙・1通	710
第八大区六小区等級比較表(堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村、田ノ部・畑ノ部・山ノ部等級書上)	(明治)	青色罫紙(10行)・1通	733
(等級・反別書上一括)	(明治)	(822-1~12は紙縫一括)・1点	822
(1等畑1町5反7畝10歩ほか畑反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-1
(1等畑1町5反7畝10歩ほか畑反別・収穫高書上) *朱書	(明治)	横折紙・1通	822-2
(3等75石4斗4升1合5勺ほか石高書上)	(明治)	縦紙・1通	822-3
(1石3斗ほか石高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-4

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /2. 等級・地価・地租取調

(4等上田6町8反4畝3歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-5
(1等上田2町2畝1歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-6
(1等2町6反9畝6歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横切継紙・1通	822-7
(反別・収穫高書上綴)	(明治)	綴/(822-8-1~2は一綴)・1綴	822-8
(1等畑1町5反7畝10歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-8-1
(4等畑15町28歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	縦紙・1通	822-8-2
(1等畑1町5反7畝10歩ほか反別・収穫高書上) *朱書	(明治)	縦紙・1通	822-9
(2等畠5町9反8畝3歩ほか反別・収穫高書上) *朱書	(明治)	縦紙・1通	822-10
(3等畑17町7畝25歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-11
(4等畑15町28歩ほか反別・収穫高書上)	(明治)	横折紙・1通	822-12
第八大区模範地等級比較表 自壺小区至九小区	(明治)	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下第八大区」)・1通	840
(友右衛門等地番・田反別書上)	(明治)	青色罫紙(10行)・1通	843
(田地等級・収穫米・地目・反別等書上)	(明治)	横長半・1冊<2丁墨>	844
(米145石2斗5升2合及び平均収穫米に付貼紙)	(明治)	小切紙・1点	850
(第八大区六小区和田村地位・等級田畑反別・地価書上書)	(明治)	青色罫紙(10行)/ (破損甚大)・1冊<3丁墨>	896
(田畑等級・反別書上)	(明治)	横長半・1冊<2丁墨>	390-7
(田畑等級・反別書上)	(明治)	横長半・1冊<4丁墨>	390-8
(字第1号から第18号までの等級・反別書上)	(明治)	半/(貼紙あり)・1冊<9丁墨>	390-10
(第1号田畑等級・反別書上) *断簡	(明治)	横折紙・1通	390-15
(第6号・第21号等級・反別書上)	(明治)	横長半・1冊<2丁墨>	390-16
(青木弥兵衛等9月7日等級取調べの人名書上)	(明治)	横折紙・1通	390-17
九月一日等級取調(青木弥平等14名書上)	(明治)	横折紙・1通	390-18
(田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-19
(第7号・第8号・第16号・第17号・第9号田畑等級・反別書上)	(明治)	横長半・1冊<3丁墨>	390-20
(第3号・第4号・第5号・第6号・第16号・第17号・第13号・第20号田畑等級・反別書上)	(明治)	横長半/(綴じ穴あり)・1冊<4丁墨>	390-21
(第3号・第4号田畑元等級・改正等級書上)	(明治)	横折紙・1通	390-22
(第7号・第8号田畑元等級・改正等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-23
(第9号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-24

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /2. 等級・地価・地租取調

(第9号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-25
(第11号・第12号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-26
(第11号・第12号・第18号・第19号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-27
(第13号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-28
第拾六号書拔(田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-29
(第19号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-30
(第19号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-31
(第21号田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-32
(田畑等級・反別書上)	(明治)	横折紙・1通	390-33
(第1号地目・反別書上)	(明治)	縦紙・1通	390-34
(第1号・第2号改め済み田畑等級・反別書上)	(明治)	縦紙・1通	390-35
(第16号・第17号田畑等級・反別書上)	(明治)	縦紙・1通	390-36
凡(田畑等級・反別書上)	(明治)	縦紙・1通	390-37

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /3. 荒地

渴水ニ付田方仕付荒ヶ所取調書(第八大区六小区和田村に付) * (端書朱書)「扣」右(和田村)村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治10年9月26日	青色罫紙(13行)・1冊(3丁墨)	222-2
(渴水に付田方荒箇所書上綴)	(明治10年9月19日)	綴/(222-1-1~3は一綴)・1綴	222-1
渴水ニ付田方仕付荒ヶ所取調書(第八大区六小区和田村に付) 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年9月19日	青色罫紙(10行)・1冊(2丁墨)	222-1-1
(10号峯岸吉次郎田3畝11歩等ノ反別6反1畝12歩田畑書上)	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	222-1-2
渴水ニ付田方仕付荒ヶ所取調書(第八大区六小区和田村に付) 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年9月19日	青色罫紙(13行)・1冊(3丁墨)	222-1-3
(再荒地継年季願・絵図綴)	(明治11年10月)	綴/(224-1~2は一綴)・1綴	224
再荒地継年季願(明治8年8月水害荒地の分9年より2ヶ年季貢租御免のところ此の度出水にて再荒に付) 右(和田村)惣代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	224-1
第十八号(第八大区六小区武蔵国多磨郡和田村荒地絵図) 惣代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門	(明治11年10月カ)	27.3×39.8・1鋪	224-2
(荒地取調書綴)	(明治11年10月)	綴/(392-1-1~3は一綴)・1綴	392-1
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町1反2畝13歩に付) * 下書 右村(第八大区六小区和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	392-1-1

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /3. 荒地

(畑地図面)	(明治11年10月)	24.6×34.1・1 点	392-1-2
荒地取調書(青木長吉所有田8歩等反別1反3畝28歩に付) *下書 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下」)/ (貼紙あり)・1冊<5 丁墨>	392-1-3
(荒地取調書綴)	(明治11年10月)	綴/(392-2-1~ 5は一綴)・1綴	392-2
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町1反2畝13歩に付) *下書 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)・1 冊<5丁墨>	392-2-1
荒地取調書(青木長吉所有田8歩等反別1反3畝28歩に付) *下書 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)・1 冊<3丁墨>	392-2-2
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町1反2畝13歩に付) *下書	明治11年10月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)・1 冊<5丁墨>	392-2-3
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町1反2畝13歩に付) *(端書)「扣」朱入れあり 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎→神奈川県野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行) ・1冊<6丁墨>	392-2-4
荒地取調書(青木長吉所有田10歩等反別1反3畝28歩に付) *朱入れあり 右(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行) ・1冊<3丁墨>	392-2-5
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) *朱入れあり 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)・1 冊<8丁墨>	392-3
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行) ・1冊<8丁墨>	392-4
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) *墨消 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門(印)→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行) ・1冊<8丁墨>	392-5
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等に付) *朱入れあり 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵・柚木三郎右衛門・村用掛石坂戸一郎・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 冊<8丁墨>	392-7
荒地取調書(青木長吉所有田10歩等反別1反3畝28歩に付) 右村(第八大区六小区和田邨)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)/ (虫損あり)・1冊<3 丁墨>	392-8
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反4畝7歩に付) 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・同柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 冊<8丁墨>	392-9

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /3. 荒地

荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) * 墨消 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門(印)→神奈川県令野村靖殿	明治11稔第10月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	392-10
(荒地取調書綴)	(明治11年10月)	綴/(392-11-1~2は一綴)・1綴	392-11
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門(印)・地租改正掛総代人神蔵正影→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	392-11-1
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) * 朱入れあり 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門(印)・地租改正掛総代人神蔵正影→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	392-11-2
荒地取調書(伊野藤次郎所有田2畝1歩等反別4畝17歩に付) 右村(第八大区六小区和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	392-12
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町2反6畝11歩に付) * 朱入れあり 右村(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・同柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊<9丁墨>	392-13
旧荒地取調書(伊野藤次郎分に付) 右村(和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	743
荒地取調書(日吉和平所有畑3畝22歩等反別1町1反2畝13歩に付) * 下書 右村(第八大区六小区和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年11月	青色罫紙(13行)/(貼紙あり)・1冊<6丁墨>	392-6
荒地々 価金記(石坂戸一郎金12円62銭4厘等書上) * 朱書	(明治)	横折紙・1通	979

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /4. 山野 /1. 官民有区分

御載(マ)許絵図面裏書写書上(元禄年中武州多摩郡上和田村・寺方村・同郡原村堰傍芝間論にて原関戸村にては松枝芝下草とも一切取るべからず上和田村は地元ゆえ有り来たりの下草蒞るべきに付) * 写 第八大区六小区和田村村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村香靖殿	明治11年第2月15日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊<2丁墨>	259
中組分割荷山証(第8大区6小区和田村9町5反5畝歩改めに付) * (端書)「扣」 村用掛石坂戸一郎	明治11年12月5日	青色罫紙(13行)・1通	825
(山林官民有区分取調書類綴)	(明治11年)	(191-1~3は一綴)・1綴	191
寛永十四年丑七月廿四日福村長右衛門殿御検地(社地3反11歩等書上扣)	(明治11年カ)	青色罫紙(13行)・1通	191-1
(武蔵国多摩郡和田村山林反別37町3反29歩内訳書上) * (端書朱書)「扣」	(明治11年カ)	青色罫紙(13行)・1通	191-2
(和田村旧山林・旧畑反別書上並びに改正反別書上) 右村(和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第4月	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	191-3

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /4. 山野 /1. 官民有区分

御請書(他人所有の山林に立ち入り落ち葉掻き下草刈り取り致さざるよう布達に付) *下書 第八大区六小区和田村	(明治)	青色罫紙(10行)・1冊<2丁墨>	688
---	------	-------------------	-----

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /4. 山野 /2. 堰山官林・寺社上知官林

(和田村内寺社上知立木取調書並びに社上知御下下ヶ願留)	(明治8年)	青色罫紙(10行)/(虫損あり)・1冊<6丁墨>	390-4
(和田村内寺社上知官林取調書類等一括)	(明治8~9年)	(670-1~7は巻込一括)・1点	670
立木調書(和田村十二所大神現今境内・愛宕社現今境内・高蔵院立木に付) *下書 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村	明治8歳4月15日	青色罫紙(10行)/(貼紙あり)・1冊<2丁墨>	670-1
官林取調書上(和田村愛宕社地及び十二社地反別・木数に付) 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村村用掛石坂戸一郎・右副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治9年9月5日	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/(貼紙あり)・1冊<4丁墨>	670-2
官林取調書上(和田村愛宕社上知及び十二社上知反別・木数に付) 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村村用掛石坂戸一郎(印)・右副戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	明治9年9月6日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	670-3
(立木調査関係書類等級)	(明治8年)	綴/(670-4-1~2は一綴)・1綴	670-4
立木調書(和田村十二所大神現今境内・愛宕社現今境内・高蔵院反別・立木に付) *(端書)「明治八年第四月十四日改造ス」 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村	(明治8年4月25日)	青色罫紙(10行)/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	670-4-1
(愛宕山・十二社大神木数書上覚)	(明治8年カ)	横長半・1冊<2丁墨>	670-4-2
(愛宕山木数取調書上覚)	(明治)	横折紙/(虫損あり)・1通	670-5
(官林関係寺社境内実測図綴)	(明治)	(670-6-1~3は一綴)・1綴	670-6
(十二社大神実測図)	(明治)	24.7×32.7/(虫損あり)・1鋪	670-6-1
(愛宕山実測図)	(明治)	24.7×32.7/(虫損あり)・1鋪	670-6-2
第八大区六小区武州多摩郡和田村高蔵院実測図	(明治)	24.7×32.7/(虫損あり)・1鋪	670-6-3
(和田村本年1月1日調べ年齢区分表早々差し出すべき旨達書) 南多摩郡役所[印「庶務掛」]→和田村戸長役場	(明治)2月4日	青色罫紙(11行)/(版心「神奈川県南多摩郡役所」)/(帯封とも)・1通	670-7
愛宕山宅地并上知立木取調帳 第八大区六小区和田村	明治9年9月3日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	390-1
十二社宅地并上知立木取調帳 第八大区六小区和田村	明治9年9月3日	横長半/(虫損あり)・1冊<3丁墨>	390-2
枯木入札(松・雑木風損木等金1円50銭にて入札に付) 第八大区六小区和田村青木弥平	明治9年9月7日	青色罫紙(9行)・1通	596

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /4. 山野 /2. 堰山官林・寺社上知官林

官林取調書上(和田邨愛宕社地及び十二社地上知反別・樹種に付) 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田邨村用掛補助石坂戸一郎(印墨消)・右副戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治9年第9月日	黒色罫紙(10行)・1冊(3丁墨)	202
官林取調書上(武蔵国多摩郡和田村愛宕社上知分に付) 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村用掛補助石坂戸一郎(印墨消)・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治9年第9月	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	390-3
(枯木入札落札関係綴)	(明治9年)	綴/(440-1~4は一綴)・1綴	440
両社松檜枯木入札開	(明治9年)	横折紙・1通	440-1
枯木入札落札(落札者・代金書上) 村方一同	(明治9年)第11月18日	横折紙・1通	440-2
(落札代金請取覚)	(明治9年)	横折紙・1通	440-3
渡方部(旧勘定差引立会いの分に付)	(明治9年)	横折紙・1通	440-4
風損木并枯木取調御届書(十二所神社及び愛宕神社枯木取調書上)* (端書)「扣」 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田邨)村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年第10月25日	青色罫紙(13行)・1通	666
風損木并枯木取調御届書(10月11日の暴風にて出来した十二所神社・愛宕神社損木数に付) 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長大澤嘉重(印)・区長中溝昌弘[印]→神奈川県権令野村靖殿	明治10年第10月	青色罫紙(13行)・1通	207-2
風損木并立枯伐取願(和田村十二所神社・愛宕神社の松木暴風損木・立枯れ出来に付両社修復用材として下付願) 右村(第八大区六小区和田村)氏子西山奥五郎(印)・石坂高次郎(印)・石坂吉太郎(印)・峯岸治平(印)・峯岸音次郎(印)・長嶋伊左衛門(印)・小嶋喜左衛門(印)・河内平蔵(印)・相澤友右衛門(印)・関井太一郎(印)ほか46名→神奈川県権令野村靖殿	明治10年11月	青色罫紙(13行)/(貼紙あり)・1冊(4丁墨)	207-1
(堰山官林立木払下げ一件綴)	(明治11~12年)	(718-1~3は一綴)・1綴	718
丙第三百五十六号(武蔵国多摩郡和田村字堰山反別6反6畝20歩官有山林の儀今般さらに第二等官林と定め官有第三号に編入に付布達)* 扣 神奈川県権令野村靖→第八大(区)第六・八大区正副戸長中	明治11年10月2日	青色罫紙(13行)・1通	718-1
始末上申書(堰山官林の風損木払下げの儀は和田・寺方面村へ半ばを以て仰せ付けられたきに付) 右(神奈川県第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)柚木三郎右衛門(印)・真藤龍蔵(印)・峯岸次平(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治12年第7月8日	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	718-2
(和田村官林字堰山立木の儀寺方村始末上申並びに松木払下げ願)* 扣 右村(第八大区八小区寺方村)総代人杉田吉兵衛・村用掛伊野儀兵衛・副戸長下金忠五郎	明治12年7月	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	718-3
社地御払下願(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村十二社除地境内今般上知宅地附山林に付)* 後欠	(明治)	青色罫紙(9行)・1通	390-5
(和田村官林十二社上知・愛宕社上知絵図綴)	(明治)	綴/(390-9-1~5は一綴)・1綴	390-9
武蔵国多摩郡和田村官林十二社上知絵図面 第八大区六小区和田村用掛補助石坂戸一郎(印)・右副戸長大澤嘉重(印)	(明治)	32.5×24.2・1鋪	390-9-1

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /4. 山野 /2. 堰山官林・寺社上知官林

(武蔵国多摩郡和田村愛宕社上知籠絵図面) 第八大区六小区和田村村用掛補助石坂戸一郎(印)・右副戸長大澤嘉重(印)	(明治)	32.5×24.2・1 鋪	390-9-2
武蔵国多摩郡和田村愛宕社上知籠絵図面 第八大区六小区和田村村用掛補助石坂戸一郎(印)・右副戸長大澤嘉重(印)	(明治)	32.5×24.2・1 鋪	390-9-3
(武蔵国多摩郡和田村官林十二社上知籠絵図面) 第八大区六小区和田村村用掛補助石坂戸一郎(印)・右副戸長大澤嘉重(印)	(明治)	32.5×24.2・1 鋪	390-9-4
(武蔵国多摩郡和田村官林十二社上知籠絵図面) *下書	(明治)	32.5×24.2・1 鋪	390-9-5
官林取調書雛形(武蔵国多摩郡和田村十二社上知に付)	(明治)	横切紙・1通	390-11
愛宕山現今境内(立木樹種・本数書上)	(明治)	横折紙・1通	390-12
愛宕現今社地(立木樹種周囲・長さ書上)	(明治)	横折紙・1通	390-13
現今境内(立木樹種・本数書上)	(明治)	横折紙・1通	390-14
(松・檜払下げに付入札一括)	(明治)	堅切紙・27通	473

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /5. 売買・譲渡

耕地売渡仮証(字大きくり中畑ほか1反8畝13歩代金90円に付) 第八大区七小区百艸邸耕地売渡人八木仁右衛門・保証人・同第区六小区和田村村用掛石坂戸一郎→同大区六小区和田村高橋磯五郎殿	明治10年第[](空白)	青色罫紙(13行)・1通	685
地所譲渡二付名前替御届(和田村分) 右(和田村)譲渡人飯島富次郎・譲受人飯島太惣治・村用掛石坂戸一郎・戸長	明治11年8月	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	764
(地所譲渡受御届等綴)	(明治12年)	綴/(717-1~5は一綴)・1綴	717
地所譲渡受御届*(端書)「雛形」何国何郡何村譲渡人何之誰印死去跡相続之分ハ譲受人以下調印スベシ・譲受人何之誰印・戸長何之誰印→神奈川県地租改正掛御中	(明治12年カ)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	717-1
地所譲渡受御届(武蔵国南多摩郡和田村字4号第387番山5畝29歩を長男平太郎へ家督相続致させ譲渡に付)* (端書)「扣」右(武蔵国南多摩郡一ノ宮村譲渡人永井佐兵衛・譲受人永井平太郎・戸長代理筆生青木弥平	明治12年卯	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/・1通	717-2
書損二付名前御引直し願(先般地租改正帳簿差上げの節誤て書損じに付野帳・地価帳とも御引直し願に付)* (端書)「扣」右(武蔵国南多摩郡和田村)戸長代理筆生青木弥平	明治12年(7月)14日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/・1通	717-3
書損二付名前御引直し願(先般地租改正帳簿差上げの節誤て書き損じに付野帳・地価帳とも御引直し願に付)* (端書)「扣」右(武蔵国南多摩郡和田村)戸長代理筆生青木弥平	明治12年7月14日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)/・1通	717-4
地所譲渡受御届(武蔵国南多摩郡和田村字4号第387番山5畝29歩を長男平太郎へ家督相続致させ譲渡に付)* 墨消 右(武蔵国南多摩郡一ノ宮村譲渡人永井佐兵衛・譲受人永井平太郎(印)・戸長代理筆生青木弥平(印)→神奈川県地租改正掛御中	明治12年卯	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)/(虫損甚大)・1通	717-5

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /5. 売買・譲渡

地所売買・譲渡・代換二付名前替御届 *雛形/(端書朱書)「地券書換之節改正掛へ届書式」右譲渡人何之誰印・買受人何之誰印・村用掛何之誰印・戸長何之誰印	(明治)	青色罫紙(13行) ・1通	821
--	------	------------------	-----

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /6. 地券

新規券状御下ケ願(地所譲渡に付) 右(第八大区六小区多摩郡和田村)譲渡人伊野代次郎(印)・譲受人伊野次郎兵衛(印)・親類日吉和平(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	397-1
(新規券状下ケ願綴)	(明治11年1月)	綴/(397-2-1~6は一綴)・1綴	397-2
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(第八大区八小区多摩郡寺方村)売渡人杉田音五郎・買受人峯岸音次郎(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	397-2-1
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(多摩郡寺方村)売渡人杉田辰蔵・買受人日吉和平・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1通	397-2-2
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(多摩郡和田村)売渡人相澤友右衛門・買受人相澤与一郎・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1通	397-2-3
地所売渡二付名前替御届 右(第八大区六小区多摩郡和田村)譲渡人青木弥平・買受人高橋磯五郎・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1通	397-2-4
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(第八大区七小区多摩郡百艸村)売渡人臼井文平・買受人袖木芳三郎・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	397-2-5
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(第八大区七小区多摩郡百艸村)売渡人八木仁左衛門・買受人高橋磯五郎・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	397-2-6
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(第八大区八小区武蔵国多摩郡寺方村)譲渡人杉田音五郎・買受人峯岸音次郎・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	397-5
新規券状御下ケ願(地所売渡しに付) 右(第八大区八小区多摩郡関戸村)売渡人小林幸次郎・買受人石坂戸一郎・村用掛補飯嶋富次郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第2月	青色罫紙(13行) ・1通	397-3
(券状御書換願綴)	(明治11年)	(215-1~3は一綴)・1綴	215
券状御書換願(和田村964番中畑1反5畝歩ほか売買約定に付) 右(第六大区八小区武蔵国都筑郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・(第八大区六小区多摩郡和田村)買請人峯岸音次郎(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	215-1
券状御書換願(和田村475番下田1反4畝14歩売買約定に付) 右(第六大区八小区武蔵国都筑郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買請人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行) ・1通	215-2
券状御書換願(和田村957番上畑9畝7歩ほか売買約定に付) 右(第六大区八小区武蔵国都筑郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・(第八大区六小区多摩郡百艸村)買請人青木亀吉(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行) ・1冊(2丁墨)	215-3

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /6. 地券

(新規券状御下ケ願等綴)	(明治11年)	綴/(397-4-1~3は一綴)・1綴	397-4
新規券状御下ケ願(地所譲渡に付) 右(第八大区八小区武蔵国多摩郡寺方村)譲渡人杉田・譲受人市川勇次郎・証人杉田伊右衛門・村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重	明治11年	青色罫紙(13行)・1冊<3丁墨>	397-4-1
地所譲渡二付名前替御届 右(第八大区八小区多摩郡寺方村)譲渡人杉田きん(印)・譲受人市川勇次郎(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長大澤嘉重(印)→神奈川県権令野村靖殿	(明治11年)	青色罫紙(13行)・1冊<3丁墨>	397-4-2
券状書換願(地所売渡しに付) 右(第八大区七小区武蔵国多摩郡百軒村)売渡人大塚初五郎・買受人袖木常吉・村用掛大塚清左衛門・戸長土方勘考	(明治11年カ)	堅紙・1通	397-4-3
(券状書換願綴)	(明治11年)	綴/(397-6-1~6は一綴)・1綴	397-6
券状御書換願(地所売渡しに付) 右(第六大区八小区武蔵国都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買受人峯岸音次郎(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重	明治11年	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	397-6-1
券状御書換願(地所売渡しに付) 右(第六大区八小区都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買請人青木亀吉(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	397-6-2
券状御書換願(地所売渡しに付) 右(第六大区八小区都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買請人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重	明治11年	青色罫紙(13行)・1通	397-6-3
地所売渡二付名前替御届 右(第六大区八小区武蔵国都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買受人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	397-6-4
地所売渡二付名前替御届 右(第六大区八小区都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買受人青木亀吉(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	397-6-5
地所売渡二付名前替御届 右(第六大区八小区都築郡黒川村)売渡人市川勇次郎(印)・買受人峯岸音次郎(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第3月	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	397-6-6
御受書(近日新地券状御下げに付それまでは地所売買見合わせ申すべき旨御口達の趣承知に付) *下書	(明治)7月15日	堅切紙・1通	723
御請書(新地券状下付のため村扣帳と照合の上は地所売買譲与等にて成る丈け名面変換せざる旨承知に付) *雛形 何国何郡何村戸長ノ連印・何国何村担当人連印	(明治)何月日	堅紙・1通	640
(第八大区六小区和田村市川勇次郎券状御下げの沙汰に付)	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	687

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /7. 地目変換

(変地願綴)	(明治9年9月)	(193-1~2は一綴)・1点	193
変地願(和田村日吉和平の字1号4番畑・同5番畑を田の部へ編入下されたきに付) * (端裏朱書)「扣」 右村(第八大区六小区和田村)村用掛補助石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治9年第9月	青色罫紙(9行)・1通	193-1
変地願(和田村日吉和平の字24号324番畑を宅地へ編入下されたきに付) 右村(第八大区六小区和田村)村用掛補助石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治9年第9月	青色罫紙(9行)・1通	193-2

3. 和田村村用掛 /4. 土地・地租改正 /7. 地目変換

殿 (変地願綴)	(明治)	綴/(959-1~2 は一綴)・1綴	959
変地願(日吉和平・藤井為治郎所持の畑地を田地に編入に付) 右(和田)村村用掛一・戸長→神奈川県権令一	(明治)年月日	青色罫紙(10行) ・1通	959-1
変地願(日吉和平所持の畑地を宅地に編入に付)	(明治)	黒色罫紙(10行)/ (版心「神奈川県管下」)・1通	959-2

3. 和田村村用掛 /5. 租税

明治十年六月第四拾六号布告改正外国郵便税表	明治10年6月	印刷物(活版) ・1通	861
畠方新租戸毎調帳 和田村	明治11年第10月	横長半/(貼紙あり)・1冊(14丁墨)	441
山林税九年分百分ノ三書抜調(石坂戸一郎ほか64名分差引追納額取調に付)	(明治)	青色罫紙(10行) ・1冊(7丁墨)	204
山林税明治十年分新旧差引速納調(石坂戸一郎ほか64名分新旧差引追納額取調に付)	(明治)	青色罫紙(10行) ・1冊(6丁墨)	205
(畑租御割付書上帳)	(明治)	横長半・1冊(3丁墨)	869
凶歳租税延納割賦略表	(明治)	印刷物(活版)/ (破損甚大)・2通	897
記(高に繰り出すべき分・戸数に繰るべき分・人口に繰り出すべき分・毎口警察費金額書上)	(明治)	横折紙・1通	997

3. 和田村村用掛 /6. 諸費 /1. 大小区費

第八大区六小区扱処費明治十年七月ヨリ九月マテ三ヶ月分予算取調書(総計金68円26銭6厘に付) 第八大区六小区副戸長大澤嘉重、(奥書)第八大区六小区堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村代議人→神奈川県令野村靖殿	明治10年7月	青色罫紙(10行) ・1冊(3丁墨)	227
(大小区並びに村費金取立覚及び支払覚)	(明治10年)	青色罫紙(10行) ・1冊(2丁墨)	689
(第八大区六小区扱所費明治11年10月より12月迄三ヶ月分予算取調綴)	(明治11年10月)	綴/(229-1-1~2は一綴)・1綴	229-1
第八大区六小区扱所費明治十一年十月より十二月迄三ヶ月分予算取調書(旧高に課すべき定費等に付) 第八大区六小区副戸長黒田久左衛門、(奥書)第八大区六小区堀之内村惣代人斎藤権右衛門・同小磯熊吉・別所村惣代人萩生田勇次郎・同青木徳右衛門・中野村惣代人大澤信重・同小谷田重蔵・大塚村惣代人井上弥五右衛門・同林咲太郎・和田村惣代人柚木三郎右衛門・同真藤龍蔵→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月	青色罫紙(13行) ・1冊(4丁墨)	229-1-1
十月より十二月迄予算割賦(堀之内村金20円67銭3厘等ノ金60円83銭9厘金銭書上)	(明治11年10月)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県第八大区」) ・1通	229-1-2

3. 和田村村用掛 /6. 諸費 /2. 村費

(和田村村費並びに臨時費書上綴)	(明治9年10~11月)	綴/(767-1~3 は一綴)・1綴	767
村費并臨時費書上 右村(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治9年第10月7日	堅紙・1通	767-1
村費并臨時費書上 右村(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治9年第10月10日	青色罫紙(10行) ・1通	767-2
村費并臨時費書上 代議人青木弥平・石坂高次郎・相澤友右衛門・河内平蔵・真藤龍蔵・峯岸春蔵・伊野代次郎・峯岸治助	明治9年11月9日	堅紙・1通	767-3
明治十年六月分村費支払取調記*(端書朱書)「不用不取用」/墨消 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎(印墨消)→六小区正副戸長御中	明治十年第6月29日	青色罫紙(10行) ・1通	739
第八大区六小区和田村々費明治十年七月ヨリ九月マテ三ヶ月分予算取調書(旧高に課すべき定費金5円19銭等に付) 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎、(奥書)第八大区六小区和田村代議人石坂高次郎・同相澤友右衛門・同河内平蔵・同日吉和平・同真藤龍蔵・同柚木芳三郎・同峰岸勝五郎・同伊野代次郎・同青木弥兵・補助峰岸治平・同飯島富治郎→神奈川県権令野村靖殿	明治十年第7月	青色罫紙(10行)/ (付箋あり)・1冊<3丁墨>	228
村費金出納元簿(明治10年7月中に付)	明治10年7月	青色罫紙(13行) ・1通	610
村費金出納元簿 *下書	明治10年7月	青色罫紙(13行) ・1通	660
第八大区六小区和田村々費明治十年七月ヨリ九月マテ三ヶ月分予算取調書	明治10年(7~9月)	青色罫紙(10行) ・1通	663
村費金取立之部(真藤龍蔵・柚木芳三郎に付)	明治10年7月	青色罫紙(10行) ・1通	864
明治八年民費取調書(先般取調べ書上げのところ不都合の旨御達しに付至急取調べの旨廻状) 六小区扱所[印「六小区会所」]→堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村右村村用掛御中	(明治)10年9月12日	青色罫紙(10行) ・1冊<3丁墨>	862
明治十年七月ヨリ九月マテ三ヶ月分村費精算表(和田村村用掛給料金4円29銭等に付) 六小区和田村村用掛石坂戸一郎→神奈川県権令野村靖殿	明治十年第10月6日	青色罫紙(13行) ・1通	659
第八大区六小区和田村々費明治十年七月ヨリ九月迄三ヶ月分予算取調書(旧高に課すべき定費等に付)	(明治10~11年)	青色罫紙(10行)/ (貼紙あり)・1通	229-2
(明治10年分村費取調綴)	(明治10年)	綴/(230-1~4 は一綴)・1綴	230
明治十年第一月ヨリ二月迄村費計算并ニ三月分予算取調証(第八大区六小区和田村1月ヨリ3月迄村用掛月給・小使月給金5円49銭等に付) 右村(和田村)代議人石坂高次郎(印)・同柚木芳三郎(印)・村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	(明治10年)第3月16日	青色罫紙(10行) ・1通	230-1
明治十年四月ヨリ六月迄村費三ヶ月分計算支払取調証(第八大区六小区和田村村用掛・小使月給3ヶ月分金5円49銭等に付) 代議人石坂富次郎(印)・同相澤友右衛門(印)・同河内平蔵(印)・同日吉和平・真藤龍蔵(印)・柚木芳三郎(印)・同峰岸勝五郎(印)・同伊野代次郎(印)・代議人兼橋梁掛青木弥平(印)・補助峯岸治平(印)・同飯島富次郎(印)	明治十年第7月2日	青色罫紙(10行)/ (貼紙あり)・1通	230-2

3. 和田村村用掛 /6. 諸費 /2. 村費

明治十年七月ヨリ九月マテ三ヶ月分村費清算表(第八大区六小区和田邨村用掛給料金4円29銭等に付) *(端書朱書)「扣」 六小区和田邨村用掛石坂戸一郎→神奈川県権令野村靖殿	明治十年第10月6日	青色罫紙(13行) ・1通	230-3
明治十年十月ヨリ十二月マテ三ヶ月分村費清算表(第八大区六小区和田邨村用掛・小使月給金5円49銭等に付) *(端書)「扣」 六小区和田村村用掛石坂戸一郎→神奈川県権令野村靖殿	明治11年2月8日	青色罫紙(13行) ・1通	230-4
(和田村村費並びに荒地関係書類綴)	(明治11年2~10月)	綴/(231-1~2 は一綴)・1綴	231
去明治十年一月ヨリ十二月三十一日迄村費取調書(第八大区六小区和田村県庁監獄費金2円12銭7厘等に付) *(端書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年2月14日	青色罫紙(13行) ・1通	231-1
山崩荒地堀式反別取調書(第八大区六小区和田村反別8反5畝28歩書上) *(端書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年2月14日	青色罫紙(13行) ・1通	231-2
(明治11年7月より9月迄村費支払書上綴)	(明治11年7月~9月)	綴/(232-1~3 は一綴)・1綴	232
明治十一年第七月分村費支払書上(第八大区六小区和田村村用掛月給・定使給金1円83銭等に付) *(端書朱書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年8月10日	青色罫紙(10行) ・1通	232-1
明治十一年第八月分村費支払書上(第八大区六小区和田村村用掛月給・定使給金1円83銭等に付) *(端書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年9月5日	青色罫紙(10行) ・1通	232-2
明治十一年九月分村費支払書上(第八大区六小区和田邨村用掛月給・定使給金1円83銭等に付) *(端書朱書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年10月6日	青色罫紙(10行) ・1通	232-3
明治十一年第三月分村費支払書上(第八大区六小区和田村用掛月給金1円53銭1厘等に付) 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年4月14日	青色罫紙(10行) ・1通	233
明治十一年第七・八・九三ヶ月大小区費并村費勘定帳 第八大区六小区和田村	明治11年10月3日	横長半・1冊(19 丁墨)	442
乍恐村費減方法々小区合併内願書(武蔵国多摩郡第八大区六・七・八小区の合併または十三大区青梅を入れて4小区合併等に付) *下書 武蔵国多摩郡第八大区六小区・七小区・八小区惣代人	(明治)	青色罫紙(8行)/ (下部欠損)・1通	241-1
乍恐村費減方法々小区合併奉内願候(これ迄の小区抜所を減じ3小区位合併に付) *下書	(明治)	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1通	241-2

3. 和田村村用掛 /6. 諸費 /3. 地租改正入費

地租改正事業中入費取調表(本年5月迄当村入費取調に付) *(端書)「扣」 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎印→六小区正副戸長御中	明治10年6月27日	青色罫紙(10行) ・1通	226
(書状・地券取調費並びに地租改正費書上の認振りに付) *下書	(明治)	横切紙・1通	606

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /1. 戸籍取調

人口取調下帳 第八大区六小区和田村	明治10年4月より6月迄	横長半・1冊<5丁墨>	455-1
口演(村方杉田きんは戸主に相違なきに付) 寺方村用務(印「伊野」)・寺方村村用掛伊野儀兵衛(印「伊野」)→和田村村用掛石坂戸一郎様貴下用向	(明治)10年第10月16日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)・1通	988
人数取調帳 壹季雇ニ至迄 *(端書)「扣」 第八大区六小区和田村	明治10年第11月26日	横長半・1冊<5丁墨>	455-2
(改正戸籍帳簿に付廻達並びに別紙書式) 神奈川県十等属東素之・同八等属伴野漆蔵・同六等属安東昌春→第八大区ヨリ第十三区(区)マテ右正副区長・戸長御中	(明治)10年カ)	青色罫紙(13行)・1冊<12丁墨>	147
戸籍届・戸籍帳簿へ可書載箇目 *(端書)「雛形写」	(明治)10年カ)	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊<5丁墨>	149
(小区戸口増減表調製に付通達書綴)	(明治)10年)	綴/(684-1は684-2~3を包む)/(684-2~3は一綴)/(紙縫とも)・1綴	684
(包紙) *(包紙上書)「廻章 六小区別処村始メ」/(朱書)「至急官事」	(明治)10年)	包紙・1点	684-1
(別紙廻達の旨通知) 六小区扱処[印「神奈川県第八大区六区印」]→別処村・堀之内村・中野村・大塚村・和田村	(明治)10年11月6日	横切紙・1通	684-2
記(小区戸口増減表調製の上提出の旨布達並びに雛形) 神奈川県権令野村靖	明治10年10月29日	青色罫紙(13行)/(紙縫とも)・1冊<8丁墨>	684-3
(和田村戸籍取調書上) *下書	(明治)10年~明治11年)	半/(貼紙・挿入紙あり)/(虫損あり)・1冊<75丁墨>	454
(戸籍取調帳並びに石坂家戸籍関係書類一括)	(明治)10年~大正)	(453-2~9は453-1に挟込一括)・1点	453
戸籍取調帳 *(端書)「扣」/朱入れあり 第八大区六小区和田村	明治10年第1月1日	半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<80丁墨>	453-1
(太田仲蔵住所・生年月日書付)	(近代)	小切紙・1通	453-2
(石坂元三郎戸籍書付)	(大正)	青色罫紙(12行)・1通	453-3
(石坂元三郎戸籍届書) *写 石坂元三郎印	(大正)	縦紙・1通	453-4
(石坂サダ戸籍届書) *写 石坂サダ印	大正11年5月	縦紙・1通	453-5
(石坂脩治戸籍書付)	(大正)	小切紙・1通	453-6
(石坂元三郎戸籍書付)	(大正)	小切紙・1通	453-7
(石坂武平住所・生年月日書付)	(大正)カ)	小切紙・1通	453-8
(石坂元三郎戸籍書付) *下書	(大正)	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	453-9

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /1. 戸籍取調

生死御届(明治11年10月分死亡人・出生人取調に付) *(端書)「扣」右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副 戸長御中	明治11年第11月8日	青色罫紙(13行) ・1通	599
(明治11年出生人書上)	(明治11年)	青色罫紙(13行) ・1通	680
(和田村人口・戸数・反別取調書) *(端書)「扣」右村(和 田村)戸籍掛石坂戸一郎→第八大区六小区正副戸長御中	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	607
(神奈川県管内戸籍・寄留届雛形綴)	(明治)	綴/(630-1~2 は一綴)・1綴	630
神奈川県管轄第何大区何小区戸籍ノ一 *雛形	(明治)	美・1冊(2丁墨)	630-1
神奈川県管内寄留届帳 *雛形	(明治)	美・1冊(2丁墨)	630-2
(第14番屋敷居住石坂卯之助等戸籍書抜)	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	818

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /2. 出生届・死亡届

(和田村伊野類出生届)	明治9年10月18日	青色罫紙(10行) ・1通	819
死亡届(施治の患者重田たか死去に付) 同県(神奈川 県)第八大区八小区乞田村廿一番地医師鈴木実蓮→神奈川 県権令野村靖殿	明治10年6月27日	罫紙・1通	148
出生御届書(第八大区六小区和田郡石坂寅次郎次女 とき出産に付) *(端書朱書)「扣」右(和田村)村用掛石 坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年第10月5日	青色罫紙(10行) ・1通	619
(出生届・死亡届雛形一括)	(明治)	綴/(863-1~3 は一綴)・1綴	863
死亡届 *雛形 神奈川県第八大区何小区村用掛何ノ誰→神 奈川県権令野村靖殿	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	863-1
死亡届 *雛形	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	863-2
出生届 *雛形	(明治)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下第八大 区」)・1通	863-3

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /3. 受籍・送籍・寄留籍

(受籍・送籍関係綴)	(明治9年)	綴/(647-1~4 は一綴)・1綴	647
(受籍・送籍人名書上)	(明治9年)	青色罫紙(9行) ・1通	647-1
(送籍・寄留人名書上)	(明治9年)	青色罫紙(9行) ・1通	647-2
寄留証(平民平山貞蔵等に付) 右(和田村)副戸長大澤嘉 重印→第八大区七小区正副戸長御中	明治9年11月30日	青色罫紙(9行) ・1通	647-3
送籍証(相澤友右衛門養子相澤歌次郎落川村実家海 老弥茂兵衛方へ帰籍に付) 右(和田村)副戸長大澤嘉 重印→第八大区七小区正副戸長御中	明治9年11月30日	青色罫紙(9行) ・1通	647-4
(石田吉兵衛長男を和田村真藤勝蔵方へ寄留致させ たきに付寄留籍へ編入願) *写 右区(東京府下第 大区十四小区堺町)戸長代理秋元辰四郎印→右区(武蔵国多 摩郡第八大区六小区和田村)戸長御中	(明治)10年1月26日	青色罫紙(10行) ・1通	152

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /3. 受籍・送籍・寄留籍

送籍証(戸屋代五郎長女やまを和田村峯岸伊三郎妻へ差し遣わずに付) *写 (神奈川県第九大区老小区宇津貫村)副戸長金子亀七郎印→第八大区六小区正副戸長御中	明治10年3月16日	青色野紙(10行)・1通	153
入籍届(竹林亥の助を峯岸寅次郎附籍にて加籍したきに付) 右(第八大区六小区和田村拾五番地)峯岸寅次郎→第八大区六小区戸長御中	明治11年5月	黒色野紙(10行)/(版心「神奈川県管下第八大区 小区」)・1通	151

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /4. 分家

(分家願綴)	(明治10年4月)	綴/(161-1~5は一綴)・1綴	161
分家願(農間生糸渡世の弟伊野治郎兵衛に付) * (貼紙)「扣」願主伊野代次郎(印)・本人伊野治郎兵衛・親類伊野為三郎(印)・村用掛石坂戸一郎	明治10年4月	青色野紙(10行)・1通	161-1
分家願(農業の弟伊野治郎兵衛に付) 願主伊野代次郎(印墨消)・本人伊野治郎兵衛[印墨消]・親類伊野為三郎(印墨消)・村用掛石坂戸一郎(印墨消)・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年4月	青色野紙(10行)/(貼紙あり)・1冊<3丁墨>	161-2
分家願(農間生糸渡世の弟伊野治郎兵衛に付) 願主伊野代次郎(印墨消)・本人伊野治郎兵衛[印墨消]・親類伊野為三郎(印墨消)・村用掛石坂戸一郎(印墨消)・副戸長大澤嘉重(印墨消)→神奈川県権令野村靖殿	明治10年4月2日	青色野紙(10行)/(貼紙あり)・1冊<3丁墨>	161-3
分家願(農間生糸渡世の弟伊野治郎兵衛に付) 願主伊野代次郎(印墨消)・本人伊野治郎兵衛[印墨消]・親類伊野為三郎(印墨消)・村用掛石坂戸一郎(印墨消)・副戸長大澤嘉重(印墨消)→神奈川県権令野村靖殿	明治10年4月2日	黒色野紙(10行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)/(貼紙あり)・1冊<3丁墨>	161-4
分家願(農間生糸渡世の弟伊野治郎兵衛に付) 願主伊野代次郎(印墨消)・本人伊野治郎兵衛[印墨消]・親類伊野為三郎(印墨消)・村用掛石坂戸一郎(印墨消)・副戸長大澤嘉重(印墨消)→神奈川県権令野村靖殿	明治10年4月2日	黒色野紙(10行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)/(貼紙あり)・1冊<3丁墨>	161-5

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /5. 家出人

(無断家出人取調書類綴)	(明治10年4月23日)	綴/(150-1~2は一綴)・1綴	150
御預り請書(峯岸道蔵を御調べ中御預け仰せ付けらるに付) 右村(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)村用掛石坂戸一郎・道蔵父峰岸金五郎→神奈川県八王子警察署御中	明治10年4月23日	堅紙・1通	150-1
口供(無断家出のところ実父大病の趣にて帰村に付) 右(武蔵国多摩郡和田村第二百八十番地)峯岸道蔵	明治10年4月23日	堅紙・1通	150-2
(峯岸道蔵帰籍一件綴)	(明治10年)	綴/(652-1~4は一綴)・1綴	652
(峯岸道蔵儀他の管地へ出て5日を過ぎる科に付申渡書) 横浜裁判所→武蔵国多摩郡和田村金五郎長男峯岸道蔵	明治10年5月14日	青色野紙(10行)・1通	652-1
(家出後の経緯に付口上書) 右(神奈川県下第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村農峯岸金五郎長男)峯岸道蔵	明治10年4月23日	青色野紙(10行)・1通	652-2

3. 和田村村用掛 /7. 戸籍 /5. 家出人

御預請書(取調中御預け仰せ付けらるに付) 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎印・道蔵父峯岸金五郎印→神奈川県八王子警察署御中	明治10年4月23日	青色罫紙(10行)・1通	652-3
帰籍願(峯岸道蔵に付) 右(和田村)道蔵父峯岸金五郎・伍組森川喜三郎・村用掛石坂戸一郎・副戸長大塚嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年□(墨消)月28日	青色罫紙(10行)・1冊<2丁墨>	652-4
帰籍願(明治8年7月中家出のところ帰村に付) 右(和田村)峯岸道蔵印・同人兄峯岸金五郎印・伍組森川喜三郎印・村用掛石坂戸一郎印・副戸長大澤嘉重印・区長中溝昌庄印→神奈川県権令野村靖殿	明治10年	罫紙・1通	661

3. 和田村村用掛 /8. 村総代人・代議人

代議人取調書上(第八大区六小区和田村に付) *(端書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎印・副戸長大澤嘉重印→神奈川県権令野村靖殿	明治10年第6月4日	青色罫紙(10行)・1通	868
村総代人公撰順次姓名簿(第八大区六小区和田村分) 右(和田村)投票人峰岸音次郎(印)・峰岸治平(印)・長嶋伊左衛門(印)・石坂富次郎(印)・小嶋喜左衛門(印)・河内平蔵(印)・相澤友右衛門(印)・関井太一郎(印)・日吉和平(印)・伊野泰四郎(印)ほか34名連印→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第9月10日	青色罫紙(10行)・1冊<4丁墨>	126

3. 和田村村用掛 /9. 兵事

明治十一年和田村国民軍銘々届	明治11年2月	青色罫紙(13行)・1冊<41丁墨>	449
丙第八十四号(当年16歳の志願並びに本年常備体充兵当籤の者検査採用のため八王子駅へ召集の旨神奈川県権令達へ付通知) *(端書朱書)「写」 第八大区々務処印	明治11年3月29日	青色罫紙(10行)・1通	686

3. 和田村村用掛 /10. 衛生

(虎列刺流行の兆しのため予防養生法等内務省衛生局通達へ付順達) 第八大区六小区扱処[印「神奈川県第八大区六小区」]→和田村・大塚村・中野村・堀之内村・別所村各村用掛御中	(明治10年)9月27日	青色罫紙(13行)・1冊<5丁墨>	741
(横浜にて虎列刺流行に付罹病者が出た際は速やかに区戸長から県庁へ届け出るべき旨布達写ほか虎列刺関係通達留)	(明治10年)9月	青色罫紙(10行)/(第1丁から第4丁に錯綴箇所あり)・1冊<5丁墨>	165
(願により種痘いたす者等に付賞)	明治11年5月14日	罫切紙・1通	600
(病院建築に付助成金1295両3分永47文7分を10ヶ年賦にて上納したきに付願書) *下書 武州多摩郡日野宿外三拾六ヶ村組合	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)・1通	591

3. 和田村村用掛 /11. 勸業 /1. 産物・営業取調

度量衡旧器具数調書(鉄製曲尺1本等に付) *(奥書)「明治九年第十月廿七日調差出申候扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎印→八王子駅度量衡旧器検査所御中	明治9年第10月27日	青色罫紙(10行)・1通	658
---	-------------	--------------	-----

3. 和田村村用掛 /11. 勸業 /1. 産物・営業取調

産物取調証 *下書 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年2月16日	青色罫紙(10行)/ (虫損あり)・1冊 (3丁墨)	171-1
楮樹植付有無書上(植付場所取調べのところ当邸には無きに付) 右(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年第4月26日	青色罫紙(10行) ・1通	662
記(栗原朝寿・天野光義儀度量衡視検として派出の件 神奈川県より通達に付度量衡の品取り纏め当扱所へ持参すべき旨廻状) *後欠 六小区扱所[印「神奈川県第八大区六小区」]→中野村・大塚村・和田村(後欠)	明治10年6月26日	横切継紙・1通	834
煮売々揚高書上 第八大区和田村日吉七左衛門 *下書 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年第7月6日	青色罫紙(10行) ・1冊(2丁墨)	173
去明治九年和田村産物取調書 *下書	(明治10年)	青色罫紙(10行)/ (虫損あり)・1冊 (4丁墨)	171-2
明治九年産物取調証 第八大区六小区和田村 *下書 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治11年2月16日	青色罫紙(10行)/ (貼紙あり)/(虫損あり)・1冊 (4丁墨)	172
各車取調書(荷積車・農車5輪の車種・持主書上) 南多摩郡和田村旧村用掛石坂戸一郎・旧戸長大塚嘉重→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年第2月25日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下」)・1通	604
(収獲金9円77銭書上)	(明治)	小切紙・1点	657

3. 和田村村用掛 /11. 勸業 /2. 諸願・届書

(蚕種紙下付・橋梁修繕費金に付上申書一括)	(明治10年)	(721-1~2は折込一括)・1点	721
蚕種紙御下ケ願(壺等種紙2枚河内四方作・日吉和平へ御下げに付) 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→六小区正副戸長御中	明治10年1月31日	青色罫紙(10行) ・1通	721-1
(明治11年1月より3月まで橋梁修繕費金10円に付上申書) 右(武蔵国多摩郡和田村)道路橋梁掛青木弥平(印)・村用掛石坂戸一郎→第八大区区长中溝昌弘殿	明治10年4月20日	青色罫紙(10行) ・1通	721-2
(和田村石坂吉太郎荷車等検印願) * (端書)「扣」 第八大区六小区副戸長大澤嘉重印→第八大区区长中溝昌弘殿	明治10年5月28日	青色罫紙(10行) ・1通	820
生糸製造印鑑御届 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村 右(和田村)峰岸治平(印)・柚木久蔵(印)・真藤弥左衛門(印)・峰岸稲五郎(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治11年7月	青色罫紙(13行)/ (貼紙あり)/(鼠食損あり)・1冊 (2丁墨)	174

3. 和田村村用掛 /12. 変災 /1. 湯水

湯水ニ付田方無仕付ヶ所取調書(改正反別21町9反9畝12歩の内2畝16歩に付) * (端書朱書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎・副戸長大塚嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第8月11日出ス	青色罫紙(10行) ・1通	603
---	---------------	------------------	-----

3. 和田村村用掛 /12. 変災 /2. 蝗害

(本月19日府中駅近傍にて蝗虫発生にて同所分署詰めより八王子警察署へ報告の警部出張に付回章) * (包紙上書)「大急 回章 六小区扱所 別所村・堀之内村始め」 六小区扱処[印「神奈川県第八大区六小区印」]→堀之	明治11年7月23日	青色罫紙(13行)/ (包紙とも)・1冊 (2丁墨)	671
---	------------	----------------------------------	-----

3. 和田村村用掛 /12. 変災 /2. 蝗害

内村・別処村・中野村・大塚村・和田村各村々村用掛御中			
(一小区野津田村宮川勘兵衛宅地続き萱原に数多の虫発見に付各村々において尚一層注意致すべき旨回達) * (包紙上書)「刻附 回達 大急 六小区扱処 堀之内村始メ」 六小区扱処[印「六小区会所」]→堀之内村・別処村・中野村・大塚村・和田村	(明治11年)第7月24日	青色罫紙(13行)/(包紙とも)・1通	673
(蝗虫発見関係綴)	(明治11年)	綴/(995-1~2は折込一括)・1綴	995
蝗虫発見御届(蝗虫発見にて捕虫御届けに付) * 雛形右村用掛一・村戸長黒田久左衛門→県権令宛	(明治11年)月日	青色罫紙(13行)・1通	995-1
(書状、蝗虫発見届無きは不都合にて至急差し出すべきに付) 六小区扱処[印「神奈川県第八大区六小区印」]→中野村・大塚村・和田村右村用掛御中	(明治11年)第7月30日 午前第10時発ス	横切継紙・1通	995-2
(蝗害駆除法に付通達写並びに順達綴)	(明治11年)	綴/(742-1~2は一綴)・1綴	742
(別紙の通り通達に付各村へ順達の旨廻状) 六小区扱所[印「神奈川県第八大区六小区」]→堀之内村・別所村・中野村・大塚村・和田村各村吏御中	(明治11年)第8月3日	青色罫紙(13行)・1通	742-1
(蝗害駆除施行の件村方にて捕獲等心得に付通達写) 石渡四等属・福田七等警部→第八大区戸長御中	(明治11年)7月30日	青色罫紙(13行)・1通	742-2

3. 和田村村用掛 /12. 変災 /3. 風水害

(大風雨にて松木立枯れ届綴)	(明治11年2月)	綴/(626-1~2は一綴)・1綴	626
(松木22本間尺書上)	(明治11年2月ヵ)	横折紙・1通	626-1
風損木并立枯御届(明治10年10月中大風雨にて松木10本立枯れに付) * (端書)「扣」 右(和田村)村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年第2月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	626-2
(暴雨水害被害関係綴)	(明治11年9月12~14日)	(208-2-1~7は一綴)・1綴	208-2
田畑橋梁其他水害取調御届(和田村水車・改正田畑・官林・橋梁・小橋・道路等に付) * (端書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎→木曾御分署御中	明治11年第9月14日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-1
水死人御届(和田村内にて水死の男1人に付) 右(第八大区六小区和田村)村用掛代理補助峯岸次平→六小区正副戸長御中	明治11年第9月12日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-2
流失一棟御届(和田村伊野正太郎3番地水車1棟流失に付) * (端書朱書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛代理補助峯岸治平→六小区正副戸長御中	明治11年第9月12日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-3
水死人御届(和田村内にて水死の男1人に付) * (端書朱書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛代理補助峯岸治平→六小区正副戸長御中	明治11年第9月12日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-4
診断書(水死人寺方村尾形甚蔵に付) 同大区(八大区)六小区大塚邨七十四番地医師井上平次郎→神奈川県令野村靖殿	明治11年第9月12日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-5
田畑橋梁其他水害取調御届(和田村改正田畑・橋梁・水車・小橋・官林等に付) * (端書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)村用掛代理補助峯岸治平→木曾御分署御中	明治11年第9月13日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-6

3. 和田村用掛 /12. 変災 /3. 風水害

御届(和田村峯岸廣蔵相撲真似にて怪我に付) 右(第八大区六小区和田村)村用掛代理補助峯岸次平→六小区正副戸長御中	明治11年9月12日	青色罫紙(13行)・1通	208-2-7
(道路橋梁其他水害取調書綴)	(明治11年9月14日)	(208-4-1~2は一綴)・1綴	208-4
道路橋梁其他水害取調書(和田村官林・橋梁・小橋・道路等に付) 右(第八大区六小区和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月14日	青色罫紙(13行)/(上部鼠食損あり)・1通	208-4-1
道路橋梁其他水害取調書(和田村官林・橋梁・小橋・道路等に付) 右(第八大区六小区和田村)総代人柚木三郎右衛門(印)・村用掛石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月14日	青色罫紙(13行)/(上部鼠食損あり)・1通	208-4-2
(水害に付道路橋梁見分として川崎土木属御廻村に付村吏付添い被害場見分請け下されたき旨達書) 第八大区区长中澤昌弘・副区长薄井盛恭→六小区正副戸長御中	(明治)11年9月16日	青色罫紙(13行)・1通	208-5
災害ニ付困民御救助願(和田村3番地伊野正太郎暴雨にて居宅流失に付) 右村(第八大区六小区和田村)村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月16日	青色罫紙(13行)/(右下部に破損あり)・1通	209-2
(水害に付改正官林山崩れ等概略取調書上) 右(和田村)議代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重(印)→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月16日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	768
災害ニ付困民御救助願(暴雨にて大栗川・谷川所々暴漲致し田畑石砂入水冠等にて作物悉く損壞に付) *(端書朱書)「扣」 右(第八大区六小区和田村)日吉菊次郎(印)・峰岸亀五郎(印)・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月30日	青色罫紙(13行)・1冊<3丁墨>	209-1
(溺死人検視・埋葬請書留)	(明治11年9月)	黒色罫紙(13行)/(貼紙あり)・1冊<6丁墨>	159
暴雨ニ付道路橋梁大破修繕費取調書(和田村字19号府中道道路長さ延べ20間等に付) 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)総代人真藤龍蔵・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月	青色罫紙(13行)/(右下鼠食損あり)・1冊<3丁墨>	208-1
暴雨ニ付道路橋梁大破修繕費取調書(和田村字19号府中道道路長さ延べ20間等に付) 右(第八大区六小区)和田村総代人真藤龍蔵・村用掛石坂戸一郎・戸長大澤嘉重→神奈川県令野村靖殿	明治11年9月	青色罫紙(13行)・1冊<3丁墨>	208-3
(洪水にて困窮のため拝借証綴)	(明治11年10月15日)	綴/(646-1~2は一綴)・1綴	646
拝借証(5ヶ年賦にて金5円拝借に付) *朱書「写扣」 拝借人伊野正太郎・村用掛石坂戸一郎・副戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月15日	青色罫紙(13行)・1通	646-1
御請書(暴雨により家屋流失のため救助米金として金31銭8厘御下げ渡さるに付請書) *朱書「写扣」 右(第八大区六小区和田村)伊野正太郎→神奈川県令野村靖殿	明治11年10月15日	青色罫紙(13行)・1通	646-2
(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村のうち水害1等の部・2等の部地番・地種書上) 右(和田村)総代人真藤龍蔵・村用掛石坂戸一郎・村戸長黒田久左衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月24日	青色罫紙(13行)・1冊<2丁墨>	221-1
(和田村等級別水害被災田畑地番届書) 右村(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・副戸長黒田久右衛門→神奈川県令野村靖殿	明治11年第10月24日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊<2丁墨>	738

3. 和田村村用掛 /12. 変災 /3. 風水害

災害二付小屋掛拝借願(本月11日暴雨のため伊野正太郎居宅脇大栗川暴溺にて居宅流失に付) *下書右(第八大区六小区)村用掛	(明治11年10月)	青色罫紙(13行)・1通	831
橋梁修繕入費書上(水害に付) 第八大区六小区和田村橋梁掛り青木弥平・代議人相澤友右衛門・同峯岸稲太郎・村用掛石坂戸一郎→同小区正副戸長御中	(明治11年)第11月21日	青色罫紙(9行)・1通	208-6
橋梁修繕入費書上(水害に付) 第八大区六小区和田村代議人惣代相澤友右衛門・橋梁掛り青木弥平・村用掛石坂戸一郎→同小区正副戸長御中	(明治11年)第12月2日	青色罫紙(10行)・1通	817
田畑梁橋其他水害取調御届(和田村改正田畑・梁橋・水車・小橋・官林等に付) 右(和田村)村用掛代理補助峯岸治平(印)→本管御分署御中	明治12年第9月13日	青色罫紙(13行)・1通	221-2

3. 和田村村用掛 /13. 井堰・用水管理

本堰人足并諸色扣帳 第八大区六小区和田村	明治10年第4月28日	横長半・1冊(4丁墨)	429-1
記(村方長鳥愛之助・井上浅吉兩人所持要水路代金1円50銭収領に付) 第八大区六小区大塚村用掛林文次郎(印)→同小区(六小区)和田村村用掛石坂戸一郎殿	明治11年4月18日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)・1通	677
(堰人足・普請関係書類一括)	(明治11年)	(429-2-2~3は429-2-1の紙纏に括付)・1点	429-2
堰人足出勤帳 和田村	明治11年4月25日初メ	横長半・1冊(3丁墨)	429-2-1
記(五間籠13本等普請材書上)	(明治11年カ)	横折紙・1通	429-2-2
記(森川喜三郎籠送賃金等書上) 峯岸治平→村用掛石坂戸市郎殿	(明治11年カ)第5月5日	横切紙(青色宿紙)・1通	429-2-3
(書状、未だ番水の儀取り極めざるうち十二所へ水引き申すに付番水帳御認めの上順達なられたきに付) *写 神助飯嶋富二郎→村用掛石坂戸一郎様水用	(明治)7月6日	縦紙・1通	766

3. 和田村村用掛 /14. 道路・橋梁等修復

去去年八月殿田橋仮普請諸色并人足出勤帳 第八大区六小区和田村	明治9年子年9月30日	横長半・1冊(5丁墨)	344-2
(和田村道路・橋梁等修繕金額の内6分を官費にて営繕に付拝借金御下げ願) 代議人真藤龍蔵・同石坂高次郎(印)・同日吉和平(印)・同峯岸稲二郎・同伊野代次郎(印)・同柚木浅次郎・同河内平蔵(印)・同峯岸治平(印)・学校世話役飯島富次郎(印)・橋梁担当兼務相澤友右衛門(印)・同柚木久蔵(印)・□(欠損)青木弥兵衛(印)・[村用掛]補助石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治9年9月日	青色罫紙(9行)/(左上部鼠食損甚大)・1冊(7丁墨)	206
掲示場修繕費取調御下ヶ願(代価金34錢に付) 右(第八大区六小区和田村)総代人真藤龍蔵(印)・村用掛石坂戸一郎(印)・戸長大澤嘉重(印)→神奈川県令野村靖殿	明治11年第1月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	683
宝蔵橋三ヶ村合併新規出来諸費勘定簿 第八大区六小区七小区八小区落合村・寺方村・和田村	明治11年第4月26日	横長半・1冊(3丁墨)	437
記(明治11年4月より6月迄の道路橋梁修繕費・同支払簿を早々差し出すべきに付) 六小区扱所[印「六小区会所」]→和田村用掛御中	(明治11年)第8月26日	横切紙・1通	208-8

(書状、道路修繕・橋梁新築等の拝借金御下渡しのため六小区役所へ御出頭すべき旨六小区役所より通達に付出頭依頼) 村用掛柚木三郎右衛門→村用補助石坂戸一郎様貴下	(明治)8月18日	横切紙・1通	756
記(普請人足割書上)	(明治)	横折紙・1通	636
損壊道路橋梁絵図面 第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村総代人真藤龍蔵・村用掛石坂戸一郎	(明治)	38.5×27.0・1 舗	678

3. 和田村村用掛 /15. 学校

御請書(明治8年積立ての資本金1200円に今般更に800円を積み立て和田村内へ枝校設立したきに付) *(端書)「取締并小区江差出之扣」 生蘭学校中野村世話役小谷田重蔵・代議人金子種次[](欠損)・同井上伸右衛門・同小谷田与五郎・村用補金子勘左衛門・村用掛井上弥三右衛門・大塚村世話役兼村用掛林文次郎・村用補黒田久左衛門・村用補林利左衛門・代議人井上保太郎・代議人石坂仙右衛門・同井上久兵衛・同石坂政右衛門・和田村世話役飯島富次郎・村用掛石坂戸一郎・代議人石坂高次郎・同青木弥平・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年4月29日	青色罫紙(10行) ・1冊<2丁墨>	135-1
御請書(生蘭学校隆盛のため東條六等属殿御出役実現の旨承服に付) 生蘭学校中野村世話役小谷田重蔵・代議人金子種次郎・同井上伸右衛門・同小谷田与五郎・村用掛補金子勘左衛門・村用掛井上弥三右衛門・大塚村世話役林文次郎・井上保太郎・石坂仙右衛門・井上久兵衛・石坂政右衛門・村用掛補林利左衛門・同黒田久左衛門・和田村世話役飯島富次郎・代議人石坂高次郎・同青木弥平・村用掛石坂戸一郎・副戸長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年第4月29日	青色罫紙(10行) ・1冊<3丁墨>	624
写(授業人の代員を得る迄仮授業人の名称を以て伺い出るべき旨通達) *(朱書)「尚々此状御写取之上御返戻之事」 第五課、(奥書)当(和田村)村用掛(印「石坂」)→同村(和田村)学校世話役御中	明治10年8月10日	青色罫紙(10行) ・1通	765
御請書(生蘭学校扶助金の儀戸長・世話役・村用掛共別して注意し積戻しおくべきに付) *下書 中野村村用掛井上弥三右衛門・同世話役小谷田重蔵・和田村村用掛石坂戸一郎・同世話役飯島富次郎・大塚村村用掛補助黒田久左衛門・同世話役林文次郎	明治11年3月28日	罫紙・1通	720
扶助金積立書上(生蘭学校扶助金54円積立てに付) *後欠 中の村村用掛井上弥三右衛門・右世話役小谷田重蔵・和田村同石坂戸一郎・右同飯島富次郎・大塚村同補助黒田久左衛門・同世話役林文次郎	明治11年3月	罫紙・1通	648
第八中学区内第廿三番生蘭鬘支校願(中野村設置の校堂は和田村から遠隔のため和田村高蔵院本堂を借受け通学させたきに付) *写 右和田村総代人柚木三郎右衛門・村用掛石坂戸一郎・世話役飯島富次郎・大塚村総代人林咲太郎・世話役兼村用掛林文次郎・中野村総代人大澤信重・村用掛井上弥三右衛門・世話役小谷田重蔵・戸長大澤嘉重・学区取締富永重催・副区長薄井盛泰、(奥書朱書)神奈川県印→神奈川県権令野村靖殿	明治11年9月7日	青色罫紙(13行) ・1冊<2丁墨>	135-2
(大区小区別学校数・教員数等一覧表)	(明治)	印刷物(活版)/ (虫損甚大)・1 通	601

3. 和田村村用掛 /16. 寺社

(高蔵院領上知分無代価御下渡しに付反別書上) 右村(和田村)村用掛石坂戸一郎・大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治10年2月25日	青色罫紙(10行)・1冊<3丁墨>	187
(高蔵院通減録相当金書類綴)	(明治11年10月20日)	綴/(714-1~2は一綴)・1綴	714
証(高蔵院通減録明治8年相当金額金3円29銭6厘御下渡し請取に付) * (端書朱書)「扣」 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村高蔵院、(奥書)副区長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年10月20日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	714-1
証(高蔵院通減録明治9年相当金額金2円92銭7厘御下渡し請取に付) 右(第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村高蔵院、(奥書)副区長大澤嘉重→神奈川県権令野村靖殿	明治11年10月20日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	714-2

3. 和田村村用掛 /17. 諸書付

記(上ミの紙代等受取に付) 鈴木醬油店(印)→上	(明治)9月5日	横切継紙・1通	390-6
(日付・差出人書上) 第八大区六小区和田村村用補助峰岸治平・村用掛石坂戸一郎	(明治)11月2日	青色罫紙(13行)・1通	609
(納金3円54銭4厘に付人数・金高書付)	(明治)	横折紙・1通	593
木下文吾殿・服部信成殿(宛名書上)	(明治)	小切紙・1通	711
(金額・人名書上帳)	(明治)	横長半・1冊<3丁墨>	754

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
4. 和田村戸長 /1. 布告・令達			
(当郡役所より郡内一般への布達もの謄写行き届きかねるため接続の4ヶ村ずつ順達組合を定めたい旨通達) 南多摩郡佐藤俊正→各村戸長	明治12年3月22日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	622
諸御達廻章扣帳 神奈川県南多摩郡和田村戸長役場	明治12年3月24日(～5月6日)	青色罫紙(13行)・1冊(39丁墨)	380-13
乙第六十二号(今般各村戸長拜命に付通達) 南多摩郡長佐藤俊正印→第八大区六小区正副戸長	明治12年3月26日	青色罫紙(13行)・1通	621
(諸廻達扣帳)	(明治12年5月9日～6月25日)	青色罫紙(13行)・1冊(31丁墨)	380-24
(諸廻達扣帳)	(明治12年6月27日～8月27日)	青色罫紙(13行)・1冊(36丁墨)	380-25
丙第三号(東京裁判処において処分に相成る旨神奈川県より通知に付達書) 南多摩郡役処[印「神奈川県南多摩郡役所印」]→和田村戸長中	明治14年1月6日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡役所」)・1通	780
(明治14年4月・5月通達書一括)	(明治14年4月～5月)	(989-1～10は巻込一括)・1点	989
甲第六十一号(大分県豊後国大野郡木村地所建物質入書入公証割印帳紛失に付債主は役場へ申し出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年5月4日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-1
甲第六十二号(福島県磐城国磐前群中寺村・渡戸村併合戸長役場の地所建物質入書入公証割印帳焼失にて債主は役場へ申し出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年5月4日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-2
甲第六十四号(千葉県下総国千葉郡陸軍省管轄地習志野原を聖上遊獵場に定め人民の鳥獸獵一切禁止に付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年5月5日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-3
甲第五拾八号(熊本県土族衣笠十九郎所有の金禄公債証書遺失のところ発見に付布告) 大蔵卿佐野常民	明治14年5月3日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-4
第八号(愛知県下名古屋分局より同県下半田へ電線架設・新潟県下高田に電信分局設置に付布告) 工部卿山尾庸三	明治14年5月2日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-5
甲第五拾六号(高知県土族永野久義所有の金禄公債証書盗難のところ発見に付布告) 大蔵卿佐野常民	明治14年4月29日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-6
甲第六十三号(牛馬売買免許鑑札紛失の旨大分県外一県より通知にて鑑札所持の者見聞次第警察または分署へ届け出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年5月5日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-7
乙第四十号(産婆志願の者へ給資入学許可に付当庁へ申し出るべき旨布達) 南多摩郡役所→戸長役場	明治14年5月3日	印刷物(孔版)/(鼠食損あり)・1通	989-8
第貳拾六号(売薬規則第16条・第23条削除追加に付布告) 左大臣織仁親王	明治14年4月26日	印刷物(活版)/(鼠食損あり)・1通	989-9

4. 和田村戸長 / 1. 布告・令達

第貳拾五号(改定律例第295条第304条を廃し第306条以下を削除に付布告) 太政大臣三條實美	明治14年4月23日	印刷物(活版)/(鼠食損あり) ・1通	989-10
甲第五拾七号(金禄公債証書のうち椎原丈次郎ほか記名の証書は取引すべからざる旨布告) 大藏卿佐野常民	明治14年5月3日	印刷物(活版) ・1通	907
甲第六拾号(金禄公債証書のうち七澤暹ほか記名の証書は取引すべからざる旨布告) 大藏卿佐野常民	明治14年5月5日	印刷物(活版) ・1通	906
甲第六十五号(県会議員中今福元穎を高坐郡長に任命のため選挙会開催の旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年5月7日	印刷物(活版) ・1通	905
甲第百五号(明治12年度地方税残金処分法ほか臨時県会・郡部会の議決に付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年6月17日	印刷物(活版) ・1通(7枚)	991
甲第百八号(愛知県尾張国東春日郡松河原戸村戸長役場の地所建物質入書入売買奥書割印帳紛失の旨届出に付布達) 神奈川県権令野村靖	明治14年6月20日	印刷物(活版) ・1通	916
(明治14年6月・7月通達書一括)	(明治14年6~7月)	(783-1~2は折込一括)・1点	783
第三拾七号(開拓使管下渡島・釧路両国所屬の郡名変更につき布告) 太政大臣三條實美	明治14年7月8日	印刷物(活版) ・1通	783-1
(北海道電信分局開局に付音信料関係綴)	(明治14年6月28日)	綴/(783-2-1~2は一綴)・1綴	783-2
甲第貳号(後志国寿都・岩内・茅沼電信分局設置に付開局音信料を別表の通り定める旨布告) 工部卿山尾庸蔵・開拓長官黒田清隆	明治14年6月28日	印刷物(活版) ・1通	783-2-1
電信賃銭表	(明治14年6月28日)	印刷物(活版) ・1通	783-2-2
(地方税並びに備荒儲蓄金に付布達一括)	(明治14年7月9日)	(788-1~2は折込一括)・1点	788
甲第百十五号(明治14年度備荒儲蓄金の儀本年県会開設延引のため儲金未定に付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年7月9日	印刷物(活版) ・1通	788-1
(地方税・賦金備荒儲蓄金・同貸与返納金順序に付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年7月9日	印刷物(活版) ・1通	788-2
乙第百十四号(本年6月第104号達の文面へ7字追加するに付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年7月11日	印刷物(活版) ・1通	787
(明治14年7月通達書一括)	(明治14年7月25日)	(790-1~4は折込一括)・1点	790
甲第九拾八号(長野県平民柳澤次郎兵衛所有の新国債証書盗難に付右種類の証書一切取引すべからざる旨布告) 大藏卿佐野常民	明治14年7月25日	印刷物(活版) ・1通(2枚)	790-1
甲第九拾七号(静岡県士族山本道太郎記名の分金禄公債証書紛失の届あるに付以後右証書一切取引すべからざる旨布告) 大藏卿佐野常民	明治14年7月25日	印刷物(活版) ・1通	790-3
甲第九拾九号(東京府士族植原義保ほか2名紛失の金禄公債証書今般発見に付布告) 大藏卿佐野常民	明治14年7月25日	印刷物(活版) ・1通	790-4
甲第百貳拾四号(豊後国直入郡倉木村田井村地所建物質入書入公証割り印帳紛失に付債主は11月30日限り該村役所へ申し出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年7月27日	印刷物(活版) ・1通	790-2

4. 和田村戸長 /1. 布告・令達

(皇女韶子を滋宮と称す儀に付布告) 太政大臣三條實美	明治14年8月9日	印刷物(活版) ・1通	786
甲第百三十三号(新潟県越後国三島郡山田村・志戸橋村・松田村・明ヶ谷村聯合戸長役場にて明治12年1月から12月迄の地所建物質入書入公証割印簿を紛失に付債主は右戸長役場へ申し出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年8月12日	印刷物(活版) ・1通	785
(明治14年8月・9月通達書綴)	(明治14年8~9月)	(932-1~4は折込一括)・1点	932
甲第百四拾六号(岩田富徳巡査ほか手帳遺失に付見付け次第届け出るべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年9月1日	印刷物(活版) ・1通	932-1
甲第百七号(盗難物件発見に付布告) 大藏卿佐野常民	明治14年8月30日	印刷物(活版) ・1通	932-2
乙第百三十七号(海軍下士以下休暇帰省旅費支給等に付布達) 神奈川県令野村靖→郡区役所・戸長役場	明治14年9月2日	印刷物(活版) ・1通	932-3
甲第百四拾七号(10月15日より11月13日迄八王子にて群馬・栃木・埼玉・山梨及び本県繭生糸織物聯合共進会開設に付規則取定めの旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年9月3日	印刷物(活版) ・1通(5枚)	932-4
(明治14年10月15日付通達書一括)	(明治14年10月15日)	(865-1~3は折込一括)・1点	865
甲第百三拾五号(滋賀県平民安原権兵衛所有の金禄公債証書不分明のところ今般発見に付布告) 大藏卿佐野常民	明治14年10月15日	印刷物(活版) ・1通	865-1
甲第百三拾六号(起業公債証書無記名ほか盗難のところ発見に付布告) 大藏卿佐野常民	明治14年10月18日	印刷物(活版) ・1通	865-2
甲第百三拾七号(東京府土族池田鈴蔵所有の金禄公債証書紛失のところ今般発見に付布告) 大藏卿佐野常民	明治14年10月19日	印刷物(活版) ・1通	865-3
(明治14年10月31日付通達書一括)	(明治14年10月31日)	(918-1~2は折込一括)・1点	918
甲第百九十一号(明治14年度郡部地方税賦課規則を本年通常郡部会の議決にて別紙の通り定める旨布達並びに郡部地方税賦課規則) 神奈川県令野村靖	明治14年10月31日	印刷物(活版) ・1通(4枚)	918-1
甲第百九十二号(県立十全医院経費の儀来る11月1日以降区部地方税を以て維持継続すべき旨布達) 神奈川県令野村靖	明治14年10月31日	印刷物(活版) ・1通	918-2
第拾七号(秋田県下秋田電信分局より青森県下弘前に至る電信線架設等に付布告) 工部卿佐々木高行	明治14年11月8日	印刷物(活版) ・1通	873
第拾八号(兵庫県下生野電信分局より同県下豊岡に至る電線落成に付布告) 工部卿佐々木高行	明治14年11月11日	印刷物(活版) ・1通	872
第拾九号(福島県二本松並びに兵庫県下神戸電信分局より兵庫へ電線架設に付布告) 工部卿佐々木高行	明治14年11月15日	印刷物(活版) ・1通	871
(旧神官社領収額の件・草高反別の件等配当に付布告簡条) *前欠	(明治)	印刷物(活版)/ (虫損甚大)・1通	1014

4. 和田村戸長 /2. 上申・届書 /1. 諸進達書控簿

進達帳 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年第3月26日(～7月3日)	横半半・1冊(29丁墨)	380-14
-----------------	--------------------	--------------	--------

4. 和田村戸長 /2. 上申・届書 /1. 諸進達書控簿

諸進達書扣簿 * (端書朱書)「第三号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年10月(10月28日～明治13年1月17日)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(39丁墨)	380-15
諸進達物扣簿 * (端書朱書)「第四号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年1月23日(1月24日～4月19日)	青色罫紙(13行)・1冊(38丁墨)	380-16
諸進達物扣簿 * (端書朱書)「第五号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年5月3日(～10月1日)	青色罫紙(13行)・1冊(39丁墨)	380-17
(諸進達物扣簿並びに金銭書上一括)	(明治13年)	(380-18-2は380-18-1の紙縫に括付)・1点	380-18
諸進達物扣簿 * (端書朱書)「第六号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年10月1日(10月2日～明治14年1月24日)	青色罫紙(13行)・1冊(50丁墨)	380-18-1
(役所需用費等金銭書上)	(明治)	切紙・1通	380-18-2
諸進達物書扣簿 * (端書朱書)「第九号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年10月13日(10月5日～12月5日)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(39丁墨)	380-20
諸進達書扣簿 * (端書朱書)「第拾貳号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年6月(6月4日～8月14日)	青色罫紙(13行)・1冊(27丁墨)	380-21
諸進達書扣簿 * (端書朱書)「第拾三号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年8月28日(～12月20日)	青色罫紙(13行)・1冊(39丁墨)	380-22
諸進達書扣簿 * (端書朱書)「第拾六号」 南多摩郡和田村戸長役場	明治16年8月2日(8月3日～明治17年1月15日)	青色罫紙(13行)・1冊(38丁墨)	380-23

4. 和田村戸長 /2. 上申・届書 /2. 上申書・届書

(南多摩郡長宛届書・伺書一括)	(明治12年3～4月)	(854-1～3は折込一括)・1点	854
出生届(相澤軍紀出生に付) * 墨消 右→第 大区 小区戸長御中	明治12年3月31日	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下第 大区 小区」)・1通	854-1
里程御届(郡役所より当村戸長役場まで3里5町51間に付) * 下書 右村(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年4月1日	青色罫紙(13行)・1通	854-2
筆生御伺(和田村11番地農青木弥平を筆生に申し付けたきに付) 右村(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年4月1日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	854-3
(明治11年分火災小屋掛拝借金返納金上納に付一札) * 雛形下書 南多一何村戸長役場	明治12年5月20日	罫紙/(欠損あり)・1通	972
履歴書文例・御請書文例(戸長就任に付雛形)	(明治12年カ)	青色罫紙(10行)・1通	620

4. 和田村戸長 /3. 訴訟

財産取調書 * (端書朱書)「扣 郡吏石坂」 右(南多摩郡和田村)被告石坂高次郎印・原告二宮婦作代理萩原傳太郎印	明治15年7月29日	青色罫紙(13行)・1冊(9丁墨)	460
--	------------	-------------------	-----

4. 和田村戸長 /4. 土地 /1. 反別・等級・地価取調

明治九年新旧地租取調書上帳 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年2月16日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1冊<73丁墨>	395
明治十年新旧地取調書上帳 右村(和田)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年2月16日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<72丁墨>	444
(明治13年土地等級・地価取調関係綴)	(明治13年7月5日)	綴/(200-1~3は一綴)・1綴	200
等級地価取調書(和田村高蔵院持畑反別5畝8歩等に付) 右(武蔵国南多摩郡和田村)高蔵院(印)・伊埜代次郎(印)・伊埜正太郎[印]・青木長吉(印)・青木弥平(印)・藤井為次郎(印)・杉田きん(印)・伊埜治郎兵衛(印)・伊埜藤次郎(印)・高橋歌吉(印)・柚木芳三郎(印)・地主惣代真藤龍蔵(印)・同河内平蔵(印)、(奥書)戸長石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治13年7月5日	青色罫紙(13行)・1冊<5丁墨>	200-1
御届書(明治9年地価確定の後地種地目変換により租税の収除増減に関する分取調に付) 右(武蔵国多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治13年7月5日	青色罫紙(13行)・1通	200-2
荒地季明御届書(明治12年迄年季明の分取調に付) 右(武蔵国多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治13年7月5日	青色罫紙(13行)・1通	200-3
自明治十式年六月至同十三年五月卅一日南多摩郡和田村公証取調表(書入反別・地価・実額・度数等上申に付) *(端書朱書)「扣」 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年7月日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県下南多摩郡」)・1冊<2丁墨>	242
畑宅地山林原野地租取調簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年8月11日調	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<7丁墨>	396-1
(字1号畦畔土手反別書上)	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1冊<10丁墨>	388-6
(第2号畦畔反別書上)	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<11丁墨>	388-7
(字3号畦畔反別書上)	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1通	388-8
(字4号・字5号・字6号畦畔土手反別書上)	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1通	388-9
(字7号畦畔反別書上覚)	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1通	388-10

4. 和田村戸長 /4. 土地 /1. 反別・等級・地価取調

(字20号畦畔反別書上) * (朱書)「明治十五年八月廿日畦畔取調書御」	(明治15年8月)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」)/ (虫損あり)・1 通	388-11
道路其他取調書(里道・村道・作場道・堀・用水堀・悪水堀等反別書上)	(明治15年カ)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」)/ (虫損あり)・1 冊<7丁墨>	388-4
道路其他取調(里道・村道・作場道・堀・用水堀・悪水堀等反別書上)	(明治15年カ)	青色罫紙(10行) ・1冊<5丁墨>	388-5
田畑山林地価取調連名簿(石坂戸一郎ほか98人地価・人名書上) 南多摩郡和田村戸長役場	明治17年第7月1日	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 冊<10丁墨>	394
(地位・等級・収穫米麦一覧表) * 朱書	(明治)	青色罫紙(10行) ・1通	836
(土揚敷・畦畔反別内訳書上)	(明治)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1冊<4丁墨>	388-3

4. 和田村戸長 /4. 土地 /2. 地券

新地券証印税取調連名簿下書 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年11月25日	横長半・1冊<20 丁墨>	443
新地券証印税連名取立簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年11月30日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1冊<18丁墨>	398
券状御書換願(和田村第1167番字12号畑を地価金9円余にて売渡しに付) 右(和田村)売渡人石坂卯之助(印)・買受人平山貞蔵(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年3月	青色罫紙(13行) ・1通	774
地券確認願(長男へ家督相続のため地所譲渡に付) 右(南多摩郡和田村)譲渡人青木長吉・譲受人青木与喜太郎・親類保証人青木弥平・同小林濱太郎・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年10月25日	青色罫紙(13行) ・1冊<15丁墨>	399
田畑宅地地券証印税其他并券状相渡シ連名簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年第7月18日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1冊<4丁墨>	216
(地券御確認願並びに雛形一括)	(明治14年)	(218-1~9は巻込一括)・1点	218
地券御確認願(武蔵国南多摩郡和田村615番字7号山林3反10歩を代金3円3銭3厘にて売買約定に付) 右売渡人石坂染五郎(印)・買請人河内四万作(印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治14年2月日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	218-1
地券御確認願(印刷雛形) →南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	218-2
地券御確認願(印刷雛形) →南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	218-3

4. 和田村戸長 /4. 土地 /2. 地券

地券御確認願 右売渡人臼井鶴吉(印)・買請人河内四方作(印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-4
地券御確認願 右売渡人臼井鶴吉(印)・買請人河内四方作(印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-5
地券御確認願 右売渡人石坂勘次郎(印)・買請人相澤与一郎(印)	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-6
地券御確認願 右売渡人石坂勘次郎(印)・買請人相澤与一郎(印)	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-7
地券御確認願 右売渡人石坂勘次郎(印)・買請人相澤与一郎(印)	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-8
(地券御確認願綴)	(明治)	綴/(218-9-1~3は一綴)・1綴	218-9
地券御確認願(武蔵国南多摩郡和田村1850番字21号畑1反3畝19歩を金25円35銭にて売買約定に付) 右売渡人佐伯幸次郎(印)・買請人臼井利助(印)・和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-9-1
地券御確認願(武蔵国南多摩郡和田村1849番字21号畑1反2畝歩を金27円66銭7厘にて売買約定に付) 右売渡人佐伯幸次郎(印)・買請人臼井利助(印)・和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	218-9-2
納目録(地券御証印税金26銭5厘上納に付) 南多摩郡百俣村臼井利助(印)→南多摩郡長中溝昌弘殿	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	218-9-3
地券証御書換願(武蔵国南多摩郡和田村965番字10号田3畝20歩等を飯嶋富次郎より飯嶋まちへ無代価にて譲渡に付) 右(武蔵国南多摩郡和田村)譲渡人飯嶋富治郎(印)・譲受人飯嶋まち(印)・親戚飯嶋太惣治(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊稷殿	明治15年10月	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<12丁墨>	219-1
地券証御書換願(武蔵国南多摩郡和田村1727番字20号畑9畝等を杉田まんより杉田とりへ無代価にて譲渡に付) 右(武蔵国南多摩郡寺方村)譲渡人杉田まん(印)・譲受人杉田とり(印)・親戚杉田惣八(印)・和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊稷殿	(明治)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<4丁墨>	219-2
(金額・枚数・人名書上)	(明治)	罫紙・1通	747
(金額・枚数・人名書上)	(明治)	罫紙・1通	750

4. 和田村戸長 /4. 土地 /3. 地目変換

変換地々価取調書(和田村柚木三郎右衛門所持宅地成9畝29歩等に付) 右(南多摩郡和田村)柚木三郎右衛門(印)・伊野次郎兵衛(印)・真藤龍藏(印)・(奥書)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令沖守固殿	明治14年12月24日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(右下部鼠食損)・1冊<2丁墨>	196
---	-------------	---	-----

4. 和田村戸長 /4. 土地 /4. 貸借・売買・譲渡

(家督相続地所・建家地券譲渡書類下書一括)	(明治14年)	(217-1~4は巻込一括)・1点	217
家督相続地所建家地券譲渡之証(田畑・山林・建家残らず地券証とも長男石坂福太郎へ譲渡に付) *下書	(明治14年)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	217-1
家督相続地所地券譲渡書類(田畑・山林・建家残らず地券証とも長男石坂福太郎へ譲渡に付) *下書 南多摩郡和田村四十六番地石坂勘次郎→同郡和田村戸長石坂戸一郎様	明治14年4月2日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	217-2
家督相続(田畑・山林・建家残らず地券証とも長男石坂福太郎へ譲渡に付) *下書	(明治14年)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	217-3
家督相続地所建家地券譲渡之証(田畑・山林・建家残らず地券証とも長男石坂福太郎へ譲渡に付) *下書	(明治14年)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	217-4
耕地抵当借入金之証(字18号1578番・1579番・1580番・1581番・1582番の田1反8歩を抵当として金120円借用に付) * (端書朱書)「第百廿七号」/墨消 南多摩郡和田村借主青木太一郎(印)・保証人青木弥平(印)、(奥書)右村(和田村)戸長石坂戸一郎(印)→同郡東寺方村杉田伊右衛門殿	明治15年第12月30日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊<2丁墨>	213

4. 和田村戸長 /4. 土地 /5. 荒地

明治十一年分田畑荒地地租引方取調割渡簿(金13銭2厘日吉和平等ノ金6円44銭8厘書上) 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年第5月31日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊<3丁墨>	195
荒地々価取調書記 * (端書朱書)「明治十三年辰八月九日改」	明治13年8月9日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	776
荒地起返地価取調書(和田村日吉和平所持畑反別3畝22歩等に付) * (端書)「壺」 右(南多摩郡和田村)日吉和平(印)・石坂戸一郎(印)・伊野藤治郎(印)・秋田磯右衛門(印)・高橋磯五郎(印)・伊野崑五郎(印)、(奥印)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治14年4月28日	青色罫紙(13行)・1冊<5丁墨>	197

4. 和田村戸長 /4. 土地 /6. 共有地

共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村626番字7号墓地21歩持主相澤友右衛門・相澤与一郎共有地に相違無きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美・1冊<2丁墨>	393-6
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村626番字7号墓地21歩持主相澤友右衛門・相澤与一郎共有地に相違無きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美・1冊<2丁墨>	393-7
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1889番字21号墓地6歩持主伊野代次郎・伊野崑五郎共有地に相違無きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり)・1冊<2丁墨>	393-8

郎(印)→神奈川県令野村靖殿			
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1889番字21号墓 地6歩持主伊野代次郎・伊野寫五郎共有地に相違無 きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一 郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり) ・1冊<2丁墨>	393-9
(共有地人名簿綴)	(明治13年6月9日)	綴/(393-10-1 ~2は一綴)・1 綴	393-10
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村492番字6号墓 11歩持主石坂助次郎・石坂庄次郎共有地に相違無 きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一 郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり) ・1冊<2丁墨>	393-10-1
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村492番字6号墓 11歩持主石坂助次郎・石坂庄次郎共有地に相違無 きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一 郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり) ・1冊<2丁墨>	393-10-2
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1921番字21号 墓6歩持主小林浜太郎・伊野常吉共有地に相違無 きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一 郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり) ・1冊<2丁墨>	393-11
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1921番字21号 墓6歩持主小林浜太郎・伊野常吉共有地に相違無 きに付) 右村(武蔵国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一 郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治13年6月9日	美/(虫損あり) ・1冊<2丁墨>	393-12
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村618番字7号株 野4反24歩石坂戸一郎ほか56人共有地に相違無 きに付) 武蔵国南多摩郡和田村	(明治13年)	半・1冊<5丁墨>	393-1
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1539番字17号 株野7畝歩石坂戸一郎ほか56人共有地に相違無 きに付) 武蔵国南多摩郡和田村	(明治13年)	半・1冊<5丁墨>	393-2
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村616番字7号株 野1反8畝27歩石坂戸一郎ほか56人共有地に相違無 きに付) 武蔵国南多摩郡和田村	(明治13年)	半・1冊<5丁墨>	393-3
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村1272番字14号 株野8畝12歩石坂戸一郎ほか56人共有地に相違無 きに付) 武蔵国南多摩郡和田村	(明治13年)	半・1冊<5丁墨>	393-4
共有地人名簿(武蔵国南多摩郡和田村613番字7号株 野2反3畝12歩石坂戸一郎ほか56人共有地に相違無 きに付) 武蔵国南多摩郡和田村	(明治13年)	半・1冊<5丁墨>	393-5

4. 和田村戸長 /4. 土地 /7. 山野

(河川・山林等取調書綴)	(明治12~14年)	綴/(396-3-1~ 5は一綴)・1綴	396-3
(村道・畦畔・溝渠等調査書)	(明治12年)	青色罫紙(13行/ (版心「神奈川 県管下」)・1 通	396-3-1
(民有山林・民有原野下調査)	(明治)	青色罫紙(10行/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	396-3-2

4. 和田村戸長 /4. 土地 /7. 山野

山林取調書(官有山林・官有原野下調に付)	(明治)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	396-3-3
山林取調書(官有山林・官有原野・民有山林・民有原野 に付) 右(武蔵国南多摩郡)和田村戸長代理筆生相澤与一 郎	(明治)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1 冊<3丁墨>	396-3-4
(地籍異動無き旨御届)	(明治)14年7月4日	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	396-3-5
山林原野雑地地価諸取調書 *朱入れあり 右村(南多摩 郡和田村)所有者惣代人・戸長石坂戸一郎→神奈川県令野村 靖殿	明治13年5月17日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1 冊<2丁墨>	396-4
山林取調書 * (端書)「扣」 右村(和田村)戸長代理筆生相沢 与一郎印→神奈川県令沖守固殿	明治16年2月7日	青色罫紙(13行) ・1冊<2丁墨>	396-2
(明治17年6月南多摩郡長宛書類綴)	(明治)17年4~6月)	(203-1~2は一 綴)・1綴	203
山林取調書(官有山林・民有山林・民有原野に付) * (端書朱書)「明治十七年六月五日再調差出之事」 右(武蔵 国南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→神奈川県令沖守固殿	明治17年4月15日	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/(綴 じ穴あり)・1 冊<2丁墨>	203-1
納目録(17年6月分雑種月税金5銭上納に付) 南多摩郡 和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊稷殿	明治17年6月5日	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/(綴 じ穴あり)・1 通	203-2

4. 和田村戸長 /4. 土地 /8. 土地図面

第十八号(和田村地字別彩色絵図) 武蔵国多摩郡和田 村議員真藤龍蔵(印)・戸長石坂戸一郎	(明治)	27.4×39.2・1 鋪	772
(崩地絵図)	(明治)	27.2×39.5/(鼠 食損甚大)・1 鋪	779

4. 和田村戸長 /5. 租税

納目録(南多摩郡和田村明治12年度地方税前半額徴 収金74円98銭4厘に付) * (端書朱書)「扣」 右(南多摩 郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年7月22日	青色罫紙(13行) ・1通	246-1
明治拾貳年分畑方壹期納割附勘定元簿 南多摩郡和田 村戸長役場	明治12年卯8月10日	横長半/(貼紙 あり)・1冊<20 丁墨>	438
明治十貳年分畑方三期納金取立簿 * (端書朱書)「第三 期」 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年卯12月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1冊<17丁墨>	427
第十三号(第5期地稅上納すべき旨通達) * (封筒上書) 「明治十三年二月十八日南多摩郡役所 和田村戸長中」 南 多摩郡役所→和田村戸長中	明治13年2月27日	印刷物(蕪蕪版)/ (封筒とも)・1 通	746
田畑荒地賃租引方取調書 * (端書朱書)「明治十三年五月 廿五日改」	(明治)13年5月25日改)	青色罫紙(13行)/ (鼠食損あり) ・1冊<5丁墨>	223

地方税戸数わり不入 明治十三年八月廿八日割	明治13年8月28日	横長半・1冊(8丁墨)	805
明治十三年度地方税戸数割前半額取立簿 *(端書朱書)「第壹期」 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年第10月20日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(10丁墨)	422
南多摩郡地租割税和田村限徴収表(明治13年前半年に付)	(明治13年)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(6丁墨)	234
明治十三年分第六期取調連簿 *(端書朱書)「明治十四年四月十二日改「下調扣」 多摩郡和田村	明治14年4月12日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊(3丁墨)	695
明治十三年・同十三年両年分山林地租割税取立簿 *(端書朱書)「山林第両年分」 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年第6月28日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(10丁墨)	418
明治十四年後半額地方税下調簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年2月5日	青色罫紙(13行)・1冊(19丁墨)	423
新旧租差引納額之儀村内一同相談出頭連名扣簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年第4月25日	横長半・1冊(3丁墨)	243
明治九年分新旧租差引過納額割渡簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年第6月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(5丁墨)	412
明治十年分新旧租差引追納金取立簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年第6月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(11丁墨)	421
明治十五年八月十六日宅地地租取調書	明治15年8月16日	青色罫紙(13行)・1冊(3丁墨)	690
明治十五年宅地々租第壹期・第貳期上納取立簿 *(端書朱書)「第壹期」 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年8月24日・10月24日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(16丁墨)	420
乙第三十五号(明治15年地税2期上納致すべき旨通達) *(端書朱書)「和田」 南多摩郡長原豊稷→戸長役場	明治15年10月11日	印刷物(蒟蒻版)・1通	745
明治十年分山林税一時上納額取立簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年10月24日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(9丁墨)	419
明治十五年壹期地方税戸数わり(石坂戸一郎金2円29銭7厘等×金59円74銭8厘金銭書上)	(明治15年)	青色罫紙(13行)・1冊(11丁墨)	239
明治十五年度第貳期取調書抜記(地方税戸数割に付)	(明治15年)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	240
明治十六年分畑税第壹期(金10銭8厘納税通知書) [印「南多摩郡和田村戸長役場印」]	明治16年8月14日	小切紙・1通	941
明治十六年度後半期地方税取立簿 *(端書朱書)「第貳回」 南多摩郡和田村戸長役場	明治17年1月26日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(15丁墨)	425

4. 和田村戸長 /5. 租税

大蔵省旧租税局監査員印章返上(本県乙第103号御達しにより還納に付) 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月28日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	244
明治十六年度后半期地租戸数割取立簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治17年7月3日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(9丁墨)	424
営業税・雑種税賦課人員取調書(南多摩郡和田村分)	(明治)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(2丁墨)	182
明治十三年度地方税取立金之内割戻し受取連名簿(南多摩郡和田村分に付)	(明治)	青色罫紙(13行)・1冊(4丁墨)	247
明治十五年度地方税(金額・人名書上)	(明治)	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	248

4. 和田村戸長 /6. 諸費 /1. 村費・協議費

日計簿(村費金取立ての部) 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年4月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(25丁墨)	385
(明治12年下半年協議費諸払簿等一括)	(明治12年)	(410-2は410-1に挟込)・1点	410
明治十貳年七月ヨリ十二月マテ協議費諸払簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年7月~12月	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(14丁墨)	410-1
(予算金・払高差引書付)	(明治12年カ)	切紙・1通	410-2
(村費協議費予算割付関係書類一括)	(明治12年)	(408-2は408-1の紙縫に括付)・1点	408
明治十貳年度村費協議費予算割附簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年12月17日	横長半・1冊(19丁墨)	408-1
(徳治郎より奥五郎へ入る103円41銭2厘等金銭移動高書上)	(明治12年カ)	横切紙・1通	408-2
(戸長出張の節の旅費取扱いに付願書並びに通達綴)	(明治12~13年)	綴/(775-1~3は一綴)・1綴	775
第六号(真光寺村ほか24ヶ村戸長より旅費の儀伺いにて別紙写の通り回報に付通知) *(端書朱書)「扣辰一月廿四日郡役所ニ而写帳事」 南多摩郡役所→真光寺村外廿四ヶ村戸長中	明治13年1月19日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	775-1
(県庁・郡区役所ほか各地出張旅費に付上納金所持の節は各郡同一の御所置にて旅費支給下されたま旨願書) 南多摩郡真光寺村戸長小野助十郎外廿四名	明治12年12月29日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	775-2
第百拾八号(旅費の儀に付戸長・筆生出頭するときは地方税より支給すべき旨通達) 本県庶務課→南多摩郡役所御中	明治13年1月13日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	775-3
(協議費日計仕払簿並びに関係書類一括)	(明治13年)	(415-2~3は415-1に挟込)・1点	415

4. 和田村戸長 /6. 諸費 /1. 村費・協議費

明治十三年一月ヨリ六月マテ協議費日計仕払簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年7月31日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(13丁墨)	415-1
記(小区費旧扱所より割返し金・旧扱所払物代金・村方橋梁残木払代金等差引に付)	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	415-2
(車橋一条修繕費青木渡し分書上)	(明治)	小切紙・1通	415-3
明治十三年七月ヨリ十二月マテ協議費日計仕払簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治13年12月27日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(10丁墨)	416
明治十四年一月ヨリ六月マテ村費予算徴収記	明治14年1月~6月	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(14丁墨)	409
明治十四年七月ヨリ十二月マテ協議費諸払簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年7月~12月	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(9丁墨)	411
南多摩郡和田村明治十四年一月ヨリ六月マテ協議費予算議案(村会議決上申に付) 議員峰岸治平(印)・同石坂高次郎(印)・同日吉和平(印)・同河内平蔵(印)・同峯岸稲五郎(印)・同伊野代次郎(印)・同飯島富次郎(印)・同柚木浅次郎(印)・副議長柚木三郎右衛門(印)・議長真藤龍蔵→戸長石坂戸一郎殿	明治14年8月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(5丁墨)	236
南多摩郡和田村明治十四年一月ヨリ六月マテ協議費予算議案(村会議決上申に付) 議員峯岸治平(印)・石坂高次郎(印)・日吉和平(印)・河内平蔵(印)・峯岸稲五郎(印)・伊野代次郎(印)・飯嶋富次郎(印)・柚木浅次郎(印)・副議長柚木三郎右衛門(印)・議長真藤龍蔵→戸長石坂戸一郎殿	明治14年8月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(5丁墨)	237
明治十四年一月ヨリ六月マテ協議費日計仕払簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治14年8月21日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(9丁墨)	417
南多摩郡和田村明治十四年七月ヨリ十二月迄協議予算議決(村会議決上申に付) 右村(和田村)議長真藤龍蔵(印)→戸長石坂戸一郎殿	明治15年1月15日	青色罫紙(13行)/(貼紙あり)・1冊(5丁墨)	235
明治十四年七月ヨリ十二月マテ協議費取立簿 * (端書朱書)「下書調」 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年2月20日	青色罫紙(13行)・1冊(14丁墨)	413
南多摩郡和田村明治十五年一月ヨリ六月マテ協議費予算議決(村会議決上申に付) 右村(和田村)議長真藤龍蔵(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年7月31日	青色罫紙(13行)/(貼紙あり)・1冊(4丁墨)	238
南多摩郡和田村明治十五年七月ヨリ十二月マテ協議費予算議案	明治15年	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(鼠食損あり)・1冊(4丁墨)	778
明治十五年七月ヨリ十二月マテ協議費予算取立簿 * (端書朱書)「第貳期」 南多摩郡和田村戸長役場	明治16年1月20日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1冊(14丁墨)	414
明治十六年七月ヨリ同十七年六月マテ小走費取立簿 * (端書朱書)「第壹期・貳期」 南多摩郡和田村戸長役場	明治17年7月3日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊(9丁墨)	426

4. 和田村戸長 /6. 諸費 /1. 村費・協議費

協議勘定記(石坂戸一郎ほか割掛け書上)	(明治)	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1冊<10丁墨>	727
定費 *断簡	(明治)	小切紙・1通	784

4. 和田村戸長 /6. 諸費 /2. 民費

(民費取調書上) *雛形	明治何年何月何日	青色罫紙(13行) ・1冊<2丁墨>	833
--------------	----------	-----------------------	-----

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /1. 戸籍取調

南多摩郡和田村戸主姓名年数	明治12年6月マテ	黒色罫紙(13行) ・1冊<3丁墨>	160
(武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表綴)	(明治12~13年)	綴/(154-3-1~6は一綴)・1綴	154-3
明治十二年自七月至十二月南多摩郡和田村出産表 * (端書)「扣」 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年4月10日	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県下」)・1通	154-3-1
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎(印)	明治13年1月1日	罫紙・1通	154-3-2
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎(印)	明治12年10月1日	罫紙・1通	154-3-3
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治12年7月1日	罫紙・1通	154-3-4
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治12年4月1日	罫紙・1通	154-3-5
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治12年1月1日	罫紙/(貼紙あり)・1通	154-3-6
(武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表綴)	(明治13年1~4月)	綴/(154-1-1~3は一綴)・1綴	154-1
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治13年4月1日	罫紙・1通	154-1-1
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 * (端書)「改」 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治13年1月1日	罫紙・1通	154-1-2
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治13年1月1日	罫紙・1通	154-1-3
明治十三年自一月至三月南多摩郡出産婚姻月計表 (和田村) * (端書)「扣」 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年4月20日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県南多摩郡」) ・1冊<2丁墨>	156-2
明治十三年自四月至五月南多摩郡出産婚姻月計表 (和田村) * (端書)「扣」 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年6月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県南多摩郡」) ・1冊<2丁墨>	156-1
(安政4年2月より元治元年1月まで出生の者連名簿) 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年12月	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県下」)・1冊<4丁墨>	155
(武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表綴)	(明治13年7月1日)	綴/(154-2-1~2は一綴)・1綴	154-2

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /1. 戸籍取調

武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治13年7月1日	縦紙・1通	154-2-1
武蔵国南多摩郡和田村戸籍総計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎	明治13年7月1日	縦紙・1通	154-2-2
婚姻統計表 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎(印)	明治14年1月1日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県下」)・1通	157

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /2. 戸籍増減届

明治十七年五月中戸籍増減無之御届 右村(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月2日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県下」)・1通	158-2
明治十七年六月中戸籍増減御届(伊野まさ出生に付) 右村(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年7月2日	青色罫紙(13行)・1通	158-1

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /3. 受籍・送籍・寄留籍

(寄留証送付願関係綴)	(明治12年11月)	綴/(751-2~3は751-1の封筒一括)/(751-2~3は一綴)・1綴	751
(封筒) * (印「公用」) 南多摩郡和田村役場→石坂戸一郎	(明治12年11月)	封筒・1点	751-1
第百八十号(伊野松次郎一件に付別紙帳面御取調下さるよう通達) 横浜巽町戸長→当県(神奈川県)多摩郡和田村戸長御中	明治12年11月21日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下三浦郡」)・1通	751-2
以書面願上候(私原籍戸長より寄留証を送付下さるよう懸合い下されたき旨願書) 右願人伊野松二郎(印)・身元引受人長井定吉(印)→横浜巽町戸長御中	明治12年11月20日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下三浦郡」)・1冊<2丁墨>	751-3
送籍証(百草村白井鶴吉妹とく儀和田村柚木米蔵長男喜蔵妻に差出しに付) * (封筒上書)「送籍証在中」/「南多摩郡落川村百草村戸長役場印」 右郷(神奈川県南多摩郡百草村)戸長白井庄蔵(印)→同県下同郡和田村戸長御中	明治13年5月29日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(封筒とも)・1通	752
受籍証(南多摩郡和田村38番地和平妹日吉ひさ受籍に付) * (封筒上書)「神奈川県下南多摩郡和田村戸長御中受籍証在中 明治十四年四月廿九日 同県北多摩郡人見村戸長役場 田中長次郎渡ス」 北多摩郡人見村戸長河内七郎兵衛(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治14年4月29日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)/(封筒とも)・1通	753
(寄留人帰籍一件一括)	(明治16年7月29日)	(758-2~3は758-1の封筒入り一括)・1点	758
(封筒) * (朱書)「公用」 同郡(南多摩郡)小野路村戸長役場→南多摩郡和田村戸長役場御中	明治16年7月29日	封筒・1点	758-1
申送書(小野路村寄留人峯岸金五郎ほか4人和田村へ帰籍に付) 南多摩郡小野路村戸長田極重右衛門[印「南多摩郡小野路村戸長田極重右衛門印」]→同郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治16年7月29日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	758-2

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /3. 受籍・送籍・寄留籍

寄留証(神奈川県第八大区六小区武蔵国多摩郡和田村峰岸金五郎ほか5名小野路村へ寄留に付) *朱書「第式拾八号」/[印「神奈川県第八大区六小区印」] 右村(和田村)戸長大澤嘉重(印)→同大区(第八大区)壱小区正副戸長御中	明治9年8月21日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下第八大区」)・1通	758-3
--	-----------	-------------------------------	-------

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /4. 分家

分家願(農業渡世の父柚木米蔵を分家したきに付) 願人柚木長蔵・本人柚木米蔵・親類柚木浅次郎・同柚木三郎 右衛門・戸長石坂戸一郎→神奈川県野村靖殿	明治13年9月	青色罫紙(13行)・1冊(4丁墨)	162
--	---------	-------------------	-----

4. 和田村戸長 /7. 戸籍 /5. 埋葬

埋葬承認証 *控 武蔵国南多摩郡和田村戸長役場	明治12年3月	半/(虫損あり)・1冊(22丁墨)	456
-------------------------	---------	-------------------	-----

4. 和田村戸長 /8. 兵事

(東京鎮台編入書類綴)	(明治13年)	綴/(140-1~4は一綴)・1綴	140
請取証(補充歩兵番号並びに籤札受取に付) 右(南多摩郡和田村正太郎養子)伊野國五郎(印)・同人父伊野正太郎[印]	明治13年5月11日	青色罫紙(13行)・1通	140-1
受取証(輜重輸卒番号割符並びに籤札受取に付) 右(南多摩郡和田村島五郎弟)伊野松五郎(印)・同人兄伊野島五郎(印)	明治13年4月5日	青色罫紙(13行)・1通	140-2
(東京鎮台常備軍編入命令書) *写 →神奈川県武蔵国南多摩郡和田村住平民農島五郎弟伊野松五郎	明治13年3月26日	青色罫紙(13行)・1通	140-3
(東京鎮台補充兵編入命令書) *写 →神奈川県武蔵国南多摩郡和田村住平民農正太郎養子伊野國五郎	明治13年5月4日	青色罫紙(13行)・1通	140-4
(国民軍籍の者届出綴)	(明治13年)	綴/(141-1~2は一綴)・1綴	141
(村内国民軍籍の者届出書) 右(和田村)戸長石坂戸一郎(印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年6月22日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県下南多摩郡」)・1通	141-1
国民軍人員表(和田村) 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎(印)	(明治)	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県下南多摩郡」)・1通	141-2
(徴兵適齢者届綴)	(明治14年9月)	綴/(143-1~5は一綴)・1綴	143
(長男長瀧勇作本年2月に17歳の旨届書) 南多摩郡和田村三拾壱番地平民農戸主長瀧伊左衛門(印)→戸長石坂戸一郎殿	明治14年9月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	143-1
農(私本年11月に20歳の旨届書) 南多摩郡和田村三拾壱番地平民農戸主高橋明太郎(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治14年9月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	143-2
農(養嗣子河内半蔵本年6月に20歳の旨届書) 南多摩郡和田村三拾三番地平民農河内清兵衛(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治14年9月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	143-3

4. 和田村戸長 / 8. 兵事

農(養嗣子小林富蔵本年6月に20歳の旨届書) 南多摩郡和田村式番地平民農戸主小林演太郎(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治14年9月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	143-4
(弟袖木玉太郎本年3月に17歳の旨届書) 南多摩郡和田村拾九番地平民農戸主袖木栄蔵(印)→戸長石坂戸一郎殿	明治14年9月14日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	143-5
(国民軍編入書類綴)	(明治14年9月)	綴/(142-1~2は一綴)・1綴	142
明治十五年徴兵適齢免役之者連名簿 右(南多摩郡和田)村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年9月24日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	142-1
明治十四年可取調国民軍編入連名簿 右村(南多摩郡和田)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年9月24日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	142-2
(徴兵適齢者届綴)	(明治15年9月)	綴/(144-1~9は一綴)・1綴	144
(養子相澤増蔵本年9月に20歳7月の旨届書) 南多摩郡和田村三拾五番地平民農戸主相澤友右衛門(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-1
(私本年9月に20年7月の旨届書) 南多摩郡和田村六拾壹番地平民農戸主袖木熊次郎(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-2
(養子石坂清作本年12月に20歳の旨届書) 南多摩郡和田村廿七番地平民農戸主石坂戸一郎(印)→南多摩郡和田村筆生相澤與一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-3
(弟伊野安五郎本年11月に20歳の旨届書) 南多摩郡和田村九番地平民農戸主伊野島五郎(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-4
(私本年9月に20年7月の旨届書) 南多摩郡和田村六拾壹番地平民農戸主伊野治郎兵衛(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-5
(次男長嶋丑太郎本年9月に17歳3月の旨届書) 南多摩郡和田村三拾壹番地平民農戸主長嶋伊左衛門(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-6
(養子袖木久蔵本年9月に17歳5月の旨届書) 南多摩郡和田村拾七番地平民農戸主袖木浅次郎(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-7
(私本年9月に17歳7月の旨届書) 南多摩郡和田村三拾番地平民農戸主袖木常吉(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-8
(私本年12月に17歳の旨届書) 南多摩郡和田村六番地平民農戸主高橋喬吉(印)→南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	144-9
(国民軍編入書類綴)	(明治15年9月)	綴/(145-1~3は一綴)・1綴	145
明治十六年徴兵免役連名簿 * (端書)「扣」 右(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊稔殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	145-1
明治十六年徴兵適齢之者連名簿 戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊稔殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行)・1通	145-2

4. 和田村戸長 /8. 兵事

国民軍入籍連名簿 右(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→ 南多摩郡長原豊穰殿	明治15年9月15日	青色罫紙(13行) ・1通	145-3
(徴兵検査並びに徴兵人に付通達一括)	(明治17年5月1日)	(761-2~3は 761-1の封筒入 り一括)・1点	761
(封筒) * (朱書)「公用」 南多摩郡役所→南多摩郡和田村戸 長役場中	(明治17年5月)	封筒・1点	761-1
丙第七十三号(来る7日徴兵検査実施に付検丁戸長 付添い前日午後5時迄に到着後届け出るべき旨通 達) 南多摩郡長原豊穰→和田村戸長役場	明治17年5月1日	青色罫紙(13行)/ (版心)「神奈川 県南多摩郡役 所」・1通	761-2
(和田村十七年徴兵人のうち犯罪の廉にて拘引の者 に付事由等を戸主より届け出るべき旨通達) 南多 摩郡役処(印「国府田」)→和田村戸長御中	明治17年5月1日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡役 所」)・1通	761-3
御届(弟田中久治郎満17歳9ヶ月に相成るに付) 南多 摩郡大塚村沓番地田中治左衛門	(明治)	小切紙・1通	572-3

4. 和田村戸長 /9. 衛生

種痘小児連名(10名書上)	明治12年4月より5月ま で	青色罫紙(13行) ・1通	166
乙第五十六号(虎列刺病予防等に付達書) *写 南 多摩郡長佐藤俊正	明治12年8月	罫紙・1通	681
乙第五十六号(虎列刺病予防等に付達書) *写 南 多摩郡役所→堀之内村・大塚村・和田村戸長中	明治12年8月	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	682
(虎列刺流行に付順達請書並びに人名書上)	(明治12年)	綴/(692-1~2 は一綴)・1綴	692
(虎列刺流行の兆しにて吐瀉すれば速やかに主治医 に掛かり最寄の警察署へ届けるよう南多摩郡役所 達しに付順達の旨請書) 当村戸長役場[印]	明治12年8月9日	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1冊 (2丁墨)	692-1
(峰岸治平殿ほか20名人名書上)	(明治12年ヵ)	横切紙・1通	692-2
明治十三年自一月至六月種痘検査表 和田村衛生委員 真藤龍蔵(印)	(明治13年)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」)/ ・1通	168-2
明治十三年自一月至八月種痘表(種痘月日・人名・年 齢等12名書上) 南多摩郡和田村衛生委員真藤龍蔵(印)	(明治13年)	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1通	167
(虎列刺予防等衛生関係布達書綴)	(明治13~16年)	綴/(931-1~3 は一綴)・1綴	931
乙第二百七十三号(出産結婚死亡種痘衛生費坪数及 び戸口取調手続き並びに衛生員調製に付) * (端書 朱筆)「和田村ヨリ持来ル」 神奈川県令沖守固代理神奈川 県大書記官田沼健	明治16年11月26日	印刷物(活版) ・1通(5枚)	931-1
乙第四百四十八号(衛生医院伝染病者取扱手続き取定 めに付布達) 神奈川県令野村靖	明治14年9月19日	印刷物(活版) ・1通(2枚)	931-2
(伝染病予防規則関係綴)	(明治13年4~7月)	綴/(931-3-1~ 3は一綴)・1綴	931-3

甲第二百二十二号(伝染病予防規則第8条にかかる病名を相定むに付) 神奈川県令野村靖	明治13年7月19日	印刷物(活版) ・1通	931-3-1
第三十四号(虎列刺病予防仮規則を廃し伝染病予防規則取定むに付布告) 左大臣熾仁親王	明治13年7月9日	印刷物(活版) ・1通(2枚)	931-3-2
乙第七十二号(虎列刺病予防法手続き取定めに付布達) 神奈川県令野村靖	明治13年4月20日	印刷物(活版) ・1通(6枚)	931-3-3
種痘人員統計表(明治13年1月より12月迄に付) 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎(印)	(明治14年カ)	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県下」)・1通	168-1

4. 和田村戸長 /10. 勸業 /1. 産物・営業取調

諸営業其他認可証其外受取書連名簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年卯12月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県南多摩郡」) ・1冊(4丁墨)	428
(神奈川県管内薪炭調査表綴)	(明治12~13年)	綴/(175-1-1~3は一綴)・1綴	175-1
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月薪炭産出高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-1-1
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月薪炭輸出高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-1-2
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月炭需用支消高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-1-3
(神奈川県管内薪炭調査表等綴)	(明治12~13年)	綴/(175-2-1~5は一綴)・1綴	175-2
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月薪炭産出高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-2-1
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月薪炭輸出高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-2-2
神奈川県管内自明治十二年七月至同十三年六月薪炭需用支消高調査表	(明治12年7月~同13年6月)	青色罫紙(13行) ・1通	175-2-3
常食物調査表	(明治)	青色罫紙(13行) ・1通	175-2-4
職工雇夫賃金調査表	(明治)	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下」)・1通	175-2-5
(稲作・雑穀概算綴)	(明治13年)	綴/(176-1~2は一綴)・1綴	176
明治十三年稲作概算 南多摩郡百草村・落川村二ヶ村 *下書 右村(百草村・落川村)戸長旧井庄蔵	明治13年11月27日	青色罫紙(13行) ・1通	176-1
明治十三年雑穀概算 南多摩郡落川村・百草村二ヶ村 *下書	(明治13年)	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川県南多摩郡」) ・1通	176-2
(生糸売上金等書付一括)	(明治14~15年)	(853-1~4は巻込一括)・1点	853
(治平分売上高書上)	(明治)14年8月	切紙・1通	853-1
(生糸売上高等書上綴)	(明治14年カ)	綴/(853-2-1~5は一綴)・1綴	853-2

4. 和田村戸長 / 10. 勸業 / 1. 産物・営業取調

(柚木兵藏分生糸売揚高書上) 柚木兵藏(印)	明治14年	堅切紙・1通	853-2-1
記(生糸売上高・目籠売上高書上)	(明治14年カ)	堅紙・1通	853-2-2
(小村澤国平・石坂勘次郎ほか金額書上) *朱書	(明治14年カ)	小切紙・1通	853-2-3
(明治14年分売高金書上) 和田村中尾長左衛門(印)→同村(和田村)戸長様	明治15(年)5月22日	小切紙・1通	853-2-4
記(明治14年分売揚高書上) 和田村日吉八百太郎	(明治15年)午第5月22日	横切紙・1通	853-2-5
(西川長左衛門分金額書上)	(明治)	小切紙・1通	853-3
(金104円95銭8厘書上)	(明治)	小切紙・1通	853-4
売葉受売人氏名及方数鑑札数取調書(森澤國兵衛方数29円・鑑札数8枚) 右村(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月25日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	180
畑等級取穫小作書抄簿(和田村分)	(明治)	半・1冊(6丁墨)	211

4. 和田村戸長 / 10. 勸業 / 2. 諸願・届書

証(朝熊岳万金丹販売願に付) 本郷区湯島天神町二丁目朝熊岳社総長那須初具代鬼鳥愛院(印)→戸長役場御中	明治14年1月	堅切紙/(上部破損)・1通	920
(営業御届綴)	(明治14年11月)	綴/(177-1~10は一綴)・1綴	177
営業御届(第10等小売商 挽割) 右(南多摩郡和田村39番地)井野泰四郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月21日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-1
営業御届(第8等小売商 醤油) 右(南多摩郡和田村63番地)森澤国平(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月21日	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-2
営業御届(第11等小売商 菓子) 右(南多摩郡和田村1番地)伊野常吉(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-3
営業御届(第9等小売商 醤油) 右(南多摩郡和田村13番地)石坂勘次郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-4
営業御届(第9等小売商 醤油) 右(南多摩郡和田村43番地)日吉七左衛門(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-5
営業御届(第9等製造所 煙草) 右(南多摩郡和田村38番地)日吉八百太郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-6
営業御届(第4等卸商 生糸) 右(南多摩郡和田村40番地)柚木久藏(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-7
営業御届(第5等卸商 生糸) 右(南多摩郡和田村42番地)真藤弥左衛門(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-8
営業御届(第5等卸商 生糸及び目籠) 右(南多摩郡和田村49番地)峯岸伊三郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	177-9

4. 和田村戸長 /10. 勸業 /2. 諸願・届書

営業御届(第7等卸商 生糸) 右(南多摩郡和田村28番地) 峯岸治平(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長中溝昌弘殿	明治14年11月	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1通	177-10
営業御届(18等商業荒物小売) 右(南多摩郡和田村3番地 橋居) 森澤國平(印)・戸長石坂戸一郎(印)→南多摩郡長原豊穰殿	明治15年7月14日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1通	178-1
煙草出売鑑札御下願 右(南多摩郡和田村煙草営業人) 日吉八百太郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月2日	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1通	181
荷積車廃業跡農車ニ変替願(荷車1輛に付) 右(南多摩郡和田村26番地) 石坂吉太郎(印)・戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月30日	黒色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)・1通	179
①新規荷車御検印願(荷積車1輪に付)、②農車御検印願(農車1輛に付) *雛形 ②右(和田)村何ノ誰・戸長何ノ誰→②郡長宛	(明治)	横切紙・1通	644

4. 和田村戸長 /11. 変災・備荒 /1. 火災

(出火焼失事件書類綴)	(明治16年)	綴/(137-1~4 は一綴)・1綴	137
始末書(自分所有の物置より出火し居宅焼失の事件に付) 右(神奈川県下南多摩郡和田村第壹番地平民農) 伊野常吉(印)	(明治16年)	青色罫紙(13行)・1通	137-1
御受書(焼失の物置・居宅の2棟検視の上灰片付け方に付) 右(神奈川県下南多摩郡和田村第壹番地平民農) 伊野常吉(印)・戸長石坂戸一郎→木曾分署長巡查山本一智殿	明治16年8月2日	青色罫紙(13行)・1通	137-2
出火御届(物置の灰より発火いたし都合2棟焼失に付) 右(南多摩郡和田村第壹番地) 伊野常吉(印)→八王子警察署木曾分署御中	明治16年8月1日	青色罫紙(13行)・1通	137-3
(焼失物置・居宅絵図面) 南多摩郡和田村平民農伊野常吉(印)	明治16年8月1日	青色罫紙(13行)・1通	137-4

4. 和田村戸長 /11. 変災・備荒 /2. 年賦金返納

(貸与年賦金本月20日限り遅滞無く上納致すべしに付達書) * (端書朱書)「号外」 南多摩郡役処→和田村戸長役場	(明治)14年5月16日	青色罫紙(11行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡役 所」)/(虫損あり)・1通	708
(伊野正太郎への貸与年賦金本月20日限り遅滞無く上納致すべしに付達書) * (端書朱書)「号外」 南多摩郡役処→和田村戸長役場	(明治)14年5月16日	青色罫紙(11行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡役 所」)/(虫損あり)・1通	709

4. 和田村戸長 /11. 変災・備荒 /3. 備荒

(村内積金伊野泰四郎分金21円余受取書付)	明治12年午3月13日	横折紙・1通	585-19
備荒儲蓄(金額・人名書上)	(明治)	青色罫紙(13行)・1冊(4丁墨)	748

4. 和田村戸長 /12. 井堰・用水管理

(堰諸費勘定関係書類一括)	(明治12年)	(429-3-2は 429-3-1の紙縫 に括付)・1点	429-3
堰諸費勘定并取立帳 南多摩郡和田村戸長役場	明治12年5月28日	横長半・1冊(8 丁墨)	429-3-1
(木数・人名書上)	(明治12年カ)	小切紙・1通	429-3-2
(用水普請関係綴)	(明治12年)	綴/(578-1~2 は一綴)・1綴	578
(大塚村内用水本瀬ノ切部材書上)	(明治12年カ)	横折紙・1通	578-1
南多摩郡和田村用水路目論見箇所附帳 右村(和田村) 村会議員真藤龍蔵・戸長→神奈川県令野村靖殿	明治12年10月	横長半・1冊(2 丁墨)	578-2
田水ノ切出来形諸色書上(字せき場用水堰込普請に 付) *雛形 右(多摩郡何村)戸長黒田久左衛門印→神奈川 県土木課御出役御中	明治13年5月13日	青色罫紙(13行) ・1通	827
和田村用水堰普請諸費勘定簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治13辰年第10月日	横長半・1冊(10 丁墨)	429-4

4. 和田村戸長 /13. 道路・橋梁等修復

(書状、橋梁修復拝借金返納期日に付本日持参いたし たき旨) 大つか黒田拜→和田村石坂戸長様要用	(明治)第5月21日	横切紙・1通	645
道路測量証 * (端書朱書)「扣」	(明治)第10月27日	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 通	388-2

4. 和田村戸長 /14. 学校

(是迄学区役場より各校への配達物等に付自今受附 村方において緩急区分を見定め差し送るべき旨布 達) * 扣 南多摩郡学区取締→堀之内村・大塚	(明治)12年9月23日	青色罫紙(13行) ・1通	719
(学務関係書類綴)	(明治14~15年)	綴/(668-1~2 は一綴)・1綴	668
学務委員定員及給料其他伺 * 雛形/(端書朱書)「正副式 通」 何村議員何某・何村同何某・何村同何某・戸長何某・同 何某→神奈川県令沖守固殿	明治15年1月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/ (虫 損あり)・1通	668-1
学校学区内聯合会規則 * (端裏朱書)「扣」 南多摩郡和田 村議員総代真藤龍蔵・同大塚村同林文次郎・同中野村同大澤 信重・戸長石坂戸一郎・同黒田久右衛門→神奈川県令沖守固 殿	明治14年12月	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/ (虫 損あり)・1冊(3 丁墨)	668-2

4. 和田村戸長 /15. 寺社

(高蔵院・十二所社明細書上) * (端書朱書)「明治十戌年 十月廿四日下名調 扣」	明治12年10月	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」) ・1冊(4丁墨)	188-1
(高蔵院住職石坂賢逞履歴書)	(明治)	縦紙・1通	188-2

4. 和田村戸長 / 16. 人事 / 1. 戸長

(和田村戸長薦挙委員依頼書26名分綴)	明治17年6月25日	綴/(鼠食損あり)・1綴	130-1
(真藤龍蔵・伊野代次郎和田村戸長薦挙委員当選に付上申書) 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月26日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	130-2

4. 和田村戸長 / 16. 人事 / 2. 筆生

(明治12年11月・12月、同13年1月分和田村筆生勤情表綴)	(明治12~13年)	綴/(129-1~3は一綴)・1綴	129
明治十三年十一月分和田村筆生勤情表(青木弥平分) 戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年2月3日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	129-1
明治十三年十二月分和田村筆生勤情表(青木弥平分) 戸長石坂戸一郎(印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年1月10日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	129-2
明治十三年十一月分和田村筆生勤情表(青木弥平分) 戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年12月4日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	129-3

4. 和田村戸長 / 17. 村会

当選御届(和田村村会議長・副議長当選人に付) 南多摩郡和田村議員山岸稲五郎(印)・河内平蔵(印)・同日吉和平(印)・同石坂高次郎(印)・同峰岸次平(印)・同飯嶋富次郎(印)・同柚木浅次郎(印)・同伊野代次郎(印)→同村(和田村)戸長御中	明治12年第7月16日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県下」)・1冊<2丁墨>	128
(村会議決関係綴)	(明治12年7月22日)	綴/(121-1~2は一綴)・1綴	121
村会議決御届(明治12年前半協議費並びに地方税戸数割負担高賦課方法決議に付) 右村(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治12年7月22日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県下」)・1通	121-1
南多摩郡和田村明治十二稔七月より十二月迄協議費議決 右村(和田村)議員飯嶋富治郎(印)・同柚木弥次郎(印)・同伊野代次郎(印)・同峰岸治平(印)・峯岸稲五郎(印)・石坂高次郎(印)・日吉和平(印)・河内平蔵(印)・副議長柚木三郎右衛門(印)・議長真藤龍蔵(印)→同村戸長御中	明治12年西7月22日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県下」)・1冊<7丁墨>	121-2
(村会議決関係綴)	(明治13年1月)	綴/(122-1~3は一綴)・1綴	122
村会議決届(明治12年度後半協議費予算並びに地方税戸数割負担高賦課方法に付) 右(和田村)戸長石坂戸一郎→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年1月24日	青色罫紙(13行)・1通	122-1
南多摩郡和田村明治十三年一月ヨリ六月迄協議費予算議決 議員飯嶋富治郎(印)・同柚木弥次郎(印)・同伊野代次郎(印)・同峰岸治平(印)・峯岸稲五郎(印)・石坂高次郎(印)・日吉和平(印)・河内平蔵(印)・副議長柚木三郎右衛門(印)・議長真藤龍蔵(印)→戸長石坂戸一郎殿	明治13年第1月21日	青色罫紙(13行)・1冊<5丁墨>	122-2

4. 和田村戸長 /17. 村会

明治十二年度地方税戸数割五拾貳戸(各戸負担額書上)	(明治13年1月カ)	青色罫紙(13行)・1冊(3丁墨)	122-3
(町村会議案綴)	(明治)	綴/(120-1~2は一綴)・1綴	120
町村会議案(該村協議費の使途等に付)	(明治)	青色罫紙(13行)・1冊(2丁墨)	120-1
(諸費戸数割・地価割の割合等に付箇条)	(明治)	半・1冊(1丁墨)	120-2
議員談事口(高蔵院宅地地価積もりの事等書上覚)	(明治)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)/(虫損あり)・1通	731

4. 和田村戸長 /18. 役場 /1. 事務

電信賃銭表 朱書欧文	明治14年11月	印刷物(活版)・1通	874
(諸公用出頭扣簿並びに用紙代金書類一括)	(明治15年)	(384-2は384-1の紙縫に括付)・1点	384
諸公用其他議員其外之者出頭扣簿 南多摩郡和田村戸長役場	明治15年1月7日	横長半・1冊(6丁墨)	384-1
記(美の紙4帖・半紙10帖代金受取に付) 寿→上	(明治15年カ)5月12日	切紙・1通	384-2
明治十七年五月分和田村郵便差出数 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年6月2日	黒色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	245
明治十七年六月分和田村郵便差出数 南多摩郡和田村戸長石坂戸一郎→南多摩郡長原豊穰殿	明治17年7月2日	青色罫紙(13行)・1通	246-2
(神奈川県南多摩郡罫紙)	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1枚	777

4. 和田村戸長 /18. 役場 /2. 来状

(封筒) * (朱書)「公用」 同県同郡八王子八幡町戸長役場(印「南多摩郡八王子八幡町小門町上野町戸長役場」)→神奈川県南多摩郡和田村戸長役場御中	明治15年2月20日	封筒・1点	744
(木曾分署よりの召喚関係書類一括)	(明治15年7月7日)	(760-2~3は760-1の封筒入り一括)・1点	760
(封筒) * 朱書「公用」 同郡(南多摩郡)木曾分署→南多摩郡和田村戸長役場御中	(明治)15年7月7日	封筒・1点	760-1
号外(別紙呼出状本人へ御送達下さるべき旨通達) 木曾分署[印]→和田村戸長役場御中	明治15年7月7日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県」)・1通	760-2
記(木曾分署より呼出状1通受取書) 和田村井野泰四郎(印)→同村戸長役場御中	(明治15年)7月7日	横切紙・1通	760-3
(書状、土木課御掛今晚旅宿の由御通知下され有り難きに付) 大塚村戸長(印「黒田」)→和田村戸長石坂君御報	(明治)4月12日	横切紙・1通	585-31
(封筒) 南多摩郡役所→和田村戸長役場	(明治)10月26日	封筒・1点	849

4. 和田村戸長 / 18. 役場 / 2. 来状

(封筒) 南多摩郡役所→和田村戸長役場中	(明治)11月3日	封筒・1点	955
(封筒) 南多摩郡役所→和田村戸長役場御中	(明治)11月26日	封筒・1点	866
(分署建築落成開業式招待関係一括)	(明治)(12月7日)	(759-2~3は 759-1の封筒入 り一括)・1点	759
(封筒) 細野正重→南多摩郡和田村戸長役場御中	(明治)12月7日	封筒・1点	759-1
(書状、分署建築落成に付来る9日の開業式招待状) 建築担任惣代細野正重(印)→和田村戸長御中	(明治)12月7日	横切紙・1通	759-2
十二月九日 招牌	(明治)12月9日	小切紙・1通	759-3
(封筒) *(封筒上書)「公用」南多摩郡多摩村役場[印]→石 坂戸一郎殿	(明治)	封筒・1点	611

5. 戸長以外の役職 /1. 衛生委員

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

5. 戸長以外の役職 /1. 衛生委員

(種痘並びに罹患者の取扱いに付南多摩郡役所告諭) 南多摩郡役所	明治19年2月	印刷物(活版) ・1通	169
------------------------------------	---------	----------------	-----

5. 戸長以外の役職 /2. 勸業委員

田畑其他反別取調簿 事務取扱所 南多摩郡関戸村外八ヶ村勸業委員	明治18年4月改	青色罫紙(10行)/ (版心「神奈川県」) ・1冊(24丁墨)	445
------------------------------------	----------	---------------------------------------	-----

5. 戸長以外の役職 /3. 多摩村和田区会議員

(多摩村役場通達綴)	(明治24~26年)	綴/(131-1~6は一綴)・1綴	131
多第五拾六号(多摩村和田区会議員選挙日時に付通達) 南多摩郡多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治24年5月14日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-1
多第五拾九号(多摩村和田区会議員当選通知) 南多摩郡多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治24年5月25日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-2
第壹号(和田ほか4ヶ区総合尋常小学校舎建築方針決定の協議会開催に付参集すべき旨通知) 南多摩郡多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治25年1月5日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-3
第四号(和田ほか4ヶ区尋常小学校新設及び昭景学校計財分離の協議会開催に付参集すべき旨通知) 多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治25年1月19日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-4
第八五号(尋常兆民小学校において勅語謄本奉読式挙行に付参列すべき旨通知) 多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治25年12月28日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-5
(多摩村尋常処仁小学校開校式挙行に付参列すべき旨通知) 多摩村尋常処仁小学校訓導詔統臨時建築委員(印)→石坂戸一郎殿	明治26年4月13日	印刷物(蒔莢版) ・1通	131-6
(尋常小学校建築関係書類一括)	(明治25年)	(806-1~3は巻込一括)・1点	806
第三四号(小学校建築の件は18日迄に事情を通報されたき旨通知) 多摩村助役真藤龍藏[印]→石坂戸一郎殿	明治25年4月16日	印刷物(蒔莢版) ・1通	806-1
第三〇号(和田村ほか4ヶ村聯合学事の件にて明日役場へ参集されたき旨通知) 多摩村助役真藤龍三(マ)[印]→相澤与一郎殿・石坂高次郎殿・石坂戸一郎殿	明治25年4月3日	青色罫紙(13行)/ (版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1通	806-2
第二〇号(和田村ほか4ヶ村聯合尋常小学校建築構造方は概略落成にて本日該校舎へ参集されたき旨通知) 南多摩郡多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治25年3月2日	青色罫紙(13行)/ (版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1通	806-3
和田学校機械(机ほか引継書) 多摩村大字和田	明治25年4月22日	堅紙・1通	975
尋常兆民小学校建築寄附人名簿 南多摩郡多摩村和田 柚木三郎右衛門・伊野代次郎・相澤与一郎・石坂高次郎・石坂戸一郎→南多摩郡多摩村長富澤政賢殿	明治26年7月11日	青色罫紙(13行)/ (版心「南多摩郡」)/(貼紙あり) ・1冊(3丁墨)	136

5. 戸長以外の役職 /3. 多摩村和田区会議員

多第九四号(27年予備徴員近衛歩兵下野力蔵を近衛師団要員として召集に付通課) 多摩村報国恤兵会長 富澤政賢(印)→石坂戸一郎殿	明治28年9月11日	印刷物(菟蕪版) ・1通	146
号外(本月27日大國魂神社内に於いて明治27・28年戦役従軍兵士健康祈念報賽祭執行に付通報) 南多摩郡多摩村役場[印「南多摩郡多摩村役場」]→石坂戸一郎殿	明治28年10月25日	印刷物(菟蕪版) ・1通	828
(多摩村乞田駐在所建築協議関係綴)	(明治28年)	綴/(133-1~2は一綴)・1綴	133
(乞田巡査駐在所建築協議会へ参集なきに付別紙決議書写送付の旨通知) 富沢村長→石坂戸一郎殿・真藤竜蔵殿・伊野代次郎殿・石坂高次郎殿・柚木浅次郎殿・白井庄蔵殿	(明治28年)第11月27日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1通	133-1
多摩村乞田巡査駐在所建築協議録	明治28年11月27日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1冊<2丁墨>	133-2
(大隊区徴兵参事員改選関係書類一括)	(明治28年)	(826-1~2は折込一括)・1点	826
多第貳拾貳号(本年3月22日大隊区徴兵参事員半数改選にて選挙会場等に付通報) 南多摩郡多摩村長富澤政賢[印「富沢政賢」]→石坂戸一郎殿	明治28年3月1日	印刷物(菟蕪版) ・1通	826-1
(野島富次郎ほか19人人名書上覚)	(明治28年カ)	罫紙・1通	826-2
(学区内総合会規則認可のため学務委員定員及び給料その他の伺いは取消しとなるに付通達写)	(明治)1月11日	小切紙・1通	749
(封筒) 南多摩郡多摩村役場→石坂戸一郎殿・真藤竜蔵殿・伊野代次郎殿外重立御中大至急	(明治)	封筒・1点	807

5. 戸長以外の役職 /4. 多摩村農会評議員

(南多摩郡多摩村農会通達一括)	(明治32年5月)	(755-2~3は755-1の封筒入り一括)・1点	755
(封筒) 同県(神奈川県)三浦郡横須賀町戸長[印「三浦郡横須賀町旭町稲岡町山王町天竜町若松町楠ヶ浦町泊町戸長役場印」]→神奈川県多摩郡和田郷御用掛御中	(明治)	封筒・1点	755-1
多農第六号(多摩合資会社にて肥料共同購入に付会社へ談判の上購入すべき旨通達) 南多摩郡多摩村農会[印「南多摩郡多摩村農会」]→多摩村農会評議員石坂戸一郎殿	明治32年5月12日	印刷物(菟蕪版) ・1通	755-2
多達第参六号(字中へ防霜法を諭示すべき旨通達) 多摩村長富澤政賢[印「南多摩郡多摩村長富澤政賢」]→多摩村農会評議員石坂戸一郎殿	明治32年5月12日	印刷物(菟蕪版) ・1通	755-3

5. 戸長以外の役職 /5. その他の委員

(衆議院議員選挙神奈川県南多摩郡投票所立合人予備員選定通知書) 南多摩郡役所多摩村長富澤政賢[印「南多摩郡多摩村長富澤政賢」]→石坂戸一郎殿	明治25年2月10日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1通	889
多第六号(観音寺において衆議院議員選挙投票実施に付投票所へ参会すべき旨通知) 多摩村長富澤政賢[印]→石坂戸一郎殿	明治27年2月20日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」) ・1通	132

5. 戸長以外の役職 /5. その他の委員

(神武天皇降誕大祭関係封筒入り一括)	(明治32年)	(757-2~4は757-1の封筒入り一括)・1点	757
(封筒) * ([印「公用」]) 多摩村委員富澤政賢→石坂戸一郎殿	(明治32年)	封筒・1点	757-1
神武天皇御降誕大祭会趣旨	(明治32年)	印刷物(活版)・1通	757-2
多達第七号(神武天皇御降誕大祭会募集に付本村委員総代として御出張下されたき旨通達) 多摩村委員富沢政賢[印「南多摩郡多摩村長富澤政賢」]→石坂戸一郎殿	明治32年2月15日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」)・1通	757-3
(神武天皇御降誕大祭の募集一条に関し本部評議委員より各村募集委員へ示談致したく当郡役所へ出張致されたき旨通知) 地方委員増田知	明治32年2月10日	青色罫紙(13行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」)・1通	757-4

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
6. 石坂家 /1. 経営 /1. 万扣帳			
万扣帳(出銭・作物取方等に付)	天保11年子正月吉日	横長半・1冊(13丁墨)	507-1
万扣帳(出銭・作物入方等に付) 石坂氏	天保12年辛丑正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	507-2
万扣帳(出銭・年中作物扣等に付) 登保利石坂氏	天保13年壬寅正月吉日	横長半・1冊(14丁墨)	507-3
(万扣帳等一括)	(天保14年)	(507-4-2は507-4-1に挟込)・1点	507-4
万扣帳(出銭・耕作取上方等に付) 登保利	天保14年癸卯正月吉日	横長半・1冊(14丁墨)	507-4-1
(卯正月29日分出銭等書付)	(天保14年カ)	横切紙・1通	507-4-2
万扣帳(出銭・作物並びに身上向上り方等に付) 遠堀石坂氏	弘化2年乙巳正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	507-5
万扣帳(出銭・作物入方等に付) 石坂氏	弘化3年丙午正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(15丁墨)	507-6
(万扣帳等一括)	(弘化4年)	(507-7-2は507-7-1の紙縫に括付)・1点	507-7
万扣帳(出銭・作物取上げ並びに小作米等に付)	弘化4年丁未正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(14丁墨)	507-7-1
(金銭勘定書付)	(弘化4年カ)	横折紙・1通	507-7-2
万扣帳(出銭・作物上り方等に付)	弘化5年戊申正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	507-8
万扣帳(出銭・作物上り方等に付) 石坂氏	安政2年乙卯正月吉日	横長半・1冊(15丁墨)	507-9
万扣帳(出銭・年中諸作上り等に付) 石坂氏	安政3年丙辰正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(15丁墨)	507-10
万扣帳(出銭・諸作上り方等に付) 登保利	安政4年丁巳正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(14丁墨)	507-11
万扣帳(出銭等に付)	安政5年戊午正月吉日	横長半/(開披不能)・1冊	507-12
万扣帳(出銭・小作米上り方等に付)	安政7年庚申正月吉日	横長半・1冊(12丁墨)	507-13
万扣帳(出銭・諸作物上り方等に付)	万延2年辛酉正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(13丁墨)	507-14
万扣帳(出銭・小作米上り方等に付)	文久2年壬戌正月吉日	横長半・1冊(14丁墨)	507-15
万扣帳(出銭・日野伝馬・諸作取り方等に付)	文久3年癸亥正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	507-16

6. 石坂家 /1. 経営 /1. 万扣帳

万扣帳(出銭・日野伝馬・せき人足等に付)	文久4年甲子正月吉日	横長半・1冊(8丁墨)	507-17
万扣・時貸[](虫損) 登保利	(近世)巳正月吉日	横長半/破損甚大・1冊(13丁墨)	507-18

6. 石坂家 /1. 経営 /2. 当座帳

万覚帳(当座帳) 石坂氏	文政6年癸未□(正カ)月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(5丁墨)	505-1
申年中当座覚帳 石坂氏	文政7年正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(12丁墨)	505-2
酉年当座帳 遠保利石坂氏	文政8年正月吉日	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(9丁墨)	505-3
年中当座帳 中和田村石坂氏	文政9年戌正月吉日	横長半・1冊(8丁墨)	505-4
当座帳 石坂氏	文政11年子正月吉日	横長半・1冊(5丁墨)	505-9
当座帳	安政5年戊午正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(48丁墨)	505-7
当座帳	安政7年庚申正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(42丁墨)	505-8
当座帳	文久3年癸亥正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(20丁墨)	505-5
(当座帳等一括)	(文久4年)	(505-6-2は505-6-1の紙纏に括付)・1点	505-6
当座帳	文久4年甲子正月吉日	横長半・1冊(14丁墨)	505-6-1
(金子金次郎分酒代差引書付)	(文久4年カ)	小切紙・1通	505-6-2

6. 石坂家 /1. 経営 /3. 金銀出入帳

酉年諸入用勘定帳(石坂家出方・入方書上)	享和元年	横長半・1冊(4丁墨)	320-3
金銀出入帳	文政2年己卯正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(30丁墨)	504-1
金銀出入帳 石坂氏	文政3年辰正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(26丁墨)	504-2
金銀出入帳 登保利石坂氏	文政5年午正月吉祥日	横長半/(虫損あり)・1冊(21丁墨)	504-3
金銀出入帳	文政6年癸未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(20丁墨)	504-4
金銀出入帳 登保利石坂氏	文政7年申正月吉日	横長半・1冊(22丁墨)	504-5

6. 石坂家 / 1. 経営 / 3. 金銀出入帳

金銀出入帳 石坂氏	文政8年酉正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(20丁墨)	504-6
金銀出入帳 石坂氏	文政9年戌正月吉日	横長半・1冊(16丁墨)	504-7
年中金銀出入帳 石坂氏	文政10年亥正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(22丁墨)	504-8
金銀出入帳 遠堀主	文政11年子正月吉日	横長半・1冊(19丁墨)	504-9
金銭出入日ノ帳 遠堀	文政11年子11月9日より	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	510-1
金銀出入帳 遠堀	文政12年己丑正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(53丁墨)	504-10
年中小使出入帳 武州多摩郡日野 登保利	文政12年丑正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	510-2
金銀出入帳 石坂氏	文政13年庚寅正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(56丁墨)	504-11
金銀出入小使帳 登保利	文政13年庚寅正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	510-3
金銀出入帳	天保2年辛卯正月吉日	横長半・1冊(44丁墨)	504-12
年中出入小使帳 遠堀産	天保2年辛卯正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(15丁墨)	510-5
金銀出入帳 登保利	天保3年辰正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(46丁墨)	504-13
年中小遣出入帳 *表紙のみ 登保利	天保3年辰正月吉日	横折紙・1通	954
金銀出入帳	天保4年癸巳正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(47丁墨)	504-14
年中入用帳(金銀出入帳) 登保利	天保4年癸巳正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(18丁墨)	318-38
金銀出入帳	天保5年甲午正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(48丁墨)	504-15
金銀出入帳 登保利	天保6年乙未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(52丁墨)	504-16
年中賄出入覚帳	天保6年乙未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(16丁墨)	510-4
金銀出入帳	天保7年丙申正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(36丁墨)	504-17
金銀出入帳 登保利	天保8年丁酉正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(40丁墨)	504-18

6. 石坂家 /1. 経営 /3. 金銀出入帳

金銀出入帳	登保利	天保9年戊戌正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<39丁墨>	504-19
金銀出入帳	遠保利石坂氏	天保10年己亥正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<40丁墨>	504-20
金銀出入帳		天保13年壬寅正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<39丁墨>	504-22
金銀出入帳	遠保利	天保14年癸卯正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<28丁墨>	504-23
金銀出入帳	遠堀石坂氏	天保15年甲辰正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<34丁墨>	504-21
金銀出入帳	遠堀石坂氏	弘化2年乙巳正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<32丁墨>	504-24
金銀出入帳	遠堀石坂氏	弘化3年丙午正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<30丁墨>	504-25
金銀出入帳	遠堀石坂氏	弘化4年丁未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<33丁墨>	504-26
金銀出入帳	遠堀石坂氏	弘化5年戊申正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<33丁墨>	504-27
金銀出入帳	遠堀	嘉永2年己酉正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<33丁墨>	504-28
金銀出入帳		嘉永3年庚戌正月吉日	横長半・1冊<32丁墨>	504-29
金銀出入帳	遠堀	嘉永4年辛亥正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<30丁墨>	504-30
金銀出入帳	石坂氏	嘉永5年壬子正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<33丁墨>	504-31
金銀出入帳	遠堀	嘉永6年癸丑正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<29丁墨>	504-32
金銀出入帳	遠堀石坂氏	嘉永7年甲寅正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<27丁墨>	504-33
金銀出入帳	遠堀	安政2年乙卯正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<25丁墨>	504-34
金銀出入帳		安政3年丙辰正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<23丁墨>	504-35
金銀出入帳	石坂氏	安政4年丁巳正月吉日	横長半/(開披不能)/(虫損甚大)・1冊	504-36
金銀出入帳	登保利	安政5年戊午正月吉日	横長半/(開披不能)/(虫損甚大)・1冊	504-37

6. 石坂家 /1. 経営 /3. 金銀出入帳

金銀出入帳	安政6年己未正月吉日	横長半/(開披不能)/(虫損甚大)・1冊	504-38
金銀出入帳 遠堀	安政7年庚申正月吉日	横長半・1冊(29丁墨)	504-39
金銀出入帳	万延2年辛酉正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(28丁墨)	504-40
金銀出入帳	文久2年壬戌正月吉日	横長半・1冊(22丁墨)	504-41
金銀出入帳	文久3年癸亥正月吉日	横長半・1冊(22丁墨)	504-42
金銀出入帳	文久4年甲子正月吉日	横長半・1冊(15丁墨)	504-43
金銀出入日記覚帳 中和田村石坂氏	慶応4戊辰正月吉日	横長半・1冊(9丁墨)	504-44
(金銀出入小使帳)	(近世)	横長半/(虫損あり)・1冊(13丁墨)	510-6

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /1. 仕入帳

万仕入覚帳	天保4年癸巳正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(11丁墨)	509-1
仕入帳 登保利	天保9年戊戌正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	509-2
仕入帳 遠堀	嘉永6年癸丑正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	509-3
(仕入帳等一括)	(嘉永7~安政2年)	(509-4-2は509-4-1の紙縫に括付)・1点	509-4
仕入帳	嘉永7年甲寅正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(10丁墨)	509-4-1
覚(寅年分1兩受取に付) 四ッ谷村十一屋万吉→中和田奎右衛門様	(安政2年カ)卯7月	切紙・1通	509-4-2
仕入帳	安政2年乙卯正月吉日	横長半/(鼠食損甚大)/(縛り紐共)・1冊(9丁墨)	509-5
仕入帳	安政3年丙辰正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊(9丁墨)	509-6
仕入帳 登保利	安政4年丁巳正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	509-7
(仕入帳等一括)	(安政5年)	(509-8-2~3は509-8-1の紙縫に括付)・1点	509-8
仕入帳	安政5年戊午正月吉日	横長半・1冊(10丁墨)	509-8-1
覚(巳年酒代金差引受取に付) 長沼近江屋源七→和田村奎右衛門様	(安政5年)午7月14日	横切紙/(虫損甚大)・1通	509-8-2

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /1. 仕入帳

覚(極寒別造酒継送りに付) ずし与平治→和田村空右衛門様	(安政5年カ)6月11日	小切紙/(虫損甚大)・1通	509-8-3
仕入帳 遠堀	安政6年己未正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(9丁墨)	509-9
仕入帳	安政7年庚申正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	509-10
仕入帳	文久3年癸亥正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	509-11
仕入帳	文久4年甲子正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	509-12

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /2. 酒・醤油等通帳

現金之通なり(酒・豆腐・たばこ代等受取に付) 大塚村たまや茂右衛門→中和田村空右衛門殿	文政8年酉7月	横長半・1冊(4丁墨)	474
現金酒之通 図師村きいの国屋与平治→和田村空右衛門様	嘉永4年辛亥正月日	横半美・1冊(9丁墨)	475-1
現金酒之通 十一屋重蔵→和田空右衛門殿	嘉永6年丑正月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	475-4
現金酒之通 図師紀伊国屋与平治→和田村空右衛門様	嘉永6年癸丑正月吉日	横半美・1冊(6丁墨)	475-7
現金酒之通 四ツ谷村十一屋萬吉→和田村空右衛門様	嘉永6年丑8月6日	横半美・1冊(4丁墨)	475-5
現金酒之通 中野村十一屋重蔵→中和田空右衛門殿	嘉永6年丑12月日	横半美・1冊(4丁墨)	475-3
現金酒之通 十一屋重蔵→戸堀空右衛門殿	嘉永7年寅正月吉日	横半美/(貼紙あり)・1冊(4丁墨)	475-6
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田空右衛門殿	嘉永7年寅7月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	475-8
現金酒之通 十一屋重蔵→戸堀空右衛門殿	安政2年卯正月吉日	横半美・1冊(5丁墨)	476-2
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田村空右衛門殿	安政2年卯7月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	476-1
現金酒之通 十一屋重蔵→戸堀空右衛門殿	安政3年辰正月吉日	横半美・1冊(5丁墨)	476-3
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田空右衛門殿	安政3年辰7月吉日	横半美・1冊(6丁墨)	476-4
(酒・醤油之通) *表紙・裏表紙に誤綴あり 根岸中村屋吉五郎→和田村空右衛門殿	安政4年正月吉日	横半美・1冊(3丁墨)	475-9
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田空右衛門殿	安政4年巳正月吉日	横半美・1冊(5丁墨)	476-5
酒之通 上図師村紀伊国屋与平治→和田村空右衛門様	安政4年巳7月改メ	横半美/(虫損あり)・1冊(9丁墨)	476-6
現金酒之通 十一屋重蔵→戸堀空右衛門殿	安政5年午正月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	476-8
現金酒之通 四ツ谷村十一屋萬吉→和田空右衛門様	安政5年午正月吉日	横半半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	476-9

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /2. 酒・醤油等通帳

現金酒・醤油之通 根岸村中村屋吉五郎→和田村奎右衛門殿	安政5年戊午正月吉日	横半美・1冊(6丁墨)	476-10
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田奎右衛門殿	安政5年午7月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	476-7
現金酒之通 四ツ谷村十一屋萬吉→和田奎右衛門様	安政6年未正月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	476-13
現金酒之通 十一屋重蔵→戸堀奎右衛門殿	安政6年未5月吉日	横半美・1冊(6丁墨)	476-12
(酒・醤油之通等一括)	(安政6~万延元年)	(476-11-2は476-11-1に扶込)・1点	476-11
現金酒・醤油之通 根岸村中村屋吉五郎→柚木和田村奎右衛門殿	安政6年己未正月吉日	横半美・1冊(7丁墨)	476-11-1
覚(未7月取引酒・正油代等差引勘定に付) 中村や吉五郎→和田村奎右衛門様	(万延元年)申7月	横切継紙・1通	476-11-2
現金酒之通 十一屋重蔵→中和田奎右衛門殿	安政7年申正月吉日	横半半・1冊(5丁墨)	476-14
酒代勘定帳 柚木中野村十一屋重蔵→戸堀奎右衛門殿	万延元申12月	横長半・1冊(4丁墨)	478-2
現金酒通 紀伊国屋与平治(印「武州国師紀伊国屋」)→和田村奎右衛門様	文久元年辛酉4月吉日	横半美・1冊(4丁墨)	477-1
酒代書抜帳 十一屋重蔵→中和田奎右衛門様	文久元年酉7月	横長半・1冊(2丁墨)	478-1
現金酒之通 根岸松賀屋長兵衛(印「武州根岸松賀屋」)→和田村奎右衛門様	文久3年亥正月吉日	横半美・1冊(6丁墨)	477-3

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /3. 仕入書付

覚(酒代金差引請取に付) 十一や重蔵→中和田奎右衛門殿	安政6未1月	横長半・1冊(2丁墨)	506-43
覚(安政午・未年分内金請取に付) 四ツ谷村十一屋萬吉→和田奎右衛門様	(万延元年)申7月	横切継紙・1通	471-1
覚(安政午・未・申年分内金請取に付) 四ツ谷村十一屋萬吉→和田奎右衛門様	(文久元年)	横切継紙・1通	471-2
覚(安政午・未・申年分内金請取に付) 四ツ谷村十一屋萬吉→和田奎右衛門様	(文久元年)	横切継紙・1通	471-3
覚(上半紙・手拭い代等2分2朱・76文相済むに付) 大塚中屋(印「武袖大塚惣兵衛」)→奎右衛門様	(近世)未12月27日	横折紙・1通	472-2
覚(上酒・いわし代等のうち2朱・3貫123文を差引き900文不足に付) 大塚中屋→遠堀奎右衛門様	(近世)未12月27日	横折紙・1通	472-3
覚(酒・正油代等1両2朱・793文相済むに付) 大塚中屋(印「武袖大塚惣兵衛」)→奎右衛門様	(近世)酉12月26日	横長半・1冊(2丁墨)	472-1
覚(正油代等受取に付) *(端裏書)「払立受取」 おし立田中屋小右衛門→柚木中和田村奎右衛門様	(近世)戌3月	小切紙・1通	507-21
(正油代・酒代請取に付) おし立田中屋小右衛門→柚木中和田奎右衛門様	(近世)戌7月	小切紙・1通	507-22
覚(新酒片馬代金2分1朱・257文受取に付) 亀や万兵衛(印)→わだ奎右衛門様	(近世)亥12月6日	小切紙・1通	507-19

6. 石坂家 /1. 経営 /4. 仕入れ /3. 仕入書付

覚(上半し・晒代等2両2分・445文金銭書上)	(近世)	横折紙・1通	472-4
-------------------------	------	--------	-------

6. 石坂家 /1. 経営 /5. 売掛け /1. 売掛帳

売掛書出し覚帳 登保利	天保7年丙申正月吉日	横長半・1冊〈14丁墨〉	502-1
売掛ケ書出し帳 遠堀	天保8年丁酉正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊〈20丁墨〉	502-2
貸金・売掛調方帳 遠堀	安政7年庚申正月吉日	横長半・1冊〈7丁墨〉	503
記(小麦・正ゆ代等勘定書付)	(明治)	横折紙・1通	595

6. 石坂家 /1. 経営 /5. 売掛け /2. め出し帳

子暮め出し覚帳 登保利	文政11年12月日	横長半・1冊〈5丁墨〉	506-1
書出し覚帳(め出し帳) 遠堀	文政12丑年7月	横長半・1冊〈3丁墨〉	506-2
丑ノ暮め出し帳 登保利	文政12年12月日	横長半・1冊〈8丁墨〉	506-3
卯暮改め出し帳 登保利	天保2年	横長半/(虫損あり)・1冊〈7丁墨〉	506-4
巳十二月め出し覚帳 登保利	天保4年	横長半/(虫損あり)・1冊〈11丁墨〉	506-5
午七月め出し帳 遠堀奎右衛門	天保5年	横長半/(虫損あり)/(貼紙あり)・1冊〈10丁墨〉	506-6
午十二月め出し覚帳 遠堀	天保5年	横長半/(虫損あり)・1冊〈11丁墨〉	506-7
未七月め出し帳 遠堀屋	天保6年	横長半/(虫損甚大)・1冊〈5丁墨〉	506-8
未ノ十二月め出し帳 石阪氏	天保6年	横長半/(虫損あり)・1冊〈13丁墨〉	506-9
書出し覚帳(め出し帳) 和田村登保利	天保7年申7月吉日	横長半・1冊〈4丁墨〉	506-10
申七月め出し帳 登保利	天保7年	横長半/(虫損あり)・1冊〈10丁墨〉	506-11
申十二月め出し覚帳 遠堀夫万花	天保7年	横長半・1冊〈5丁墨〉	506-12
申十二月め出し覚帳 遠堀	天保7年	横長半・1冊〈10丁墨〉	506-13
戌十二月め出し覚帳 中和田村戸堀利	天保9年	横長半・1冊〈7丁墨〉	506-14
売懸ケめ出し帳 中和田村遠堀奎右衛門	天保10年亥7月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊〈10丁墨〉	502-3

亥暮ノ出し覚帳 中和田村登保利	天保10年12月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	506-15
子七月ノ出し帳 中和田村奎右衛門	天保11年7月10日迄改	横長半・1冊(8丁墨)	506-16
子十二月ノ出し覚帳 中和田村登保利奎右衛門	天保11年	横長半/(虫損あり)・1冊(7丁墨)	506-17
丑暮ノ出し覚帳 中和田村奎右衛門	天保12年12月日	横長半・1冊(5丁墨)	506-19
うし七月ノ出し覚帳 中和田村遠堀	天保12年	横長半/(虫損あり)・1冊(5丁墨)	506-18
寅七月ノ出し帳 遠堀	天保13年	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	506-20
寅暮ノ出し覚帳 *(鉛筆書)「(天保十三)」	(天保13年カ)	横長半・1冊(10丁墨)	506-21
寅十二月ノ出し覚帳 中和田村遠堀屋	天保13年	横長半・1冊(7丁墨)	506-22
卯七月ノ出し帳 中和田村遠堀奎右衛門	天保14年	横長半/(虫損あり)・1冊(9丁墨)	506-23
辰七月ノ出し帳 同十二月ノ出し共改 中和田村遠堀奎右衛門	天保15年	横長半・1冊(5丁墨)	506-24
巳七月ノ出し帳并十二月ノ出し共 中和田村遠堀	弘化2年	横長半・1冊(7丁墨)	506-25
午七月ノ出し改覚帳 登保利	弘化3年	横長半・1冊(8丁墨)	506-26
未七月ノ出し改覚帳 遠堀屋	弘化4年	横長半・1冊(8丁墨)	506-27
申七月ノ出し改覚帳 遠堀	嘉永元年	横長半・1冊(8丁墨)	506-28
酉七月ノ出し帳 中和田村遠堀	嘉永2年	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	506-29
戌十二月ノ出し帳 中和田村遠堀	嘉永3年	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	506-30
亥十二月ノ出し帳 中和田村遠堀	嘉永4年	横長半/(虫損あり)・1冊(8丁墨)	506-31
子十二月ノ出し覚帳 遠堀	嘉永5年	横長半・1冊(10丁墨)	506-32
丑七月ノ出し覚帳 遠堀	嘉永6年	横長半/(虫損あり)・1冊(6丁墨)	506-33
丑十二月ノ出し覚帳 石坂氏	嘉永6年	横長半・1冊(8丁墨)	506-34
寅十二月ノ出し覚帳 石坂氏	安政元年	横長半/(虫損あり)・1冊(10丁墨)	506-35
卯十二月ノ出し覚帳 戸堀	安政2年	横長半/(虫損あり)・1冊(4丁墨)	506-36

6. 石坂家 /1. 経営 /5. 売掛け /2. ㄨ出し帳

辰十二月ㄨ出し覚帳 石坂氏	安政3年極月日	横長半/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	506-37
巳十二月ㄨ出し覚帳 石坂氏	安政4年極月日	横長半/(虫損あり)・1冊<4丁墨>	506-38
午十二月ㄨ出し覚帳 中和田村戸堀	安政5年	横長半/(虫損あり)・1冊<8丁墨>	506-39
未十二月ㄨ出し覚帳 石坂氏	安政6年	横長半/(虫損あり)・1冊<11丁墨>	506-40
辰暮ㄨ出し覚帳 遠堀	(近世)(辰年12月)	横長半・1冊<9丁墨>	506-42
巳七月ㄨ出し帳 遠堀	(近世)巳7月	横長半・1冊<3丁墨>	506-41
戌七月仮ㄨ出し覚帳 中和田村戸ほり	(近世)戌7月	横長半・1冊<2丁墨>	506-44

6. 石坂家 /1. 経営 /6. 大福帳

大福帳	安政5年戊午正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<27丁墨>	508-1
大福帳	安政6年未正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<23丁墨>	508-2
大福帳	安政7年庚申正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<17丁墨>	508-3
大福帳 遠堀	文久元年酉7月改	横長半・1冊<24丁墨>	508-4
大福帳 石坂氏	文久2年戊正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<16丁墨>	508-5
大福帳 遠堀	文久3年亥7月より	横長半・1冊<11丁墨>	508-6

6. 石坂家 /1. 経営 /7. 土地・小作

(田畑山譲渡証文綴)	(宝永5~享保17年)	綴/(368-1-1~6は一綴)・1綴	368-1
田地譲渡申証文之事(中田1反24歩を譲渡し祝いとして金子7両2分請取に付) * (端裏書)「古証文」 中和田村地主五兵衛(印)・同村証人[](虫損)右衛門(印)・同村同三右衛門(印)・同村同三郎右衛門(印)→同村(中和田村)伊右衛門殿	宝永5年子ノ極月	堅紙・1通	368-1-1
譲渡シ申田地証文之事(金山上田28歩等を譲渡し祝金として新金12両請取に付) 中和田村地主三右衛門(印)・証人三郎右衛門(印)・同藤八(印)・同七右衛門(印)→同村(中和田村)伊右衛門殿	享保8年卯2月12日	堅紙・1通	368-1-2
譲渡シ申田地証文之事(久保田中田1反6歩を譲渡し祝金として3両1分請取に付) 同村(中和田村)地主次右衛門(印)・同証人伊左衛門[印]・同同断三郎右衛門(印)・同同断藤八(印)→中和田村伊右衛門殿	享保11年午4月日	堅紙・1通	368-1-3

譲渡シ申田地証文之事(金山中畑6畝12歩を譲渡し祝金として7両2分請取に付) 同村(中和田村)地主久左衛門[印]・証人三郎右衛門(印)同藤八(印)・同六右衛門(印)・同長助(印)→中和田村伊右衛門殿	享保11年午4月日	縦紙・1通	368-1-4
譲り渡シ申山証文之事(西山1ヶ所譲渡し祝金として新金2両2分請取に付) 中和田村山主小右衛門(印)・証人七右衛門(印)・同三郎右衛門(印)・同藤八(印)・同七左衛門(印)→和田村伊右衛門殿参	享保16年亥之2月15日	縦紙・1通	368-1-5
譲り渡シ申田地証文之事(根岸上田7畝10歩を譲渡し祝金として3両3分2朱請取に付) 同村(中和田村)地主伊左衛門[印]・証人次右衛門・同藤八(印)・同三郎右衛門(印)→中和田村伊右衛門殿	享保17年子ノ2月日	縦紙・1通	368-1-6
譲り渡シ申田地之事(かさ松上田5畝23歩等を譲渡し祝金として新金6両2分請取に付) * (端裏書)「中和田村六右衛門分」 地主六右衛門(印)・証人三郎右衛門(印)・同藤八(印)・同名左衛門(印)→中和田村伊右衛門殿	享保7年とりノ4月10日	縦紙・1通	368-2-2
譲渡申畑之事(かねやま中畑3畝16歩を譲渡し祝金として2両2分請取に付) 地主当村(中和田村)三郎右衛門(印)・証人藤八郎(印)・同断七右衛門(印)・同断十左衛門(印)→同村(中和田村)伊右衛門殿	享保10巳年2月	縦紙・1通	369-5-2
譲り渡シ申田地証文之事(田中下畑3畝歩を譲渡し祝金として3両2分請取に付) 同村(中和田村)地主三郎右衛門(印)・証人藤八(印)・同断七右衛門(印)→中和田村伊右衛門殿	享保11年午ノ4月21日	縦切紙・1通	369-5-1
譲り渡し申田地証文之事(笠松上田畑成7畝歩等を譲渡し祝金として金子4両2分請取に付) 同村(中和田村)二而地主六右衛門(印)・同組頭証人藤八(印)・同断同三郎右衛門(印)・五人組内同久左衛門[印]・同断同平右衛門(印)→中和田村伊右衛門殿	享保14年酉ノ2月6日	縦紙・1通	368-2-1
売渡シ証文之事(ねぎし前田1ヶ所等を代金2分2朱にて永代売渡しに付) 中和田村売主平八(印)・組頭三郎右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)空之丞殿	延享3年寅ノ3月	縦切紙・1通	369-4-1
(中和田村空之丞屋敷裏道敷引替え証文一括)	(寛延元年11月12日)	(110-1~3は糊付一括)・1点	110
(包紙) * (包紙上書)「高蔵院様より請取居屋敷証文 寛延元年辰十一月十二日覚」	寛延元年辰11月12日	包紙・1点	110-1
覚(拙者裏通り道筋曲り日多く往来不通用にて往来の者難儀ゆえ代地差出し御引き替え下されたきに付) 中和田村願地主空之丞・名主仁右衛門・組頭三郎右衛門・上ヶ和田村名主新五郎・組頭次兵衛・同庄右衛門→高蔵院様	寛延元年戊辰11月12日	縦継紙・1通	110-2
覚(貴殿屋敷裏通り道筋曲り多く往来不通用に付笠松にて替地差出し引替えの儀構い毛頭無きに付) 上和田村高蔵院(印)→中和田村空之丞殿	寛延元年戊辰11月12日	縦継紙/(虫損あり)・1通	110-3
(田畑山売渡証文綴)	(寛延元~安永5年)	綴/(369-1-1~8は一綴)・1綴	369-1
売渡シ申田地証文之事(殿田中田5畝10歩等を金4両2分にて永代売渡しに付) 和田村田地売主源左衛門(印)・証人伊左衛門(印)・五人組頭平右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→中和田村空之丞殿	寛延元年辰ノ12月	縦紙・1通	369-1-1
売渡シ申田地証文之事(殿田上田9畝10歩等を金2両にて永代売渡しに付) 和田村田地売主治左衛門(印)・証人伊左衛門(印)・中和田村組頭七右衛門(印)・同平八(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)空之丞殿	宝暦3年酉ノ7月	縦継紙・1通	369-1-2

6. 石坂家 /1. 経営 /7. 土地・小作

売渡シ申証文之事(屋敷の上畑1畝歩を2両2歩にて永代売渡しに付) 中和田村地売主平右衛門(印)・証人定右衛門(印)・組頭三右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	宝暦11年巳3月15日	縦継紙・1通	369-1-3
売渡シ申田地証文之事(との田上田5畝2歩等を代金3両3分売渡しに付) 中和田村田地売主七兵衛(印)・親類平三郎(印)・組合勘兵衛(印)・組頭三右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	宝暦13年未4月16日	縦継紙・1通	369-1-4
売渡シ申証文之事(神ノ松下荒畑山1ヶ所等を代金1分2朱にて永代売渡しに付) 中和田村売渡シ主仁兵衛(印)・証人平三郎(印)・同専右衛門(印)・組頭仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	明和5年子12月日	縦継紙・1通	369-1-5
証文之事(さかばやし上畑5畝26歩等を代金10両にて永代売渡しに付) 中和田村地所売主良助(印)・証人源助(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	安永4年未閏12月日	縦継紙・1通	369-1-6
売渡シ申畑証文之事(中畑7畝歩を代金1両3分2朱にて永代売渡しに付) 和田村畑売り主定右衛門(印)・親類平八(印)・証人庄右衛門(印)・同幸助(印)・組頭仁右衛門(印)→年番名主茂兵衛殿	安永5年申12月日	縦継紙・1通	369-1-7
田畑売渡シ申証文之事(十二所下田4畝15歩等を文金5両2分にて永代売渡しに付) 乞田村売り主宣盛(印)・同村証人吉祥院(印)→中和田村茂兵衛殿	安永5申年2月	縦継紙・1通	369-1-8
永代ニ売渡渡し申田地証文之事(殿田中田6畝28歩等を代金4両にて永代売渡しに付) 和田村田地売主伊左衛門(印)・組合平右衛門(印)・組頭源左衛門(印)・名主仁右衛門(印)→中和田村奎之丞殿	宝暦2年申3月日	縦継紙・1通	369-3-1
売渡シ申田地証文之事(との田中田5畝12歩等を代金1両1分にて永代売渡しに付) 和田村田地売主伊左衛門(印)・証人治左衛門(印)・中和田村組頭七右衛門(印)・同平八(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)奎之丞殿	宝暦3年酉7月	縦継紙・1通	369-3-2
売渡シ申田地証文之事(久保田下田1反3畝歩を代金8両にて永代売渡しに付) 中和田村売主平八(印)・証人勘兵衛(印)・組頭三右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	宝暦9年卯ノ4月15日	縦継紙・1通	369-4-2
(質地証文綴)	(明和3~明治5年)	綴/(370-1-1~15は一綴)・1綴	370-1
相渡シ申田地証文之事(との田下田9畝10歩を5年季にて金5両で質入れに付) 和田並木村質地主五郎右衛門(印)・組合証人甚助[印]・中和田村組頭三右衛門(印)・同仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	明和3年戌4月22日	縦継紙・1通	370-1-1
相渡シ申質地証文之事(問ノ田中畑4畝6歩を10年季にて金1両1分3朱で質入れに付) 上ヶ和田村質地相渡シ主定右衛門(印)・証人平蔵(印)・名主仁右衛門(印)→中和田村茂兵衛殿	明和4年亥11月日	縦継紙・1通	370-1-2
相渡シ申質地証文之事(かね山中畑3畝歩を10年季にて金1両で質入れに付) 中和田村質地主賀吉(印)・証人組合良助(印)・名主佐内(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	安永2年巳正月日	縦継紙・1通	370-1-3
相渡シ申質地証文之事(ねぎし上畑3畝歩等を10年季にて金2両・永112文5分で質入れに付) 中和田村質地主権八代名主左内(印)・組頭賀吉(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	安永2年巳3月	縦継紙・1通	370-1-4
相渡申質地証文之事(まいがう地上田9畝9歩を5年季にて金1両2分・永60文で質入れに付) 中和田村質地	天明3年卯12月日	縦継紙・1通	370-1-5

主名主佐内(印)・証人五右衛門(印)・小作主庄右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿			
質地相渡申証文之事(との田中田1反4畝5歩等を10年季にて金1両3分2朱で質入れに付) 中和田村質地主源右衛門(印)・証人親類仙右衛門(印)・名主倉之助(印)→同村(中和田村)甚右衛門殿	天明8年申12月日	堅継紙・1通	370-1-6
質流地相渡申証文之事(との田上田5畝15歩等を金7両2分にて質流れに付) 中和田村質流地主太左衛門(印)・親類証人七兵衛(印)・名主倉之助(印)→同村(中和田村)甚右衛門殿	寛政元酉年11月日	堅紙・1通	370-1-7
相渡申質証文之事(字殿田中田3畝1歩を2年季にて金4両2分で質入れに付) * (端裏書)「当村林蔵」 中和田村質地主林蔵(印)・証人兼組頭藤左衛門(印)→同村(中和田村)名主左右衛門殿	天保14卯正月	堅紙・1通	370-1-8
質地相渡申証文之事(字前屋地橋場上畑2畝28歩等を5年季にて金7両2分で質入れに付) * (端裏書)「当村仙右衛門殿」 中和田村質地主仙右衛門(印)・親類証人庄右衛門(印)・組頭証人藤左衛門(印)→同村(中和田村)名主左右衛門殿	弘化2巳年12月日	堅紙・1通	370-1-9
質地相渡申証文之事(字高札前下田1反5畝歩を5年季にて金20両で質入れに付) * (端裏書)「当村三郎右衛門殿」 中和田村質地主三郎右衛門(印)・証人兼与頭藤左衛門(印)→同村(中和田村)名主左右衛門殿	嘉永3戌年12月日	堅紙・1通	370-1-10
質地相渡シ申証文之事(字なら山新下畑1畝20歩等を5年季にて金27両で質入れに付) * (端裏書)「村林蔵殿」 中和田村質地主林蔵(印)・組頭証人藤左衛門(印)・名主兼帯富治郎(印)→同村(中和田村)元名主左右衛門殿	嘉永7寅年3月日	堅継紙・1通	370-1-11
[] (破損)申証文之事(中田6畝20歩等を4年季にて金25両で書入れに付) 中和田村質地主左右衛門(印)・組合小作弥三郎(印)→寺方村隼太殿	安政5午3月日	堅紙・1通	370-1-12
山質相渡申証文之事(字むし野久保新下畑29歩等を5年季にて金7両で質入れに付) * (端裏書)「村方善右衛門殿」 中和田村山質主善右衛門(印)・組合証人富治郎(印)・名主藤左衛門(印)→同村(中和田村)組頭左右衛門殿	万延元申年12月日	堅紙・1通	370-1-13
相渡申質地証文之事(字龍ヶ峯新下畑29歩等を5年季にて金6両2分で質入れに付) * (端裏書)「村方直右衛門」 中和田村質地主直右衛門(印)・親類証人卯之助[印]・組頭富治郎(印)・名主藤左衛門(印)→同村(中和田村)組頭左右衛門殿	文久元酉年11月日	堅紙・1通	370-1-14
質地ニ相渡申証文之事(字久保ヶ下下畑8畝12歩等を5年季にて金25両で質入れに付) 和田村質地主相澤友右衛門(印)・組合証人組合河内清兵衛(印)・組頭袖木三郎右衛門(印)→同村(和田村)石坂戸一郎殿	明治5壬申11月日	堅紙・1通	370-1-15
①相渡申質地証文之事(金山・ねぎし上畑4畝歩を3年季にて元金1両で質入れに付)、②小作証文之事(金山・ねぎし上畑4畝歩を小作米4斗5升免にて預りに付) ①上ヶ和田村質地主惣兵衛(印)・証人治兵衛(印)・名主仁右衛門(印)、②上ヶ和田村地主惣兵衛(印)・請人治兵衛(印)・中和田村小作主五右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→①中和田村茂兵衛殿、②同村茂兵衛殿	①明和4亥11月日・②明和4年亥11月日	堅継紙・1通	85
売渡シ申田地証文之事(殿田上田8畝歩を代金5両2分にて永代売渡しに付) 中和田村田地売主平三郎(印)・組合証人五右衛門(印)・組頭三右衛門(印)・名主仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿	明和6年丑12月日	堅継紙・1通	369-2-1

6. 石坂家 /1. 経営 /7. 土地・小作

<p>①相渡シ申質地証文之事(屋敷上畑1畝10歩・屋敷坪16歩を10年季にて元金2両で質入れに付)、②小作証文之事(屋敷上畑1畝10歩と屋敷坪16歩を10ヶ年の間小作米4斗5升にて預りに付) ①中和田村質地主五左衛門(印)・証人組合良助(印)・同源助(印)・組頭賀吉(印)・名主仁右衛門(印)、②中和田村小作主伝八(印)・同源助(印)・証人良助(印)・組頭賀吉(印)・名主仁右衛門(印)→①・②同村茂兵衛殿</p>	<p>①・②明和8年卯5月日</p>	<p>縦継紙・1通</p>	<p>86</p>
<p>売渡シ申田地証文之事(源七分名地の畑5畝12歩を代金3両1歩2朱にて永代売渡しに付) * (端裏書)「前かうち源八分売渡し証文」中和田村売主親類平三郎(印)・源八組合良助(印)・証人五右衛門(印)・組頭賀吉(印)・同仁右衛門(印)→同村(中和田村)茂兵衛殿</p>	<p>安永3年午3月</p>	<p>縦継紙・1通</p>	<p>369-2-2</p>
<p>証文之事(中畑4畝6歩を石高共々相渡すに付) 中和田村地主庄右衛門(印)・証人平八(印)・組頭左内(印)→同村茂兵衛殿</p>	<p>安永7年戌4月日</p>	<p>縦紙/(虫損あり)・1通</p>	<p>87</p>
<p>取替証文之事(中田1反3畝18歩結所にて私方へ譲り下さるに付) 中和田村幸蔵(印)→同村茂兵衛殿</p>	<p>安永8年亥2月日</p>	<p>縦紙/(虫損あり)・1通</p>	<p>52</p>
<p>小作米覚牒</p>	<p>天明3年卯霜月吉辰</p>	<p>横半半・1冊(4丁墨)</p>	<p>479</p>
<p>初五良田畑小作預ヶ覚帳</p>	<p>寛政9年巳4月</p>	<p>横長半・1冊(3丁墨)</p>	<p>480</p>
<p>(質地証文・絵図関係綴)</p>	<p>(天保9～文久3年)</p>	<p>綴/(88-1～5は一綴)・1綴</p>	<p>88</p>
<p>相渡申質地証文之事(うへ下畑5畝歩を5ヶ年季にて本金3両で質入れに付) * (端裏書)「谷戸重左衛門質地」上和田村質地主重左衛門(印)・組合証人代才治郎(印)・組頭小太郎(印)・名主庄右衛門(印)→中和田村左右衛門殿</p>	<p>天保9戌年4月日</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>88-1</p>
<p>相渡置申証文之事(質入れの字うへ下畑5畝歩が年季明けのところ未済のため右証文預り置くに付) 李右衛門</p>	<p>弘化3年年</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>88-2</p>
<p>添書入置申証文之事(金1両無心にて受取り返済の儀は茅場質地の元金3両と合わせて御戻しに付) * (端裏書)「弘化三午十二月 和田重左衛門殿添書」上和田村借用主重左衛門(印)→中和田村左右衛門殿</p>	<p>弘化3年年12月</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>88-3</p>
<p>相渡し申添証文之事(流池の字うへ中畑5畝歩を絵図面に認め差出すため祝金として金19両2分2朱受取り先年の証文を反古にするに付) * (端裏書)「谷戸佐太郎より添書」上ヶ和田村重左衛門俵素地主佐太郎(印)・組合惣代証人治左衛門(印)→中和田村戸一郎殿</p>	<p>文久3亥年正月</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>88-4</p>
<p>(佐太郎質流地5ヶ所絵図) 上ヶ和田村素地主佐太郎(印)・棹取証人組合治左衛門(印)→中和田村戸一郎殿</p>	<p>文久3亥年正月</p>	<p>47.5×33.5・1鋪</p>	<p>88-5</p>
<p>質地相渡し申証文之事(字五左衛門屋敷上畑1畝10歩等を4ヶ年季にて本金5両で質入れに付) * (端裏書)「源助殿」中和田村質地主源助(印)・組合証人清三郎(印)・組頭浅次郎(印)→同村名主李右衛門殿</p>	<p>安政3辰12月日</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>90-2</p>
<p>相渡申質地証文之事(字前河内下田7畝21歩を5年季にて金40両で質入れに付) * (端裏書)「藤左衛門殿」中和田村質地主組頭藤左衛門(印)・組合証人清次郎(印)・当名主富治郎(印)→同村(中和田村)組頭李右衛門殿</p>	<p>安政4巳年12月日</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>372-3-1</p>
<p>質地相渡申証文之事(字殿田中田1反3畝18歩を5ヶ年季にて本金8両2分で質入れに付) * (端裏書)「源助殿」中和田村質地主源助(印)・組合証人三郎右衛門(印)・与頭富治郎(印)・名主藤左衛門(印)→同村李右衛門殿</p>	<p>安政7庚申年3月日</p>	<p>縦紙・1通</p>	<p>90-1</p>

礼証文之事(貴殿名地の字片楚下畑3歩を御譲り下さるに付)* (端裏書)「富次郎殿」中和田村貫主組頭富次郎(印)・名主藤左衛門(印)→同村組頭左右衛門殿	文久2戊年2月日	縦紙・1通	91
質流地添証文之事(字前河内久保田の下田7畝21歩を金40両で質入れのところ本金返済成らず流地に付)* (端裏書)「村藤左衛門殿」中和田内譲り地主名主藤左衛門(印)・組合証人清次郎(印)・組頭富治郎(印)→同村(中和田村)組頭左右衛門殿	文久2戊年2月日	縦紙・1通	372-3-2
覚(荒地地代金助合い並びに左内殿祝金請取に付)中和田村清右衛門(印)→左内殿・字八殿・左右衛門殿	(近世)丑3月14日	縦紙・1通	370-2
小作請負申証文之事(和田村茂兵衛方より質取りの金山中畑1反2畝余を小作金1両余にて小作に付)* (裏書)「文左衛門・初五郎・太治郎・由右衛門質地証文 其外受取書の類入」小作主忠七・組合多治郎・名主栄蔵→大塚村清鏡寺御納所中	(近世)	縦紙・1通	585-25
(本途・作徳入・干減引勘定書上)	(近世)	小切紙・1通	585-12
丑小作米庭入帳 *断簡 久 足立	明治10年第12月	横折紙・1通	725
(耕地売渡証ほか一括)	(明治11~12年)	(582-1~7は折込一括)・1点	582
耕地売渡之証(字4号329番・同330番ノ1反9畝3歩を金180円にて売渡しに付) 南多摩郡和田村耕地売渡シ主峰岸亀五郎・同保証人峯岸稲五郎	明治11年12月29日	青色罫紙(13行)・1通	582-1
口演(田方地価金集附に付出勤願) 当村(和田村)石坂戸一郎様→同村(和田村)柚木芳三郎様	(明治12年)卯1月2日	横切紙・1通	582-2
落札円請取耕地抵当証(吉祥講落札のため引当として田畑差出しに付)* 雛形 南多摩郡和田村金主請取人・保証人	年号月日	縦紙・1通	582-3
(相澤与一郎等租税割掛け額書付)	(明治)	横折紙・1通	582-4
(字21号1909番等改正畑反別・地価書上)	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	582-5
耕地借入金抵当之証(字19号1677番・同1678番・同1679番を抵当に金100円を借用に付) 南多摩郡和田村借主一・保証人一→同村(和田村)峯岸寅次郎殿	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	582-6
口演(去年9月11日・15日の大水により田畑等流失・稲草実入り3分通りにて村内難洪に付)* (後欠)	(明治12年)	横切紙・1通	582-7
畑小作金約定証(南多摩郡和田村地内字13号畑5反3畝24歩を10ヶ年季にて小作金7円年50銭で小作に付) 南多摩郡大塚村小作主池田定八(印)・保証人井上萬次郎(印)→同郡和田村石坂戸一郎殿	明治14年1月11日	赤色証券界紙・1通	210
(切換畑御許可願綴)	(明治18年5月22日)	綴/(199-1~2は一綴)・1綴	199
切換畑御許可願(石坂戸一郎持畑6畝7歩等に付) 右(南多摩郡和田村)願人石坂戸一郎(印墨消)・戸長小林祐之[印「南多摩郡関戸村外八ヶ村戸長小林祐之」]→神奈川県令沖守固殿	明治18年5月22日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<3丁墨>	199-1
切換畑御許可願(石坂戸一郎持畑6畝7歩等に付) 右(南多摩郡和田村)願人石坂戸一郎(印墨消)・戸長小林祐之[印「南多摩郡関戸村外八ヶ村戸長小林祐之」墨消]→神奈川県令沖守固殿	明治18年5月22日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1冊<3丁墨>	199-2

6. 石坂家 /1. 経営 /7. 土地・小作

(地目変換に付反別・地価取調べ結果通知) *後欠 南 多摩郡多摩村役場→石坂戸一郎殿	(明治)	青色罫紙(13行) ・1通	589
小作差引(新右衛門ほかに付)	(明治)	横長美・1冊(2 丁墨)	974

6. 石坂家 /1. 経営 /8. 金銭貸借 /1. 貸借書類

借用申金子之事(拙寺要用にて金10両無心に付) 和 田村高藏院(印)→中和田村茂兵衛殿	安永2癸巳8月	縦紙・1通	113
勘治郎家諸道具改帳	天保6末年7月日	横長半・1冊(6 丁墨)	481-1
勘次郎勘定覚帳 とほり	(天保7年カ)申2月	横長半・1冊(8 丁墨)	481-3
(金子借用証文綴)	(天保10~明治4年)	綴/(373-1-1~ 24は一綴)・1 綴	373-1
借用申金子証文之事(金1両借用し子2月10日迄に返 済いたすに付) * (端裏書)「大勝」大塚村借主勝五郎 (印)・証人藤治郎(印)→中和田村奎右衛門殿	天保10亥10月	縦紙・1通	373-1-1
借用申証文之事(金2両借用し来る7月盆前迄に返済 いたすに付) * (端裏書)「大留八」借主留八(印)・証人 八十八[印]→中和田村奎右衛門殿	天保12丑年5月	縦紙・1通	373-1-2
借用申金子証文之事(金5両借用し来る巳年迄の5年 季にて返済いたすに付) * (端裏書)「大重五郎」大塚 村借主重五郎(印)・証人勘右衛門(印)・立入人留八(印)→ 中和田村奎右衛門殿	天保12丑歳4月	縦紙・1通	373-1-3
借用申金子証文之事(金1両借用し来る寅6月20日迄 に返済いたすに付) * (端裏書)「大塚民五郎殿」大塚 村借り主民五郎(印)・証人市五郎(印)→中和田村奎右衛門 殿	天保12丑年12月日	縦紙・1通	373-1-4
借用申証文之事(金5両借用し来る寅7月10日迄に返 済いたすに付) * (端裏書)「並木忠蔵殿」和田並木借主 忠蔵(印)・証人松次郎(爪印)・同友吉(印)→中和田村名主奎 右衛門殿	天保12丑年12月	縦紙・1通	373-1-5
①借用申金子証文之事(金5両借用し来る7月13日迄 に返済いたすに付)②(金5両借用につき礼状) ① 下田村名主借主捨五郎(印)・組頭証人庄太郎(印)②追沼捨 五郎→①中和田村奎右衛門殿・同富次郎殿②石坂奎右衛門 様・飯島富次郎様	①弘化2巳年6月6日・② 弘化2巳6月6日	縦継紙・1通	373-1-6
借用申証文之事(金2両借用し来る未11月中に返済い たすに付) 中和田村借主林蔵(印)・組頭藤左衛門(印) →同村(中和田村)名主奎右衛門殿	弘化3年午12月日	縦紙・1通	373-1-7
借用申証文之事(金1両3分2朱借用し子12月迄1年に 付金2朱宛返済いたすに付) * (端裏書)「並木藤兵衛 殿」上ヶ和田村借主藤兵衛[印]・組合証人牛太郎(印)→中 和田村奎右衛門殿	弘化4末年12月日	縦紙・1通	373-1-8
借用申証文之事(金15両借用し封金満会の節寄合に て返済いたすに付) * (端裏書)「和田次左衛門殿」上 ヶ和田村借り主次左衛門(印)・証人才次郎(印)→中和田村 奎右衛門殿	嘉永元申年11月	縦紙・1通	373-1-9
借用申金子証文之事(金7両2分借用し上落合村兵之 介殿封金講掛金にて1年に3分3朱ずつ返済いたす に付) * (端裏書)「上落合言之助無尽当村忠兵衛証文」中 和田村借主忠兵衛(印)・証人藤左衛門(印)→同村(中和田	嘉永2酉年文月日	縦紙・1通	373-1-10

村) 杵右衛門殿			
借用申引当証文之事(金12両と75文借用し元金・利息は俵源五郎の奉公給金にて勘定仕るべきに付) * (端裏書)「大半兵衛殿」大塚村借用人主半兵衛(印)・証人留蔵(印)→中和田村杵右衛門殿	嘉永6丑年2月日	堅紙・1通	373-1-11
金子借用証文之事(金10両借用し来る11月20日迄に返済いたすに付) * (端裏書)「清水村雪風氏」清水村借主清左衛門(印)・証人組頭平右衛門(印)・同中和田村藤左衛門→杵右衛門殿	安政3辰年4月	堅紙・1通	373-1-12
借用申金子証文之事(金10両借用し来る霜月中に返済いたすに付) * (端裏書)「村三郎左衛門殿」中和田村借り主三郎右衛門(印)・親類証人弥三郎→同村(中和田村)杵右衛門殿	安政5午年2月日	堅紙・1通	373-1-13
引当借用証文之事(屋敷附山を引当として金5両を5ヶ年の間借用に付) * (端裏書)「上ヶ和田次左衛門殿」上ヶ和田村借用人治左衛門(印)・組合証人清兵衛(印)・中和田村親類証人富治郎(印)→中和田村杵右衛門殿	万延元年11月日	堅紙・1通	373-1-14
年賦金証文之事(金3両2分4朱の儀立入人をもって御勘弁になり来る酉年より亥年迄1ヶ年に金1両・永208文2分宛勘定申すべきに付) * (端裏書)「上ヶ和田村治左衛門」上和田村借主治左衛門(印)・証人清兵衛(印)・証人中和田村富治郎(印)→中和田村杵右衛門殿	万延元年11月日	堅紙・1通	373-1-15
借用申金子証文之事(金3両借用し来る亥6月中に返済いたすに付) 関戸村並木借用人松次郎(印)・組合証人平次郎(印)→中和田邑戸一郎殿	文久2戌年12月日	堅紙・1通	373-1-16
借用申証文之事(金1両借用し来る亥11月20日に返済いたすに付) 中和田村借主清次郎(印)・証人名主藤左衛門(印)→同村(中和田村)杵右衛門殿	文久2年戌12月日	堅紙・1通	373-1-17
借用申金子引当証文之事(百草村茂市殿封金を引当として金10両借用に付) * 墨消 中和田村借主藤左衛門(墨消)・組合証人三郎左衛門(墨消)→上和田村弥左衛門殿(墨消)	元治元年甲子年8月	堅紙・1通	373-1-18
借用申証文之事(金1両2歩借用し来る卯3月中に返済いたすに付) 中和田村借り主杵右衛門(印)→同村(中和田村)組頭戸一郎殿	慶応2寅年11月日	堅紙・1通	373-1-19
借用申金子証文之事(金10両借用し来る卯6月中に返済いたすに付) 中和田村借用人三郎右衛門(印)→同村(中和田村)戸逸良殿	慶応2寅年12月日	堅紙・1通	373-1-20
借用申金子証文之事(金25両借用し1年に4両3分ずつ午年まで返済いたすに付) 寺方村借主隼太郎(印)・組合証人栄三郎(印)・名主幸内(印)→中和田村会主藤左衛門殿外セハ人中	慶応3年卯3月	堅継紙・1通	373-1-21
借用申金子証文之事(本金2両借用し来る8月迄に返済いたすに付) 中和田村借主愛蔵(印)→同村(中和田村)戸一郎殿	慶応3卯4月日	堅紙・1通	373-1-22
借用申金子引当証文之事(未・申年5月取入れの大麥三俵を引当に金3両借用に付) 和田村借主峯岸隆治郎(印)・証人石坂高治郎→同村(和田村)戸一郎殿	明治4辛未年12月日	堅紙・1通	373-1-23
借用申年賦証文之事(金2両借用し申年から子年まで5ヶ年賦にて返済いたすに付) 大塚村借主黒田忠右衛門(印)・組合証人井上平左衛門(印)・親類黒田久左衛門(印)→和田村石坂戸一郎殿	明治4未年12月	堅紙・1通	373-1-24

6. 石坂家 /1. 経営 /8. 金銭貸借 /1. 貸借書類

(勘次郎小遣関係綴)	(天保11年)	綴/(481-2-1~2は一綴)・1綴	481-2
勘次郎小遣覚帳 中和田藤左衛門	天保11子ノ2月日	横長半・1冊(3丁墨)	481-2-1
(勘次郎小遣覚)	(近世)	横折紙・1通	481-2-2
借用申金子之事(賄役勤め組中用立金差支えのため金50両借用に付) 借主重田印→石坂奎右衛門様	天保13年寅10月	横切継紙・1通	585-9
引当入置申証文之事(農間商売元手金に差詰り金2両借用し村中屋根替続講加入にて落鬮引当に付) * (端裏書)「浅原久次郎殿」百草邑借り主久治郎(印)・同組合証人熊治郎(印)・上和田村証人重左衛門(印)→中和田村奎右衛門殿	弘化2巳年4月	堅紙・1通	79
借用申証文之事(高蔵院病氣にて薬用金5両無心に付) 上ヶ和田村借り主次左衛門(印)→中和田村奎右衛門殿	嘉永2酉年6月16日	堅紙・1通	116
借用申証文之事(当年貢上納差支えに付金5両借用に付) * (端裏書)「貝取村新[]」中和田村[]・貝取[(村)]新[]→同村奎右衛門殿	嘉永6年丑12月19日	堅紙/(下部欠損)・1通	585-26
借用申金子証文之事(高蔵院御祠堂修復金の内にて金10両借用に付) 中和田村借用人奎右衛門(印墨消)・組合親類証人富次郎(印墨消)→上和田村高蔵院様御納所中	安政2卯年8月日	堅紙・1通	118
借用申金子証文之事(家作風難にて潰れ難洪のため金1両2分借用に付) * (端裏書)「舟郷伊兵衛」舟郷借主伊兵衛(印)・上ヶ和田村証人重左衛門→中和田村奎右衛門殿	安政3辰年9月日	堅紙・1通	80
入置申証文之事(諸賄い差支えのため米2俵借用に付) * (端裏書)「並木平次郎殿」和田並木借り主平次郎(印)・組合証人松次郎(印)→中和田村奎右衛門殿	安政3辰年12月日	堅紙・1通	81
相渡申証文之事(預金4両2分御返し儀扱人立ち入り熟談に付) * (端裏書)「上ヶ和田村治左衛門取引済証文」上ヶ和田村妻そよ代兼当人治左衛門(印)・中和田村取扱証人組頭富治郎(印)→中和田村名主奎右衛門殿	文久元酉年3月日	堅紙・1通	84
乍恐以書付奉願上候(卯之助への貸金を年賦とし当8月までに返済のところ済し方に及び申さず付) 中和田村与頭奎右衛門代兼願人戸一郎(印墨消)→御地頭所様御役人中様	文久2戌年閏8月日	堅紙紙/(虫損あり)・1通	82
借用申仕切証文之事(金1分借用に付) * (包紙)「舟郷証文」舟郷小屋頭重治郎(印)→中和田村奎右衛門様	慶応4戊辰年2月	堅紙/(包紙とも)・1通	83
借用申金子証文事(金1両2分借用し来る霜月までに返済いたすに付) * (端裏書)「大勇次郎殿」大つか村借主勇治郎(印)・証人と兵衛(印)・組合徳太郎(印)→中和田奎右衛門殿	(近世)戌8月	堅紙・1通	373-2
源五郎諸勘定覚扣帳(貸金返済方に付)	(近世)戌年より	横長半・1冊(2丁墨)	482
差出シ申一札之事(兄三郎左衛門御厄介のところ金10両と米1俵を受取り証書類残らず貴殿方へ御返しに付) 中和田村当人弥十郎(印)・証人忠兵衛(印)→同村石坂戸一郎殿・御役人中	明治2年巳4月日	堅紙/(虫損あり)・1通	183
預り金之事(金3両2分1朱預りに付) 小野路村福田司(印)・証人順治郎(印)→中和田村戸一郎殿	明治2巳年8月	堅紙・1通	212
入置申証文之事(鎮守太鼓を預け置き融通借り受け申すに付) 和田村下組当人喜三郎(印)・組合証人鐘治郎	明治3午年9月日	堅紙・1通	184

(印)→同村中組戸一郎殿			
借用申金子証文之事(家内諸賄いに差し支え金5両借用に付) 和田村借主相澤友右衛門(印)・同証人石坂高治郎(印)→同村(和田村)石坂戸一郎殿	明治5申年2月日	縦紙・1通	656
証(百艸村地水常次郎方へ商仕入金5円貸渡しに付届書) 第八大区六小区和田村用掛石坂戸一郎(墨消印)→第八大区巡査御中	明治9年12月28日	青色罫紙(10行)・1通	585-41
(耕地抵当金子借用証留)	明治10年5月16日～明治12年1月	青色罫紙(13行)・1冊<26丁墨>	430
記(元金23円御預け内金受取のところが残金4円返済願に付) 南多摩郡和田村石坂戸一郎→同郡同村峯岸音次郎殿・同同立入人石坂高次郎殿	明治20年3月18日	縦紙・1通	925
借入金之証(金200円借用にて明治37年1月から同39年12月20日迄に利子を加え返済に付) *2銭印紙5枚貼付 南多摩郡多摩村和田借主石坂戸一郎(印)・保証人石坂りや(印)→同郡八王子町八幡平山甲子太郎殿	明治37年1月4日	縦紙・1通	214
金子借用之証(金20円借用に付) 南多摩郡多摩村和田借主石坂戸一郎→同郡同村百草臼井庄蔵殿	明治38年12月4日	縦紙/(鼠食損あり)・1通	1010

6. 石坂家 /1. 経営 /8. 金銭貸借 /2. 貸方勘定

金銀貸シ方覚帳 登保利	天保8年丁酉正月吉日	横長半・1冊<13丁墨>	512-1
金銀貸シ方覚帳 登保利	天保9年戊戌正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<14丁墨>	512-2
金銀貸シ帳 遠保利石坂氏	天保10年己亥正月吉日	横長半・1冊<20丁墨>	512-3
(貸し方差引勘定覚帳並びに金銭書上一括)	(天保10年)	(511-1-2は511-1-1に挟込)・1点	511-1
貸し方差引勘定覚帳 遠堀	天保10亥年12月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<9丁墨>	511-1-1
覚(風呂敷等金銭書上) *後欠	(天保10年ヵ)11月23日勘定	横切紙(灰色宿紙)・1通	511-1-2
金銀貸シ方覚帳 遠堀石坂氏	天保11年庚子正月吉日	横長半・1冊<18丁墨>	512-4
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	天保12年辛丑正月吉日	横長半・1冊<19丁墨>	512-5
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	天保13年壬寅正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<16丁墨>	512-6
貸シ方・売懸ケ滞改帳 中和田村空右衛門	天保13寅年8月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<5丁墨>	511-3-2
金銀貸方勘定帳 中和田村石坂氏	天保13寅年12月	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<15丁墨>	511-2
貸シ方・売懸ケ滞改帳 中和田村空右衛門	天保14卯年12月	横長半/(虫損あり)・1冊<9丁墨>	511-3-1

6. 石坂家 /1. 経営 /8. 金銭貸借 /2. 貸方勘定

(金銀貸シ方覚帳並びに勘定書付一括)	(天保14年)	綴/(512-7-1~2は一綴)・1綴	512-7
金銀貸シ方覚帳 遠保利	天保14年癸卯正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<15丁墨>	512-7-1
(勇次郎部分金銀貸シ方等勘定書付)	(天保14年)卯11月改	横折紙・1通	512-7-2
金銀貸シ方覚帳 遠保利	天保15年甲辰正月吉日	横長半・1冊<15丁墨>	512-8
金銀貸し方勘定覚帳 登保利	天保15辰年12月日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<7丁墨>	511-4
貸金滞改書し帳 巳年分改同断 石坂氏	弘化元辰年12月改	横長半/(虫損あり)・1冊<5丁墨>	511-5
金銀貸シ方覚帳 遠堀石坂氏	弘化2年乙巳正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<19丁墨>	512-9
金銀貸シ方覚帳 遠堀石坂氏	弘化3年丙午正月吉日	横長半/(虫損甚大)・1冊<23丁墨>	512-10
金銀貸シ方覚帳	弘化4年丁未正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<19丁墨>	512-11
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	弘化5年戊申正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<23丁墨>	512-12
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	嘉永2年己酉正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<20丁墨>	512-13
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	嘉永3年庚戌正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<27丁墨>	512-14
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	嘉永4年辛亥正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<22丁墨>	512-15
金銀貸シ方覚帳 遠堀	嘉永5年壬子正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<29丁墨>	512-16
村々諸勘定覚帳(重左衛門殿・並木牛太郎殿貸金等に付) とほり	嘉永5子年12月日	横長半・1冊<3丁墨>	488
金貸シ方帳 遠堀	嘉永6年癸丑正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<29丁墨>	512-18
金貸シ方帳	嘉永7年甲寅正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊<29丁墨>	512-17
金貸シ方帳 石坂氏	安政2年乙卯正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊<24丁墨>	512-19

6. 石坂家 /1. 経営 /8. 金銭貸借 /2. 貸方勘定

金銀貸シ方帳 石坂氏	安政3年丙辰正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(23丁墨)	512-20
金銀貸シ方覚帳 石坂氏	安政4年丁巳正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(24丁墨)	512-21
金銀貸シ方覚帳 登保利石坂氏	安政5年戊午正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(26丁墨)	512-22
金銀貸シ方改帳 石坂氏産	安政6年巳未正月大吉祥日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(25丁墨)	512-23
金銀貸シ方帳 石坂氏	安政7年庚申正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(26丁墨)	512-24
金銀貸方帳 石坂氏	万延2年辛酉正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(20丁墨)	512-25
為取替申証文之事(年々取引勘定残らず相済み以来書付・証文等あるとも反古にいたすべきに付) * (端裏書)「為取替富次郎殿」中和田村組頭富次郎(印)→同村名主左右衛門殿	万延2酉年正月日	堅切紙・1通	61
金銀貸シ方帳	文久2年壬戌正月吉日	横長半/(貼紙あり)/(虫損あり)・1冊(16丁墨)	512-26
金銀貸方帳	文久3年癸亥正月吉日	横長半/(虫損あり)・1冊(11丁墨)	512-27
金銀貸方帳	文久4年甲子正月吉日	横長半・1冊(2丁墨)	512-28
(貸方勘定覚書綴)	(近世)	綴/(585-17-1~7は一綴)・1綴	585-17
覚(三郎右衛門分貸方差引勘定に付) * 後欠	(近世)	小切紙・1通	585-17-1
覚(弥三郎分貸方差引勘定に付) * 後欠	(近世)	小切紙・1通	585-17-2
覚(清次郎分貸方差引勘定に付)	(近世)	小切紙・1通	585-17-3
覚(善右衛門分貸方差引勘定に付)	(近世)	小切紙・1通	585-17-4
覚(善右衛門貸方差引勘定に付)	(近世)	小切紙・1通	585-17-5
(源助貸方差引勘定に付)	(近世)	小切紙・1通	585-17-6
覚(高割・高わり利足・大鼓質利・時かし金高等差引勘定に付) * 後欠	(近世)	小切紙・1通	585-17-7

6. 石坂家 /1. 経営 /9. 山林

預り申金子之事(金1両にて山1ヶ所卯年より子年まで10年季にて相渡すに付) * (端裏書)「三郎右衛門」中和田村預り主三郎右衛門(印)・同所証人藤八(印)→同村伊右衛門殿	享保8年卯12月2日	縦紙・1通	78
---	------------	-------	----

6. 石坂家 /1. 経営 /9. 山林

書付之事(年季山証文1通紛失のため一札入れ置くに付) 中和田村当人林蔵(印)・証人左内(印)→同村空右衛門殿	文政13寅年3月日	縦紙・1通	74-2
質地相渡し申証文之事(字高札上山下畑1畝等を2年季にて金15両で質入れに付) * (端裏書)「当村藤左衛門殿」 中和田村山地主組頭藤左衛門(印)・証人三郎右衛門(印)・同清治郎(印)→同村(中和田村)名主空右衛門殿	嘉永3戌12月日	縦紙・1通	372-1
質地ニ相渡し申証文之事(字龍か峯山1ヶ所等を5年季にて金20両で質入れに付) * (端裏書)「村藤左衛門殿」 中和田村質地主組頭藤左衛門(印)・組合証人清次郎(印)・名主兼帯富治郎(印)→同村(中和田村)元名主空右衛門殿	嘉永7寅年正月日	縦紙・1通	372-2-2
山質地相渡し申証文(山字北ノ谷・龍ヶ峯・むしな久保の山3ヶ所を5ヶ年季にて本金3両で質入れに付) * (端裏書)「村方清三郎殿」 中和田村山質地主清三郎(印)・組合証人組頭藤左衛門(印)・組頭富治郎(印)→同村名主空右衛門殿	安政2年卯正月	縦紙・1通	89-2
[]議定証文之事(貴殿所持の山1ヶ所村役人立会い金1両にて引請けに付) * (端裏書)「山方清次郎殿」 中和田村山地主清次郎(印)・証人組頭浅次郎(印)・当番名主富治郎(印)→同村空右衛門殿	安政2年卯4月日	縦紙/(表題上部切断)・1通	77-1
為取替儀定一札之事(貴殿所持の山1ヶ所村役人立会い金1両にて引請けに付) * 下書 中和田村地主空右衛門・証人と頭藤左衛門・当名主富治郎→同村清二郎殿	(安政2年卯4月)	縦切紙・1通	77-2
質地上木証文之事(字居屋敷附源六郎山1ヶ所を4ヶ年季にて本金3両2分で質入れに付) * (端裏書)「清三郎殿」 中和田村山立木主清三郎(印)・組合証人源助(印)・組頭浅次郎(印)→同村名主空右衛門殿	安政4巳正月	縦紙・1通	89-1
(龍が峯山流地証文・松代金請取書一括)	(安政6～文久元年)	(372-2-1-1～2は貼込一括)・1点	372-2-1
入置申添証文之事(5年季20両にて質入れした字龍か峯山1ヶ所等を本金返済滞り流地とするに付) * (端裏書)「村方藤左衛門添書山質」 中和田村流地主組頭藤左衛門(印)・組合証人清治郎(印)・組頭富治郎(印)→同村(中和田村)名主空右衛門殿	安政6未年10月	縦紙/(貼紙あり)・1通	372-2-1-1
覚(峯山松代金5両2分請取に付) 中和田村売主藤左衛門(印)→同村(中和田村)空右衛門殿	文久元酉4月日	縦切紙・1通	372-2-1-2
愛宕社枯木代金記(枯木代金と石坂戸一郎出分等差引に付)	(明治)	青色罫紙(13行)/(虫損あり)・1通	623

6. 石坂家 /1. 経営 /10. 養蚕・生糸売買

(蚕業学校広告) 埼玉県児玉郡児玉町競進社蚕業学校分教場浅見平三郎蚕種部	(明治)	79.5×77.0・2 鋪	808
揚枿所通(糸釜に付)	大正3年7月	横半半・1冊(2丁墨)	769

6. 石坂家 /1. 経営 /11. 水車

改而儀定為取替一札(両家申合せ取立ての水車当県支配に成るも先規の通り敷金利分手当として年々金5円ずつ水車稼人方より10ヶ年の内出金仕るべきに付) 和田村水車稼人伊野源治郎(印)・副戸長立入人 柚木三郎右衛門(印)→同村石坂戸一郎殿	明治6年6月日	黒色罫紙(8行)/ (版心「無印紙 証書用紙神奈 川県管下」)・ 1通	257
---	---------	---	-----

6. 石坂家 /1. 経営 /12. 売米

積米売却帳(売米調べ書上) *断簡	明治25年11月8日	横折紙/(綴じ 穴あり)・1通	629
覚(米8斗代金1両163文御渡しに付) 米食や(印)→甚右衛門様	(近世)11月朔日	小切紙(灰色宿 紙)・1通	654

6. 石坂家 /1. 経営 /13. 頼母子講

田中畑直助勘定帳 無尽一件	嘉永5子年	横半半・1冊(5 丁墨)	475-2
家根替講連名帳 上和田村会主兵右衛門	万延元年申11月11日	横長半・1冊(5 丁墨)	490-1
家根替講連名帳 トホり会主空右衛門	万延2年辛(西)2月11日	横長半・1冊(6 丁墨)	490-2
封金講無尽掛諸々扣 遠堀	文久2戌年3月23日より	横半半・1冊(6 丁墨)	477-2
覚(久兵衛相統講掛金2両3朱銭508文受取に付) 落合村会主代半蔵→和田村戸一郎殿	(近世)未11月22日	堅切紙・1通	655
(申八月十六日藤左衛門宿にて空右衛門掛金等書付覚)	(近世)申8月16日	横長半・1冊(2 丁墨)	895
(上ヶ和田村茅替講出金書上)	(近世)	横折紙・1通	585-2
(封金講関係綴)	(明治8年)	綴/(433-2-1~ 4は一綴)・1綴	433-2
式拾八会目頼母子講取立記 会主寺澤政右衛門・和田村世話人・宿高蔵院	明治8年第2月17日	横長半・1冊(5 丁墨)	433-2-1
(上酒3升代金等請取状) 中尾七右衛門(印)→同村御連中様	(明治)第2月18日	横切紙/(破損 甚大)・1通	433-2-2
献立記	(明治)	横折紙・1通	433-2-3
(掛口数・金銭書上)	(明治)	横切紙・1通	433-2-4
(封金講式拾九会目関係書類一括)	(明治8年)	(433-3-2は 433-3-1の紙縫 に括付)・1点	433-3
封金講式拾九会目取立帳 落合村会主寺澤政右衛門・世話人と田大塚連・宿高蔵院	明治8亥年7月17日	横長半・1冊(5 丁墨)	433-3-1
記(勘定残り不足・酒代等請取に付) 中尾七左衛門(印)→同村連中様	(明治8年カ)第7月18日	横切紙・1通	433-3-2
封金講三拾会目取立帳 落合村会主寺澤政右衛門・世話人と田大塚連・宿真藤弥右衛門	明治8亥歳10月20日	横長半・1冊(4 丁墨)	433-4

6. 石坂家 /1. 経営 /13. 頼母子講

(封金講三拾壹会目関係書類一括)	(明治9年)	(433-7-2~3は433-7-1の紙縫に括付)・1点	433-7
封金講三拾壹会目連名取立帳 落合邨会主寺澤政右衛門・世話人和田大塚連中・(宿)河内清兵衛	明治9子歳第2月17日	横長半・1冊(6丁墨)	433-7-1
記(醤油1升代金等請取に付) 中尾七左衛門(印)→会主清兵衛様・惣御連中様	(明治9年)子2月17日	横切紙/(鼠食損あり)・1通	433-7-2
記(隠居諸院様酒1升5合代金等請取に付) 中尾七左衛門→無尽御連中様	(明治9年)子2月18日	小切紙・1通	433-7-3
封金講三拾貳会目連名取立帳 落合邨会主寺澤政右衛門・世話人和田大塚連中・宿石坂戸一郎	明治9子8月18日	横長半・1冊(6丁墨)	433-5
封金講三拾叁会目取立簿 落合村会主寺沢政右衛門・世話人和田大塚連中・宿池田幸吉	明治9子10月20日	横長半・1冊(4丁墨)	433-6
封金講三拾七会目[](破損) 宿池田幸吉	明治□(11ヵ)年第2月13日	横長半/(鼠食損甚大)・1冊(3丁墨)	433-9
頼母子講賭金受取帳 第八大区六小区和田邨会主相澤朋右衛門→高幡邨豊住玄蔵様	明治11年第3月6日	横半半・1冊(5丁墨)	433-1
封金講三拾八会目連名取立帳 落合村会主寺沢政右衛門・世話人大塚和田連	明治11年第8月18日	横長半・1冊(4丁墨)	433-8
封金講三拾九会目連名取立帳 落合村会主寺澤政右衛門・世八人大塚和田連	明治11年第11月13日	横長半・1冊(4丁墨)	433-12
封金講四拾会目連名取立帳 落合村寺沢政右衛門・宿真藤龍蔵	明治12年4月5日	横長半・1冊(4丁墨)	433-10
封金講四拾壹会目連名取立帳 落合邨寺澤政右衛門・宿飯嶋富次郎	明治12年第10月2日	横長半・1冊(3丁墨)	433-11
封金講落札売渡之証(有山勝次郎落札金24円を売渡しに付) 南多摩郡多摩村乞田有山金次郎(拇印)→同郡(南多摩郡)多摩村和田石坂戸一郎殿	明治22年12月8日	縦紙・1通	433-13

6. 石坂家 /1. 経営 /14. 組合

届書ノ事項(組合名称等項目書上)	(明治)	青色罫紙(10行)/(版心「南多摩郡多摩村役場」)・1通	839
------------------	------	------------------------------	-----

6. 石坂家 /2. 家政 /1. 家格・相続

家督証文之事(我等所持高反別引分け譲り渡し申すに付) 中和田村譲り主奎右衛門(印)・立合証人三郎右衛門(印)・親類惣代寅蔵(印)・与頭富次郎(印)・名主藤左衛門(印)→戸一郎殿	文久2戌年11月	縦紙・1通	101
(戸一郎家督相続・地所譲り渡し証文一括)	(文久2年11月)	(102-1~2は糊付一括)・1点	102
譲渡し申証文之事(家督相続取極めにて田5畝15歩等筆分け致し戸一郎方へ譲り渡すに付) *下書 中和田村奎右衛門・戸一郎・三郎右衛門・富次郎・藤左衛門	(文久2)戌年11月日	縦紙/(虫損甚大)・1通	102-1
譲り金地所請取証文之事(今般貴殿家督戸一郎方へ譲り渡しにて字殿田久保上田5畝15歩・金77両2分等りや方へ後日手当として下さるに付) 上和田村りや実家父寅蔵(印)・中和田村立合証人三郎右衛門(印)・同	文久2戌年11月日	縦紙・1通	102-2

組頭富次郎(印)・同名主藤左衛門(印)→同村(中和田村)空右衛門殿・同戸一郎殿 (石坂家家産支配分け書上) *後欠	(文久2年11月カ)	縦継紙・1通	459
隠居免家督引分証文之事(今般戸一郎方へ家督相続取極めにて多田川根下田6畝18歩等田畑10筆・山地5ヶ所を空右衛門の隠居免と定めるに付) 中和田村当相続人戸一郎(印)・隠居組頭空右衛門(印)・証人組頭富次郎(印)・名主藤左衛門(印)・親類惣代上和田村寅藏→地方支配主空右衛門殿	文久3亥年3月日	縦継紙・1通	104
乍恐以書付御請奉申上候(主税様養子熟談時節柄冥加金60兩上納のところ苗字帯刀1人扶持御供頭席仰せ付けられ御請に付) 御知行所中和田村組頭空右衛門孫戸一郎→御地頭所様御役人中様	文久3亥年10月3日	縦紙・1通	43
家督取極申為取替議定証文之事(字殿田苗間ノ町中田6畝20歩ほか13筆並びに古山4ヶ所等地方高分け・諸色相分け申すに付) 家督引受人りや・上和田村親類引受人寅藏(印)・中和田村組合惣代与頭富治郎(印)・同村名主藤左衛門(印)→同村石坂戸一郎殿	元治元甲子年9月日	縦継紙・1通	105
請取証(貴殿伴武兵衛を自分相続人に貰い受け金300円持参金として請取に付) *墨消 南多摩郡多摩村和田石坂戸一郎(印墨消)→同郡同村百草増嶋太兵衛殿(墨消)	明治23年4月26日(墨消)	縦紙・1通	178-2

6. 石坂家 /2. 家政 /2. 分家・親類

為取替申証文之事(上和田村百姓茂左衛門潰れに相成り其元方にて跡式相続致し家作類並びに屋敷2畝歩譲り渡し譲り金5兩の内当金3兩受取に付) 中和田村茂左衛門本家空右衛門(印)→上和田村長兵衛殿	文政13寅年閏3月	縦紙・1通	99
試補誓約并保証書(高蔵院住職石坂賢逞教導職試補拝受に付) 右(神奈川県武蔵国多摩郡和田村真言宗新義流高蔵院住職)石坂賢逞、(奥書)神奈川県武蔵国多摩郡和田村新義流吉祥院住職法類権訓導板倉賢阿・同県同国同郡和田村親戚石坂戸一郎	明治9年10月	青色罫紙(9行)・1通	598

6. 石坂家 /2. 家政 /3. 奉公人

奉公人請状之事(やえと申す女子を1ヶ年半奉公人に差し出すに付) 中和田村人主政吉(印)・大丸村請人仙助(印)→中和田村空右衛門殿	安政5年9月	縦紙/(虫損あり)・1通	93
奉公人請状之事(まんと申す女を1季奉公に差し出すに付) 落川村親源次郎(印)・請人八左衛門(印)→中和田村空右衛門殿	安政7庚申年2月日	縦紙/(虫損甚大)・1通	94
日雇証文之事(当西2月より戊2月まで給金4兩にて毎月20日ずつ日雇に相極め申すに付) 上ヶ和田村人主馬之助(印)・組合証人喜右衛門(印)→中和田村空右衛門殿	万延2酉年2月日	縦紙/(虫損あり)・1通	95
奉公人請状之事(一ノ宮村百姓彦治郎妹もとを一年季にて給金3兩で奉公に差し出すに付) 一ノ宮村人主馬場彦治郎(印)・請人新田孫治郎(印)→和田村石坂戸一郎殿	明治5壬申2月	縦紙・1通	163
日雇取極証文之事(当申7月より西2月迄給金2兩にて半季日雇に付) 和田村同家主露木国蔵(印)・組合請人峯岸稲五郎(印)→同村石坂戸一郎殿	明治5壬申7月日	縦紙・1通	164

6. 石坂家 /2. 家政 /4. 家計 /1. 公租・公課

(諸税金上納関係書類一括)	(明治11年)	(500-2は500-1に挟込一括)・1点	500
諸税金其上納帳 第八大区六小区和田村第廿七番地平民石坂戸一郎	明治11年8月	横半半/(500-2を挟込)・1冊(3丁墨)	500-1
記(字岩堰官林枯松払下げ代金19円60銭上納に付)	明治11年11月11日	小切紙・1通	500-2
(石坂戸一郎地租金32円97銭1厘等地租金書上)	明治16年7月15日改メ	青色罫紙(13行)・1冊(12丁墨)	198
多摩村納税奨励内規・多摩村納税区番号区域担当世話掛氏名 昭和参年度	(昭和3年)	印刷物(孔版)・1冊(3丁墨)	665

6. 石坂家 /2. 家政 /4. 家計 /2. 購買・出費

(本方万金丹売り広めのため東京出張所にて発売いたすに付購買願) 東京府下谷区下谷北稲荷町旧ノ拾老番地発売出張所詰伊勢国朝熊岳孝源院住職営業人勝峯月洲・同所観音院住職舎内取締勝峯確應・同所与楽院住職同勝峯松岳・同所望海院住職勝峯高巖・同所瑞泉院住職勝峯青原	明治12年	印刷物(木版)・1通	740
受領証書(為替金50銭に付) [印「武蔵国八王子郵便電信局為替之章」]	(明治)2[](カヌ)年11月18日	小切紙・1通	948
(赤十字社年抛金未納者は7月末日迄に納付すべき旨通知書) 多摩村分区委員佐伯太兵衛(印)→石坂戸一郎殿	明治40年7月26日	印刷物(孔版)・1通	944
(諸品数量・代金書付一括)	(明治)	(789-1~2は折込一括)・1点	789
記(さらし・小足袋など諸品数量書付)	(明治)	横切紙・1通	789-1
記(半紙・水引など諸品代金書付) 澤木屋→石坂戸一郎様	(明治)12月31日	横切紙・1通	789-2

6. 石坂家 /2. 家政 /5. 家作・普請

普請中諸事覚帳(家作に付) 中和田村茂兵衛	文化2年丑11月吉日	横長半・1冊(9丁墨)	483-1
普請人馬諸色覚之帳(家作に付) 峯岸氏	文政元年寅霜月19日より	横長半・1冊(7丁墨)	484
普請中諸入用帳(家作に付) 中和田村奎右衛門	文政5午年11月日	横長半・1冊(6丁墨)	483-2
普請中御助力人馬帳(家作に付) 中和田村奎右衛門	文政5午年11月	横長半・1冊(12丁墨)	483-3
普請人馬諸色出入扣覚帳(家作に付) とほり	天保5年午3月吉日	横長半・1冊(4丁墨)	494-4
歳普請諸色覚帳 石坂氏	天保11子年8月吉日	横長半・1冊(17丁墨)	483-4
物置木屋普請人馬諸懸り扣帳 石坂氏	嘉永2酉年正月20日	横長半・1冊(3丁墨)	485
(普請諸掛り帳綴)	(嘉永3~6年)	綴/(483-5-1~3は一綴)・1綴	483-5

6. 石坂家 /2. 家政 /5. 家作・普請

普請人馬諸掛り覚帳(家作に付) 石坂氏	嘉永3戊年8月6日初メ	横長半・1冊(15 丁墨)	483-5-1
諸掛り書抜覚帳(家作に付)	嘉永6年丑正月日	横長半・1冊(4 丁墨)	483-5-3
(左官・大工等人足書上)	(近世)	横長半・1冊(7 丁墨)	483-5-2
新宅家見御祝儀覚帳 遠堀石坂氏	嘉永4年亥4月15日	横長半・1冊(3 丁墨)	496

6. 石坂家 /2. 家政 /6. 火災

出火見舞諸色覚帳 奎右衛門	文政5午11月5日晚より	横長半・1冊(12 丁墨)	499
覚(此の度の焼失にて難渋により納めるべき金子のうち金三分下し置かれるに付) 地頭所内鈴木善右衛門(印)→中和田村茂兵衛殿	(文政5年)午11月13日	堅切紙・1通	20

6. 石坂家 /2. 家政 /7. 係争・交渉

覚(内済金7兩受取に付) 江戸四ッ谷台喜平助妻くめ(爪印)・中和田村立入人三郎右衛門(印)→同村奎右衛門殿・弥三郎殿	(近世)申10月5日	堅紙・1通	92
(米佐・瀬平・宇右衛門等との談示方書付)	(明治8年カ)	小切紙・1通	584

6. 石坂家 /2. 家政 /8. 教育

修業証書(尋常小学校第1学年課程修業に付) 東京府南多摩郡多摩村多摩尋常高等小学校→石坂好文	大正3年3月25日	堅紙・1通	860
修業証書(尋常小学校第3学年課程に付) 東京府南多摩郡多摩村多摩尋常高等小学校→石坂好文	大正5年3月25日	堅紙・1通	984

6. 石坂家 /2. 家政 /9. 選挙

選挙の注意 警視庁	昭和10年12月	印刷物(活版) ・16通	990
-----------	----------	-----------------	-----

6. 石坂家 /2. 家政 /10. 愛国婦人会

支那事変下に於ける東京部並管内分会の活動概要 愛国婦人会東京部	昭和14年12月	刊本(活版)・1冊(75丁)	1000
---------------------------------	----------	----------------	------

6. 石坂家 /2. 家政 /11. 慶事・弔事

かうでん帳(三郎左衛門不幸に付) 石坂甚右衛門	明和元年申12月21日	横長半・1冊(3 丁墨)	497-1
素光妙識大姉 香料之記 石坂甚右衛門・石坂幾八	天明3癸卯年4月10日	横長半・1冊(5 丁墨)	497-2
(出産等祝儀帳綴)	(天明4~5年)	綴/(492-1-1~ 2は一綴)・1綴	492-1
祝義受納留メ蝶 石坂伊久八	天明4年たつの蠟月吉日	横長半・1冊(4 丁墨)	492-1-1

6. 石坂家 / 2. 家政 / 11. 慶事・弔事

平産諸受納覚	天明5年巳6月5日	横長半・1冊〈2 丁墨〉	492-1-2
かうてん帳(きし市兵衛母不幸に付) 甚右衛門	天明7年未ノ7月13日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	497-3
香奠帳 中和田村幾八	寛政2年戌ノ10月11日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	497-4
香奠帳 甚右衛門	寛政5年丑ノ2月28日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	497-5
諸入用帳 施主甚右衛門	寛政5年丑2月28日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	498-1
平産祝儀受納覚帳	寛政5年丑10月27日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	492-2
凶師不幸 香奠帳 茂兵衛	享和元年酉7月12日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	497-6
香奠帳 甚右衛門	享和元年酉9月7日	横長半・1冊〈2 丁墨〉	497-7
香奠帳(甚右衛門死去に付) 中和田村石坂品太郎	文化5年辰2月27日	横長半・1冊〈5 丁墨〉	497-8
(法事入用帳等一括)	(文化5年)	(498-2-2は 498-2-1に挟込) ・1点	498-2
法事入用帳 当所石坂品太郎	文化5辰年2月27日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	498-2-1
覚(品代のうち金1兩2朱銭130文受取に付) かじや吉 兵衛(印)→和田村奎右衛門殿	(天保6年カ)閏7月5日	切紙・1通	498-2-2
売物覚之帳(甚右衛門遺品家財カ)	文化6巳年5月19日	横長半・1冊〈5 丁墨〉	501
婚礼御祝儀物受納之帳 石坂品太郎	文化7年午弥生吉日	横長半・1冊〈5 丁墨〉	493-1
御樽壺荷(祝儀の印として差上げに付) 清右衛門・弥 助・太吉・兵吉・惣吉・兼右衛門・初五郎→品太郎様	(文化7年カ)	横折紙・1通	493-2
御祝儀覚帳 石坂氏	文化8辛未年卯月吉祥 日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	492-3
香奠帳 施主茂兵衛	文化10年酉12月24日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	497-9
お哥帯解祝義受納扣	文化14年丑11月晦日吉 辰	横長半・1冊〈3 丁墨〉	494-1
御祝義覚帳 石坂氏伊三郎	文政2卯年11月28日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	492-4
お哥御祝義覚帳 石坂氏	文政13庚寅年3月晦日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	494-2
香奠帳 石坂氏おはる母	天保3年辰9月27日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	497-10
香奠帳(茂兵衛死去に付) とほり施主奎右衛門	天保6未年閏7月朔日	横長半・1冊〈7 丁墨〉	497-11
諸入用覚帳 中和田村施主奎右衛門	天保6未年閏7月朔日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	498-3
香奠帳(伊三郎死去に付) とほり	天保6未年12月16日	横長半・1冊〈7 丁墨〉	497-12
(祝儀覚帳綴)	(天保6~8年)	綴/(492-5-1~ 3は一綴)・1綴	492-5

御祝儀覚帳 石坂氏茂七	天保8年酉2月吉日	横長半・1冊(5 丁墨)	492-5-1
御祝儀覚帳(入聲に付) 石坂氏	天保8酉年12月21日甲 子吉日	横長半・1冊(3 丁墨)	492-5-2
御祝儀覚帳 石坂氏伊三郎	天保6年未霜月26日吉 日	横長半・1冊(7 丁墨)	492-5-3
安産御祝儀覚帳(戸一郎出生に付) 石坂氏	天保9年戌10月16日	横長半・1冊(7 丁墨)	495-1
おかね御祝儀覚(結納に付) 石坂氏	弘化2巳年2月22日	横長半・1冊(2 丁墨)	492-6
五拾念忌法事 施主空右衛門母	安政4巳年2月27日	横長半・1冊(3 丁墨)	498-4
御祝儀覚帳 戸一郎	安政4年巳4月朔日	横長半・1冊(6 丁墨)	492-7
初産御祝儀覚帳 石坂氏	安政5年午11月26日吉 日	横長半・1冊(5 丁墨)	495-2
八重郎法事諸掛り覚 当村世話人	文久元辛酉年夷則6日	横長半・1冊(3 丁墨)	498-5
目録(祝儀の印として樽1荷差上げに付) 小太郎・傳右 衛門・市良右衛門・安五郎・民重郎・安右衛門・七郎兵衛・清五 郎・長兵衛・常五郎・文右衛門・惣五郎・太右衛門・権治郎・友 治郎・八五郎	(近世)	横折紙・1通	493-3
(御年賀熨斗紙) 石坂戸一郎	(明治)	札・3点	904
御年賀(のし紙) 石坂戸一郎	(明治)	札・5点	983

6. 石坂家 /2. 家政 /12. 信仰・寄進

覚(灯油料60両・灯籠代2両取納に付) 慈眼院納所[印] →高蔵院御閑居栄秀様	宝永7子年2月9日	堅紙・1通	466
謹考御判形相生(御判形吉凶判断) 尾張宿祢従事平野 喜内信捨(印)→石坂空之丞殿	元文5年庚申5月大吉旦	横切紙・1通	913
謹考婦字之例(名前吉凶判断) 勢田之神人平野喜内(印) →石坂空之丞殿	元文5年5月吉旦	横切紙・1通	914
(包紙) *(包紙上書)「御判形 実名石坂空之丞殿」 →石坂空 之丞殿	(元文5年カ)	包紙・1点	909
(月牌營建之支証等一括)	(寛延元年)	(461-3-1~3は 包紙一括)・1 点	461-3
(包紙) *(包紙上書)「月盃之証文 高野山慈眼院峯之坊 施主 石坂空之丞殿」	(寛延元年)	包紙・1点	461-3-1
光明真言加持土砂(御符) 高野山慈眼院	(寛延元年)	札・2点	461-3-2
月牌營建之支証(為陽山春青居士菩提永代毎月靈前 香華饌茶供に付) 高野山往生院谷慈眼院法印了辨[印]	寛延元辰年10月4日	堅紙・1通	461-3-3
願書一札之事(御払いの高蔵院十二所権現の森を信 心のため木屋衆より買い返したきに付御世話願) 中和田村願人茂兵衛(印)→上ヶ和田村御役人中	明和2年西正月	堅紙紙/(虫損 あり)・1通	112
月牌營建之支証(慈眼院榮寿大姉靈位永代毎月靈前香 華饌茶供に付) *(包紙上書)「月盃之証文 高野山慈眼院 峯之坊 施主石坂甚右衛門殿」 高野山往生院谷慈眼院法印	明和6己丑2月3日	堅紙/(包紙と も)・1通	461-2

6. 石坂家 /2. 家政 /12. 信仰・寄進

寛耕[印]			
月牌宮建之支証(観阿妙融大姉靈位永代毎月靈前香華饌茶供に付) * (包紙上書)「月盃之証文 高野山慈眼院峯之坊 施主石坂茂兵衛殿」 高野山往生院谷慈眼院法印榮央[印]	明和9壬申年正月26日	豎紙/(包紙とも)・1通	461-4
月牌安置之証状(乘扇童女・観阿妙融大姉・霜花童女菩提二付) * (包紙上書)「月牌安置之証状 真宗善光寺衆徒尊勝院香範」 真宗定額山善光寺二王門之東かわ尊勝院[印]→武州多摩郡和田村石坂茂兵衛殿	明和9年2月15日	豎紙/(包紙とも)・1通	462
茶牌支証(乘扇童女靈位料物受納に付) 高野山慈眼院峯之坊法印榮央[印]	明和9壬申年□(虫損)月26日	豎紙/(虫損あり)・1通	463-2
(観阿妙融大姉ほか2名法名書上) 多摩郡中和田村施主石坂茂兵衛	(明和9年カ)	豎紙・1通	461-5
房号之事(中教房授与に付) * (包紙上書)「結縁房号 中教房 石坂茂兵衛事」 東叡山輪王寺宮御兼帯羽黒山執行別当代得禪院法印義詮[印]	安永4乙未7月	豎紙/(包紙とも)・1通	464
房号之事(正行房授与に付) * (包紙上書)「結縁房号 正行房 石坂甚右衛門事」 東叡山輪王寺宮御兼帯羽黒山執行別当代得禪院法印義詮[印]	安永4乙未7月	豎紙/(包紙とも)・1通	465
一札之事(高蔵院不如意につき境内もみそ売却のところで代金1両にて御買留めのうえ不動尊へ寄附に付) * (端裏書)「高蔵院もみそ木証文」 上ヶ和田村高蔵院(印)・乞田村隣寺証人吉祥院(印)・名主伝兵衛(印)・組頭次左衛門(印)・同由右衛門(印)→中和田村茂兵衛殿	寛政2戌年3月	豎紙/(虫損あり)・1通	114
伊勢参りわらじ銭并ニ留主見舞請納覚(幾八・吉兵衛に付)	寛政4年子正月17日 出生	横長半・1冊(3丁墨)	494-3
(武州多摩郡中和田村石坂左衛門儀願いにより遠堀正一位稻荷大明神神号允許状) 神祇管領長上家公文所[印]→武州多摩郡中和田村石坂左衛門	天保8酉年2月	横折紙/(虫損あり)・1通	536
為取替申証文之事(高蔵院境内へ貴殿先祖が植え置いた榎木を売木とし代金5両を当寺祠堂金として相渡すに付) * (端裏書)「高蔵院為取替証文」 上和田村高蔵院(印)・且頭惣代秀右衛門(印)・組頭小太郎(印)・名主庄右衛門(印)→中和田村左衛門殿	天保9戌年8月日	豎紙/(虫損あり)・1通	115
由木山薬師堂再建勸化帳 武州多摩郡由木領別所村由木山蓮生寺[印]現住倍齡・且頭瀧右衛門・同大沢村源左衛門・同松木村惣左衛門・組頭惣代金五郎・名主新左衛門・世話人松木村五郎右衛門・堀之内村本沢与五兵衛・落合村与兵衛・上由木村源兵衛・松木村市郎左衛門	弘化4丁未年8月	半・1冊(4丁墨)	374-1
上岡観音講連名帳 和田村講中	文久2戌年正月吉日	横長半・1冊(3丁墨)	491
寄附地請取証文之事(字前河内1反20歩高蔵院並びに十二所宮へ寄進に付) 上ヶ和田村請取主高蔵院(印)・且頭治左衛門(印)・組頭三左衛門(印)・名主源二郎(印)・百艸村名主平蔵(印)・関戸並木村方惣代平次郎(印)・中和田村組頭富次郎(印)・名主藤左衛門(印)→中和田村左衛門様	文久2戌年4月	豎継紙・1通	467-1
永代寄附地証文之事(字前河内1反20歩我等名目にて高蔵院並びに十二所宮へ寄進に付) * 墨消 中和田村納主組頭左衛門(印切取)・組合証人組頭富次郎(印墨消)・名主藤左衛門(印墨消)・上ヶ和田村檀頭治左衛門(印切取)・組頭三左衛門(印墨消)・名主源治郎(印墨消)・百草村名主平蔵(印墨消)・関戸並木並木惣代月番平治郎(印墨消)→上ヶ和田村高蔵院様	文久2戌年4月	豎継紙・1通	467-2

永代千部 毎年四月三日ヨリ十二月迄(丑糧料金2朱・辰料金2朱受納に付) 九品山唯在念仏院浄真寺(印)	(近世)丑4月7日	縦紙・1通	468
(御印書綴)	(近世)	綴/(583-1~4は一綴)・1綴	583
(包紙) * (包紙上書)「京都本山御印入」	(近世)	包紙・1点	583-1
(新門様御仕官御祝儀寄進に付御印書) 川那部帯刀(印)・下間宮内卿(印)→日野村新田同行	(近世)酉11月5日	切紙・1通	583-2
(御祝儀寄進に付御印書) 下間宮内卿(印)・下間治部卿(印)→日野新田同行中	(近世)酉2月2日	切紙・1通	583-3
(御祝儀寄進に付御印書) 川那部帯刀(印)・下間治部卿(印)→日野新田同行	(近世)亥12月28日	切紙・1通	583-4
(包紙) * (包紙上書)「月盃之証文 高野山慈眼院峯之坊 施主石坂甚右衛門殿」	(近世)	包紙・1点	461-1
(包紙) * (包紙上書)「茶盃証文 高野山慈眼院 石坂茂兵衛殿」	(近世)	包紙・1点	463-1
茶牌支証(霜花童女霊位料物受納に付) 高野山慈眼院峯之坊法印[印]	(近世)	縦紙・1通	463-3
(此の包み残らず真言 茂兵衛分の旨書付)	(近世)	小切紙・1通	463-4
湯殿山本地(御札) 表口別当大日坊	(近世)	札・2点	469-1
(拓本)	(近世)	小切紙・1通	469-2
(印影3顆)	(近世)	縦紙・1通	470-1
(包紙) * (包紙上書)「御金印」 小田原さいじやう寺	(近世)	包紙・1点	470-2
(印影1顆)	(近世)	小切紙・1通	470-3
(包紙) * (包紙上書)「御金印」	(近世)	包紙・1点	470-4
(御金印関係の白紙)	(近世)	横切紙・1通	470-5
寄附金預り之証(貴殿祖父左右衛門より当院へ寄進の土地を御返し申し寄附金20円を預りに付) 第八大区六小区和田村高蔵院住職石坂賢暹(印)・旦那惣代相澤有右衛門(印)・世話人惣代真藤弥左衛門(印)→同村石坂戸一郎殿	明治8年亥12月27日	黒色罫紙(10行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	186
観世音内陣新規家根替其外修繕助力連名簿(勸化のかな序・発起人連名書) (武蔵国多摩郡大塚村)塩釜山清鏡寺住秋田徳明[印]・右村世話人林文次郎(印)・林八十八(印)・井上源左衛門(印)・黒田久左衛門(印)・池田惣兵衛(印)	明治10年3月	半・1冊(4丁墨)	436
証(心願成就吞龍上人前へ奉納金3円寺納に付) 八王子町大善寺[印「大善寺執事」]→多摩村和田石坂戸一郎殿	明治23年5月17日	横切紙・1通	877
寺総代人改撰御届(和田区内檀家一同協議の上投票にて石坂戸一郎・真藤龍蔵・相澤与一郎当選に付) *下書 右(南多摩郡多摩村和田区)石坂戸一郎→南多摩郡多摩村村長富澤政賢殿	明治24年7月21日	青色罫紙(10行)・1冊(2丁墨)	250
記(金94銭神納に付) 津島神社社務所[印]→武蔵国南多摩郡多摩村和田講社員御中	明治28年9月28日	切紙・1通	639
御嶽神社豊穂講大々八人講定約 講社本局大講長片柳栄胤[印「豊穂講社本局之印」]→御世話人中	(明治)	黒色罫紙(10行)/(木版印刷)・1通	835

6. 石坂家 /2. 家政 /12. 信仰・寄進

(籤札一括)	(明治)	札・2点	908
(先祖代々供養に付法名書付等一括)	(明治)	(929-1~6は 巻込一括)・1 点	929
(浄華院真陽妙薫大姉・先祖代々供養に付法名書付) 施主石坂戸一郎	(明治)	縦切紙・1通	929-1
小包送票 麻布霞町二十三番地植松孝□(破損)→南多摩郡 多摩村字和田石坂戸一郎	明治26年11月7日	小切紙・1通	929-2
書留郵便物受取証 南多摩郡多摩村和田石坂戸一郎→京橋 区南鍋町壹丁目国開新聞社	(明治24年11月28日)	小切紙・1通	929-3
松によする祝(詠草)	(明治)	縦切紙・1通	929-4
(御神籤)	(明治)	縦切紙(木版印 刷)・1通	929-5
(御神籤)	(明治)	縦切紙(木版印 刷)・1通	929-6
(祓札)	(明治カ)	札・1点	951

6. 石坂家 /2. 家政 /13. 氏子中

講中諸器材取纏メ扣簿 和田村上組講	明治10丁丑年第8月	横長半・1冊(4 丁墨)	431-1
十二所神社祭礼費扣簿 *表紙のみ 第八大区六小区和田 ・後原惣氏子中	明治10年第9月12日	横折紙・1通	921
(十二所神社氷祭諸費関係書類一括)	(明治11年4月)	(431-2-2は 431-2-1の紙縫 に括付)・1点	431-2
十二所神社氏子一同氷祭諸費連名簿 第八大区六小区・ 同七小区和田・後原惣氏子中	明治11年第4月22日	横長半・1冊(4 丁墨)	431-2-1
覚(醤油200文等金銭書上)	(明治11年カ)	横折紙・1通	431-2-2
氏神十二所神社拜殿造作ニ付諸勸化連名簿 第八大区 六小区和田村・後原惣氏子中	明治11年第8月7日	横長半・1冊(5 丁墨)	431-5
十二所宮風祭り諸掛り覚帳 氏子中	明治11年8月23日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-3
(十二所神社御神酒揚諸費関係書類一括)	(明治11年8~9月)	(431-4-2~4は 431-4-1の紙縫 に括付)・1点	431-4
十二所神社御神酒揚氏子一同諸費扣取立帳 第八大区 六小区和田・後原両村惣氏子中	明治11年第9月29日	横長半・1冊(4 丁墨)	431-4-1
(西ノ内15枚等代金書上)	(明治11年カ)	横切紙・1通	431-4-2
覚(荳10枚等代金書上) わり地角や→和田御宿弥兵衛様	(明治11年カ)8月28日	横切紙・1通	431-4-3
覚(水油代金等受取に付) わり地角や→和田御連中様	(明治11年カ)9月28日	横切紙・1通	431-4-4
氷祭り惣氏子諸費連名簿 南多摩郡和田後原惣氏子中	明治12年4月3日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-6
(鎮守祭礼諸費勘定関係書類一括)	(明治12年8~12月)	綴/(431-7-1~ 2は一綴・431- 7-3~6は431- 7-2の紙縫に括 付)・1綴	431-7

明治十二年鎮守祭礼諸費勘定帳 南多摩郡和田・後原惣 氏子中	明治12年9月13日	横長半・1冊〈2 丁墨〉	431-7-1
氏子風祭費并連名扣簿 南多摩郡和田村惣氏子中	明治12歳8月23日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	431-7-2
記(酒5升代金等金銭書上) 中尾七左衛門→同村御連中 様	(明治12年ヵ)9月13日	横切紙・1通	431-7-3
石坂君取引記(立替分・前備代金等を戸数割立替分と 差引に付) 青木弥平	明治12年霜月15日	横切紙・1通	431-7-4
覚(十二所宮酒2升代等金銭書上) 石坂勘	(明治12年ヵ)	横折紙・1通	431-7-5
記(大小ろふそく代等受取に付) 中尾七左衛門→石坂 様・青木様	(明治12年)卯12月29日	横切紙・1通	431-7-6
鎮守祭礼諸費連名取立帳 *表紙のみ 和田村・百草村氏 子中	明治13年辰9月12日	横折紙・1通	976
(愛宕神社御神酒揚関係書類一括)	(明治13年7月24日)	(431-8-2~3は 431-8-1の紙縫 に括付)・1点	431-8
愛宕神社氏子一同御神酒揚連名帳 南多摩郡和田村氏 子中	明治13年7月24日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	431-8-1
(酒2升代等金銭書上)	(明治13年7月24日ヵ)	小切紙・1通	431-8-2
記(上酒7升代金請取に付) 大坂屋浅右衛門(印「南多摩 東中野大坂屋」)→石坂戸一郎様	(明治13年ヵ)7月24日	小切紙・1通	431-8-3
風祭諸費連名扣取立簿 南多摩郡和田村・後原惣氏子中	明治14年巳8月22日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	431-11
(氷祭り)諸費勘定書類一括)	(明治14年4月17日)	(431-9-2は 431-9-1の紙縫 に括付)・1点	431-9
氷祭り諸費勘定取立連名簿 南多摩郡和田村惣氏子中	明治14年第4月17日	横長半・1冊〈3 丁墨〉	431-9-1
記(半紙1帖代金等請取に付) 中尾七左衛門→同村御連 名中様	(明治14年ヵ)第4月17 日	小切紙・1通	431-9-2
(愛宕神社御神酒揚諸費勘定関係書類一括)	(明治14年4~7月)	(431-10-2~3 は431-10-1の 紙縫に括付)・ 1点	431-10
愛宕神社御神酒揚諸費勘定簿 * (端書朱書)「改」 南多 摩郡和田村惣氏子中	明治14年第7月24日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	431-10-1
証(上酒2升代金等受取に付) 森江五平(印「武州南多摩 和田村荒国」)→御若衆中様	(明治14年ヵ)7月23日	横切紙(赤色 宿紙)・1通	431-10-2
記(半紙3帖代金等金銭書上) 中尾七郎→上御連中様	(明治14年ヵ)7月24日	横切紙・1通	431-10-3
(神武天皇並びに氷祭御神酒上諸費勘定書類一括)	(明治15年)	(431-12-2は 431-12-1の紙 縫に括付)・1 点	431-12
神武天皇并氷祭御神酒上扣簿 南多摩郡和田村・百艸村 分後原組惣氏子中	明治15年第4月3日	横長半・1冊〈4 丁墨〉	431-12-1
(ぞうり1足代金等代金書上) 村橋本屋	(明治15年ヵ)	横折紙・1通	431-12-2

6. 石坂家 /2. 家政 /13. 氏子中

(金刀比羅神社御神酒上諸費勘定書類一括)	(明治15年4月)	(431-13-2は 431-13-1の紙 縫に括付)・1 点	431-13
金刀比羅神社御神酒上扣簿 南多摩郡和田村講中	明治15年第4月10日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-13-1
記(酒2升代金等金銭書上)	(明治15年カ)	横切紙・1通	431-13-2
(風祭御神酒上諸費勘定書類一括)	(明治15年8月23日)	(431-14-2は 431-14-1の紙 縫に括付)・1 点	431-14
風祭御神酒上諸費勘定簿 南多摩郡和田村惣氏子中	明治15年第8月23日	横長半・1冊(4 丁墨)	431-14-1
記(酒5升代金等金銭書上) 中尾七郎→御連中衆中	(明治15年カ)8月23日	小切紙・1通	431-14-2
(鎮守氷祭り諸費勘定書類一括)	(明治17年3月)	(431-15-2は 431-15-1の紙 縫に括付)・1 点	431-15
鎮守氷祭り諸費扣半費取立連名帳 南多摩郡和田村惣氏子中	明治17年3月17日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-15-1
記(酒5升代金等金銭書上)	(明治17年カ)	小切紙・1通	431-15-2
鎮守簀勸財帳 氏子中	明治22年第9月13日	横長半・1冊(3 丁墨)	432-1
(愛宕神社祭典入用関係綴)	(明治24年7月)	綴/(431-16-1 ~5は一綴)・1 綴	431-16
雑社愛宕神社利金取立并祭典入用扣簿 南多摩郡多摩村和田区氏子中	明治24年7月24日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-16-1
愛宕神社祭典御神酒代取立簿 南多摩郡多摩村和田区氏子中	明治24年7月24日	横長半・1冊(3 丁墨)	431-16-2
記(酒代金2円受取に付) 森国(印)→石坂様御村中[]	(明治)24年7月26日	横折紙・1通	431-16-3
記(並酒2升代等受取に付) [](破損)→御氏子中様御月番衆中	(明治)24年7月26日	横折紙/(破損 あり)・1通	431-16-4
証(並酒2升代等請取に付) 森国(印)→氏子中様御月番衆中様	(明治)24年7月26日	横折紙/(破損 あり)・1通	431-16-5
(鎮守簀集金覚)	(明治)	横折紙・1通	432-2
(鎮守簀集金覚)	(明治)	横折紙・1通	432-3
証(拝殿造作手間残金・松板代金・後原中寄附金書上)	(明治)	横長半・1冊(1 丁墨)	642
(増寫太平等後原寄附人書上)	(明治)	横折紙・1通	643

6. 石坂家 /2. 家政 /14. 薬方・呪法

家伝処方奇応丸効能(下高井戸宿三軒茶屋尾張屋彦兵衛製) 吉沢氏[印]	(近世)	印刷物(木版) ・1通	585-37
ほうそう軽ク致シ候大ひ法(疱瘡除けのまじない書付)	(近世)	堅切紙・1通	170

薬方相伝(人参養榮湯等に付)	(近世)	横半半/(虫損あり)・1冊(12丁墨)	518-1
覚孝(じの妙薬並びに血止め製法等に付)	(近世)	横折紙・1通	518-2

6. 石坂家 /2. 家政 /15. 和歌・俳諧

(蛸の絵と俳句)	(近世)	縦紙・1点	736
(南澗堂評等秀句摺物) *断簡	(近世)	印刷物(木版)・1枚	771
(俳句会句合せ)	(近世)	印刷物(木版)/(破損甚大)・1通	902
歌中山東物語(転写本) *後欠	(近世)	半/(虫損あり)・1冊(36丁墨)	735
武大師河原厄神宮・同別所村薬師堂両所奉額并南街堂文逃居士・泰斎政甫居士各追福句合 玉川連	(明治カ)	印刷物(木版)・1通	870
(詠草)	(明治カ)	縦切紙・1通	986
和歌名所収覧卷之四 松下誠明		版本・1冊(78丁墨)	857

6. 石坂家 /2. 家政 /16. 教養・蔵書

永寿庭訓往来絵抄解 東都書林・横山町壱丁目出雲寺栄次郎・日本堤通二丁目[欠損]・馬喰町二丁目[欠損]	天保14癸卯春2月発行	版本・1冊(61丁墨)	993
(御暇乞いとして狩衣一いろを送旨の書状の摺物) 虎→十郎殿公	(近世)5月18日	切紙・1通	374-4
(地球万国全図・琉球国諸嶋之図・薩摩国・沓岐国・筑後国・筑前国・肥後国・肥前国・日向国・大隅国・豊前国・豊後国・上野国・信濃国其一・信州其二・飛騨国図)	(近世)	16.5×21.0/(木版印刷)/(虫損あり)・16鋪	190
子もりうた(歌詞の摺物)	(近世)	横切紙・1通	374-2
気の世胤蒔(持統天皇和歌の摺物)	(近世)	横切紙・1通	374-3
孝行和訓(父母への孝行を説いた教訓の摺物)	(近世)	縦紙・1通	374-5
忠誠貫金石孝悌通神明(題字原文)	(近世)	90.0×14.8・1鋪	374-6
日本外史卷二	(近世)	版本・1冊(34丁)	581
小的場之図 * (端裏書)「此小的場之図奉射の之次ニ有清書節一冊ニ可認」	(近世)	23.5×38.5・1点	633
(日本外史卷7~9)	(近世)	版本・1冊(80丁)	994
(日本外史卷18~20)	(近世)	版本・1冊(76丁)	726
(絵の一部) *断簡	(近世)	小切紙・1点	667
龍頭插画 日本外史字類大全下 * (裏表紙上書)「多摩村有山元三郎」 山城河村與一纂	(明治)	版本・1冊(43丁)	614

6. 石坂家 /2. 家政 /16. 教養・蔵書

(英字小説) *前後欠	(明治カ)	刊本(活版)・1冊(588丁)	978
(農村新年・無敵航空母艦の威容・小説等掲載の雑誌) *前後欠	(昭和18年)	刊本(活版)・1冊(32丁)	1012
実語教 石坂ナヲ(筆写)	(明治)	半・1冊(4丁)	985

6. 石坂家 /2. 家政 /17. 書状

(書状、川崎平右衛門養蚕にて当分出兼ねるため悴昌隆から彼の品拝見したき旨承るに付この者へお見せ下さるよう依頼) 鈴木太之助拜→石坂戸一郎様貴下	(明治)44年8月15日	横切継紙/(封筒・名刺とも)・1通	625
(書状、金1円50銭お貸し下されたきに付) さかゑ→ふじのさま	(明治)7月13日	横切継紙・1通	641
(書状、小児1人3月8日死去致し残る小児1人も大病のため心配にて御地へ参上したきところ役向改正の折にて参上できざるに付旨) *前欠	(明治)	横切紙・1通	605
(書状、当選者の送工実費金1円50銭口座へ振込みに付) *下書 東京府南多摩郡多摩村和田674番地横浜市大野町にて石坂満治→キンポー号万年筆製作発売元金錦寶堂本舗御中	(近代)	小切紙/(虫損あり)・1通	696

6. 石坂家 /2. 家政 /18. 名札

南多摩郡和田村貳拾三番地(名札)	(明治)	小切紙・1通	572-4
南多摩郡和田村貳拾三番地 西川奥五郎 文化九年五月(名札)	(明治)	小切紙・1通	572-5
南多摩郡和田村廿三番地 西川億五郎(名札)	(明治)	小切紙・1通	572-6
牛込区若宮町三十五番地 辻知厚(名札)	(近代)	札・1点	927
八王子警察署多摩村乞田巡查駐在所 巡查 川本正臣(名札)	(近代)	札・1点	837

6. 石坂家 /3. 白紙・その他

(白紙)	(明治)	横折紙・3通	845
(白紙2枚一括)	(近代)	切紙・2通	572-12
(名札用白紙札)	(近代)	札・1点	928
(名札用白紙札)	(近代)	札・1点	977
(紙縫)	(近代)	紙縫・1点	859
(謄写版用方眼原紙) アジア原紙株式会社	(近代)	印刷物(活版)・1通	707
(茶封筒)	(近代)	封筒・1点	947

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
(村用掛・戸長関係並びに石坂家関係文書一括)	(近世～明治)	(804-1～60は巻込一括)・1点	804
記(米4斗3升代金8円97匁5厘相済すに付) 伊藤[印「八王子八木宿伊清」]	(明治)10月18日	小切紙・1通	804-1
記(紀州物代金受取りに付) 米屋富蔵[印「武州八王子横山宿米屋」]→上	(明治)10月12日	小切紙・1通	804-2
保証願(南多摩郡八王子八日市宿第537番地平民住谷万吉妻しも東京府湯嶋三国町瀬戸吉兵衛方へ雇いに遣し置くに付) *墨消 右(南多摩郡八王子八日市宿住谷万吉→八日市戸長御中)	明治14年7月22日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-3
(地券5枚高次郎等書上覚)	(明治)	小切紙・1通	804-4
覚(米2俵代金7円90銭相渡すに付) 打こし太郎兵衛(印)	(明治)第3月23日	小切紙・1通	804-5
記(米2俵代金7円61銭9厘仕切りに付) 永瀬[印「武州八王子八日市永瀬」]→上	(明治)3月21日	堅切紙・1通	804-6
(当春期小学試験5月1日より施行に付5月1日・2日両日臨監致すべき旨通知) *写 西多摩郡役所、(奥書)生蘭校小谷田重蔵→戸長・世話役御中	(明治)4月29日	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-7
証(代金26銭5厘受取に付) 福嶋安兵衛(印「八王子南横町福嶋」)→上	(明治)第2月2日	小切紙・1通	804-8
記(米2俵代金9円70銭相渡すに付) 北村岩五郎(印「武州北野岩東」)	(明治)6月2日	堅切紙・1通	804-9
(書状、当郡一ノ宮村にて今度玉川渡船場開設に付協議申したく貴村々中1名御出頭有りたいきに付)東中野犬塚村戸長役場(印「井上」)→和田村戸長石阪戸一郎殿御貴下	(明治)第9月19日	横切紙(赤色罫入り)・1通	804-10
以書付申上候(本校中野村へは生徒不都合にて出勤行き届かず枝校開設願の儀に付) 和田村学校世(話)役・儀員・戸長→学務委員御中	明治13年10月31日	堅切紙・1通	804-11
記(地方税・協議費・学校費等金銭書上に付) *下書	(明治)	横切紙/(白紙とも)・1通	804-12
(12年度地方税・協議費等金銭書上覚)	(明治12年)	横切紙・1通	804-13
(南多摩郡落川村森澤國平儀売薬諸売買鑑札下げ渡しに付達書) 南多摩郡役所[印「神奈川県南多摩郡役所之印」]→石村(南多摩郡落川村)戸長中	(明治)13年9月1日	青色罫紙(11行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-14
南多摩郡明治十三年一月一日調戸籍表(和田村分)	(明治)13年1月1日)	堅切紙・1通	804-15
(山林513円63銭7厘等金銭書上覚)	(明治)	小切紙・1通	804-16
証(学費金1銭9厘来る31日戸長宅にて取立てに付) 柚木秀次郎	(明治)	小切紙・1通	804-17
(書状、貴村婚姻統計表差出しの趣に付控え貸渡し願いたきに付) 大塚村黒田(印「黒田」)→石坂戸長様	(明治)第1月18日	横切紙・1通	804-18
覚(米2俵4貫代金10円55銭相渡すに付) 打こし太郎兵	(明治)第3月16日	小切紙・1通	804-19

7. 和田村公職・石坂家混在文書

衛			
おぼへ(米2俵代金10円35銭相渡すに付) 打こし太郎兵衛(印)	(明治)3月15日	小切紙・1通	804-20
(書状、貴村婚姻統計表差出しに付下書拝借仕りたきに付) 大つか黒田[印「東中野大塚戸長役場」]→和田村石坂戸長様	(明治)第1月30日	横切紙・1通	804-21
(八王子泊り寄合・海音学校寄合等寄合人数書上覚) 飯島富二郎→御役場御中	(明治)辰12月	小切紙・1通	804-22
記(巳1月より6月迄出頭及び衛生委員給料・美濃紙代等取調に付) 衛生委員真藤龍蔵→戸長御中	(明治)(巳)8月19日	横切紙・1通	804-23
(衛生費・一ノ宮村渡船場一条出頭費・祭神費・雨乞費等書上覚)	(明治)	横切継紙(赤色宿紙)・1通	804-24
(手習い)	(明治カ)	縦切紙/(虫損あり)・1通	804-25
(木綿四羅裕・太織無字・霜降り羽織書上覚)	(明治)	小切紙・1通	804-26
質地証(字18号1567田方2歩等5筆に付反別書上)	(明治)	青色罫紙(13行)/(版心「神奈川県管下」)・1通	804-27
(筆生申付辞令) * 雛形 和田村戸長役場→何某	明治14年8月日	小切紙・1通	804-28
(布達番号書上覚)	(明治)	縦紙・1通	804-29
(峯岸治平等年齢取調覚)	(明治)	横折紙・1通	804-30
券状御書換願 * 雛形 神奈川県南多摩郡落川村売渡人何某・買請人何某・戸長何某→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年1月	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-31
(宅地成願・庵絵図面雛形綴)	(明治)	綴/(804-32-1~2は一綴)・1綴	804-32
宅地成願 * 雛形 南多摩郡何村第何番地何ノ誰印・四隣地主何ノ誰印・同印・戸長印→県令宛	(明治)	縦紙・1通	804-32-1
庵絵図面 * 雛形 武蔵国多一何村何ノ誰印・四隣地主誰印・戸長一印	(明治)	縦紙・1通	804-32-2
記(落合村久兵衛無尽掛金に付)	(明治)	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-33
御届書(私伴飯島良作儀自宅へ乱入いたし両親に手向かいなど致すに付繩にて手足不自由に致し戸長役場へ申し出るに付) * 下書 右(南多摩郡和田村20番地)飯島音五郎・親類飯島富次郎・戸長石坂戸一郎	明治13年9月7日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-34
(地価金・人名書上覚) * (端書朱書)「扣 飯島江書拔候扣 明治十三年十月十二日」	(明治13年)10月12日	青色罫紙(10行)/(版心「神奈川県南多摩郡」)・1通	804-35
(本校所有金に付協議仕りたく生蘭校舎へ出向かれたき旨回達) * (端書朱書)「学校要用」大塚村世ハ役当番林久次郎(印)→小谷田重蔵殿・井上弥三右衛門殿・黒田久左衛門殿(印「黒田」)・飯島富次郎殿・石坂戸一郎殿各位	(明治)13年7月28日	横切継紙・1通	804-36

7. 和田村公職・石坂家混在文書

口演(堰入費計算仕りたきに付) 真音拝顔→戸長殿	(明治)6月6日	横切紙/(虫損あり)・1通	804-37
(書状、明日郡役所にて半罫紙5帖買入れ下さるよう に付) 百草村臼井庄蔵[印「百草村」]→石坂様	(明治)第3月2日	小切紙・1通	804-38
(明治13年度半年分官木払下げ代価金1円50銭上納 証) *墨消 南多摩郡和田村峯岸治平代理戸長石坂戸一郎	明治13年11月15日	小切紙・1通	804-39
地所売渡之証(落川村字18号第1283番畑1反12歩を金 75円にて売渡しに付) *下書 南多摩郡落川村売渡人 有山綱吉・証人有山順之	明治年月日	赤色罫紙/(版 心「官許第二 類証書文紙」)/ (虫損あり)・1 通	804-40
記(米2俵代金10円50銭相渡すに付) [印「武州八王子八 日市永瀬」]	(明治)3月23日	堅切紙・1通	804-41
記(米2俵代金9円70銭仕切り相渡すに付) 清水屋新八 [印「武州八王子八日市清水屋」]→佐衛門様	(明治)6月8日	小切紙・1通	804-42
記(米2俵代金10円30銭相渡すに付) 永瀬[印「武州八王 子八日市永瀬」]→佐右衛門殿	(明治)第3月20日	堅切紙・1通	804-43
種痘人員取調書(南多摩郡和田村4番地高橋常吉長男 高橋忠右衛門等に付)	(明治)12年カ)	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 冊<2丁墨>	804-44
御届書(村方伊野国五郎徴兵検査に戸長付添い検査 致すべきところ病気にて代理として筆生青木弥平 附添うに付) *下書 右(神奈川県南多摩郡和田村)戸長 石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治13年4月27日	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 通	804-45
明治十二年七月より十二月迄郡御役所江出頭取調書 (出頭度数に付) 右(南多摩郡和田村)戸長石坂戸一郎 (印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年1月23日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県南多摩郡」)/ (虫損あり)・1 通	804-46
記(2月より6月迄人員313人分月給37銭5厘相渡すに 付) 和田村戸長役場[印]→三澤村学務委員御中	明治13年6月30日	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1 通	804-47
新規農車御検印願 *雛形 南多摩郡何村所有主誰印・戸長 誰印→郡長宛	明治13年3月	堅紙/(虫損あ り)・1通	804-48
納目録(地券証印税上納に付) *雛形 南多摩郡何村何 某印→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/ (虫 損あり)・1通	804-49
(和田村高蔵院住職石坂賢逞履歴書) 神奈川県下南多 摩郡和田村廿四番地平民石坂賢逞(印)	(明治)	堅紙/(虫損あ り)・1通	804-50
(和田村高蔵院住職石坂賢逞履歴書) *下書 神奈川県 下南多摩郡和田村廿四番地居住平民石坂賢逞(印墨消)	(明治)	堅紙/(虫損あ り)・1通	804-51
捨品御届(南多摩郡和田村峰岸治平養生糸製造印1顆 を荻野村から八王子駅への道筋にて取り落としに 付) 右(南多摩郡和田村)峰岸治平(印)・戸長石坂戸一郎 (印)→南多摩郡長佐藤俊正殿	明治13年2月13日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川 県管下」)/ (貼 紙あり)・1通	804-52
宅地成御届 *雛形 南多摩郡何村何ノ誰・戸長県令宛	(明治)	堅紙/(虫損あ り)・1通	804-53
(石坂賢逞等田畑反別・地価金書上)	(明治)	青色罫紙(13行) ・1冊<2丁墨>	804-54
(十二神社・愛宕神社受持取極書・財産予約書等級)	(明治)	綴/(804-55-1 ~3は一綴)・1 綴	804-55

7. 和田村公職・石坂家混在文書

村社及無格社祠堂受持取極書(南多摩郡和田村村社十二神社・無格社愛宕神社受持南多摩郡一ノ宮村郷社小野神社祠掌新田苗維御届に付) * 雛形/(端書)「式通」 右(南多摩郡和田村)氏子惣代何ノ誰惣連・事務祠掌何ノ誰→神奈川県宛	(明治)	青色罫紙(13行)/ (虫損あり)・1通	804-55-1
村社・寺院収入財産予約書御届(南多摩郡和田村村社十二神社並びに無格社愛宕神社収入に付) * 雛形/(端書)「社式通・寺式通」 右(南多摩郡和田村)檀家惣代人・氏子惣代人伊野代次郎・峰岸次平・飯島富次郎・真藤龍蔵・南多摩郡一ノ宮村郷社小野神社祠掌兼帯新田苗維・南多摩郡三澤村村社何神社祠掌何ノ誰・南多摩郡百草村八幡神社々祠掌袖木民助・戸長何ノ誰→神奈川県宛	(明治)	青色罫紙(13行) ・1通	804-55-2
南多摩郡和田村神社神官簿(村社字17号十二神社・無格社愛宕神社受持南多摩郡一ノ宮村郷社小野神社祠掌新田苗維に付) * 下書	(明治)	罫紙・1通	804-55-3
(地租改正取調書上) * 断簡 副戸長大澤嘉重(印墨消)・戸長鈴木良孝(印墨消)・地租改正取調掛総代人神藏正彰→神奈川県中嶋信行殿	(明治)	罫紙・1通	804-56
(封筒一括)	明治13年	(804-57-1~2は折込一括)・1点	804-57
(封筒) 南多摩郡役所[印「庶務掛」]→和田村戸長役場	明治13年5月6日	封筒・1点	804-57-1
(封筒) 南多摩郡役所[印「租税掛」]→和田村戸長役場	明治13年11月25日	封筒・1点	804-57-2
(帯封) 和田村	(明治)	帯封・1点	804-58
(書画同楽会案内) 会主八王子八日市關山竹圃九拜[印「八瀬川」]	(明治)5月22日	印刷物(木版)・1通	804-59
(御神籤)	(明治カ)	堅切紙(木版印刷)・4枚	804-60
(村用掛・石坂家関係文書一括)	(明治)	(732-1~12は巻込一括)・1点	732
南多摩郡和田村々費明治十一年十二月ヨリ十二年三月マデ四ヶ月分子算取調書 * 下書 旧村用掛石坂戸一郎→神奈川県令野村靖殿	明治12年2月27日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下」)/(虫損甚大)・1冊(2丁墨)	732-1
南多摩郡和田村々費明治十一年十二月ヨリ十二年三月マデ四ヶ月分子算取調書 旧村用掛石坂戸一郎(印)→神奈川県令野村靖殿	明治12年2月27日	青色罫紙(13行)/ (版心「神奈川県管下」)/(虫損あり)・1冊(2丁墨)	732-2
戸籍届洩願(無籍の山田伊之助儀東京府神田に元籍あるにより東京府人別へ加籍下されたきに付) * 下書	(明治)	青色罫紙(13行)・1通	732-3
高蔵院祠堂守護相統講掛金濟崩証書 * 下書 府下南多摩郡多摩村和田高蔵院住職会主石坂賢選・世話人惣代石坂戸一郎→府下南多摩郡多摩村乞田吉祥院元住職深野覚意死亡ニ付代理野村十三殿	明治36年9月16日	罫紙・1通	732-4
高蔵院守護詞堂相統講落札金受取証 * 下書 南多摩郡多摩村乞田吉祥院元住職深野覚意死亡ニ付代理野村十三→同郡多摩村和田会主高蔵院住職石坂賢選殿・世話人中	明治36年9月16日	罫紙・1通	732-5
(包紙) * (包紙上書)「上 虫御加持料 一金式拾五銭 小兒さた女当卯ノ式才 和田村石坂戸一郎」	(明治)	包紙・1点	732-6

7. 和田村公職・石坂家混在文書

(字新堂橋普請杭梁用材書上)	(明治)	横折紙・1通	732-7
(南多摩郡連光寺村富澤政恕信敏・和田村峰岸治平名前書上)	(明治)	小切紙・1通	732-8
(和田村平民峰岸次平名前書上)	(明治)	豎切紙・1通	732-9
(のし紙) 落合村高村直次郎	(明治)	小切紙・1通	732-10
口演(御相談のため今昼後より小子宅まで御出頭願いたきに付)*下書	(明治)	横切紙(灰色宿紙)・1通	732-11
(和歌詠草)	(明治)	横切紙(灰色宿紙)・1通	732-12

史料目録 第98集

武蔵国多摩郡和田村石坂家文書目録

印刷発行 平成26年3月31日

発行者 人間文化研究機構 国文学研究資料館

編集 調査収集事業部

〒190-0014

東京都立川市緑町10-3

電話番号 050-5533-2900 (代)

印刷 三鈴印刷株式会社

©人間文化研究機構 禁無断複写

(本目録は国文学研究資料館史料館の『史料館所蔵史料目録』(第78集まで発行)を継続しています。)

(本文用紙は中性紙を使用しています。)

978-4-87592-169-1